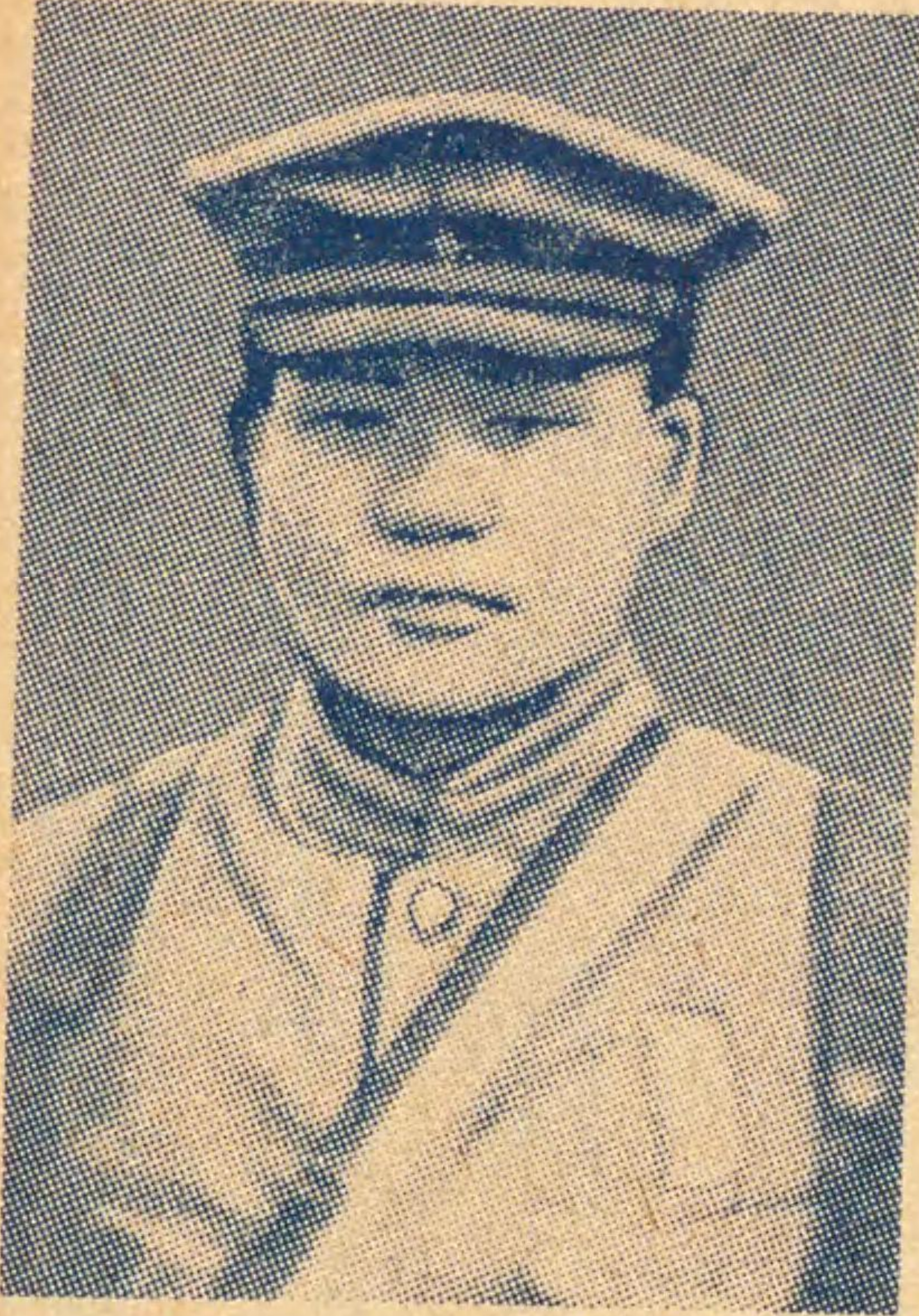


ガ島米飛行場に決死潜入 中澤挺進隊五勇士の勳功

撃ちて止まむの決意に燃えて血で血を洗つたガダルカナル島に神の如きわが五人の挺進隊の死闘があつた、友軍本隊の苦境を打開せんと僅か五名が敢然敵のルンガ飛行場に潜入し飛行機、探照燈や、ガソリン・タンクを爆破して悠々全員生還した工兵挺進隊の行爲こそは日本武士道の華としてわれらに感動せしめずには措かないのである。

『岸隊、中澤少尉以下五名はルンガ河西方に在る敵飛行場の航空施設を奇襲破壊すべし』、『齋藤隊、寺澤少尉以下五名はトラ高地の砲兵陣地を奇襲破壊すべし』。昭和十七年十二月一日、この命を受けた兩少尉は男兒の本懐、帝國



軍人最上の名譽と感激の涙にひたつた。思へばわが軍がガダルカナル島上陸以來米國はここに全主力を注ぎ、ありあまる機械力を總動員してわれに向つた、わが將兵は晝なほ暗きジャングル地帯で、瘴癘の地を征し、糧食缺乏を克服し、あらゆる困苦と戦ひつゝ、攻撃に續く攻撃、前進また前進、米撃滅せすんば止まずと、力戦奮闘した。

一部は海岸地帯を除いては全部山頂であつた、雨は降りしきる、豫定の目標である草原地帯を目前にして大木の根元にうづくまり、一晩中雨に叩かれ、眠ることも起きることもつかずウツラウツラしてゐるうちに夜が明けた、未明になつて雨は小降りになり、陽が射すころはスツカリ霧れ上つて、空は清々しいほど青みを含んでゐた、隊は四方八方に氣を配り、目と耳を働かせながらジャングルに沿ひ草原を北へ北へと進んだ。

十二月十二日、いよいよ今夜決行だ、十六時萬端の用意をととのへた五名は宮城を遙拜し、水筒の水を飲みあつた、イザといふ時にはお互に笑つて死なうと固く誓ひ合つた。廿時、月は落ちて四圍はやゝ薄暗くなつた。中澤少尉は例によつて悠々と懐中電燈を灯しながら部下の一人々々を見廻り、爆薬罐の結び方など一々注意した、彼はすでに敵を呑んでかかつてゐる、頭には任務以外何ものもないのだ、最後に自分の持場であるガソリン・タンクに來り、梯子をかけて爆薬をくくりつけた、いふにいはぬ感激がヒタヒタと全身に押寄せて、ワクワクし出した「部隊長殿、中澤少尉以下五名、只今決行致します」はるかに部隊長に報告し用意、點火の合圖をした、廿三時六分である。

全部點火したが、どうしたことか筒井兵長の探照燈はなかなか點火しない、少尉は筒井兵長

しかしガ島は敵の航空勢力下にある、暴虐極まる敵は同島にある航空基地を利用し、われの彈藥糧秣の輸送を妨げるとともに、ジャングル内を進撃するわが軍に晝夜を分たぬ猛烈なる盲弾を浴びせかけ、海上からは戦艦、巡洋艦、驅逐艦によつてジャングル目がけて艦砲射撃を續行した、前面敵の砲壘からは間斷なく砲弾を叩き込み、ジャングル内は砲煙彈雨の有様であつたが、わが軍は一歩も退かず、壕の中からジツと睨んでゐた。

「一日も早く米軍を叩き潰せ」、「敵の飛行機をやつつけろ」、「大砲を片つ端から爆破してしまへ」、全軍將兵は齒を食ひしぼり、拳を握つてゐる時に兩少尉は

と協力して漸く點火し、附近の凹地に身を伏せ爆破の確認をすることにした、シューシューといふ導火線の燃える異様な音で夢破られた敵兵は各幕舎から飛び出して來た「筒井、暴れるのだ、暴れるのだ」少尉は軍刀の柄を握り、兵長は手榴弾をつかんでジツと飛行場の方を睨んだ轟然たる音響とともに先づ飛行機二機は木ツ葉微塵に吹ツ飛び、續いて兩ガソリン・タンクが一大音響とともに黒煙濛々と噴き出し、紅蓮の火柱が中天高く舞ひ上つた、敵兵達は頭をかかへて林の中へもぐり込み、折角意氣込んでゐた少尉達の期待がすつかりはづれた、最後に探照燈がこれまた大音響とともに爆破した、「萬歲ッ」少尉も伍長も思はず立ち上り兩手を舉げて萬歳を三唱した、任務を完全に達成した少尉の兩頬は火焰に照らされながら雨に濡れた時のやうに光つてゐた。

中澤挺進隊は歸路もまた相當に苦勞し、或は係蹄地雷に引つかゝり、或る時はジャングル内に迷ひ込み、十五日の十六時卅分全員無事出發點であつた稻垣部隊へたどりついた、これ天佑でなくて何であらう、天佑とはあらゆる難念を没却し生死を顧みず誠心誠意自己の任務に邁進する時初めて得られるものである、わが挺進隊の如きは盡忠報國の精神以外に何ものもなく、寧ろ神に近い心境をもつて敵中深く突入し、その重大任務を達したのである、殊に中澤少尉に

この命令を受けたのである、至難かつ重大なる任務であるとともに痛快の上もない仕事だ、この任務遂行によつて敵の心膽を寒からしめ、敵の攻撃力を破碎し味方の作戦を有利に導き、兵隊達の溜飲を下げることになるのである。中澤少尉はかねて偵察しある第一躍進地である草原を目的に、ジャングル地帯へ飛び込み、雨に叩かれながら磁石を頼りに、枝を拂ひ、蔓を切つて進んだ、この島の草原地帯は、山岳はもろろん小丘でも頂上は草原で、麓や谷間は殆ど人跡未到のジャングル地帯である、草原地帯は



至つては用意周到、常に綿密なる計畫の下に行動し、しかもその實行にあたりてはよく部下を掌握し豪膽無比、機を見ること敏であつた、中にも爆破決行の際四回にわたつて單身飛行場へ突入、物件を認めるあたり古武士の風格がある眞に日本軍人の神髓を發揮したものである、この挺身隊の行動によつて敵の心膽を寒からしめるとともに敵の攻勢は消極的となり、わがその後の作戦を有利に展開せしめたのである、一意君恩に報ひ米撃滅の信念に燃え一ツの火の玉となつて飛び込んだ壯烈無比なる行動は、長く青史に残り、後世を指導教化することや必せりである、中澤挺進隊こそ、日本武士道の華であり世界に誇り得るわが軍人精神の權化であらう。

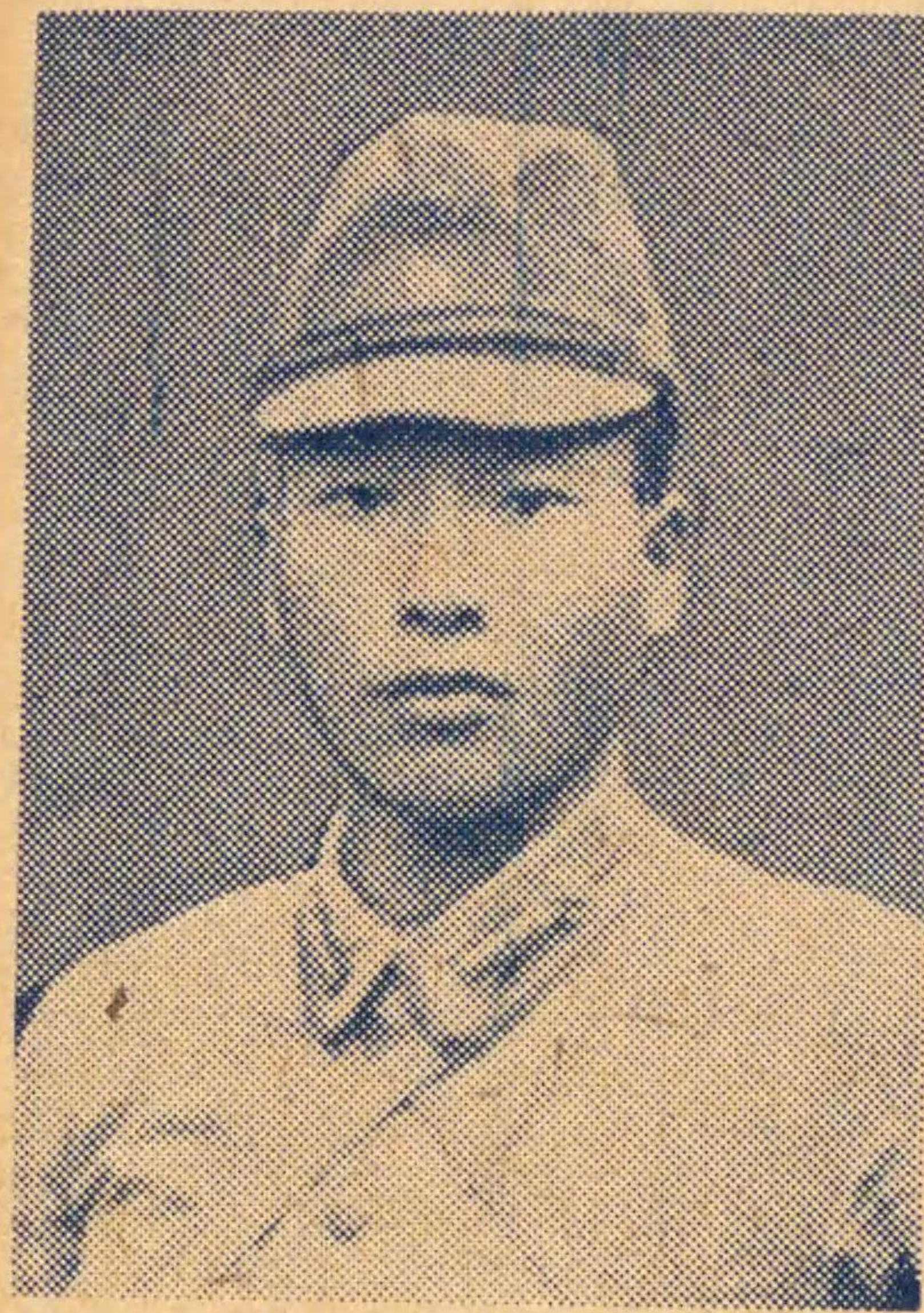
中澤挺身隊五勇士

- 隊長 陸軍少尉 中澤 靜岡縣引佐郡三ヶ日町
- 伍長 湯淺 義行 愛知縣丹羽郡陽村
- 兵長 筒井 金市 愛知縣幡豆郡寺津町
- 兵長 村上 政明 愛知縣碧海郡六ツ美村
- 上等兵 高木 清隆 愛知縣丹羽郡樂田村

豪勇寺澤挺進隊 五勇士トラ重砲陣地爆破

南太平洋に挺進するわが精兵の鬼神をも哭か
しめる活躍についてはしばしば銃後に傳へられ
一億國民を感奮せしめてゐるが、四月廿四日同
方面にある森川賢司陸軍報道班員より寺澤挺進
隊の敵トラ重砲陣地爆破の壯烈な戦闘模様傳
へられて来た、寺澤挺進隊は前項の中澤挺進隊
と呼應して壯途につき相前後して任務を完了し
たものである。

『士官らの行動によつて延いては南太平洋全
米軍の心膽を寒からしむるのである……』と兵
團長閣下から激勵され、なほその上御酒、煙草

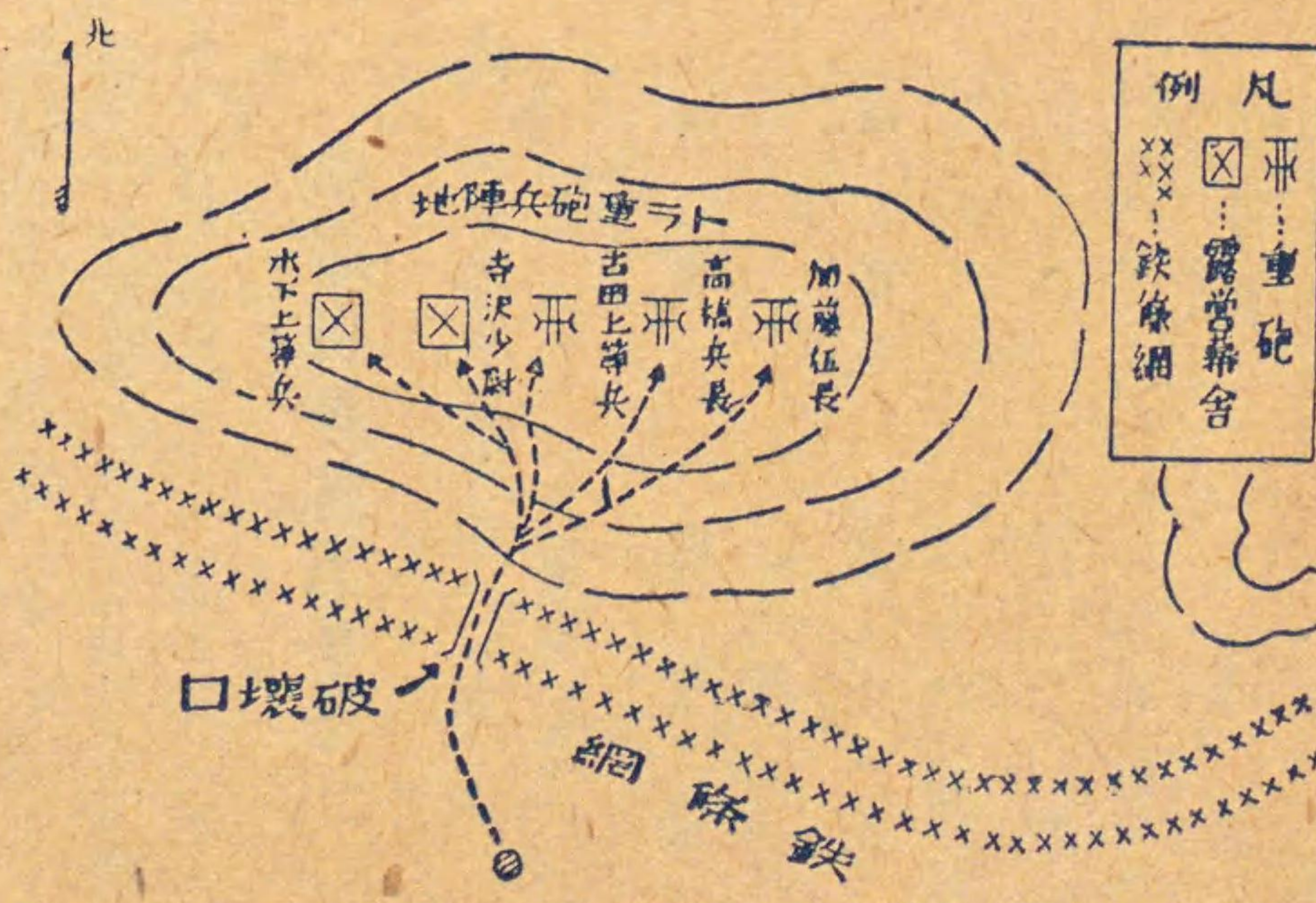


寺澤少尉

明くれば十二日、雨は止んで近來にない
上天氣だ、五人は爆弾、導火線、マツチ等
を乾かした(日中は濡れた軍服でも乾かし
ながらユツクリ休まう)風に叩かれ、雨に
なぐられ、殆ど不眠不休の疲れた身體は太
陽を浴びて横になるとすぐ高射にかはつ
た。

少尉はその場を離れて草原へ出で敵陣を

を戴き、感謝と感激の涙にむせんだ寺澤少尉は
軍人として最上の死場所を與へられたことを神
に對して感謝した。
『寺澤少尉殿』……隊長の當番兵が迎へに來
た、隊長室にはすでに携帶品は準備され齋藤大
尉自ら何かと世話を焼いてゐた、挺進隊五人を
中心に會食が始まつた、兵隊達の誠心込めた
ガ島料理である、隊全員が擧つて五人の成功を
祈るため水のやうなお粥をすすつて自分たちに
のみ定量の食を與へてゐる。涙ぐましい戦友愛
のためにも是が非でも成功を期さなければなら
ない。



寺澤挺進隊トラ重砲陣地爆破略圖

睨んで想を練つた、燈臺下暗しといふか敵の歩
哨が眞上にをりながら氣づかない、十六時四邊
に夕暗がせまり陣地は夕陽を浴びて赤く映えて
ゐる。
『命令を達する』少尉は低いが力強い聲で叫
んだ、四人の顔にサツと緊張の色が流れる『加
藤伍長は向つて右の砲を、高橋兵長は中央の砲
を、古田上等兵は左の砲を、水卜上等兵は左端
の幕舎を爆破すべし、自分は中央幕舎を爆破す
る、行動は總て綿密にそして大膽にやれ、點火

やがて大木の下から出發して最初に休憩した
草原地へ来た時右敵の陣地から思ひ出したや
うに猛烈な銃砲火を浴びせて来ただがそれは暗
夜の鐵砲で見當違ひの方向に射つてゐた。(ま
づよかつた)とホツと安堵に似た吐息を洩らし
た時遙か西飛行場方面で大音響が續けざまに響
いて来た「あッ、中澤もやつたらしいぞ」「中
澤挺進隊萬歳ッ」五人はわが事のやうに喜んで
萬歳を叫んだ、歸りのジャングルは往きに遅々
として進んだせるか、目標その他に間違ひなく
敵の斥候とも遭遇せず十四日五時第一展望點へ
到着した、そして稲垣部隊へ着いたのはその日
の九時であつた。

寺澤挺進隊五勇士

- 隊長 陸軍少尉 寺澤 孔 一
- 伍長 加藤 京 一
- 兵長 高橋 三 郎
- 上等兵 古田 正 也
- 上等兵 岐阜縣本巢郡土貴野村早野
- 木下 正 光
- 愛知縣八名郡石巻村大字三輪

の合圖は口笛をもつてする、集會場所はこの大
木の下、完全點火し終らば速かにこの地點に集
合すべし、終り。

一同は宮城を遙拜し水筒の水を飲み合つた、
五人は不必要な装具を一切大木の根元にまとめ
身輕ないでたちで出發した、十七時三十分――
少尉はかねて偵察して置いた地點を指示した上
四人は草の中に匍匐して鐵條網に近づいた、仰
向きに寝轉んでは鐵條網で鐵線を切断し匍匐し
ては爆藥や手榴彈を取つて五十メートル位の障
碍地帯にやや廣い道をつけた。

四邊は暗く星の瞬きが激しい、幕舎からは陽
氣なレコードのメロデーが流れ米兵どもの笑
ひさんざめく聲さへ聞えて来た(奴ら浮かれて
ゐる、奴らの寝靜まるのを待たねばならぬ)五
人はやもりのやうに地上へへばりついて待機し
た、長い時間だ、誰の心もジリジリしてゐる、
と遙かに爆音が上空に響き渡つた、照空燈の光
芒は上空を掻き廻してゐる「友軍機だ」加藤伍
長がつぶやくと「お！さうださうだ、友軍機が
二機だ、悠々と飛んでゐる」と、古田上等兵は
答へた。

大空に爆音一杯をとどろかした友軍機は光芒
の中を悠々と飛廻つて獲物をねらつてゐる、敵

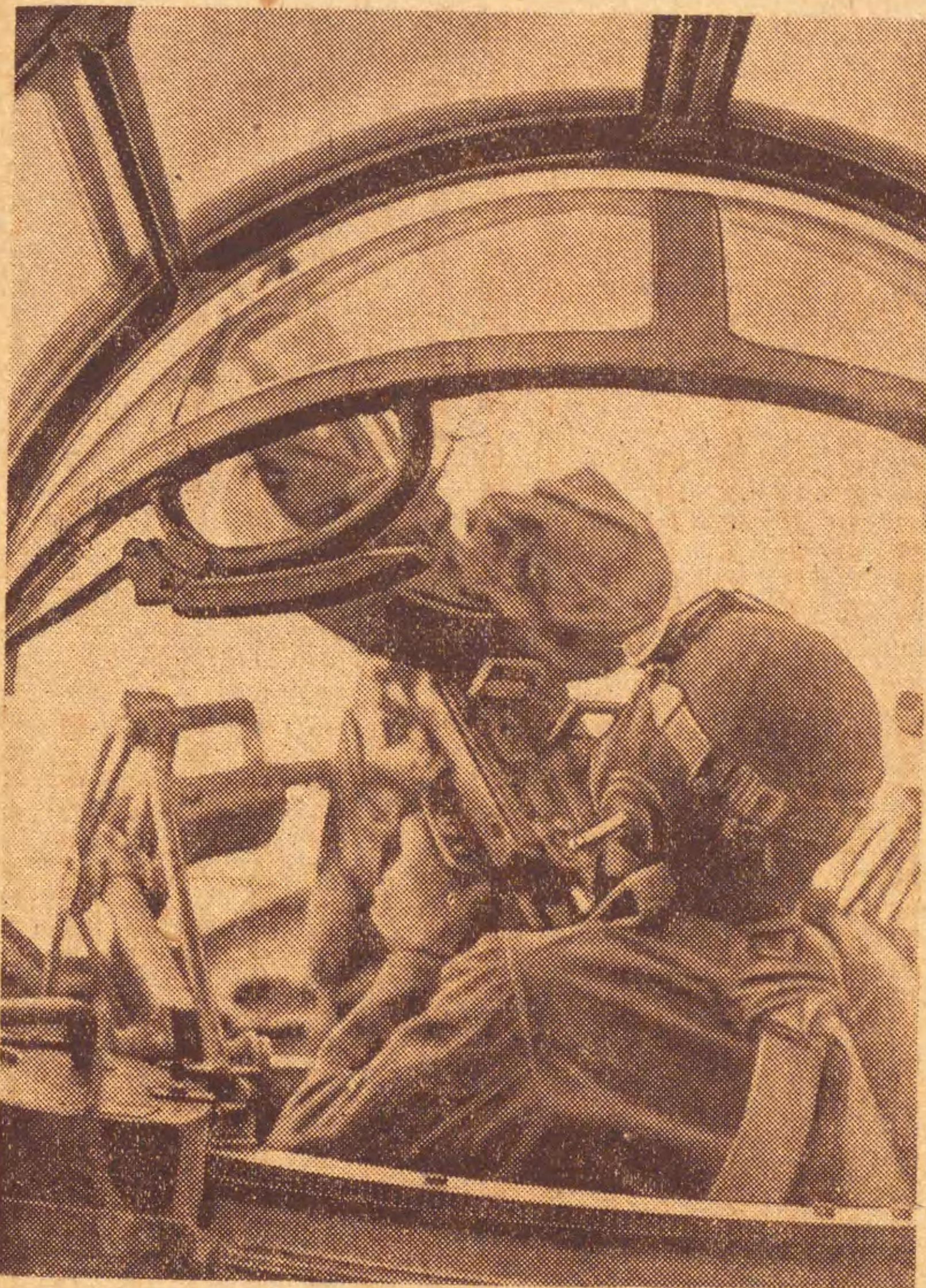
の高射砲陣地から一齊に火を吐いた「次の鐵條
網を今の中に破壊せよ」少尉の命により四人は
直ちに次の鐵條網の破壊に取かつた、完全に
切断し終つた、敵の歩哨の姿が見えない「今の
中だッ」五人は雜草の中をそれぞれ目的物に向
つて進んだ、天佑か敵兵の姿もなく陣地は眠つ
たやうに靜かだ「幕舎をやるに爆藥は勿體ない
黄色火藥と手榴彈で澤山だ」少尉は途中まで一
緒に來た木下上等兵にささやいた「隊長殿、さ
うします」五つの黒い影が、敵陣地へ現はれた
砲の掩蓋に幕舎の近くにやがて口笛が高く響く
と五つの黒い影は脱兎の如く草原へもぐり込ん
だ、ダアン、ダアン、ダアン、大音響とともに
濛々たる土煙が、敵の陣地を包み、幕舎のあた
りからはメラメラと赤い炎が地上をのた打つて
ゐる、鐵條網の個所に打伏して、爆破を確認し
てゐた少尉は満足さうな笑みを洩らして「やつ
た、やつた」少尉は土砂を頭から浴びて立上つ
た、何の涙か止め度もなく頬を流れる、時計は
二十時ちよつと前であつた、大木の下には四人
の部下が待つてゐた「隊長殿、やりました、や
りました」彼等もみんな泣いてゐる「有難う、
有難う」少尉は一人々々の手を固く握り締め
た。

敵の量的優勢恐れず

安田航空總監決意披瀝

土肥原將軍の後を襲つてわが陸軍航空技術畑出身最初の航空總監兼航空本部長として颯爽と登場した安田武雄中將は五月七日總監應接室で陸軍記者團と初會見席上いかに敵が優秀な飛行機を多量に生産しようとも決して恐るるに足らず、われに「自派必勝」の信念ありと敵米英に辛辣な一矢を放ち、さらに軍務局長の言明せる米本十大空襲も米國的架空の論ではないと左の

ごとく力強く決意を披瀝した。
 ▽……私の立場は熱慮斷行ではなく果敢斷行だ、米が盛んに年産機幾萬臺とか、兵員を幾百萬養成するとか宣傳してゐるが彼等にはそんなことをいふより手がなからいつてゐるだけで、これは問題ではない、從來でも彼等は是大な數字をかざしてをり事實優勢であつたが、いままでの戦績が示してゐるやうにいつもわれ



人機一體の威力發揮

われは戦局の主導位置を占めてゐる、敵は消耗戦を唯一の頼みとしてゐるがこれとて反對の現象を呈してゐる。
 ▽……しかし最近の情報によると米の飛行機生産高は本年一月月産五千機、うち六五%が戦闘機、二月は五千五百機、うち四千四百機が戦闘機、三月は月産六千二百機（戦闘機數未詳）また重機はテキサス州のニルバソ工場（自動車工場）では本年末に月産五百機に達すと稱してゐるが、いかに増産したところで敵だけでは競争には勝てぬ、航空戦の威力は人機一體、空地一體の優秀な名刀は名刀だけでは役に立たぬ、問題はこれを如何に活用するに在り、その人間の訓練と精神力こそ重大である、過般のポット・ダーウィンの空戦において英が呼號してゐた最新鋭機が何等なすなく敗戦を喫したことはこれを雄辯に語つてゐる、この人機一體の綜合威力を顧みず、機の性能とか、數とか一つを取上げて騒ぐのは宣傳であつて恐るるに足らず、米は近く二千五百馬力の發動機を作ると宣傳してゐるが、いまさらこんなことをいふのは笑止千萬な話だ、われにはそれ以上のものがすである。
 ▽……今回陸軍諸學校の志願年齢が一年短縮され若人の大空への門戸が開放されたことはまことに時宜に適した處置だ、模範機などの國民鍊成の時ではなく、現在直ちに軍事活動の時だ、問題は人間だ、いかに人間を作るかにある、ここにわれわれの重大な責任がある、最近の青少年達の航空への熱情の一例をあげれば某中學の二年生で成績も身も優秀な生徒が學校を中退して少年飛行兵になりたいと両親に頼んだところ、両親は中學四年から士官學校に入學して將校となれ、お前ならば入れる、何も中學を中退してまで下士官の少年兵になる必要はないと注意したが、この少年は、少年兵からたきあげて直接御奉公がしたいのだと両親の出世主義に應酬、遂に少年飛行兵になつたのだとかくのごとく、青少年達の盡忠奉公の熱意はいま燃えてゐる、頼もしい限りだ、この精神をもつて米英を粉砕するのだ、われわれの作る槍や刀は短くともこれを補ふに名人の腕と闘魂をもつて米英を粉砕する、いま着々その準備は成りつつあり、佐藤軍務局長が言明した米本十大空襲も決して根據のないことではないのだ。

敵のトーチカに馬乗り

一名も残さず敵兵を壊滅

わが決死三勇士の武勳談

猛威を振つた敵トーチカを僅かに三名の勇士で壊滅させた武勳談——ガダルカナル島作戦の去る一月陶村部隊附新村辰雄兵長（名古屋市中區笠取町）重野義夫一等兵（名古屋市中區旅籠町）鹽野淺吉一等兵（大阪府中河内郡柏原町）の三名は當時敵兵力が次第に増加され小癩にも同部隊の兵力を寡小と侮つて前進し、部隊を距ること僅かに卅メートルの前方に陣地を構築して約一ヶ月間對峙、敵はわが部隊から射撃する死角を利用して堅固なトーチカを築き盛んに機銃弾を浴びせてきたため部隊は著しく行動の不便を感じ、加ふるに犠牲者相次いだため遂に決死隊を募つて、これを壊滅することになつたが前記三勇士は挺身これを壊滅すべく志願、各自手榴弾を携帯して、同夜自射ちに火を噴く同トーチカの機銃弾の中を匍匐して前進、漸くトーチカ前十五メートルまで近付き、まづ新村兵長はトーチカ目掛けて投擲し敵の驚愕する



銃後女性の弓道練習

際と同トーチカの上に馬乗りとなつて銃眼から残る一弾を投げ込んでトーチカ内の敵兵を血祭にあげ、その瞬間重野一等兵はトーチカ後方で逃走せんとする數十名の敵兵の中に二弾を投入さらに鹽野一等兵は残つた數名がさらに逃走する真中へ二弾を投入して遂に一名も残さず敵兵を壊滅するとともに同トーチカを沈黙させ自後部隊の作戦を有利ならしめた。

敵中へ突入廿一名薙倒し 病む戦友を背に密林行く六日間

燦として南海に輝くガダルカナル島作戦の武勳史を飾るものの中に既教育兵に劣らぬ補充兵部隊の赫々たる奮戦があることを忘れてはならない、その戦闘精神の旺盛なること、さらに責

任觀念の強固なることなどまさに感激の涙なしでは聞かれぬものがある。
〔その一〕 ○○部隊尾島兵長は一月〇〇日わが幾多の將兵が尊い鮮血を流して奮戦した勇台



濟閩檢省軍陸 士勇軍皇く征を林密の方南

の第一線陣地の守備を隊長以下戦友とともに命ぜられ物凄じばかりの密林中に陣地を構築、前方の敵に猛射を浴びせてゐた時、敵の新部隊約五百名がわが陣地と陣地の中を縫つて背後から迫り一部は同兵長の陣地が手薄と見て小艇にもその距離十五メートルの前方まで迫つて来た、この時兵長は敵が射撃してくる自動小銃弾の中を敢然と飛び出し、まづ敵を指揮してゐた下士官の咽喉を見事に銃剣で突刺し、さらに群がる敵中に飛込んで忽ち數名を刺したところ敵は阿修羅の如く奮闘する同兵長の物凄じ勢ひに浮足立つて密林中を逃走したが刺殺した敵の數は實に廿一名にもおよんだ、その後同兵長の奮戦で○隊をして有利に作戦を展開させたのである。
〔その二〕 ○○部隊附青島二等兵は部隊が去る二月〇日ガ島内の○○から○○に集結すべく任務を帯びた際、戦友の一名が歩行困難の病氣となり、到底單身では起ち上れぬため○隊長から特に同戦友の看護方を命ぜられたので六日間を要する集結地點まで連日交代を依頼せず單身看護しつつ病む戦友を背負つては道なき密林地帯を目的地に進んで行つたが、今夕はいよいよ目的地に到着するといふ朝、いつになく重體の戦友は同二等兵の戦友愛に涙を流して感謝してゐたが、敵弾雨飛の中を漸く突破して目的地に到着「戦友よ集結地に來たぞ」と背負つてゐる帯皮を取つて降して見れば悲しや戦友はすでに息絶えて死んでゐたのである。
隊長の命令にも拘らず戦友を救ふことが出来なかつたと屍と化した戦友の靈に詫び自ら戦友の墓穴を掘つて弔ひ自後同戦友の遺骨と共に奮戦隊員一同を感泣させたのであつた。

敵の迷夢を完碎

北支軍報道部長談

軍は四月廿日を期し南部太行山脈山西、河南省境の蔣系第廿四集團軍八萬二千に對し行動を起し僅かに旬日にしてこれが主力を壊滅し新編第五軍長孫殿英をはじめ幹部多數の投降あるは俘虜を得、その戦力を徹底的に破砕せり、同作戰參加部隊は戦塵を洗ふ違もなく新鋭部隊と協力再び鋒を轉じて該地區北方の南部太行山脈中共指揮中樞部に對し鐵槌を下すべく五月六日

早曉より包圍圈を壓縮し目下攻撃續行中であるが、一方また別にこれら作戰と並行して四月中旬冀西地區共産軍に對し一大殲滅作戰を展開し、遊撃根據地における諸施設を覆滅しつつあり。
以上四月中旬より繼續中の峻険なる南北太行山脈中における一聯の三作戰についてみるに蔣系第廿四集團軍に對する作戰は同軍が華北における唯一の蔣系軍であり重慶側がしばしばその眇たる地域に蟻踞する國軍をもつて華北奪回の反攻據點なりと誇稱宣傳し同地に余端を保つことをもつて全華北を控制するかのごとく無智愚昧なる軍民を欺瞞したつたのである、しかるに今次作戰において一度わが猛攻に遭ふや周章狼狽なすところを知らず一途に逃避を事とし戦意の低下殊に著しく各所において皇軍の好餌となり隨時壊滅を見たものである、特に高級將校多數を含め俘虜投降者の數は遺棄死體の二倍の約一萬にも達しある事實は戦意の喪失とかねての呼號宣傳の矛盾とを如實に暴露したものとといふべきであらう、殊に本作戰において興味ある事實は同地區周囲および關係諸將領は徒らに自己保身にのみ汲々として第廿四集團軍の慘状を目前に見ながら何らの救援または策應などの行動に出ることなくわれは敵に側背を暴露し雄渾なを包圍作戰を敢行しありしに拘らず拱手傍觀、敵陣驚駭として聲なき状態なりしはむしろ諷刺に苦しむところである、かかる状況下に



閩濟檢省軍陸 隊部銳精がわの陸上前敵てし目を火猛

あつてわが猛攻を蒙り戦場に屍を暴せる醜態動搖下將兵を思ふ時一擲擲憫の情また禁じ得ざるものである、さらにまたここに注目すべきは中共産軍の動向である、すなはち從來中共は民國統一戦線を基調として表面三民主義信奉を唱へつつ蔣共統一戦線を宣傳し來つたが、本作戰においてはこれまた何らの策應行動の舉に出でず、本作戰の押収文獻および俘虜の言によれば却つて第廿四集團軍の困難に乗じ漁夫の利を占めんとして該軍幹部の抱き込み工作を企圖せる事實並びに第廿四集團軍は戦前周邊共産軍に對する討伐計畫を着々準備中なりし事實などの判明せるに徴するも畢竟蔣共兩者の關係は中央部における妥協苟合的努力以外何も拘らず本質的に氷炭相容れざる利己的相闘性以外何もものないことを立証してあきであるのであらう。
次に六日より作戰の開始せられたる太行軍區は第廿四集團軍の司令部の所在地にして華北中共の指揮中樞部をなすとともに精銳を誇る劉伯承の指揮第百廿九師を基幹とするものである、その位置の各地共産軍との連繫に便なることわが京漢線重要兵站基地に日本軍據點に接近することなどにより全華北共産軍の最重要の地位を占むるものであり、四月廿日以來徹底的覆滅を見つつある冀西軍區とともに中共黨部が總反攻の重要據點として軍事、政治、經濟萬般にわたり建設を進めて來たものである、わが覆滅の彼等に與へる影響はけだし甚大なるものがあらう、なほ右作戰と同時に山西省中部沁河河畔の中共大岳隊に對する作戰を開始し目下攻撃續行中である。

近時華北における蔣共兩軍の動向を見るに軍事的にはわが銳鋒の前に全く無力化しやうやく民心も自己陣營より離脱せんとしある事實に狼狽、昨年來「民國廿一年（昭和十七年）ドイツ必敗、廿二年日本必敗、日本軍華北撤退」などと専ら宣傳しこれをもつて軍民の抗戦意思を繋ぐんとしことに國府參戰を契機とするわが對支政策轉換をもつて奇貨措くべしとなししいよこれに拍車を加へ來つたことであるが、今次蔣共兩軍に對する作戰はこれらの欺瞞的宣傳に對し事實をもつて應へるとともに皇軍の華北撤退必至なるかのごとく幻想妄信せる敵の自慰的偏見を覺醒破摧するものである。五月七日發表

東條首相比島を訪問

軍政と建設の熱情視察

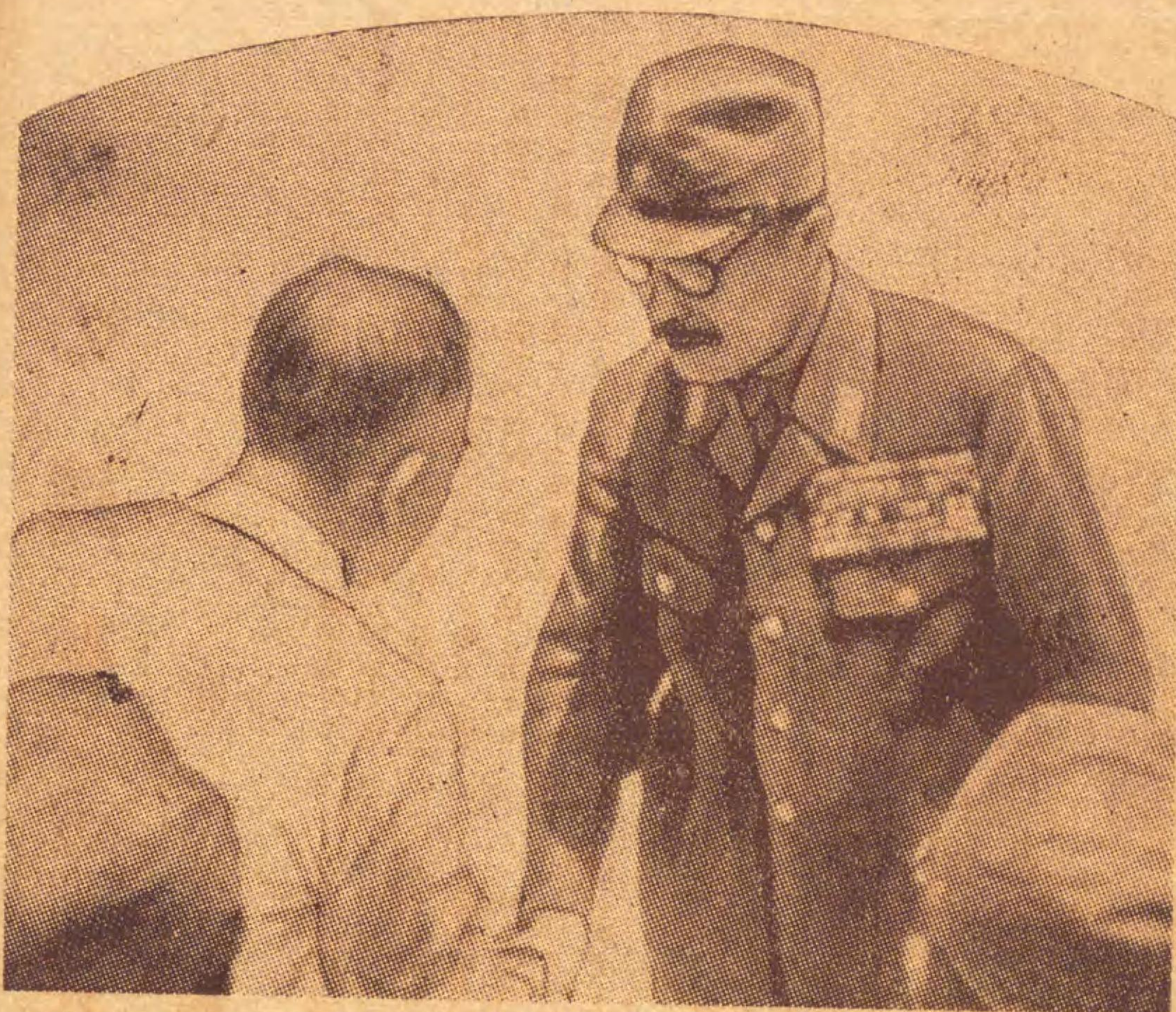
大東亞戰爭完遂のため南方新占領地域の育成
發展が特に期待されてゐるとき、さきに中華民
國および滿洲國を歴訪した東條首相は今般遠く
新生比島に渡り南方占領地域へ初の訪問を行ふ

こととなり、五月三日佐藤陸軍省軍務局長なら
びに赤松、鹿岡兩總理大臣秘書官、服部陸軍大
臣秘書官らを帶同し東京を出發、コレヒドール
上陸、周年を迎へた五日マニラ到着、田中比島
方面陸軍最高指揮官以下
軍首脳部並びにバルガス
長官以下比島行政府要人
らと懇談を重ね、六日は
特にマニラにおける市民
感謝大會に出席した。今
回の首相訪比の目的は帝
國の總理大臣として、ま
た陸軍大臣として比島の
軍政と軍政状況を視察す
るとともにバルガス長官
以下要人と胸襟を開いて
所信を交へ大東亞戰爭を
勝抜くため比島民族の心
からなる提攜を求めて新
比島建設の實情と、これ
に對する比島上下の熱情
を視察せんとするもので
あり、とくに比島を南方
占領地域の代表的地域と
して選んだものであるが
首相自ら戦塵なほをさま

らぬ南方へ出馬し、特に親しく占領地域の市民
感謝大會に臨席することはわが國としては全く
稀有のことで、實に帝國が指導者として共榮國
育成に如何に強き決意と熱意をもつて對處し
てゐるかを物語るものである。

市民感謝大會に出席

比島訪問第二日を迎へた東條首相は五月六日
午前八時からマニラ市ルネタ廣場で開催された
日本に對するマニラ市民感謝大會に臨み數十萬
の比島人を前に烈々たる講演を行ひ、特につき
の三點を強調して比島民衆に深い感銘を與へた
が、比島協力の熱意を實地に確認したと述べた
ことは東條首相の帝國議會における聲明を再確
認したものであり、今後さらに比島の協力が昂
揚される際には必ず實現されるものとして獨立へ
の期待は一步前進したものとひ得る。(一)南
方諸地域の諸民族はいづれも本來の使命にめざ
めて健闘し十億の東亞民族は、丸となつて聖戰
完遂、新しき大東亞建設に邁進中である(二)帝
國陸海軍は今後さらに敵武力に徹底的撃滅の鐵
槌を下さんとしてをり彼らをして再び東亞にそ
の魔手を觸れしめざる不返轉の確信を披瀝した
(三)燃ゆるがごとき愛國心をもつて新比島建設
に奮起すべき時機が來た、今回實地に比島建設
の實情に觸れた結果、さきに「比島が衷心より
協力の實を擧ぐるにおいてはなるべく速かに獨
立せしむべし」との聲明の信念をますます固く
した、今後さらに積極的に熱意をもつて協力し
一日も速かに獨立の榮譽を獲得するの實を備へ
ることを期待する。



出迎へのバルガス長官と握手する東條首相
Premier shaking hands with Chairman Vargas who
came to greet him.

比島訪問の意義重大

東條首相を迎へたマニラ市民感
謝大會は、同大會の決議において
「大日本帝國の任侠的指導と比島
及び比島人に對する歴史上その類
ひなき寛仁なる政策に對し、不滅
の感謝を表明するものなり」と結
んでゐる。それはバルガス行政府
長官以下良識ある比島人の信念を
率直に吐露したものと、吾等は見
る。事實、右の大會において、東
條首相が聲明してゐるやうに、「こ
の大戦はわれわれ大東亞十億の民
族が眞に道義に立脚して新しい大
東亞を建設せんとする一大征戰で
ある」のである。かかる雄偉なる
構想と高邁なる理想の顯現を期し
敢て帝國がその國運を賭するとい
ふことは、文字通りに史上空前の
大業である。皇軍の善謀勇戦によ
つて敵アメリカの搾取と桎梏から
解放された比島及び比島人が、大
東亞及び大東亞民族の一環として
新たなる大東亞の建設につき、帝
國に對して全面的に協力すべき使
命を担つてゐるのは、寧ろ自明の
理といはなければならぬ。

してゐるやうに、誤れるアメリカ
主義を速かに掃いて、民族興隆
の源泉である剛健進取の氣風を養
ひ、大東亞民族の眞の姿に立ちか
へることであつて、それが着々と
具現してゐるのは、比島及び比島
民のために、更に大東亞のために
慶賀に堪へない。

東條首相は昨年來既に再度に互
つて、比島民が「帝國の眞意を諒
承し、積極的にながらば協力を
來るときは、欣然、獨立の榮譽を
與ふる」ことを帝國政府の名にお
いて確約してゐる。しかして帝國
が信念の實行に當つて極めて勇敢
であることは、進展する大東亞の
建設過程が雄辯にこれを實証して
ゐる。換言すれば、比島及び比島
民の獨立は、彼等の努力如何に懸
つてゐる。帝國の眞意を諒解し、
帝國の企圖する大東亞建設に向つ
て、全力的に協力するところに比
島獨立の顯現が期待される。東條
首相の比島訪問は、かかる事態へ
の比島民の認識を更新し、帝國に
對する協力の熱意を喚ぶ點におい
て多大の効果があつたであらうと
吾等は確信する。



市民の熱狂的歓迎を受けて市役所附近をマニラホテルに向ふ東條首相一行
PREMIER MAKES HISTORIC ENTRY INTO MANILA—Premier General Hideki
Tojo and Members of His Party Proceeding Toward Manila Hotel Along The Street Near
The Manila City Hall Amid The Enthusiastic Welcome of The Citizens.

力強し日比渾然一體

東條首相兼陸相談發表

東條首相は五月五日以來比島の軍狀並に軍政狀況を視察するとともに新生比島建設に挺進するバルガス行政長官などと隔意なき懇談を遂げ又比島滞在中現地軍首脳部及び比島行政要人等と會談を遂げ八日午後零時五十分悉く福岡着にて歸國し同時に左の如く首相兼



習練を道柔の本日が在巡のラニマ

陸相談を發表した。
「私はさきに中華民國および滿洲國を訪問して兩國の輝かしき發展振りを具さに視察したのであるが今回南方諸地域として最初に比島の軍狀と軍政狀況を實視して現地に活躍しつつある軍官民各位の勞苦を稿ひ、

かつ比島行政府の要人と隔意なき懇談を遂ぐるの機會を得たが日比渾然一體となつて大東亞戰爭完勝に邁進し新比島の創設に献身的に努力をなしつつある實情を目撃することを得て衷心欣快に堪へない。

比島における皇軍の活動は内地における想像を遙かに越え酷熱の下交通不便なる無数の島嶼と複雑なる海域とにおいて陸に海に空にあらゆる困難と不自由とを克服して一意作戰の遂行に治安の確保に任ずるとともに不斷の訓練に精進してをり、これら將兵の勞苦に對してはまことに感激に堪へない。

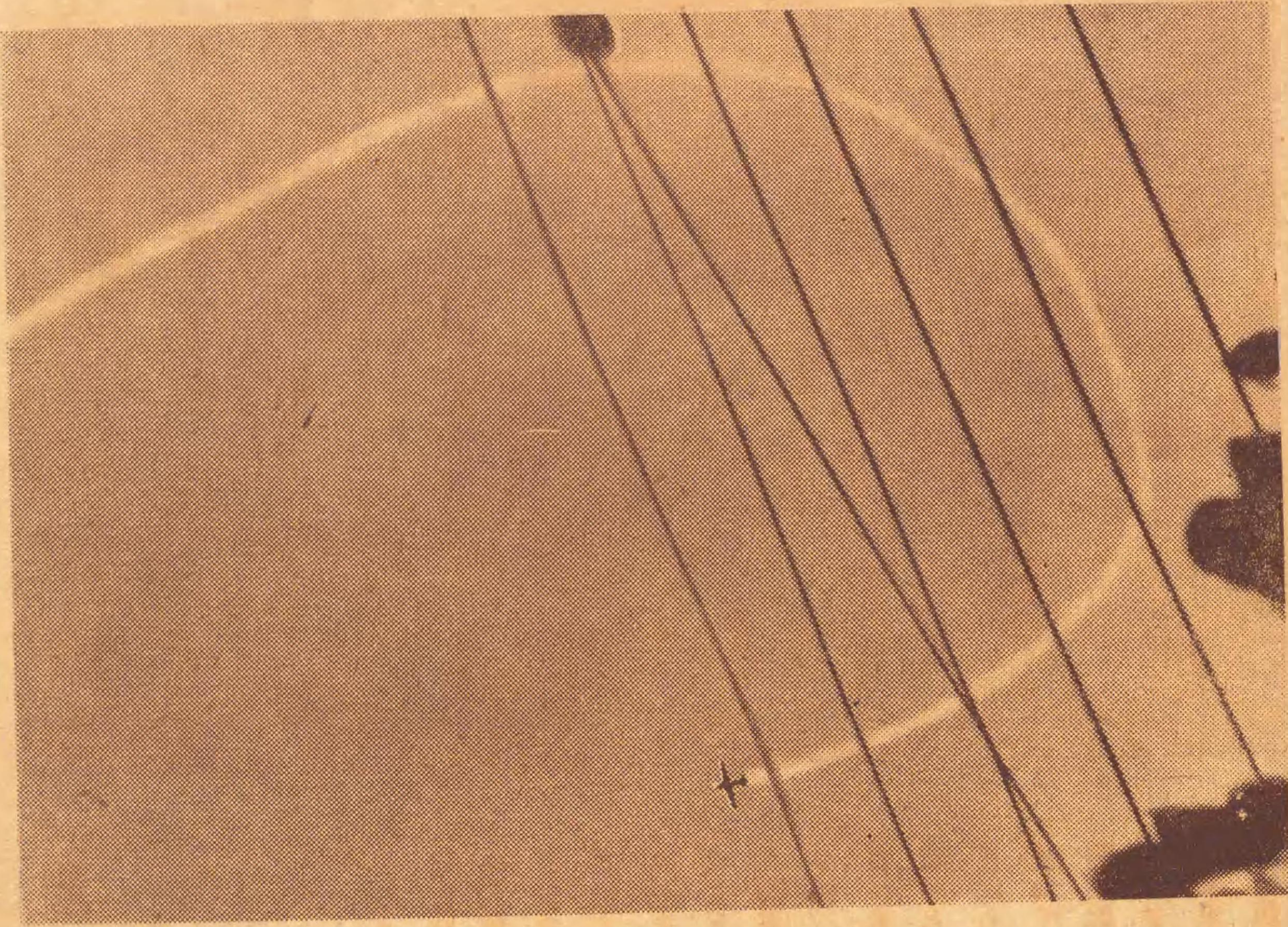
比島の軍政は幾多の障礙を克服して着々と順調に進展をつづけつつあり特に軍官民を問はず日比人を論ぜず今次戰爭の意義と比島に課せられた責務とを理解して各その職域において渾身の活動をなしつつある狀況を目撃し得てまことに力強く感じたのである。

特に比島民衆は帝國の眞意を解して積極的におわが軍政施行に協力しつつあり、またバルガス長官をはじめ要路の人々が身を挺して比島の再建のため大東亞戰爭完遂協力のため東奔西走、寢食を忘れて活動せられたることは比島にとつてはもろろん大東亞全體のためにも慶賀に堪へない。

由來米國の比島施策は極めて米國本位のものであつて表面物質文明の華麗なる様相をもつて比島民衆を眩惑せしめつつ裏面においては國家創建に缺くべからざる國民の剛健進取の氣風の育成、獨立に必須な經濟力の涵養などは故意にこれを行はず、どこまでも米國のために全く植民地化するの政策を堅持したのであつたしかして比島民衆は不知不識の間多年この毒酒に解はされてきたのであつたが大東亞戰爭の進展とともにいまや比島本然の使命に目覺めたのである、しかして比島民衆のこの自覺、この努力がさらに強化實行せられるにおいては私は新比島の建設もまた速きにあらざるべしと考ふるものである。

私は比島の現狀を具さに見聞し、かつ滿洲國および中華民國の輝かしき發展、新ビルマ建設の進展狀況などを併せ考ふる秋にまさらながら皇恩の宏大無邊なるに感激するとともに大東亞の建設が着々と進捗しつつあることを確信し、われわれの前途の洋々たるに思ひをいたし、ますます必勝の信念を固むる次第であつて今後あくまでもこの大東亞共榮圈を建設せんことを固く期するものである。

機米るす落墜てい吐を煙白



設施事軍敵の德常たれま包に火猛

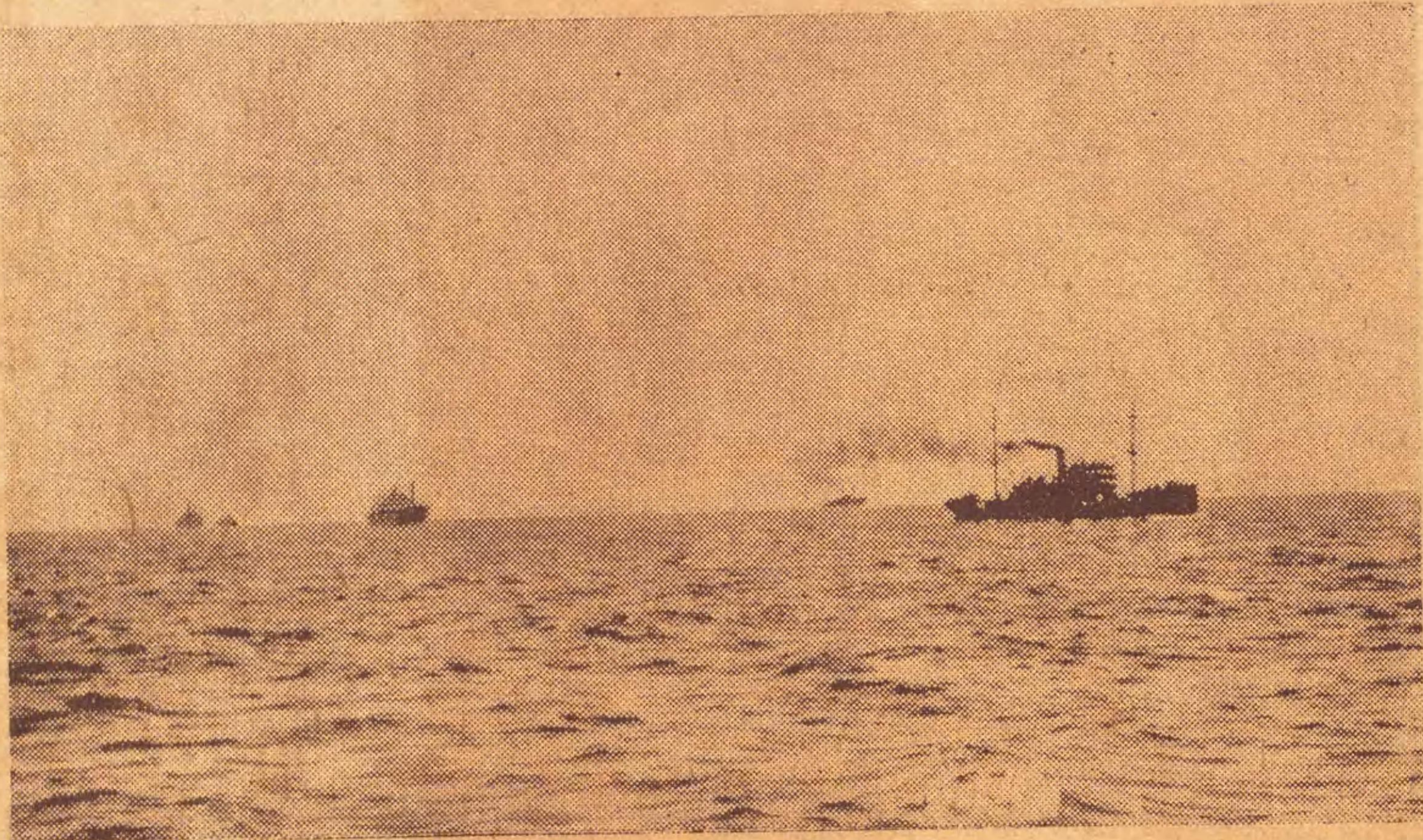


上圖 廣東を盲爆する米機を日かけて、わが高射砲から放つた一發見事に命中し、白煙の尾を曳きつゝ墜落する米機。陸軍省檢閲濟。

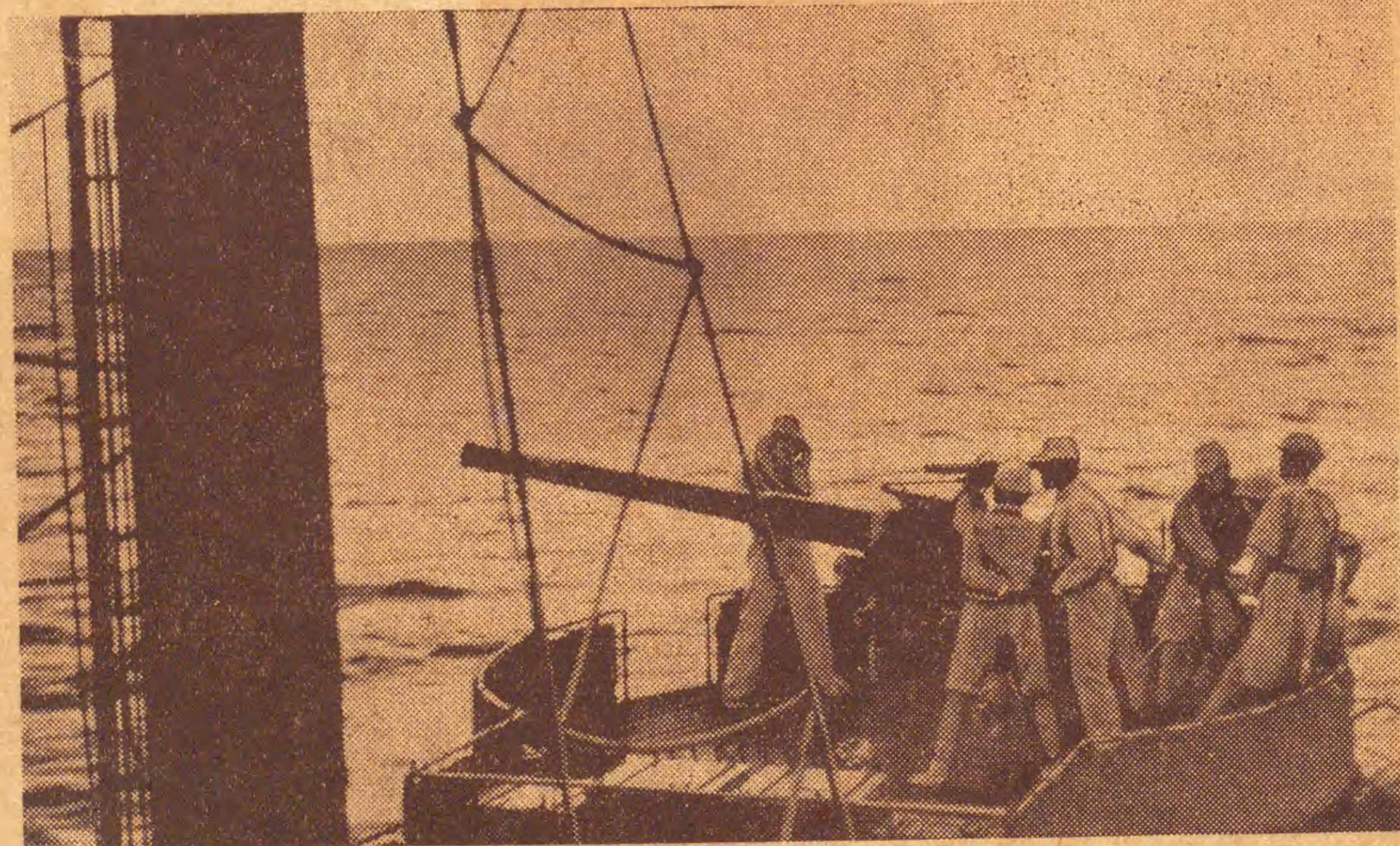
下圖 わが陸軍は五月十九日一氣に洞庭湖を飛越え午後三時常徳上空に出現濁流滔々たる沅江に面した軍事施設及び大建築物を猛爆し一帯を火の海と化せしめた。陸軍省檢閲濟。

軍海國帝の躍活に洋平太南

前線への補給のわが輸送船團



影撮員班道報軍海澤岩。團船運輸がわく就に務任の給補へ線前方南てれさ衛護に隊艦哨



るみてけ績を動活大の夜日、つえ熱に氣意の殺必見は達手砲の隊艦哨軍海國帝

影撮員班道報軍海橋岩

わが哨艦隊砲手の活動



皇后陛下行啓

隣組防空訓練台覽 街頭に銃後御激勵

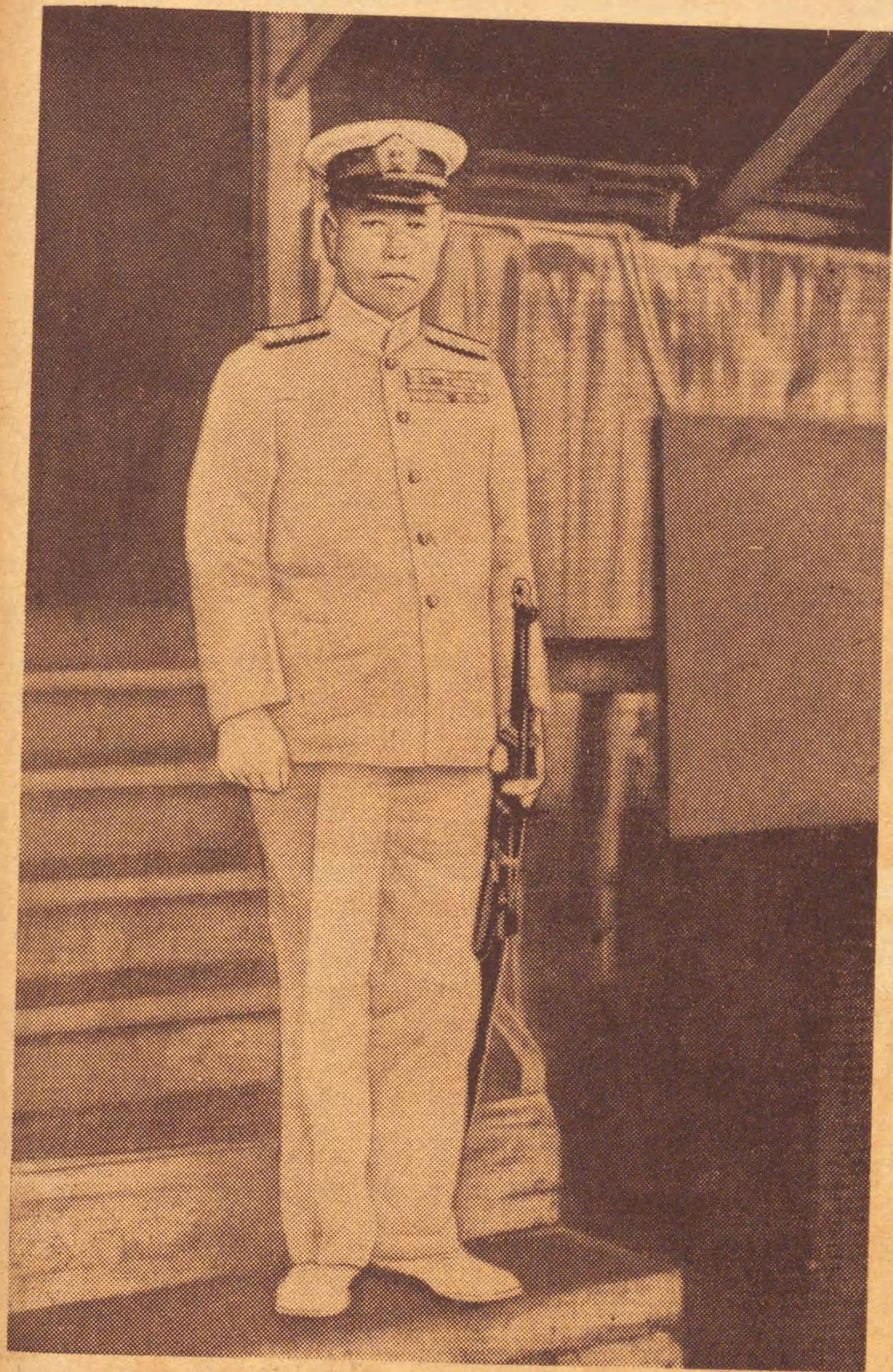
畏くも 皇后陛下に、は五月十九日東京市特別衛生地區保健館
財団法人東京府授産場、東京第一陸軍造兵廠ならびに凸版印刷
株式會社板橋工場の四ヶ所に行啓あらせられ、銃後大東亞建設
の重責を擔つて日夜孜々として職場において増産に精進する産
業戦士、勤勞奉仕に敢闘の報國隊の活動狀況、特に民間防空の
主軸をなして挺身する隣組防空群の訓練や、育兒保健、授産施
設など戦ふ銃後婦人の活動の實相を午前、午後にはわたつて親し
く御巡覽遊ばされ、光榮の民草は一死もつて必勝報國を誓ひ奉
つた。

洩れ承るに、この度の行啓御趣旨は銃後の職場々々にあつて敢
闘の人々のありのままの姿をつぶさに御視察、御激勵の畏き思
召からご拜し、御巡覽の光榮に浴した人々も日ごろの働く姿、
服装で就業のまま奉迎送申上げた。また 陛下の御前近く隣組
防空群の訓練の台覽を願ひ奉ることもかつてその例なく一同深
く厚き決戦下の御心のほどに恐懼感激した次第である。

御寫眞は 皇后陛下が五月十九日東京豊島授産場玄關脇にて
家庭防空群の重傷者移動訓練を台覽の際謹寫。

嗚呼 山本聯合艦隊司令長官

南方最前線で作戰指導中 敵と交戦機上に壯烈の戦死



帝國海軍部隊を率ゐて、大東亞戰爭勃發以來敵米英海軍を撃碎、戦史に不滅の赫々たる武勳に輝く聯合艦隊司令長官山本海軍大將は、去る四月南方最前線において全般作戰指導中敵と交戦、飛行機上にて壯烈鬼神を哭かすむる戦死を遂げた旨五月廿一日午後二時大本營より發表された。

最前線に於ける山本元帥

海軍省許可第三二號

聯合艦隊司令長官の戦死は帝國海軍稀有のことで、國民をあげて痛惜にたへず、故元帥が身をもつて一死報國、盡忠の至誠を貫徹されたことは七生報國の決意に燃ゆる皇軍將兵はもごより國民を奮起せしめるものであり、われら國民はいよいよ戦争完遂の決意をかたくし、世界の敵米英の撃滅に邁進するのみである。

英靈歸還と國葬

南方最前線で壯烈な戦死を遂げた故山本元帥の遺骨は一億國民の哀悼裡に五月廿三日東京驛着列車で聲なき歸還をなし、遺骨は直に水交社に安置され同日午後三時から四時まで嶋田海相、永野軍令部總長以下海軍部内關係者の燒香を行ひ、翌廿四日より國葬の前日まで一般の燒香が許された。尙ほ國葬は六月五日東京日比谷に於て最も嚴肅盛大裡に執行された。

故山本元帥の略歴

大東亞戰爭勃發後ハワイ奇襲にマレー沖海戦に世界を驚倒せしめた故山本五十六元帥は新潟縣長岡市坂之上町二ノ七三四、明治十七年四月四日生れ、本年六十歳、明治三十七年十一月兵學校卒業少尉候補生に任ぜられ軍艦日進に乗組み翌三十八年五月日本海海戦に出征中沖ノ島附近にて重傷を負ふ、三十八年八月少尉に任ぜられ、大正五年十二月海大卒業、八年四月米國駐在、十二年六月歐米各國へ出張、十二年十二月大佐に進級、十三年十二月霞ヶ浦航空隊教頭兼副官、十四年十二月米國在勤帝國大使館附武官に補せられ、昭和三年八月軍艦五十鈴、赤城艦長を経て四年十一月少將に榮進、五年十二月航空本部技術部長、八年二月航空戦隊司令官の要職に就任し無敵海軍航空部隊育成教化にあつた。昭和十年海軍々縮會議豫備交渉には帝國代表として活躍、同年十一月中將に榮進、同年十二月航空本部長となりふたたび無敵海軍の養成に任じ、十一年十二月海軍次官に任ぜられ三ヶ年海軍行政に名次官と謳はれたが、支那事變下の十四年八月聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官の重任を拜し、十五年十一月海軍大將に累進、大戦勃發以來振古未曾有の大作戰を指導し赫々の偉勳とともに帝國必勝不敗の戰略態勢を確立したものであつた。

大勳位功一位元帥正三位 特に國葬の禮を賜ふ

情報局發表（五月廿一日午後五時）

天皇陛下におかせられては、聯合艦隊司令長官海軍大將山本五十六の多年の偉功を嘉せられ大勳位功一位に叙せられ元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ひ正三位に叙せられ薨去につき特に國葬を賜ふ旨仰出さる。

畏き御沙汰

畏くも 天皇陛下におかせられては山本聯合艦隊司令長官が大東亞戰爭勃發以來わが帝國海軍の赫々たる大戦果を擧げたるに對し前後七回にわたつて優渥なる勅語を賜はつたがこのたび山本提督が危篤に陥りたる趣を聞召され特に元帥府に列せしめられると同時に大勳位功一位正三位を叙賜あらせられたがさらに戦死した由を聞召され御軫悼あらせ給ひて國葬を仰出された。

海軍大將從三位 勳一等功二級 山本五十六

元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

叙正三位 從三位 山本五十六

叙大勳位授菊花大授章 勳一等 山本五十六

叙功一級授金鷄勳章 功二級 山本五十六

國葬告示

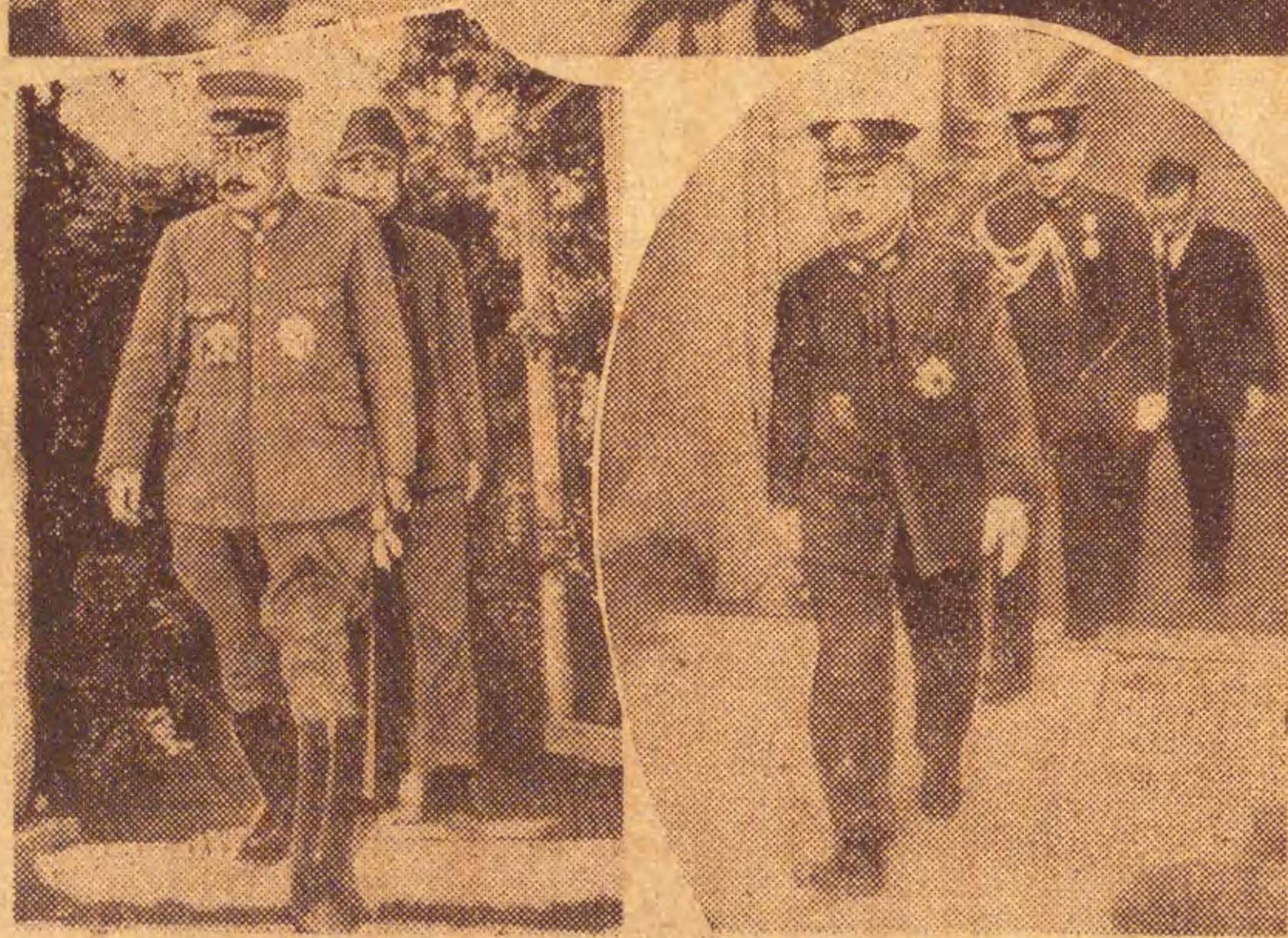
故山本元帥の國葬の件につき五月廿一日附官報號外で左のごとく告示された。

内閣告示

元帥海軍大將 正三位大勳位功一級 山本五十六

薨去につき本日特に國葬を賜はる旨仰せ出さる。

御沙汰書を拜したる祭壇



(上) 國葬の御沙汰書を拜する東京青山南町六丁目の故山本元帥の靈壇。(下左) 弔問を終へて退出する東條首相。(下右) 同嶋田海相。

故山本元帥の壯烈な戦死が公表された五月廿一日、東京青山南町六丁目の留守宅には東太平洋上に従容として艦と運命を共にした山口提督の未亡人孝子さんが訪れて、漸く快方に向ふレ

イ夫人(四八)に長官が故中將に示された温情の數々を深く謝してゐた、三時に大本營發表があるを聞いて、三時少し前レイ夫人は長女の澄子さん(一九)と二男忠夫君(二)を呼んでラジオ

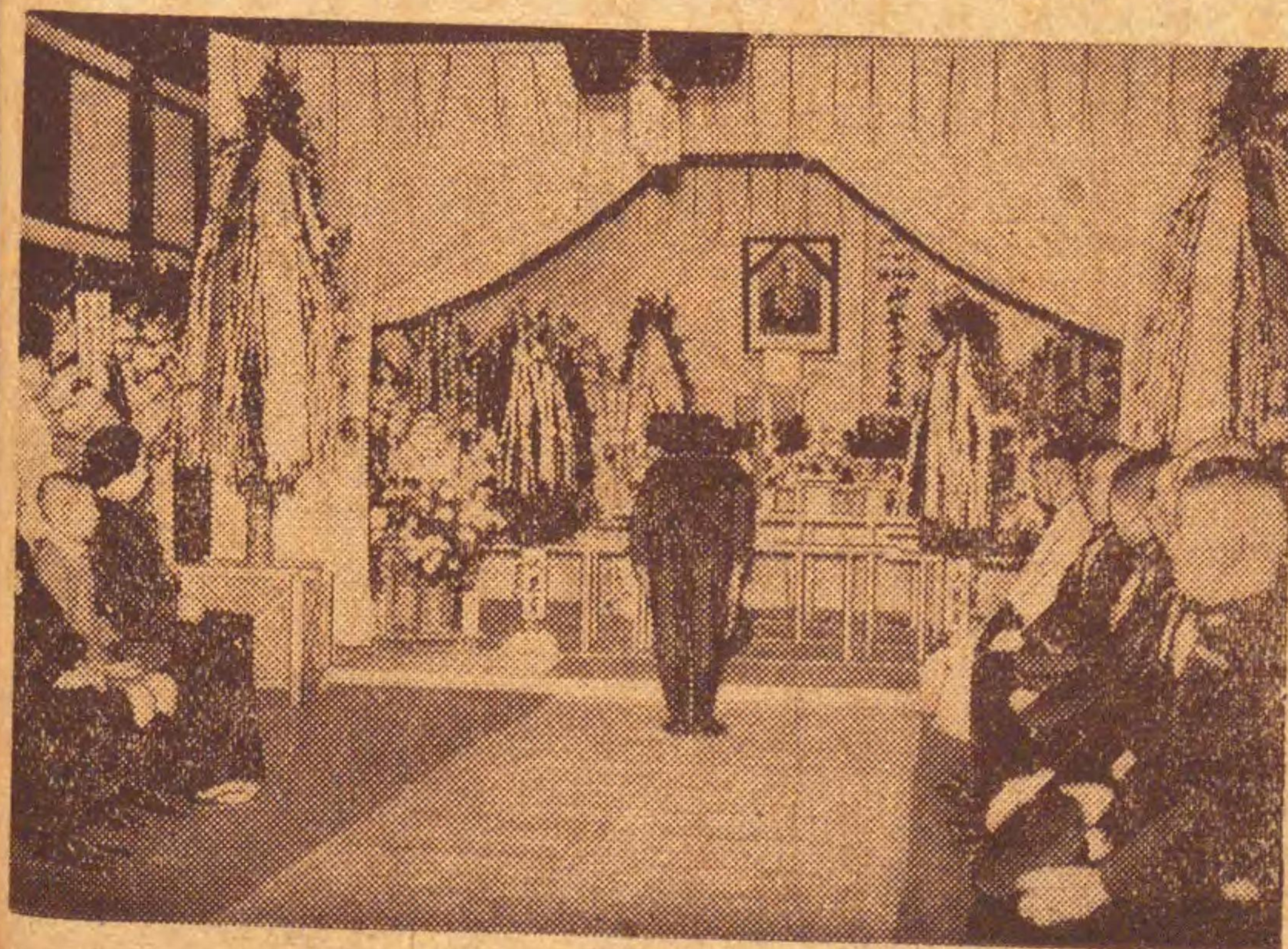
を前に正坐し、夫君戦死の公表を耳にした。隣の部屋からこのラジオに耳を傾けてゐた女中さん達のさわめきの聲が漏れた、しかし病む身に夫君の無事大任を果すことを念じつつも常に夫人の妻として、かねて今日あることを豫期してゐた夫人の面には悲しみの動きは少しも現はれなかつた、それよりも大勲位、功一級、元帥といふ武人にして最高の榮位國葬といふ臣下としてこの上ない譽れの御沙汰を拜して夫人は感泣の涙にむせんだのであつた。

祭壇に恭しく御沙汰書
光榮に感泣するレイ夫人

故山本元帥帝都に凱旋



水交社に安置されたる元帥の英靈



新緑の帝都の街に弔旗重々しく垂れて哀惜の念と敵必殺の憤激新たに燃える發喪三日目の五月廿三日、故山本五十六元帥の英魂は畏き邊りより御差遣の勅使を初め各宮家、王公家よりの御使および將星、顯官並に一般國民の出迎へを受けて肅然、帝都に聲なき凱旋をなした。寫眞上は東京驛頭に迎ふ故山本元帥の英靈、左端は勅使城侍從武官。下は水交社に安置された英靈に額く喪主義正君左側はレイ夫人と二男忠夫君。

壯烈なる敢闘精神

故山本元帥の赫々たる武勳

大本營海軍報道部長矢野英雄少將は五月廿一日午後七時半から東京放送局を通じて『山本元帥を偲びて』と題し故山本元帥の赫々たる武勳とその壯烈な精神を偲び、更にこの偉大な精神と精神として烈火の如き敵愾心をもつて米英撃滅に邁進すべきことを強調し、一億國民に深い感銘を與へた、放送要旨は次の如くである。

海軍生活四十年

私はこのたび南太平洋最前線において戦死せられました聯合艦隊司令長官山本元帥の赫々たる偉勳と、その壯烈なる精神とを偲びたいと存じます、元帥は明治三十七年海軍兵學校卒業以來身を軍職に奉ずること四十年の久しきにわたりましたが、その間海軍少尉候補生として日本海海戦に奮戦、重傷を受け初陣の功を樹てられ

たのであります、そのうち第一次世界大戦および數次の事變に参加し、赫々たる武勳を擧げ、また航空戦隊司令官としてとくに海軍航空の重要性に着眼し、鋭意その建設につとめ、一方海軍縮小會議における帝國全權委員隨員、あるひは帝國代表として國外に使用し、終始よく帝國の主張貫徹に盡瘁せられ、歸朝後海軍航空本部長の要職に就かれ、今日の帝國海軍航空確立し、ついで海軍次官として國際情勢複雑多岐の間に處し、よく難關を打開し、さらに昭和十四年聯合艦隊司令長官に親補せられ、支那事變に参加し重慶政權に對し陸海協同の妙致と、有形無形の實力を發揮してこれを支那奥地に蟄伏せしめ同時に今日に備へて、實力の錬成強化と必勝の籌策樹立に心血を傾注せられもつて今次の大東亞戰爭に臨まれたのであります。

千古不滅の武勳

昭和十六年十二月八日米英に對する宣戰の大詔を拜しまするや、帝國海軍は電光石光、敵米英の太平洋上における艦隊主力を覆滅し、一瞬にしてその海軍兵力比率を逆轉せしめ、爾來疾風迅雷隨所隨所に頑敵を粉碎し、戰前敵が呼號せる包圍線を撃破し、さらにインド洋、南太平洋、東太平洋に雄渾なる大作戦を敢行するとともに、その一部は遠く米國本土西岸、濠洲および南阿方面に出撃し、赫々たる戦果をあげたのであります、かくて帝國は開戦以來一年有半にしてその四周に必勝の據點を築き、絶對優勢なる戰勝態勢を確立し、いまや光榮ある勝利はわれわれの前途に確約せられてゐるのであります、かくのごとく史上空前の大戦果はもとより御稜威の然らしむるところであります、また聯合艦隊の雄渾周到なる作戦と、全軍統率のまつたきを得てよくその實力を發揮せる結果でありまして、この最高指揮官たりし山本元帥の武勳はまさに千古不滅と申すべく帝國の青史に燦たる光輝を放つものでありまして、このたび畏くもその偉勳を嘉せられ元帥府に列せられ

くに元帥の稱號を賜はり大勳位功一級に叙せられましたことは誠に武人最高の榮譽と申すべきであると存じます。

陣頭に起ち奮戦

元帥が昨年八月以來戦史に比類を絶する激戦場と化しました最前線に自ら進出せられましたことは、元帥の敢闘精神を物語るのであります、同方面の前線部隊は異常の感動をうけ全軍感奮興起し、さらに生死を賭して戦はんことを誓つたことは申すまでもありません。

元帥の戦死せられました當時同方面におきまして、とくに熾烈なる航空戦が晝夜をわかつた展開されてつたのであります、いま四月中の激戦の状況を簡単に申し上げますれば、帝國海軍航空部隊はその鵬翼をつらね、ほとんど連日ソロモン群島方面におきましてはガダルカナル島、フロリダ島、ルツセル島、ニューギニア方面におきましてはポート・モレスビー、オロ灣、ミルン灣などを攻撃し、敵機百八十三機を撃墜三十機を撃破し、巡洋艦一隻、驅逐艦二隻を撃沈し、小艦艇多數を撃破し、その他の船舶二十八隻を撃沈、三隻を撃破してゐるのであります。

す、この間敵機の來襲もまた熾烈でありまして延機數にいたしまして四月上旬には五百五機、中旬には五百八機、下旬には七百三十二機、合計一千七百四十五機の多數に達してゐるのであります。元帥はこの激戦の最前線に進出せられ全般作戦指導中敵と交戦し、遂に飛行機上に壯烈なる戦死を遂げられたのであります、すなはち身をもつて陣頭に起ち奮戦せられたのであります、その烈々たる敢闘精神は永遠に帝國海軍將兵の精神のなかに生き、米英撃滅の一大推進力となるものと固く信ずるのであります。

氣宇宏大潤達

私は開戦前より戦争の初期にかけて聯合艦隊旗艦艦長として朝夕元帥の英姿に接することができたのであります、私の心に深く刻みこまれた元帥の人格は剛毅沉着、思慮周密、氣宇宏大潤達でありまして、創意に富み物事に囚はれずして、その真相を見抜く力が群を抜いてをられました、また機をみることに極めて敏でありまして勇斷決行、その初志を貫徹せんばやまざる強い意志の人でありました。開戦當時聯合艦隊の各指揮官を集合せられ、開戦に關し力強き

米英撃滅に邁進

訓示を賜はりました、その訓示中に「本職と生死をともしせよ」ともつとも嚴肅に訓されました。私はそのときの長官の嚴のごとき決意と、神のごとき風貌とに終生忘るゝことのできない感銘をうけたのであります。

長官は出陣にあつて
國おひてい向ふきはみ千萬の
軍なれとも言擧はせじ

と詠んでをられます、皇國の存亡を背負つて戦に出陣する以上敵は米英の大軍であるが、之を撃滅する迄は黙々と戦ひ抜くのだと申されたのであります、時局いよいよ重大なるとき元帥戦死の報に接し、全軍の將兵は眞に痛恨哀惜の情を禁じ得ないものがありました、しかしこれによつて帝國海軍は微動だにもするものではありませんが、否かへつて元帥の烈々たる精神を精神とし、烈火のごとき敵愾心をもつて米英撃滅に一路邁進せんことを深く期してをるのであります、戦ひの前途はなほ多難であります、私は國民諸君と共に元帥の壯烈崇高なる精神を活かすはまさに今後にありと信ずるのであります。

基地に仰ぐ山本提督 征く海鷲へ振る帽子

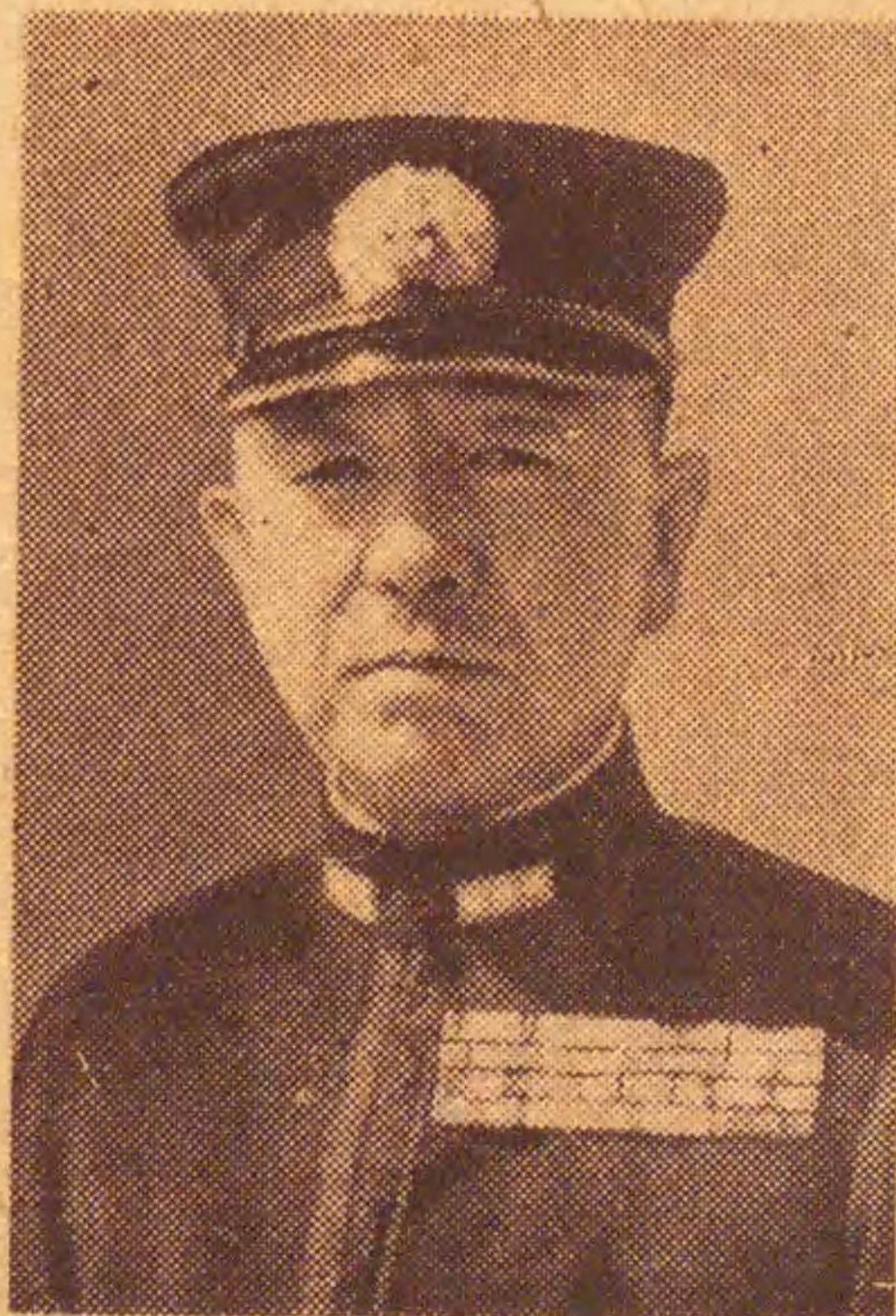
四月〇日、この日は〇〇が空襲された日であった、私が朝早く飛行場に駆けつけると戦闘機はすでに出撃の準備を終へ操縦者は愛機のなかにあつた、部隊長以下整備兵の一人にいたるまでみんな滑走路に沿つて並んでゐた、と私はそのなかに今まで

四月〇日から西南太平洋の空一ぱいに展開された航空撃滅戦に自ら指揮するため長官は〇〇基地に來てゐたのである。私はふと操縦者たちの感激を思つた「司令長官がいまここに立つてゐる、自分たちの武運長久を祈つて立つてゐる、自分達は喜んで死なう、やるぞ、やるぞ」思ひなしか操縦者の眼が司令長官に焼けていてゐるやうであつた。(福湯毎日新聞特派員(海軍報道班員)手記の一節)



藤田嗣治畫 伯聿 海軍省許可濟第三二號

古賀聯合艦隊司令長官



大東亞戰爭勃發後輝く歴戦完勝の故山本五十六元帥の後任として卅九代目の聯合艦隊司令長官の重任に就いた古賀峯一大將は、佐賀縣有田町出身、五十九歳、支那方面艦隊司令長官吉田善吾大將と同じ佐賀中學校を終へ明治卅九年兵學校を卒業した葉隠の傳統を受け江田島時代から堂々たる體軀の持主として知られた、明治四十年少尉に任官、大正十五年大佐、昭和十七年五月大將に榮進したが、此間第七戰隊司令官、練習艦隊司令官となり支那事變下に軍令部次長の重職を果し、さらに第二艦隊司令長官を経て昭和十六年九月支那方面艦隊司令長官、その後晴れの歸還をして横須賀鎮守府司令長官に親補され今日に至つた。古賀大將は佛國語が達者であり、昭和二年のジュネーヴ會議には小林躋造大將の輔佐役として活躍したことは有名である、なほ大將は功二級に叙せられてゐる。

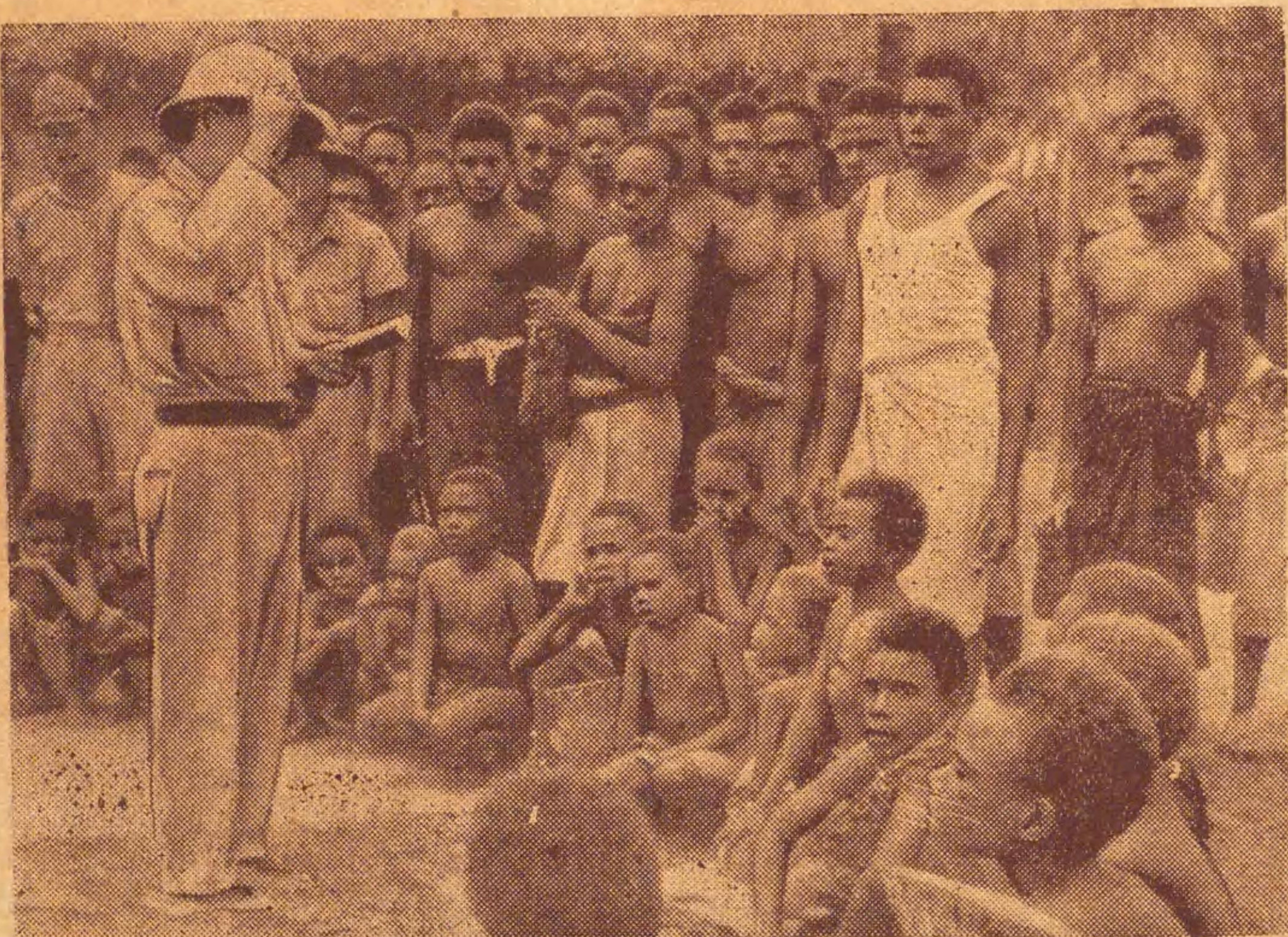
ジャワの産業戦士

ジャワのインドネシア人産業戦士團が隊を整へて工場へ出勤。三上毎日新聞特派員撮影。



原住民の愛國 行進曲合唱

ニューブリテン島の原住民が日本兵士の指揮で愛國行進曲を合唱してゐるところ。三上毎日新聞特派員撮影、陸軍省檢閲済。





① 頭に水壺を運ぶビルマの婦人
 ② 佛領印度支那に住する白色系タイ婦人
 ③ 胸に子供を抱く黒色系タイ婦人

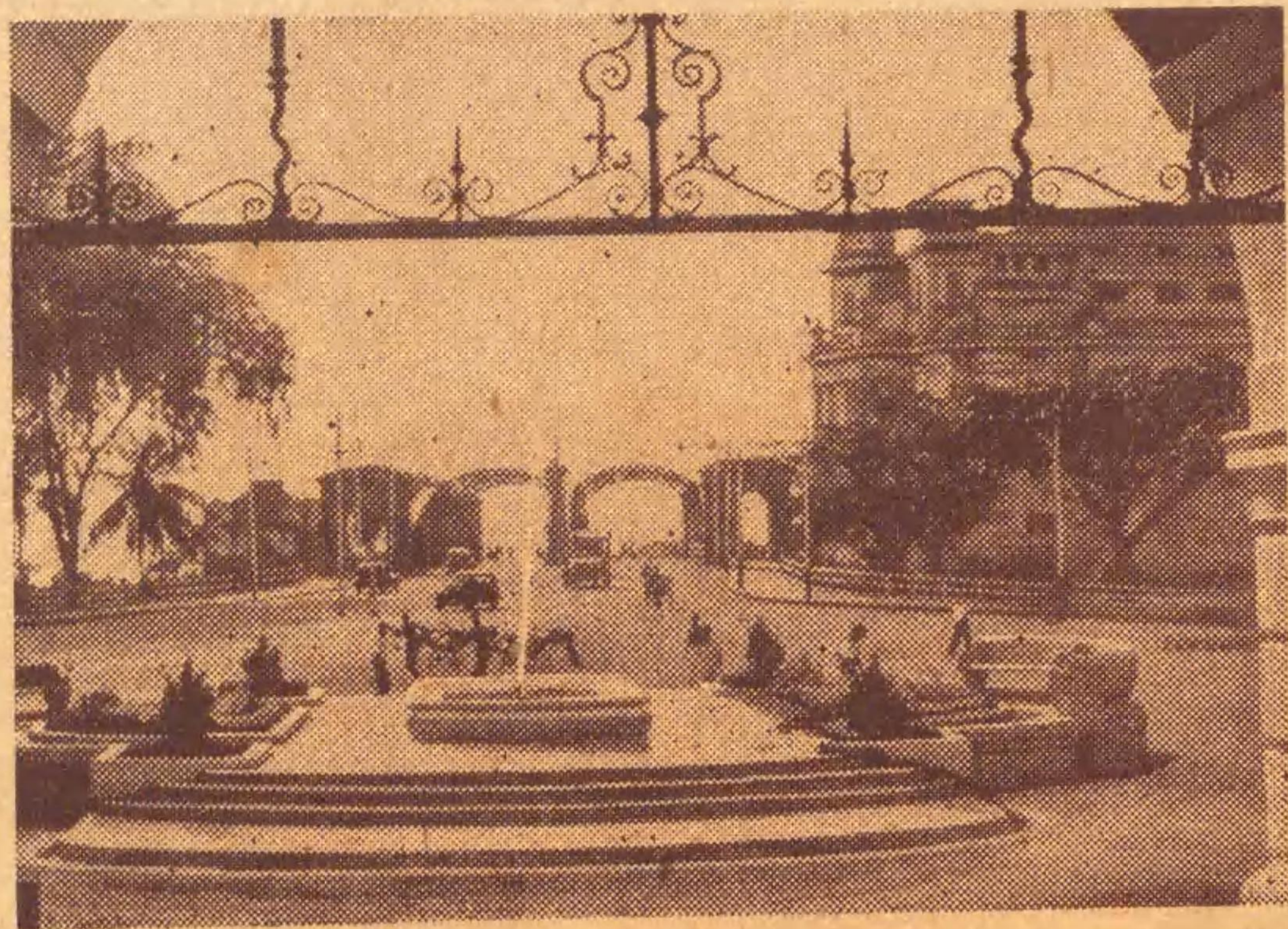
南方の婦人



④ マンダレーの佛塔にお詣りする美しいビルマの乙女姿
 ⑤ 佛領インド支那に住するモン族婦人
 ⑥ 佛領インド支那の婦人



皇軍の輝かしき戦果と仁慈の統治により英米の壓制と搾取から解放された南方地域の婦人たちは大東亞共榮圈新秩序建設に心底より日本に協力し、毎日朗らかな生活を楽しみ衷心より皇軍に感謝してゐる。



美しい昭南市

シンガポールのラッフルス広場にあつたラッフルスの銅像は昨秋昭南博物館の構内に移され、その跡に噴水が出来、シンガポールが昭南と改稱されて以来街も實に立派になつた。藤本毎日新聞社特派員撮影。



緬印國境の谿谷を征く皇軍部隊

小野毎日新聞社特派員撮影 陸軍省檢閲所

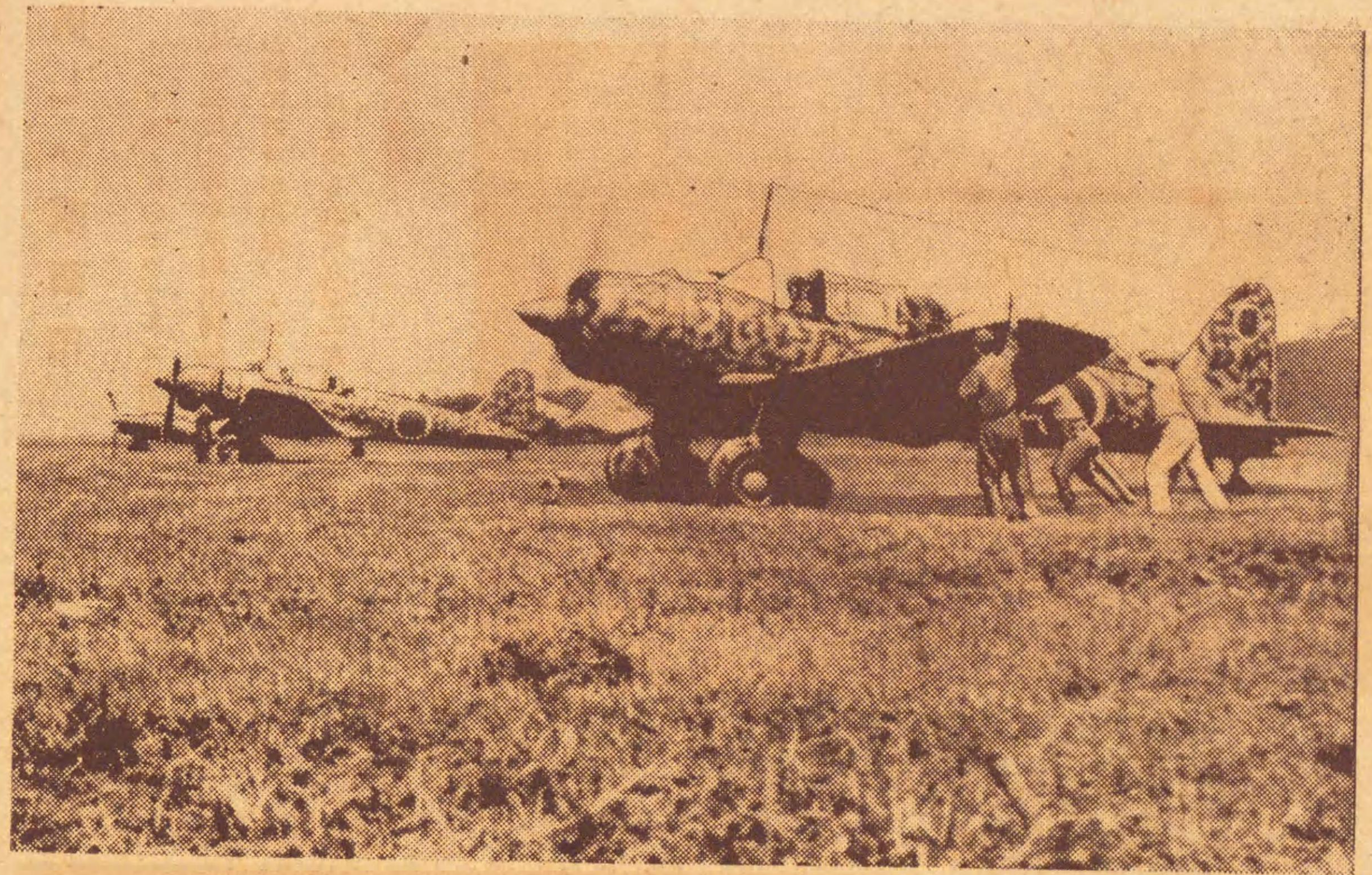


號二三第濟可許省軍海 隊戰陸軍海國帝るす蕩掃を敵殘の中林子椰

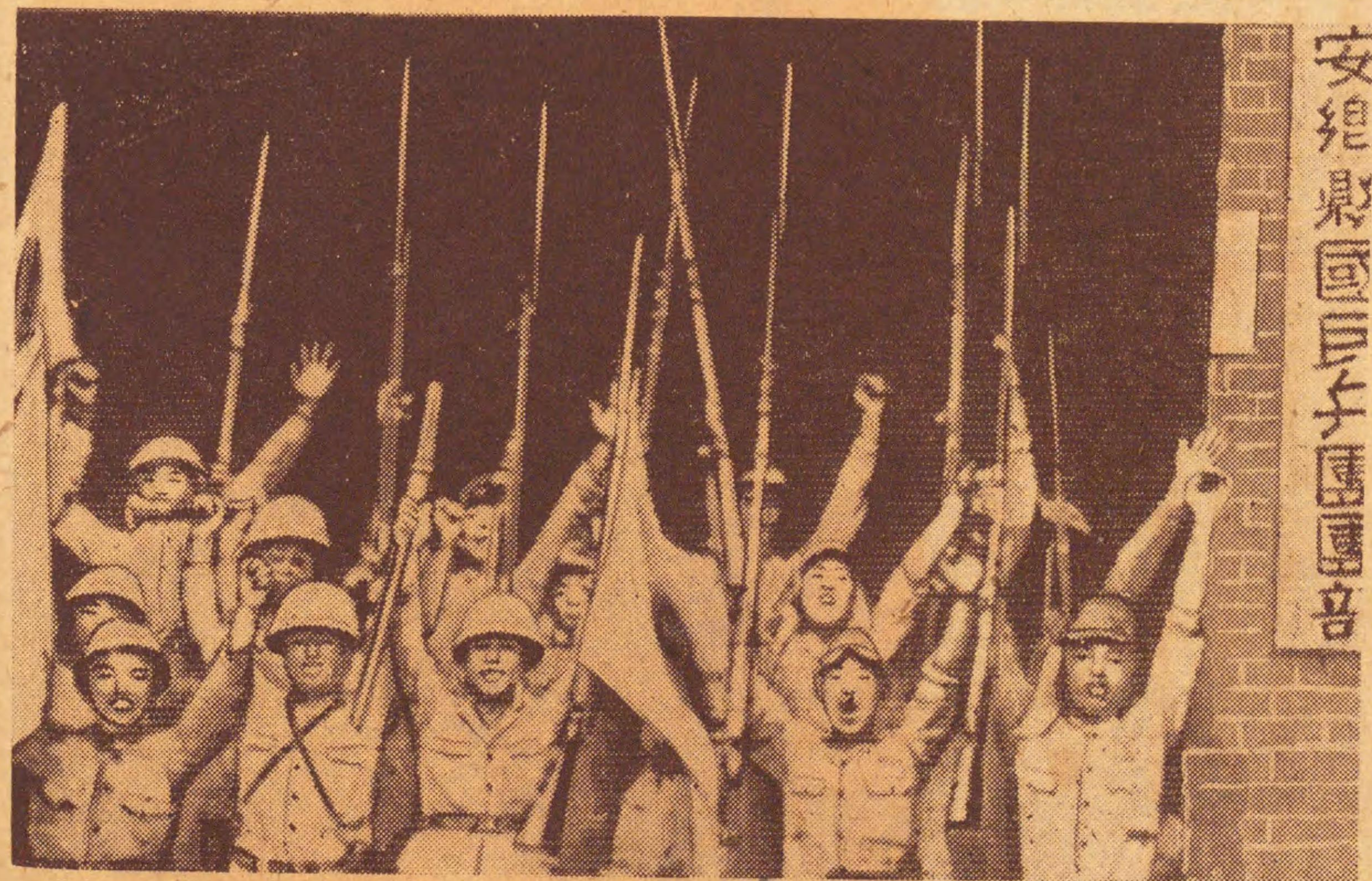


ニューアイランド島で 皇軍勇士歓迎音樂會

ニューアイランド島の原住民は皇軍を大に歓迎し、日本を東亞の盟主と仰ぎ皇軍に協力して大東亞共榮圈の建設に邁進してゐるが、時折皇軍勇士に對する慰安會や歡迎會を催ふし、寫真に示す如く特殊の樂器に合せて歌ひつゝ獨特の踊りを見せてゐる。椎橋毎日新聞社特派員撮影。



安郷縣に爆撃にやまらぬ勇躍基地を發出のわが陸軍省 陸軍省 陸軍省



安郷縣城を完全占領 (夏季進軍) 皇軍勇士 萬歳を叫ぶ

陸軍省 陸軍省 陸軍省 陸軍省 陸軍省

安郷縣城を完全占領

中支戦線

敵の本拠安郷縣城占領

洞庭湖北岸に大進攻作戦 重慶軍十萬潰滅へ猛進撃

敵第六戦區麾下第廿九集團軍十萬に鐵槌を下すべくわが精銳兵團は華容、藕池口の線から若葉かをる五月五日拂曉を期し數條の弧を描いて常德進攻に怯える洞庭湖北岸デルタ地帯の縦深陣地深く疾風の行動を開始したが六日未明一齊に九都、藕池、泰平各運河沿ひに東西くつわを並べて南縣、安郷兩縣城總攻撃の幕を切つて落

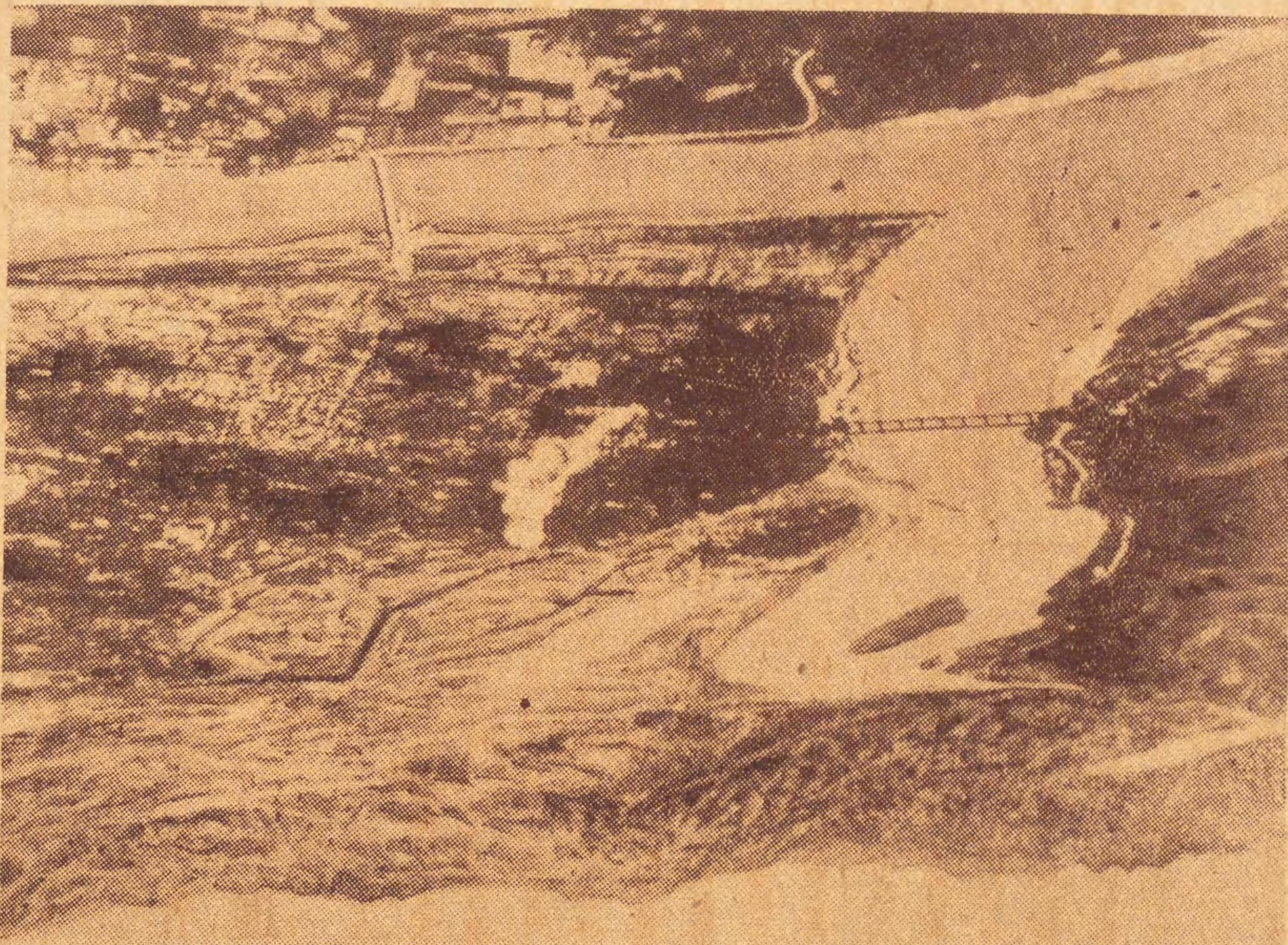
した、わが南下進撃各部隊は増水氾濫の運河、クリークにあるひは流水を組んで筏を作り、あるひは民船を利用するなど渡河進撃に慘憺たる勞苦を重ねつつそれぞれ薄暮までには危険極まる地雷原を乗り越えて兩縣城の外郭陣地を風つぶしに奪取、特に藕池運河東岸進撃部隊の精銳は猛攻の鋒をゆるめず所在の敵第六六一、百六十二師に對して夜襲戦に次ぐに夜襲戦



を繰返して殲滅的打撃を與へて七日未明敵彈雨下を冒し安郷北方四キロの藕池運河支流に果敢なる敵前渡河を執行し、同午前十一時には安郷縣城郊外に殺到感激の日章旗を江南處女地に翻しつつわが精銳は東北角より城内に雪崩れ込んで頑強に抵抗する敵と市街戦を交へ遂に五月八日午前四時卅五分敵第廿九集團軍司令部の所在地たる安郷縣城(藕池口西南卅九

キロ)を完全に占領した。わが航空部隊はこの日午後二時わが精銳部隊の猛攻に堪へかね藕池運河水の路を利用し便衣となつた千餘の敵兵を満載して洞庭西湖方面へ遁れんとする小型汽船卅隻、民船三百を發見これに熾烈極まる超低空銃爆撃を反復し、その大半を撃沈破し藕池運河を血に染め、凱歌を奏して全機無事基地へ歸還した。一方九都運河西岸進撃部隊は五日円山寺附近で敵第十五師の三百を撃破して以來破竹の進撃を続け六日正午には早くも南縣城を指呼の間に望む三岔鎮の線に進出、東岸進撃部隊と相呼應し巧な誘致戰術により洞庭湖畔に面した戰略上の要地たる標高二千五百メートルの南山より潰走し來つた敵暫編第五師の退路を遮断ここに空陸一體の殲滅的包圍鐵環作戦は展開されんとしてゐる。(五月十日記) 第廿九集團軍總司令王續緒は四川省西充縣に生れ、當年五十五歳、保定軍官學校卒業、四川剿匪第六路軍總指揮、四十四軍長、四川省主席などを歴任したが、昭和十四年蔣介石の省主席兼任により前線に出動、第廿九集團軍總司令となりしものである。

わが空軍建甌飛行場爆撃



中支戦線に活躍するわが空軍部隊は四月十一日三日の日にわが重慶軍要點を建甌建甌空軍を襲撃し、施設軍軍各の内市は一部に他たまたし滅壊に的徹をこれし撃爆を路走滑及び場行飛に並設施設軍軍し襲
中支戦線に活躍するわが空軍部隊は四月十一日三日の日にわが重慶軍要點を建甌建甌空軍を襲撃し、施設軍軍各の内市は一部に他たまたし滅壊に的徹をこれし撃爆を路走滑及び場行飛に並設施設軍軍し襲
済閩検局報情。街市ろす上炎りよに撃爆が我は眞寫。たげ撃を果戦の大多てせび浴を弾中

冀西共產軍の兵站潰滅 押収の物資莫大

第三軍分區に假借なき別扱の猛撃を加へつゝ、あるわが精銳は潜伏する敵匪の別扱につとめる一方敵が隠匿せる武器、糧秣、資材の押収にも多大の戦果を収めてゐる、すなはち敵は作戦前昨年の深刻な旱害にかんがみ食糧の自給自足に躍起の努力をつゞけ、民衆の擄取などによつて莫大な糧秣蓄積に成功、また冀西軍區の本據第四軍分區の前衛たる第三軍分區では多數の兵器廠、地雷製造廠、火藥庫を擁してきながら冀西共產軍の兵器廠的存在となつてゐた。

今次撃滅作戦が開始されるやわが部隊は巧妙な新戦術をもつてこの糧秣、兵器の貯蔵施設を片つ端から覆滅していつた、五月四日の中のみでもわが阿久乃川、山本、石川各部隊が覆滅した兵器廠が十八件餘に上つてゐるのをみてわが作戦の巧妙熾烈さが窺はれ、食糧、糧秣の押収がまた豫想以上の成績をあげ、粟、粟などの軍糧の山がぞくぞくわが手に歸し四日大江部隊が北大悲附近で押収した白米は實に〇萬キロに上り第三軍分區を二年間は賄ひ得るといふ、老大な數字を示してゐる。

その他銅、鐵、石油、紙などあらゆる資材があらゆるところでわが方に押へられ莫大な糧秣兵器、抗戦資材を喪失した敵は兵器廠建設も夢と化し一瞬に窮乏のどん底に墜ちつきつゝあり第三軍分區再建設はもはやまつたく不可能とみられるに至つた。

大東亞戦争日誌

この日誌は前篇に昭和十六年十二月八日より十七年六月八日までを記し後篇には同年六月九日より十二月三十一日までを記したれば本篇に於てはそれに引續き昭和十八年一月一日より記せしものである。

昭和十八年一月一日

●皇運燦として大東亞の天地に光被する昭和十八年の元旦に當り、畏くも天皇陛下には親しく宮中において四方拜、歳旦祭の御儀を執り行はせらる。●東條首相は東京放送局を通じ、大東亞の同志國たる日、滿、華、泰四國は大東亞戦争完遂のため益々緊密なる協力のもと更に必勝の信念を固め敵米英を徹底的に撃滅し共榮圈建設の共同目的に邁進すべきことを強調。

●パタアン及びコレヒドール攻略戦に偉勳を樹てた野々村春水軍曹、清水與市伍長、青木義太郎上等兵に對し巖に本間比島方面陸軍最高指揮官からそれぞれ感狀が授與されたが今回最も上聞に達した陸軍省發表。●わが陸軍は戦爆連合の大編隊を以て江西省南部贛州を急襲、同地敵飛行場及び軍事施設ならびに贛州對岸の軍需倉庫を爆撃、多大の損害を與へ全機

一月二日

無事歸還、又廣西省梧州の空軍基地を急襲。●舊臘下旬、齊行動を起したわが精銳は敵第八師麾下千餘名の敵兵がわが中島高地ならびに四百五高地に對し、齊に來襲せるを撃退、敵は遺棄死體二百六十餘、負傷者六十及び武器彈藥多數を遺棄して潰走、京漢、粵漢兩線ならびに漢水東岸地區方面においても新四軍遊撃隊に對する掃蕩戦が各所に展開さる。●山東省南部に蟠踞する蔣系第七縱隊辰憲武麾下一千が滕縣北方山地に潛行、匪區再建に狂奔中の敵に對し手榴彈戰によりこれを粉碎、敵遺棄屍體七十、捕虜七十二。●讀賣新聞社はビルマの文化建設のため陸軍の要請により首都ラングーンに日刊邦字紙ビルマ新聞を創刊。●獨政府は新駐日大使に現中華民國駐在のハイリツヒ・ゲオルグ・スターマー氏を任命した。

一月三日

●わが陸軍は福建省福州西方二百キロの永安を急襲、同地の敵燃料彈藥倉庫並に軍需工場群を爆撃するひは炎上せしめて全機無事歸還。●大別山東端に進撃中の精銳部隊は百七十六師の前衛據點潛山(安徽省)東方地點を突破、一方大別山脈北側を進撃中の皇軍は李品仙麾下第二師、師團軍の本據たる安徽省立煌縣城を完全に占領、又南部安徽平野を蹂躪し、蕪水、黄梅、宿松を屠つた精銳は本日要衝英山、太湖などを占領。●ビルマ奪回を企圖せる敵機の我が荒鷲の好餌となりたるもの十一月に廿機十二月に入つて撃墜廿機、地上火器により卅機、鹵獲機二機。●開戦一周年を記念してビルマ民衆旗がデビューし、意匠は白地に緑を主色とする孔雀を染め抜き旗の周圍を金色で縁取つたものである。

●チュニジア戦線メジエス・エル・バブを占領した樞軸軍は同市西南四十キロのボン・ジュ・フアイスに進出、ビゼルト西方地中海岸の樞軸軍も反樞軸軍をアルゼリア國境方面に壓迫。●東部戦線ドンヴォルガ中間地區の獨軍機甲部隊は二日間わたる戦闘で赤軍重戦車六十七臺、砲二十二門を撃破。

●英海軍省は開戦以來昨十二月末までの四年間に戦艦、航空母艦各五隻、巡洋艦以下四百九十餘隻喪失せる旨發表。

一月四日

●わが地上部隊は百七十六師の本據桐城(安徽省)に肉薄、敵主力李品仙麾下の百七十六師約一萬と雜軍一千はいまや全く壊滅に類しこれに協力する陸軍は桐城北方山岳地帯に敗走の敵に機銃掃射を浴びせ、附近の軍事施設を爆撃炎上せしめ多大の戦果をあげ。●獨空軍は英本土東岸ハンパー河に臨む工業都市ハルを急襲、船渠並に附近の重要施設に大火災を生ぜしめ近邊諸都市をも襲撃、軍需工場、軍事施設に大損害を與ふ。●地中海戦線の獨空軍はボーヌ港を爆撃一萬トン級貨物船一隻を撃沈し更に英飛行機十五臺を撃墜、又獨潜水艦はオラン港入港の八千トン級米汽船一隻撃沈。●赤軍南部方面軍司令官チモシェンコ元帥は北部方面軍司令官に、後任に中部方面軍司令官ジュコーフ大將が任命さる。●米國海軍委員會長ランドは米國は本年度更に多數の快速新型船バテイシツプ(自由船)を建造すると豪語。

一月四日

●わが陸軍航空部隊は戦爆連合の大編隊を以て廣西省桂林上空を壓

敵軍事施設を爆砕或は炎上せしめ全機無事歸還。●第五戦區の敵を求めて皖地一帯を席卷しつゝあるわが精銳は早朝桐城縣城に突入、

泰運兩雜軍匪約一萬に對し元旦早々大々的肅清討伐戦を展開、一日中に東臺西南方三十キロ沙崗市に突入、三日には東臺西南十キロ邵

榴彈等多數を放棄して敗退。●イタリヤ海軍省は参戦以來昨年未迄に敵潜水艦八十七隻約十萬トンを撃沈した旨發表。●イギリス海軍



(號二三第濟可許省軍海)隊部軍海がわるす躍活に體一空海

し、敵飛行場附屬施設を爆砕せり又他の一隊は粵漢線上の要衝桐縣廣東北方約百七十キロの韶關及び韶關北方五十キロの樂昌を急襲、

完全にこれを攻略、更に敗走の敵一千餘に包圍網を布き完全にこれを撃滅。●揚子江下流陸軍部隊は東臺西南方に蟠踞せる李明揚、陳

聯隊第十六隊G隊の中隊長ベンデルブリ大尉以下十九名を捕虜にし、敵は六十名以上の死體を遺棄、その他輕機、小銃、彈藥、手



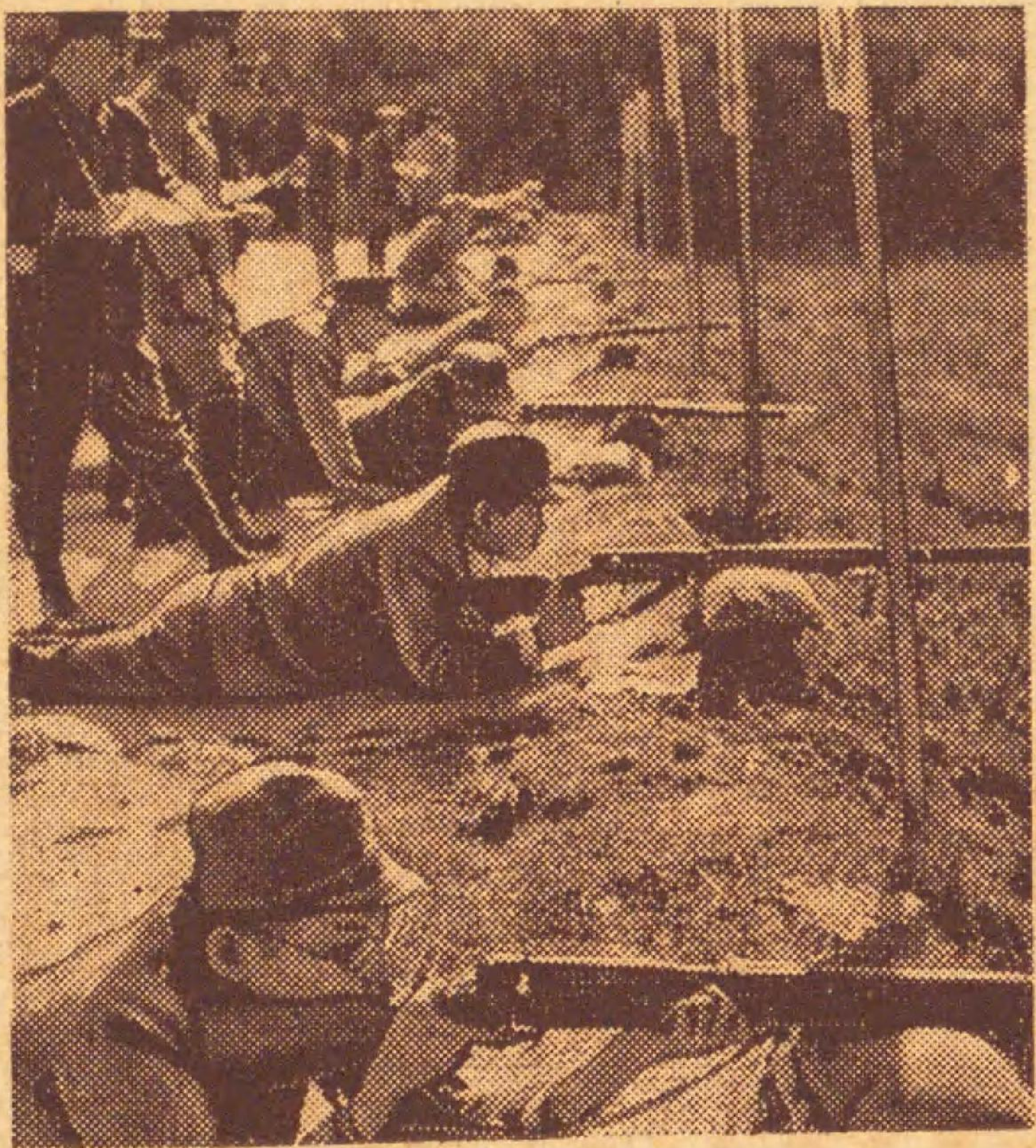
省は驅逐艦フアイア・ドレック號(一、三三五ト)が沈没せる旨發表。

一月五日

●わが陸軍航空部隊は前日に引續き大學韶關を急襲、猛烈なる地上砲火を冒して附近の敵軍事施設を爆砕あるひは炎上せしめたり、わが一機敵彈を被れるも全機無事歸還せり。又揚子江上流三斗坪(宜昌上流五十キロ)附近で軍需品滿載の敵大型船舶十數隻を發見、これに對し猛爆撃を加へうち十三隻を撃沈。●英山、太湖占領部隊は敵を追ふて霍山方面に突進し三日より五日に亘り英山北方五十キロ黄栗抄附近で敵四十八軍の一部及び第百三十八師の一部に對し殲滅的攻撃を加へ、一方太湖、潛山攻路部隊は昨夕より水吼嶺附近で百三十八師主力を捕捉撃滅敵根據地を悉く覆滅。●わが病院船あらびや丸はラングーン港内を微速航行中敵のコンソリデーテッド爆撃機三機により反復爆撃をうけたが損傷は輕微である。●樞軸空軍はアルジェ、ブーギー、フイツブヴィルの諸港を急襲目ざましき戦果を収む。●チュニジヤ戦線の樞軸軍はゲスカルドの重要山頂を占領。

一月六日

●皇軍に對する盛り上る銃後の感謝感激に應へるべくわが陸軍航空部隊の精銳五百機は大學して帝都を訪問、七百萬市民の眼前に餘裕綽々たる無敵陸軍部隊の威容を示し戦捷の新春にふさはしい空中大分列式を舉行。●敵第五戦區の重要據點立煌攻略に呼應して安徽省



學生の射撃訓練

小銃百八、同彈藥三萬二千百卅八ほかに迫撃砲彈、銃劍、通信機械等多數。立煌占領部隊は敵第八十軍の根據地商城を占領。●小林謙五少將吳鎮守府參謀長に補せらる●前南方々面陸軍總參謀長現在支兵團長塚田攻陸軍中將、在支兵團參謀藤原武陸軍大佐は作戦用務を

潛山、太湖、桐城を相次いで撃滅したわが精銳諸部隊は引續き桐城周邊の敵軍事施設を破砕し戦果擴大中で六日正午までに判明した綜合戦果は次の通り、捕虜二百卅七(うち將校三)、遺棄死體五百以上、鹵獲品迫撃砲一、重機五、同彈藥廿一箱、輕機六、擲彈筒二、

一月七日

●芳澤駐佛印大使は午後二時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰附けられ佛印事情につき御進講申上げ更に種々御下問に奉答して同三時十分恐懼感激して退下した。●安徽省中部廬州(合肥)東方に蠢動する敵第七十一師主力を撃滅すべく六日拂曉を期しわが精銳部隊は廬州東北方地區より一齊に行動を開始、七日夜には敵前衛據點たる梁園(廬州東方)の敵約一師個團に殲滅的打撃を與へて同地を完全に占領、敗走する敵を追つてさらに敵主力の所在地柘岡集を占領、引續き遁走の敵約一個團を追つて東北丘陵地帯に追撃戦を展開。●皇軍は平原(德縣東南方四十キロ)東北地區にありし共產軍冀魯邊區第一軍分區匪に對し中旬行動を起し、これと激烈なる戦鬪を交へ俘虜遺棄死體合計千三百餘の戦果をあげ、文字通り殲滅的打撃を與へた。●六日午後五時および十時ごろの二回にわたりピルマのラチャング(アキヤブ西方卅キロ)附近に迫撃砲を有する約二百の英印軍が侵入して來たが忽ち撃退され敵の遺棄死體卅、また同日午後七時ごろ迫撃砲および装甲車三輛からなる敵約五百はラチャング西南方約四キロのドンベイクに來襲、交戦二時間のうちこれまた撃退され、敵の損害は装甲車の擱坐するもの二、遺棄死體廿二。●舞鶴鎮守府始大觀兵式ならびに空中分列は式新見舞鶴長官統監のもとに本

日午前十時卅分海兵團練兵場で舉行。

一月八日

●畏くも天皇陛下には代々木練兵場で舉行される觀兵式場に行幸遊



ばされ、陸軍の精銳を親しく嚮はせらる。●武漢地區前門方面山本部隊は子陵舖西北地區で百二十八師の約二千を殲滅し、鄂城、大冶西方の鐵山舖南方地區に新四軍四百侵入せるを急襲、大打撃を加へ

又沿江東方の珠磯寺に侵入の十二師を撃退し粵漢線方面折家市を急襲して附近一帯の敵を覆滅。●立煌から北上した部隊は本日午後五時立煌西北九十キロの光州を占領、同五十分光州南方五キロの光山も占領。●ビルマ方面陸軍航空部隊はビルマ奪還を呼號して執拗に反撃のゲリラ戦を企圖する敵米、英、重慶航空部隊に對し機先を制して大擧出撃、あるひは來襲せる敵機を邀撃し、十二月中心において空中戦闘ならびに地上兵器により撃墜破百二十八機(うち不確實なるもの十機)鹵獲二機、軍事施設の爆破炎上約五十箇所、撃沈破船二十六隻といふ大戦果をあけた。●佛印とわが國との友誼が大きな礎の上に築かれて行くとき、眞の日本を知らしめ眞の佛印の姿をわが國民に知らせようと國際文化振興會と佛印文部局内知的關係事務局が中心になつて文化交流雜誌として「日本の認識」(コネツサンス・デユ・ジャポン)および「佛印の認識」(コネツサンス・ドランドシヌ)の第一巻發刊。

一月九日

●國民政府は大東亞の共同の敵米英撃滅のため歴史的中央政治委員

下特に軍需品の生産整備ならびに軍事技術の上深き大御心を注がせ給ひ、各地の陸海軍の作業廳及び管理工場その他重要軍需工場に侍從武官御差遣の御沙汰あらせら

帝國海軍航空部隊は一月五日以降十一日までの戦果はソロモン群島方面航空戦で撃墜破せる敵機廿一機、わが方の自爆及未歸還三機、ニューギニア方面航空戦で撃墜破

會を開催對米英宣戰の大義を決定、ついで立法院會議を開き、參戰を決議、午前十時米英に對し正式に宣戰を布告し同時に獨伊兩國に對してもこの旨通告した、ついで午前十一時國民政府大禮堂に於いて重光大使と汪行政院院長の間に「戰爭完遂についての協力に關する日華共同宣言」および租界還附および治外法權撤廢などに關する日本國、中華民國間協定」調印せられたりと情報局發表。●日本航空部隊は又もやニューギニアの英領ポート・モレスビーを連爆して蘭領メラウケに巨弾を見舞ひニューギニアを蹂躪した。●武漢周邊地區仙桃鎮方面の戦果は幹湖嘴に侵入の敵百二十八師百五十を急襲これを覆滅した。又當陽方面の戦果は揚子江北岸江口鄭家良匪九十を急襲して東北方に潰走せしめた。●ドイツ潜水艦隊は九日油槽船のみより成る反樞軸軍の一大護送船團が有力な艦艇に護衛されてトリニダッド島より北阿に向け進航中をアソレス群島附近で捕捉し油槽船十三隻合計十二萬四千トンに撃沈したほか他の三隻に魚雷を命中せしめた、このため同船團はまつたく潰滅しドイツ潜水艦隊は合計約十七萬四千トンの北阿向石

一月十日

●敵主力の所在地柵崗を占領せる部隊は要衝柵崗をも占領、こゝに敵第七十一師の主要據點は悉く覆滅さる。又當陽東南の官場附近に蠢動の新四軍に痛撃を與ふ。●重慶治下を基地として蠢動せる米空軍はP40型六機を以て襄西地區前門に來襲せるもわが地上砲火は二機を撃墜。●獨軍司令部は一月一日から本日に至る間に東部戦線で獨軍が破壊乃至鹵獲した赤軍戦車は總計六百二十四臺に達したと公表。●イラン首都テヘランは今や英國侵入軍が完全に占領。

一月十一日

●畏くも天皇陛下には大東亞戦争ウオーク、パードン、ラフエイと驅逐艦は當時大本營發表の數字を遙かに凌駕してゐる。●シリアの米軍部隊がキプロス島に上陸した。

一月十二日

●目下歸朝中の坪上大使は本日午後一時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰附られ、約一時間半に亘りタイ國內情勢に關し奏上、種々御下問に奉答して三時半御前を退下。●帝國陸軍航空部隊は南太平洋方面において優勢なる敵と交戦しつゝわが地上作戦および海上輸送に協力中なり、昨年十二月末より現在までの戦果は撃墜卅四機、地上撃破三機、わが方の損害、自爆及び未歸還機十機。●日本航空部隊は蘭領ニューギニアのメラウケ港を爆撃、軍事施設を破壊。●武漢地區通山方面掃蕩中のわが部隊は南林橋の溪谷地帯に蟠踞せる便衣匪に對し猛攻を加ふ。●政府は大東亞戦争が世界戰的關聯においてますます深刻化し戰爭遂行における思想宣傳戰の必勝體制確立がきはめて重要性を加へ來つたのに鑑み、情報局の機能をさらに綜合的に強化するとともに運営をより活潑ならしめるため情報局を中心陸海軍、外務、内務、大東亞各

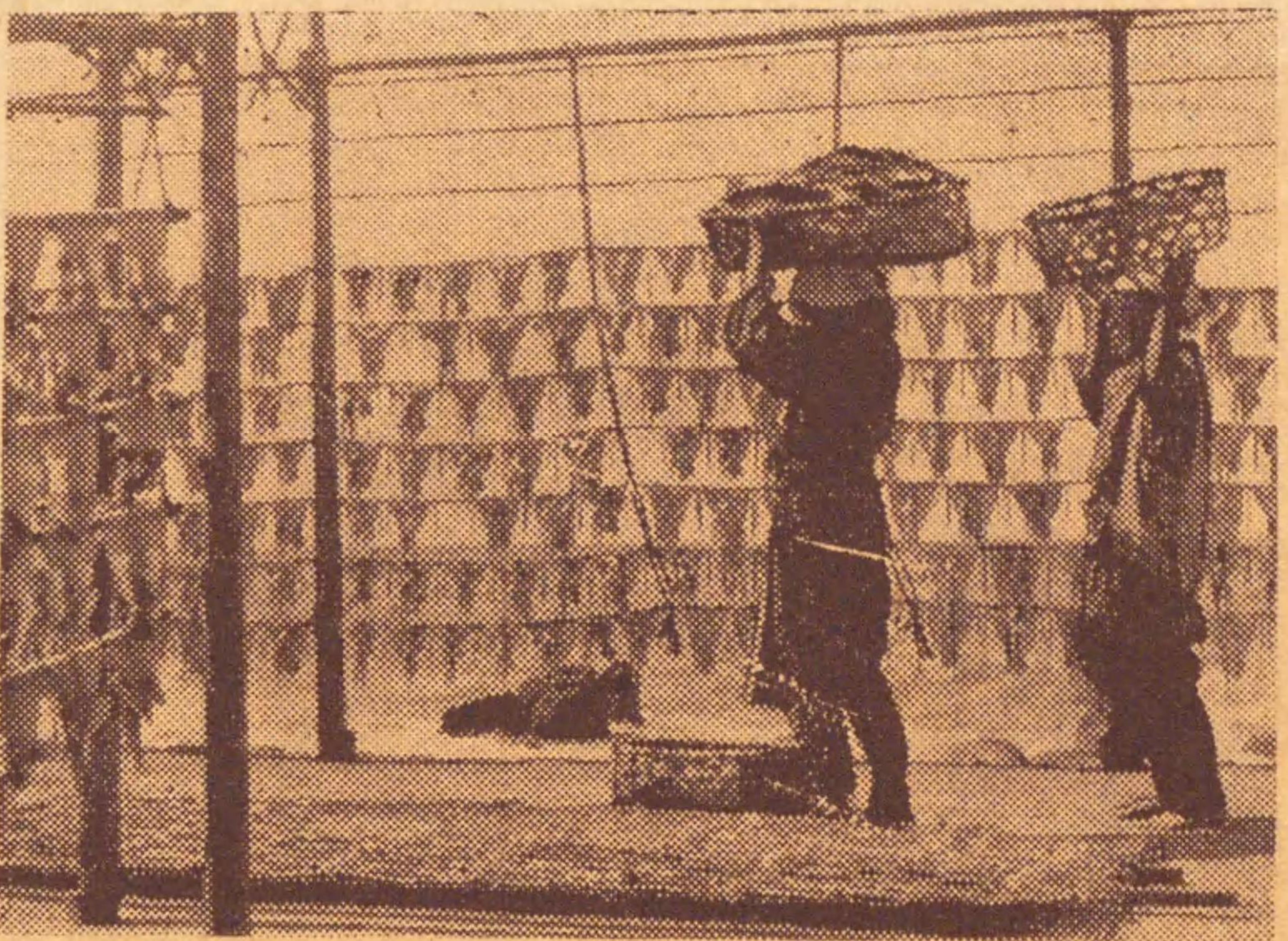
る。●舊黄河下流地區に蠢動の共産系山東縱隊千五百及び利津僞縣匪四百を急襲、僞縣長張加霖を捕虜とせる外多大の戦果を擧ぐ。



參謀總長杉山大将(右)は時戰下早朝乘馬運動をなさし一日も怠つたがいな

せる敵機廿一機、わが方の自爆及び未歸還機六機(大本營發表)。●宜昌西方華福山の敵二百が一回にわたり來襲せるも同時にこれを撃

省の情報関係者の間に「情報協議會」を設置することとなり第一回會合が本日正午から内閣書記官舎に開催した。●オランダ人と原住民との混血たる印歐人の数はジャワ全島で廿萬以上に上り、ジャワ



婦主の村漁るす躍活に後銃

性行為を敢てするものには断乎たる態度をもつて臨む儼然たる態度を聲明した。●山西省内における昨年十二月中の総合戦果左の通り
交戦回数三八八、交戦敵兵力三二、八七三、遺棄死體一、七三七

▽歸順二六四
▽鹵獲一山砲
彈一〇五、重機一、同彈藥一、九〇〇、手榴彈一、二四一、輕機二八、同彈藥一〇、〇七〇、小銃六八〇、同彈藥三一〇、九八、自動小銃二二三、拳銃一一八、その他多數。●獨軍當局は大西洋水域に活躍中の獨潜水艦は敵商船十六隻、八萬九千トンを撃沈、開戦以來獨潜水艦隊はすでに敵油槽船のみ七百隻、五百十萬トンを撃沈せし旨公表。●伊潜水艦は参戦以來今日まで艦艇三十隻、九十四萬トン、商船百五

十四隻、百二十萬トンを撃沈。

一月十三日

●日本空軍は十三日中部ニューギニアのメラウケの米英聯合軍基地に對し爆撃を行ひ、大損害を與ふ。●江蘇、安徽省境一帶を本據として抗戦をつゞけてゐた魯蘇豫皖邊區第七縱隊一旅隊長馬海川は今次中國參戰を機會に部下一千名を率ひて和平陣營に参加すべく無條件歸順をなす。●第三次魯東作戰の他山東、蘇北、皖北、豫北の各地にあげた皇軍の十二月中の総合戦果を左の如く發表。交戦回数五〇九、敵兵力二二二、七二三、敵遺棄死體四、四一八、捕虜二、七九八、覆滅せる敵施設兵舎一、兵器庫一二、糧秣廠二六、被服廠九、手榴彈製造廠三、印刷所、火藥廠、木工廠各一、(鹵獲品)小銃二、八二三、同彈藥一、七二七、拳銃二三四、同彈藥一、八五六、輕機二六、同彈藥二五六、自動小銃一、洋砲八三三、手榴彈九、八五六その他、又、冀東、津海兩道における昭和十七年一ヶ年間に於ける総合戦果左のごとし、交戦回数六四三、交戦敵兵力一〇五、八二七、覆滅敵施設三〇七、敵遺棄死體六、三〇〇、捕虜一九、八四一、鹵獲品

一月十四日

●中支那方面帝國陸軍部隊は昨年十二月下旬より敵第五戰區李宗仁麾下の約五萬を大別山山系に包圍しこれに大なる打撃を與へその主要據點を覆滅せり、判明せる戦果左の如し、敵に與へたる損害遺棄死體約六千五百、俘虜約一千五百、主なる鹵獲品火砲九、重輕機關銃四十五、小銃二千四百、わが方の損害戦死卅、大本營發表。●日本航空部隊は午前二回にわたリソロモン群島方面の米軍陣地並に中部ニューギニアの反樞軸基地メラウケに爆撃を加ふ。●國民政府は南京中央黨本部において國民黨五中全會を開催し戰時施策を確定。●イタリヤは國民政府の参戦に絶大な敬意を披瀝してゐるが、この参戦と今回日華間に調印された租界の還附、治外法權の撤廢にかんがみ、イタリヤもこの際中國におけるイタリヤ租界の還附と治外法權の撤廢を行ふこととなり、タリヤー駐華大使は十四日正式

に本國政府の通告を國民政府に傳達した、イタリヤの專管租界は天津にあり、一九〇一年設定されたもので、白河の右岸特別第二區と特別第三區との中間に位置してゐる。

一月十五日

●帝國海軍航空部隊はソロモン群島方面の航空戦に於て敵機十六機を撃墜、わが方未歸還三機、大本營發表。●わが空軍はソロモン諸島方面の海空戦で米機七機を撃破。●日本航空部隊がホート・モレスビーを爆撃せる旨西南太平洋反樞軸軍司令部發表。又英インド軍司令部は夜中突如カスカツタ地區を猛爆したと發表。●帝國政府は舊臘廿日敵空軍のラングーン官爆により災害を被れるビルマ民衆に對する救恤金を本日飯田最高指揮官からバーモ政府長官に贈與した。

一月十六日

●日本航空部隊はソロモン群島方面の米軍陣地を三日間連続大爆撃多大の損害を與へた。●陸軍航空部隊は戦爆連合で雲南驛飛行場を攻撃、撃墜三機、地上撃破十機。●北支軍の総合戦果について十六

り南下した部隊と協力これを包圍殲滅したが総合戦果は敵遺棄死體一、二四五、俘虜一七二、鹵獲品重輕機一一。

一月十七日

●わが海軍はニューギニアの敵陸上機基地ラビを攻撃し飛行機撃破十二(内大型六機)撃墜一機、軍事施設を爆碎、十數箇所を炎上わが方被害なし。●陸軍航空部隊はフエンニーおよびチツタゴン飛行場を攻撃、撃墜四機、地上撃破七機、炎上せしめたる敵軍軍事施設はフエンニー五ヶ所、チツタゴン



上機基地ラビを攻撃し飛行機撃破十二(内大型六機)撃墜一機、軍事施設を爆碎、十數箇所を炎上わが方被害なし。●陸軍航空部隊はフエンニーおよびチツタゴン飛行場を攻撃、撃墜四機、地上撃破七機、炎上せしめたる敵軍軍事施設はフエンニー五ヶ所、チツタゴン

四ヶ所の戦果を擧ぐ。●日本航空部隊は大編隊を以てニューギニア島東端ミルン灣を空襲、附近の軍事施設を爆撃。●昭和十七年一月十八日ダバオ灣にて勇戦奮闘せる山田海軍飛行兵曹長指揮せる水上偵察機に對し聯合司令長官より感状を授與せられ右の旨上聞に達せられたりと海軍省發表。●粵漢線方面羊樓司附近に出撃せる敵三百に痛撃をあたへこれを潰滅せしむ。●沙市方面のわが部隊はさきに要衝郝穴ならびに市福寺を占領更に郝穴東方三十キロの黒露湖附近に蟠踞の敵を撃滅、附近の沙崗、余家阜等を占領、こゝに敵據點を覆滅。●日本空軍が昨年三月漳州西海岸の要衝ブルームを爆撃したが豫政府はその損害甚大の事實を次の如く發表。昨年三月三日日本航空部隊により行はれたブルームの爆撃において同地にあつたカタリナ飛行艇を含む全部の飛行艇が十分以内で完全に潰滅してしまつた、飛行艇の破壊による損害は約十萬ポンドである、他に死者五十名いし六十名を出した、ブルーム空襲は漳州國民に大規模な爆撃がいかに凄惨なものであるかを教へた。●米新航空母艦進水の旨米軍海軍省發表。●昨年末以來蘇

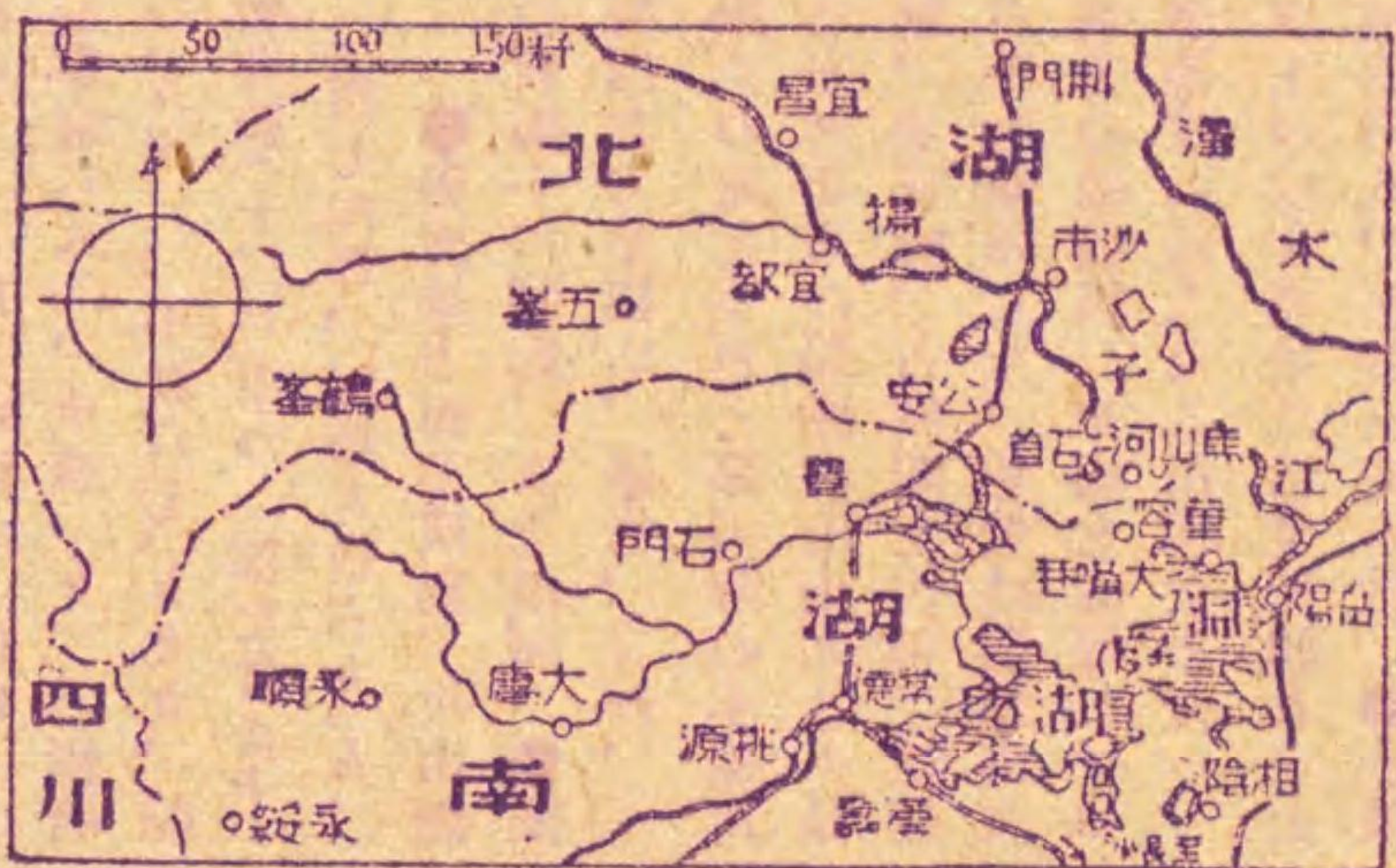
北東台西南方地區で蠢動しつつあつた重慶軍李明揚、陳太運兩部隊約二萬に對しわが○部隊は元旦拂曉を期し東台西方地區より突如行動を開始、分散退避する敵を各所に捕捉殲滅するとともに敵の諸軍事施設を徹底的に覆滅し一月中旬それぞれ原駐地に復歸したが今次作戦の戦果左の通り、一、敵遺棄死體九百、捕虜七百七、迫撃砲四、輕迫撃砲卅四、同彈藥八百七重輕機一九、小銃五百九十二、小銃彈二萬六千六百、我が戦死十二

一月十八日

●日本軍爆撃機隊はニューギニア東端のミルン灣を空襲、わが潜水艦は敵商船を撃沈せしむ。●イラク政府は樞軸國に對し宣戰を布告した旨十八日全國民に發表。

一月十九日

●日本航空部隊はニューギニア南部の反樞軸軍基地を爆撃。●陸軍航空部隊は印緬國境のモンドウ(アキヤブ西北方)を急襲、國境方面に増援中の敵集結地に巨彈の雨をふらせ三ヶ所を炎上せしめ全機無事歸還。●日本航空部隊は再び蘭領ニューギニアのメラウケを爆撃、港灣施設を破壊、續いて夜間

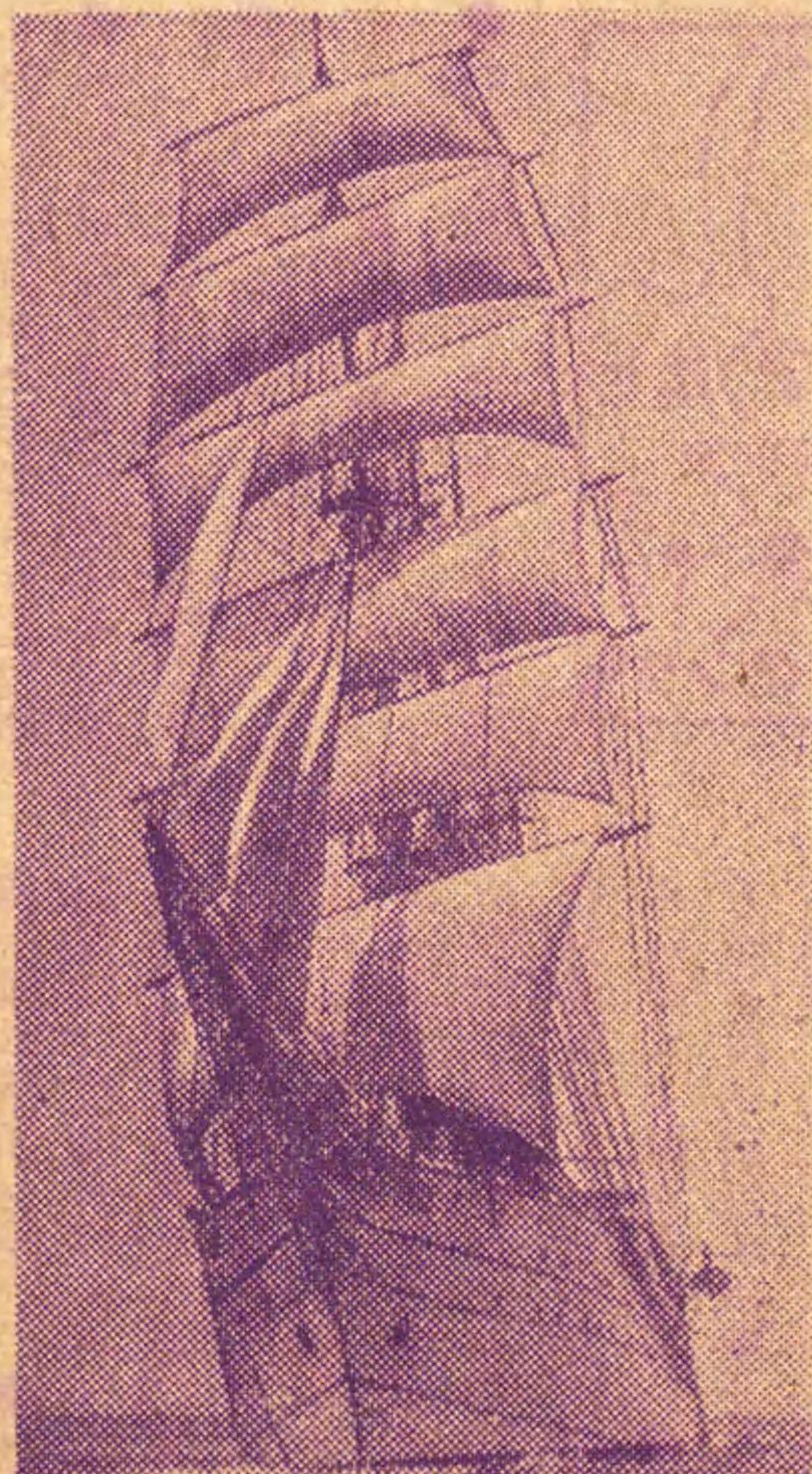


を衝いてミルン灣地區の反樞軸軍基地を爆撃。一方午後九時から十時にかけてカルカッタを痛撃し要撃の敵と空中戦を交へ火災を生ぜ

しむ。●アキヤブ北方ラテドーン附近に侵入の敵機七機を撃墜。●支那事變生存者海軍第十七回及び死者海軍第廿九回論功行賞が賞勳局並に海軍省から發表。●米航空母艦クーパーベンスが最近米東岸造船所で進水。

一月廿日

●ヴィンシーで三谷駐佛大使とラヴアル佛首相間に「日本國、佛領イ



時局下輸送に協力して一月廿日石炭運送に就航した神戸高等商船學校練習船神徳丸

ンド支那間決済に關する公文」が交換せられ、日・佛印並に佛印と大東亞各地域間の決済は圓を以て行はれることになり、大東亞共榮圏は金融上に於ても圓を中心とする新秩序を確立、米英的金融體制は完全に共榮圏から驅逐せられるに至つた。●日本航空部隊はカルカッタを空襲し重要軍事施設に對し爆撃を加へた。●ビルマ方面のわが陸軍は二回にわたりマユ半島のドンベイク前面の敵を攻撃多大の戦果をあげて全機無事歸還し、又戦爆連合の編隊でドンベイク北方の敵砲兵陣地上空に至るや猛烈な火網を冒してこれを撃碎多大の戦果をあげた。●中南米にあつてアルゼンチンとともに中立を維持

し來つたチリは米國の策謀と壓迫により廿日遂に對樞軸國斷交の擧に出することに決定し廿二日カルバハル駐日チリ公使は外務省に松本外務次官を訪問、チリ政府の對日外交及領事關係の停止を正式通告した。●日獨伊聯合航空部隊は北阿アルゼリヤ沿岸で米英大護送船團を發見前後十二時間にわたり猛攻を加へ敵艦船十七隻撃沈破。●同生共死のスローガンの下、米英撃滅に邁進せんとする北支一億民衆の總力を決戰的段階に動員すべく新民會第二次臨時全體聯合協議會は廿日午前十時から北京中南海懷仁堂において全北支代表者百廿名を招集して開會され

する日獨伊三國が英米支配下の國際經濟舊態を打破し經濟新秩序を樹立すべき劃期的協定が世界戦争の過程にあつて成立した、廿日午後七時(ドイツ國總統大本營で帝國代表大島駐獨大使と獨代表リツベントロツプ外相との間に「經濟協力に關する日本國ドイツ國間協定」が調印され、ローマでも同日同時刻帝國代表加瀬駐伊代理大使とチヤノ伊外相との間に「經濟協力に關する日本國イタリア國間協定」が調印された、この兩協定は帝國としては一月十日ごろから正式の國內手續に入り十九日の樞府本會議に御諮詢を経て廿日の閣議で正式決定されたもので、廿日午後十時外務大臣官邸で谷外相は獨經濟使節團長ウオルタート氏ならびにオット大使と會見、日獨協定に基づく貿易、技術、支拂ひに關する三取極めにつき署名交換を行った。

一月廿一日

●日本航空部隊はソロモン群島方面の米空軍基地に對し數回にわたる大爆撃を敢行、米軍側に甚大な損害を與へ、夜間前後二回にわたりニューギニア東端のミルン灣を襲撃、同地域の飛行場、反樞軸



陣地を爆撃。●太行山脈内普察冀邊區共產第四軍を殲滅すべく京漢線東長壽西北の行唐北方の第四軍分區軍約八千に對し進撃、南城賽に敵三千を撃碎、曲陽方面の攻撃に於て千二百の敵を漸次口頭鎮方面に壓迫、他の部隊は唐縣方面より山岳地帯を縫ひ包圍網を完成。

一月廿二日

●ビルマ○前線に敵ハリケーン六機來襲、わが對空火器はうち四機を撃墜。●わが陸軍航空部隊はチツタゴン、フエンニ一兩飛行場を攻撃軍事施設に甚大なる損害を與ふ。●日本航空部隊はベ

一月廿三日

●帝國海軍潜水艦は南太平洋の重要軍事據點フェニックス諸島カントン島の沖合に突如浮上し搭載せる主砲をもつて敵軍事施設に奇襲砲撃を加へ多大の損害をあたへた

●魯蘇豫皖戰區李仙州軍二千を夏邑(除州西方八十キロ)東方地區に捕捉潰走せしむ。●米國新航空母艦ヨークタウンがヴァージニヤ州ニューボートの造船所で進水、同艦は撃沈同名艦の代艦として建造されたものでエセックス級(二萬五千トン)に屬す。●英空母アヴ

敵基地を、他の一隊は濠洲のボート・ダーウインをそれら爆撃した。●國民政府は地方治安の確保による政治の全面的推進を目指して地方行政機關の權限を保安隊と警察隊の活動によつて遺憾なく發揮せしめることになり本日附で保安隊の暫行組織要綱を公布した。

●大陸戰線で捕へられ浦口、蕪湖および淮南各地の軍機關で使役されてゐた捕虜○○名が皇軍の溫情により釋放された。

はち管下東海岸州、西海岸州を「東岸州」「西岸州」と改稱「久鎮州」「美里州」「志布州」およびクチンミリ、シブの各都市は漢字を當て

利為大將の遺蹟であるのでこれを「前田島」と改稱することとなつた。●伊海軍は参戦以來十二月まで三十ヶ月間に反樞軸軍艦艇及び



漁豊の(鯨下時)戦 群の「鯨うどご」たれらげ揚引に岸海の色二本串州紀

ユースタコロニクルは報じてゐる。 一月廿四日 ●日本航空部隊はミルン灣埠頭地

區を爆撃さらにポート・モレスビー港灣地區を夜襲し又チツタゴン

一月廿五日

●日本航空部隊は戦爆聯合の有力部隊を以てソロモン方面を大爆撃

泰の對日供給に關する問題につき意見一致を見、一月廿五日サイゴンにおいて栗山事務總長とドクイ佛印總督との間に實行取極めに署名調印を了す。●米海軍省は最近

一月廿六日

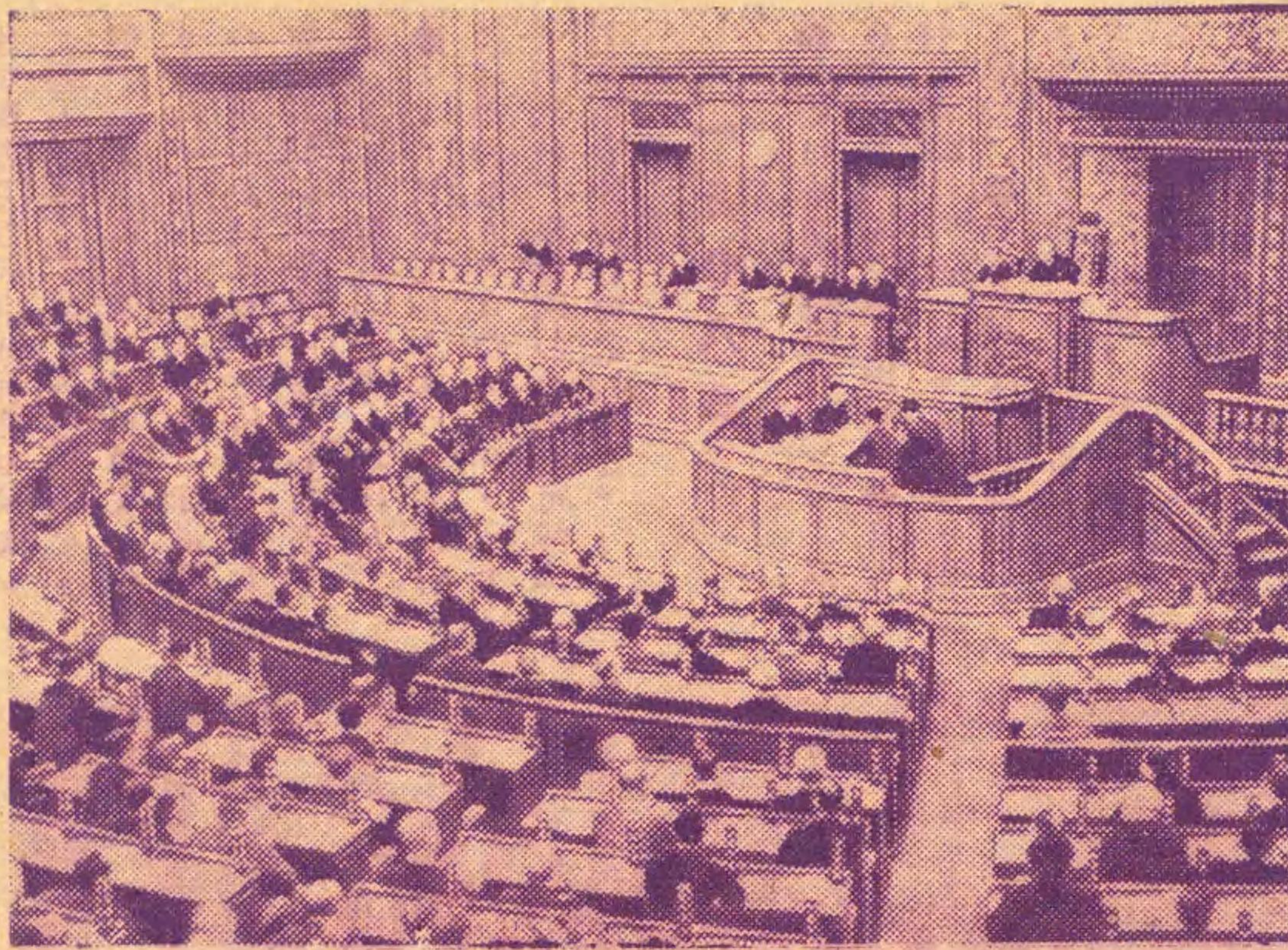
●わが陸軍戰闘機はラングーン市内に來襲首爆せる重爆機七機を邀撃、バセイン北方で二機撃墜、二機撃破せしむ。●日本航空部隊は

その他の地名は片假名にすることとし、また戦前英國が南洋の香港島と目してゐたラプアン島は前ボ

商船三百廿二隻を撃沈。●英國では一九三九年に就役中の驅逐艦一七三隻を有してゐたが今日ではうち九十八隻を失つたとロンドンニ

エツク號(二二五〇トン)の沈没と同時に樞軸潜水艦のため貨物船八隻が米國水域で撃沈されたと發表。●シリヤ英駐屯軍が土民を徴

る。●アメリカは今回ドミニカ共和國領土内に海軍基地を設置する権利を獲得した、右に關する協定は二十六日ワシントンにおいてア



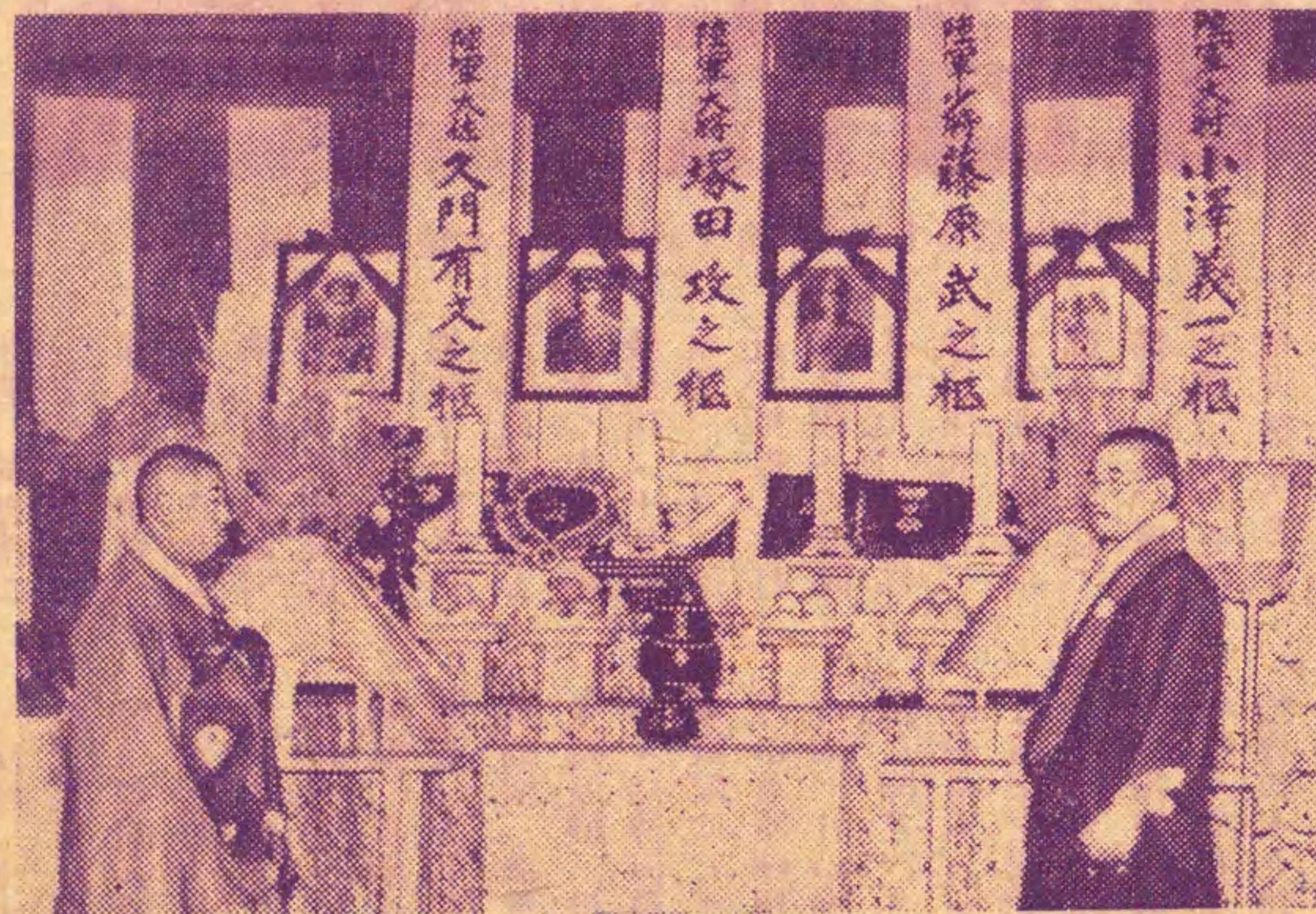
院議衆の會再

長官ハルと駐米ドミニカ公使の間

一月廿七日

●日本航空部隊はポート・モレスビー空軍基地附近を爆撃、軍事施設に多大の損害をあたふ。●わが

兵した事に對するシリヤ國粹主義者達の街頭デモに端を發してダマスカスおよびラタキヤでシリヤ人と英軍、土民警察間に發砲衝突しシリヤ人數百名は殺害又は逮捕さ



行執葬軍陸の等將大攻田塚にて場齋山青京東日七廿月一

海軍では海軍聯合航空隊令を改定新に海軍聯合航空總隊を編成されることになり、官報で公布さる。航空戦力の躍進に伴ひその圓滑な

戦力の強化確立を圖る。●西南太平洋反樞軸軍司令部は反樞軸國輸送船一隻が濠洲北部水域で日本航空部隊の攻撃をうけ沈没した旨發

運用統轄を期するため二個聯合航空隊以上を以て海軍聯合總隊(總隊司令官統率)を新編成し、又海軍を一貫的に教育するため海軍練習聯合航空總隊を編成、海軍航空

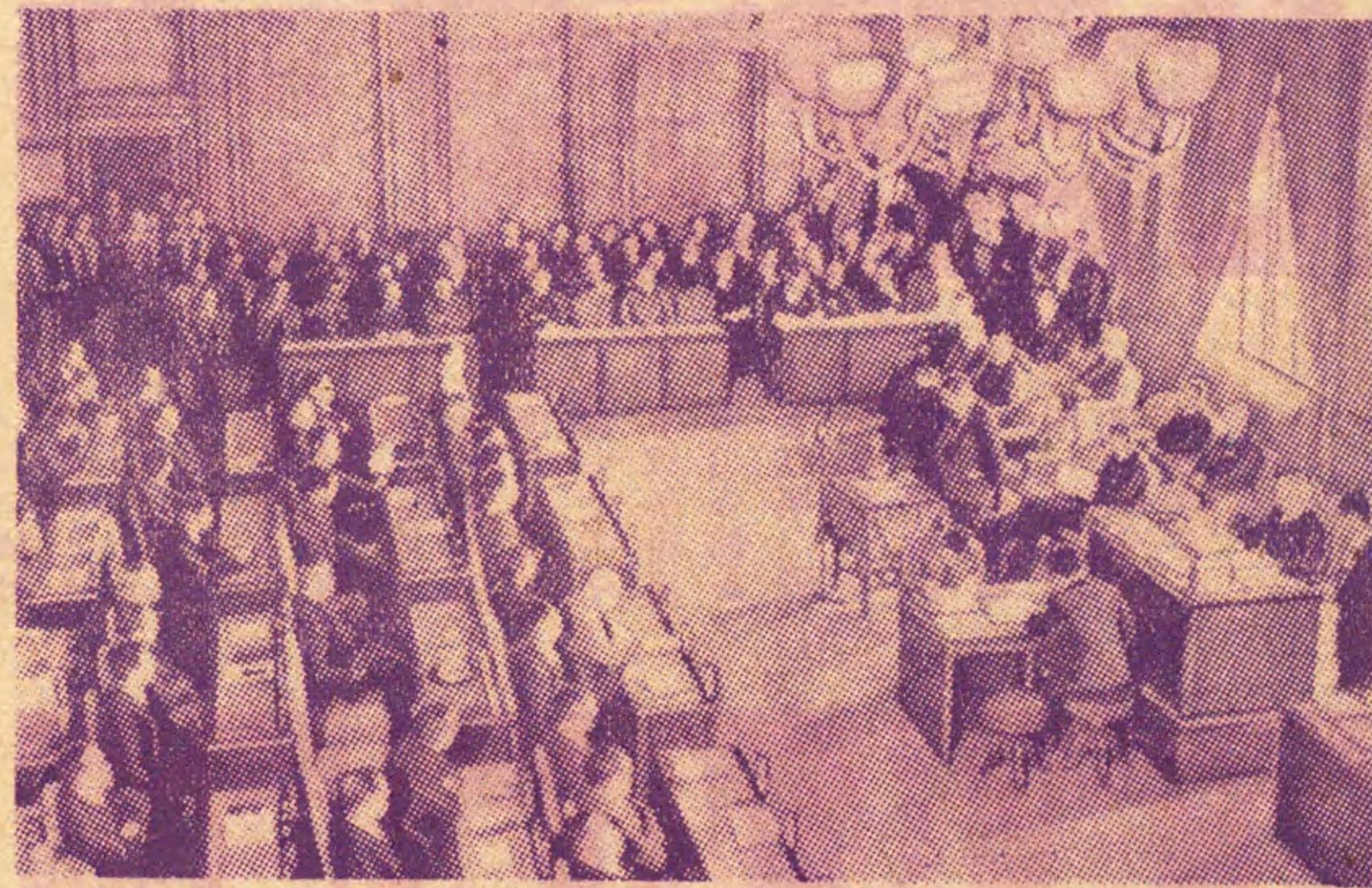
大佐四英靈の陸軍合同葬が本日午後一時から青山齋場で行はる。●獨潜水艦は地中海、北氷洋、グリーンランド近海及赤道附近大西洋で敵船十六隻(十萬三千トン)

を撃沈、又獨戰機はゲルマニヤ灣上空に飛來の米軍大型爆撃機八機を撃墜。●獨空軍はドイツ西部及地中海で英機十九、東部戦線でソ聯機廿八を撃墜。●獨潜水艦は地中海ならびに北氷洋水域において強力に護衛された敵船団を襲撃、六隻二萬八千トンを撃沈した。さらにグリーンランド島、赤道間の大西洋水域において敵船十隻七萬五千トン、撃沈し總計十六隻十萬三千トン撃沈の戦果をあげた。●チャーチルとルーズベルトの會談は佛領モロツコのカサブランカで行はれ、樞軸國の攻勢を可能にする戦争計畫を決定したと。

一月廿八日

●今晚日本航空部隊はソロモン群島方面の米軍基地を爆撃。●日本航空部隊は今夜ベンガル州東南部に爆撃。●東條首相は議會再會にあたり南方諸地域に對する帝國の方策を大膽に闡明、軍政下にあるビルマに對しては遅くも本年中には現在バーモ長官の政府をして管轄せしめつゝある區域を以て「ビルマ」國の建設を認める、ヒルツピンに對しては獨立の速かならんことを期待すると重大言明した。●日本航空部隊はニューギニアの

メラウケの軍事施設を猛爆。●國際文化振興會總裁高松宮殿下台臨のもとに日・タイ文化協定祝賀會が帝國ホテルで行はれた。●白洋亭西南地區一帯を掃蕩中の松浦討



衆議院豫算總會に於て提案を説明する蔵相

鹵獲輕機一、小銃十七、拳銃一、飯田討伐隊は冀南地區清河縣(河北、山東省境)東北四キロの王化莊部落に共産新編第七旅(第十九團)約三百名が侵入したとの報に

一月廿九日

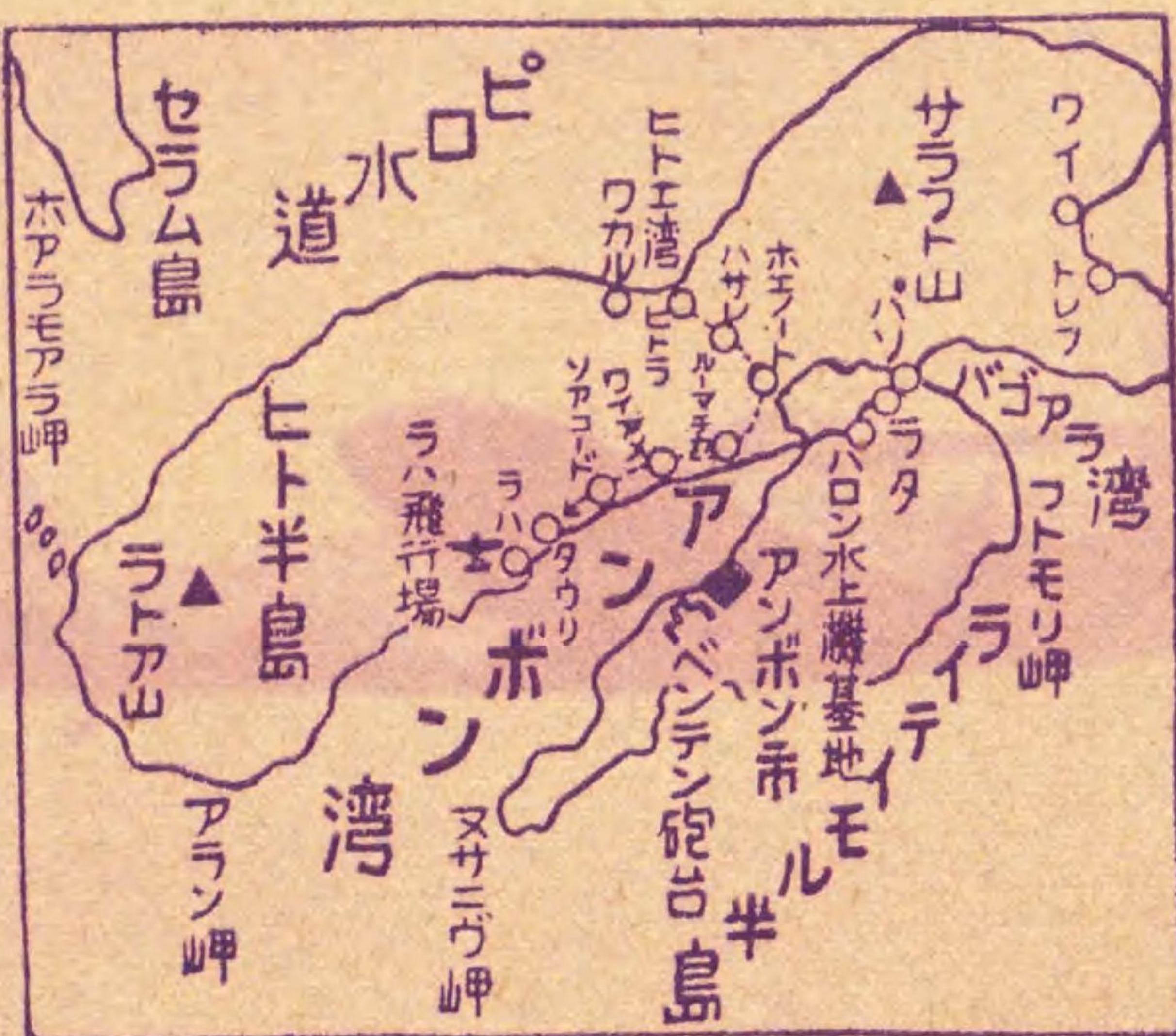
●帝國海軍航空部隊は一月廿九日ソロモン群島レンネル島東方に有

伐隊は安新縣西南八キロの黨村にあつた敵冀中軍第廿三大隊主力約百を奇襲、猛攻を加へ壊滅させた。戦果は敵遺棄死體二九、捕虜十七

京都制案について深澤豊太郎(静岡)本多市郎(東京)の兩氏、市制町村制などの地方制度改正については中谷武世(和歌山)木下義介(長崎)江口繁(福岡)佐藤芳男(新潟)の四氏がそれぞれ登壇、早くも重要法案に對する質問を開始した。●米海軍省は日本航空部隊がまたもソロモン群島方面の米軍根據地に對し猛爆撃を敢行した旨發表。●獨空軍爆撃機はアルジェを空襲、港灣施設燃料庫其他軍事施設を爆碎多大の損害をあたふ。●リビヤでは樞軸戰車後衛部隊は強力な敵戰車隊の攻撃を撃退した、樞軸空軍は再度ブージーを襲ひ商船一隻を炎上させた。●獨空軍は廿九日ブージー水域で敵護送船團を攻撃、輸送船三隻合計一萬四千トンならびに驅逐艦三隻を撃沈、驅逐艦一隻および中型商船一隻に大損傷を與へた、さらにブーヌの飛行場空襲で樞軸空軍は敵飛行機七機を地上撃破し、また空中戦その他で敵機十二機を撃墜したほか地中海で米機數機を撃墜、佛國海岸地區で來襲敵機八機を撃退した。●伊軍司令部本日の發表によれば樞軸空軍はまたまたアルゼリヤ水域で反樞軸軍大輸送船團を攻撃し護送の驅逐艦三隻な

らびに商船三隻、貨物船三隻(一萬四千トン)を撃沈し驅逐艦一隻貨物船一隻を大破した。●バーモ長官は東條首相の議會における宣言に應へ本日歴史的聲明書を發表感謝の念を全ビルマ人を代表して披瀝すると共にビルマは日本の絶

ソロモン群島を中心とする南太平洋水域において帝國海軍が撃沈せる敵艦船は戰艦十隻、空母八隻、巡洋艦四十隻驅逐艦卅六隻をはじめ合計實に百卅二隻、また撃墜せる敵の飛行機は九百十機以上に上つてゐる。●昭和十七年一月三十一日「アンボイナ」島に強行上陸を敢行同島を攻略せる吳鎮



大なる恩義に對しすべてを擲つて應へる決意なることを強調した。

一月卅日

●レンネル島沖海戦の大戦果發表により第一次ソロモン海戦以來レンネル島沖海戦まで、即ち昨年八月七日から本年一月卅日までの間

●東部戦線の戦況につき獨軍司令部は次の如く發表。一、東部戦線南部地區の數地點では猛烈な防禦戰が引續き行はれてゐるが、他の地區では赤軍の重壓は減少しつつある、スターリンググラードの情勢は不變で獨防禦軍は不撓の勇氣をもつて交戦中である、コーカサスとドン河下流との中間地域における獨軍の移動は何ら赤軍の妨害をうけることなく續行されてゐる。

一月卅一日

●東部戦線の戦況につき獨軍司令部は次の如く發表。一、東部戦線南部地區の數地點では猛烈な防禦戰が引續き行はれてゐるが、他の地區では赤軍の重壓は減少しつつある、スターリンググラードの情勢は不變で獨防禦軍は不撓の勇氣をもつて交戦中である、コーカサスとドン河下流との中間地域における獨軍の移動は何ら赤軍の妨害をうけることなく續行されてゐる。

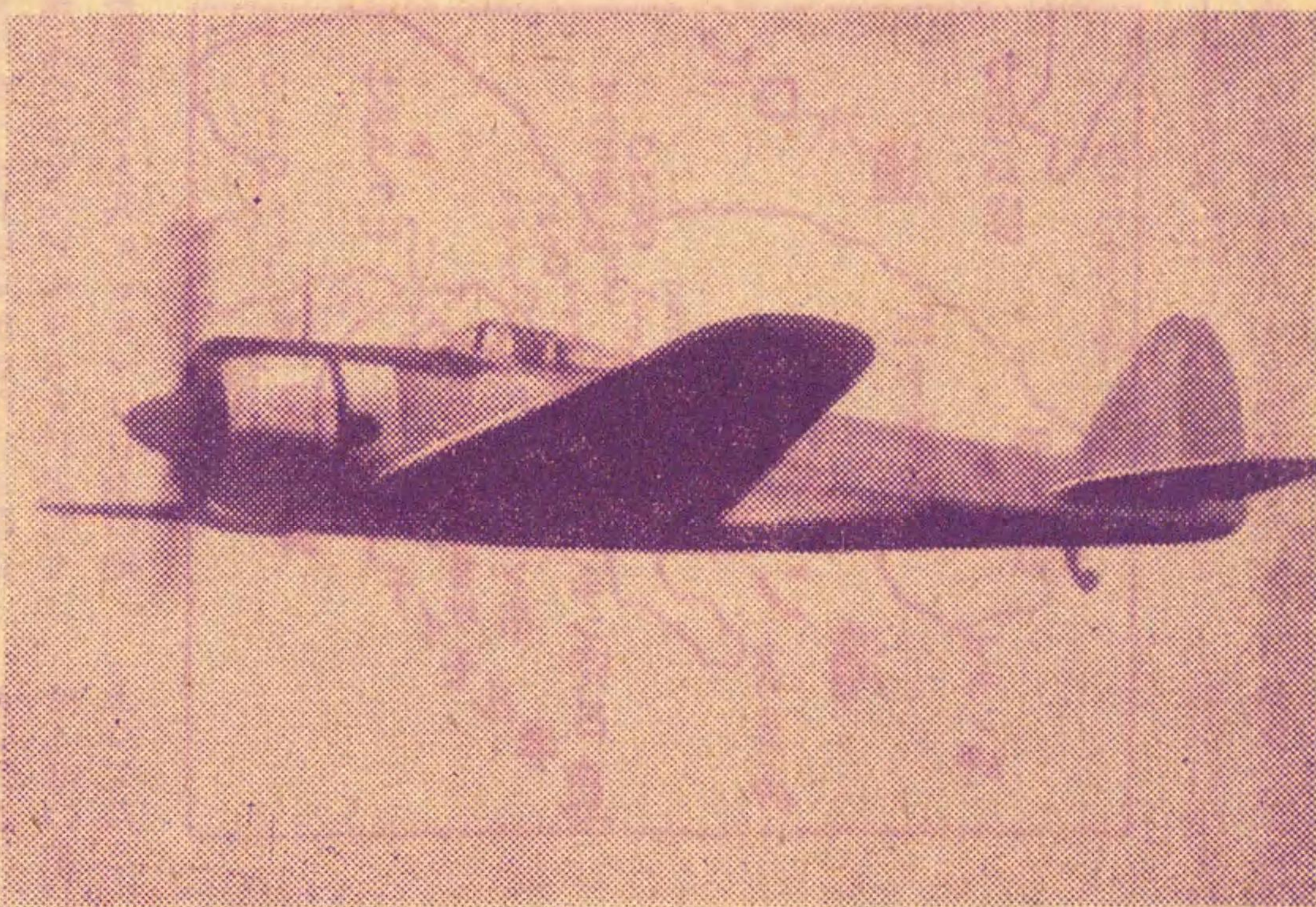
力なる敵艦隊を發見、直に進發惡天候を衝きてこれを同島北方海面に捕捉し全力を擧げ薄暮奇襲を敢行、敵兵力に大打撃を與へたり、敵はわが猛攻を受くるや倉皇として反轉、南東方に遁走せんとせしが、翌卅日さらにわが海軍航空部隊は晝間強襲を執行し、これに大損害を與へ敵の反撃企圖を破摧せり、本日まで判明せる戦果およびわが方の損害左の如し、戦果一、戰艦一隻撃沈、巡洋艦一隻中破、戰艦一隻撃沈、巡洋艦三隻撃沈、戰艦一隻中破、損害一、自爆七機未歸還機三機(註)本海戦をレンネル島沖海戦と呼稱す。●日本爆撃機隊はビルマ領マウングード附近の英軍陣地を空襲。●決戰議會の第二日の本日貴衆兩院とも本會議を開き、さらに衆議院では豫算總會も本日から開會され本格的な議案を開始、藏相から十八年度の總豫算、同特別會計豫算案ならびに豫算外國庫負担となるべき經費につき提案理由を説明ののち秘密會に入り鈴木企画院總裁から物動その他の總動員計畫に關する説明を聴取し、さらに午後一時十六分本會議を開き臨時利得稅法中改正法律案など逐次上程増稅案については小野義一氏(高知)東

ドン河中流の東方における獨軍陣地に對し赤軍は反復攻撃を加へて來たが、獨軍は敵に大損害を與へたのち撃退さらに反撃に出で敵歩兵師團を殲滅した。●ヴォロネジ西方地區では機動戰がつづけられ獨空軍も地上部隊の戰闘を掩護した、ドン河中流の戰闘では獨第廿四軍團ならびに伊軍團の奮戦めざましくソ聯人からなる義勇軍部隊も樞軸軍に協力した。●ロンドンに國交關係が回復した。●ヒツトラー獨總統は獨海軍最高司令官レーダー元帥を大ドイツ海軍最高監察官に任命、その後任に潜水艦隊司令官デーニッツ大將を任じ元帥に昇進させた。●ナチス政權獲得十周年記念日にあたりヒツトラー總統は總統大本營から全國民に對して記念宣言を發しドイツはあくまでポリシエヴィズムを破碎、歐洲文明をその脅威から解放する決意を宣明し併せて今次戰爭完遂における國民の新たなる覺悟を強調した、即ち「ドイツはナチス政權確立によつて新建設の歩みをはじめユダヤ人の策謀はこの十年間に排除され撃碎された、一、ポリシエヴィズムの脅威を早くから指摘したナチス・ドイツは今東部戰

線でこれと戦つてゐる、この戦争の去就は將來歐洲に生を與へるか死を與へるか分岐點である、したがつてあらゆる困難をかかして、もポリシェヴィズムを打破せねばならない、最後の勝利はドイツおよびその盟邦の頭上に輝くことを信じて疑はない、一、永世發展する國家社會主義的大ドイツを中心にして盟邦は各々その生活圏を共同して確保し最後の勝利、新しい歴史創造のため完勝に向つて邁進せねばならぬ。●伊軍最高司令部はアルゼリヤ沿岸作戦中の伊軍潜水艦は卅日米英輸送船團を襲ひ驅逐艦二隻および大型輸送船一隻を撃沈した、又ブージー港外で米英側船二隻に雷撃を加へた。●帝國潜水艦はまたもやフェニックス諸島カントン島港内に在泊せる敵特設水上母艦に對し砲撃、十數發を命中せしめ多大の損害を與ふ。

二月一日

●帝國海軍航空部隊はソロモン群島イサベル島南方に機動中の敵海上部隊を捕捉攻撃、またニュージョージヤ島方面において挑戦し來れる有力なる敵航空機群と交戦、これに多大の損害をあたへ、その戦果は巡洋艦一隻轟沈、一隻小破



飛行機卅三機撃墜(うち大型爆撃機四)、わが方の損害、自爆及び未歸還機十機。●日本航空部隊はソロモン群島ショートランド方面上空において米空軍と交戦「空の要塞」四機を撃墜、一機を大破した。

●西南太平洋アンボンに來襲せるボーイング、B14一機撃墜、二機撃破。●練習聯合航空總隊司令官に

第十一聯合航空隊司令官戸塚道太郎中將、同參謀長に同航空隊司令官部附菊地朝三大佐がそれぞれ新任さる。●樞密顧問官南次郎大將は樞密院を代表して南方占領地視察に出立。

活躍中のわが軍省閣要聞

●陸軍清遠附近敵兵約三百名を爆撃。●昭南軍政監部では治安維持制を公布しマライ、スマトラに施行。●米機七機はラングーンを襲撃、ビルマ人尊崇的的スレ・パゴダ境内およびヒンツ一教寺院を盲爆。●スタールングラード南部地區におけるパウルス元帥麾下の第六軍部隊は二ヶ月餘に亘る激戦苦闘のち遂に壓倒さる。●米徴兵局は水兵海兵隊員沿岸警備隊員の徴兵を開始。●土洪兩國間の新通商協定成立。

二月二日

●東條首相は衆議員豫算總會で「國民は一九二一年は必勝體制に精進した結果既に本年は必勝體制に確立せられ帝國は彼らの寶庫と恃める南方諸地域の豊富なる資源を獲得し持てる國の優位に立ち、米英の東亞諸民族に對す蔑視、差別待遇を打破し中華民國々民政府に租界返還、治外法權の撤廢を斷行、ビルマの獨立等帝國の大理想による戦争目的の眞意を率直に表明し、帝國不動の必勝體制を堂々中外に闡明。●大山陸軍法務局長は貴族院兵役法委員會において俘虜約三十萬、その内白人は十一萬八千人で英米蘭濠およびカナダ人が入つてをり大部分は戦地に收容してゐると述ぶ。●大東亞戰遂行に敵前上陸、鐵道敷設などの技術の重大なるに鑑み、宇品の陸軍運輸部および千葉縣津田沼の鐵道聯隊で行はれてゐた教育調査を擴充して、陸軍船舶練習部令および陸軍鐵道練習部令を制定即日實施さる。●チリ政府は樞軸國人の第五列的活動を封ずると稱し獨人百六十八名、日本人七十四名を逮捕し、その大半はサンチャゴ市を出發、抑留所に護送さる。●獨空軍

部隊は英國の占據せるトリポリ港を襲撃、港内の六千トン級船舶一隻撃沈。●獨羅兩國間に戦時經濟合作強化に關する協定が締結されベルリンで獨代表カール・クロイデイヤス博士、ルーマニヤ代表ラズミリタ氏との間に調印を了す。●米國とキューバとの間に兩國陸海軍の協力に關する軍事協定成立。



二月四日、皇太子殿下御手紙を呈し、大將位に叙せられ旭日桐花大綬章を授けらる。●林銑十郎大將逝去。

二月四日

●日本航空部隊は二回にわたりガダルカナル島の米國軍陣地に猛爆撃を加へた旨米海軍省公表。●新任駐日獨國特命全權大使ハインリッヒ・スタールマー氏は信任状を並に前任大使の解任状捧呈のため宮中

二月三日

●日本航空部隊は二回に亘り湖北省北部漢水沿岸の要衝老河口を爆撃、軍事施設に甚大なる損害をおたふ。●日本航空部隊はチッタゴシ南方地區を爆撃した旨英印軍司令部發表。●獨軍は一月中に撃墜ないし地上爆破した赤軍飛行機は八百十機にのぼり、右のうち六百

中に參内 天皇陛下に謁見仰付けられ、畏くも陛下には優渥なる勅語ならびに御握手を賜ふ。●陸軍大將從二位勳一等林銑十郎氏は正一位に叙せられ旭日桐花大綬章を授けらる。●林銑十郎大將逝去。●大日本興亞同盟總裁の後任に現副總裁水野錬太郎氏就任。●山東省壽光の保安隊四千を攻撃、敵七百餘の損害をあたへ軍事施設覆滅

二月五日

●荒鷲はアリユニオン方面鳴神島で米機二機を撃破。西南太平洋アンボンの上空で二機撃墜、一機撃破。●わが陸軍は安徽省の渦陽を急襲し、城内およびその西北方の敵軍事施設に鉄爆撃を加へ十數ヶ所を炎上せしむ。●北支方面における共匪掃蕩は活潑なる動きを見せ山西、河北、察哈爾方面の酷寒の北部太行山脈の奥深く續行中である、山東省でも西部地區一帶西北部の齊河附近、北部の舊黃河下流地區の各方面にわたつて共產匪掃蕩戦が展開されてゐるが、すでに遺棄死體は千五百を超え、捕虜六百を數へてゐる、全支に鵬翼を張る陸軍は一月廿六日より二月一日までの一週間南支那の肇慶、清遠、河源、惠州、太原などの敵要衝を連續急襲、軍事施設を徹底的に爆破、多大の戦果をあげたと支那派遣軍報道部發表。●獨當局は一月中英空軍は歐洲西部および獨上空で二百卅八機を喪失したと發表した。英空軍が特に莫大な損害を被つたのは一月三日歐洲西部沿岸に來襲した時四發爆撃機十五機を含む合計十九機が撃墜されたのと、同月十七日ベルリン空襲に

二月六日

●日本海軍航空部隊はガダルカナル島の米軍陣地を攻撃し、又その有力部隊を以てニューギニア島の一部を數次にわたり爆撃、終日空中戦を交へ更に濠洲ダーウィン上空に飛來して反樞軸戰鬥機隊と交戦。●米蔣合作の敵空軍は大陸に第二戦線を結成、我が本土および和平地區を蠢動して、わが陸軍に撃墜破された昨年九月から十二月までの在支敵空軍機は桂林卅一機(ほかに不確實四機)、零陵四機、ハノイ一機、峴町一機、香港四機、雲南驛廿一機、(ほかに不確實二機)、衡陽一機である。●産業戰士の殊勳甲「勤勞顯功章」の第一回受賞者發表。●實算卅八の萬壽節をお迎へ遊ばされた滿洲國皇帝陛下には建國神廟に御親拜、梅津關東軍司令官ほか文武百官、縮盟各國大公使らの朝賀をうけさせらる。●米軍部隊は西阿のベルギー

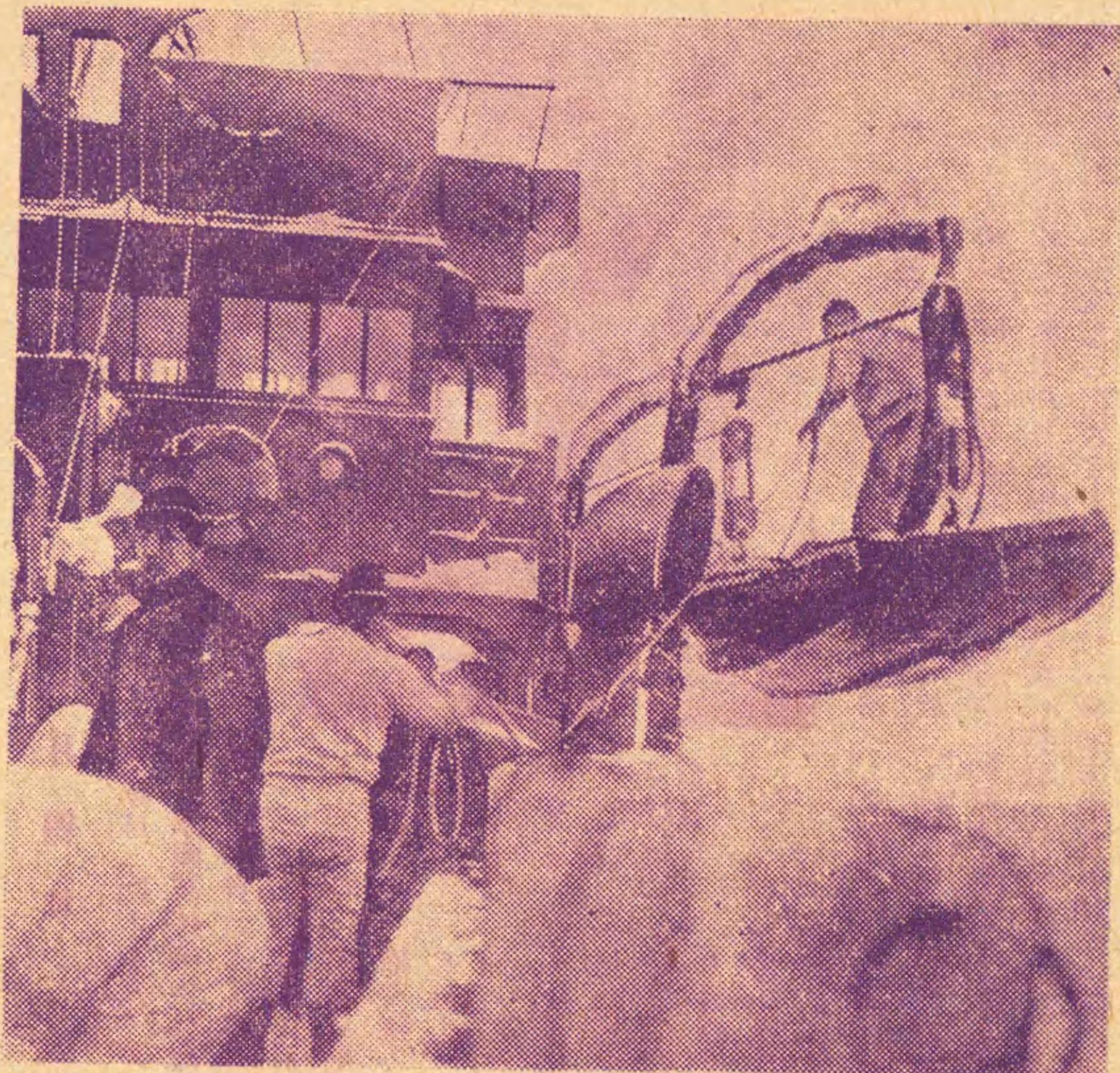
際し大部分四發機である廿四機の爆撃機が撃墜され、さらに五日後の廿二日歐洲西部の獨占領地と北獨空襲に十六機、同廿七日十五機を撃墜されたのであつた、なほ地中海方面でも一月中英空軍は合計二百九十二機を喪失。

領コンゴに到着。

二月七日

●帝國海軍部隊は二月一日以降七

十六機撃墜、わが方駆逐艦一隻大破、驅逐艦二隻中破、飛行機十二機自爆および未歸還、本海戦をイサベル島沖海戦と呼稱す。●第一



艦戰國帝く就にり護の方北

日までにイサベル島東南方に於いて左の戦果をあぐ。巡洋艦一隻轟沈、巡洋艦一隻撃沈、驅逐艦一隻撃沈、魚雷艇十隻撃沈、飛行機八

次ソロモン海戦以來本海戦に至る半年間のわが海軍部隊の戦果は敵艦船撃沈破百四十五隻、飛行機撃墜破九百九十六機以上、わが方の

二月八日

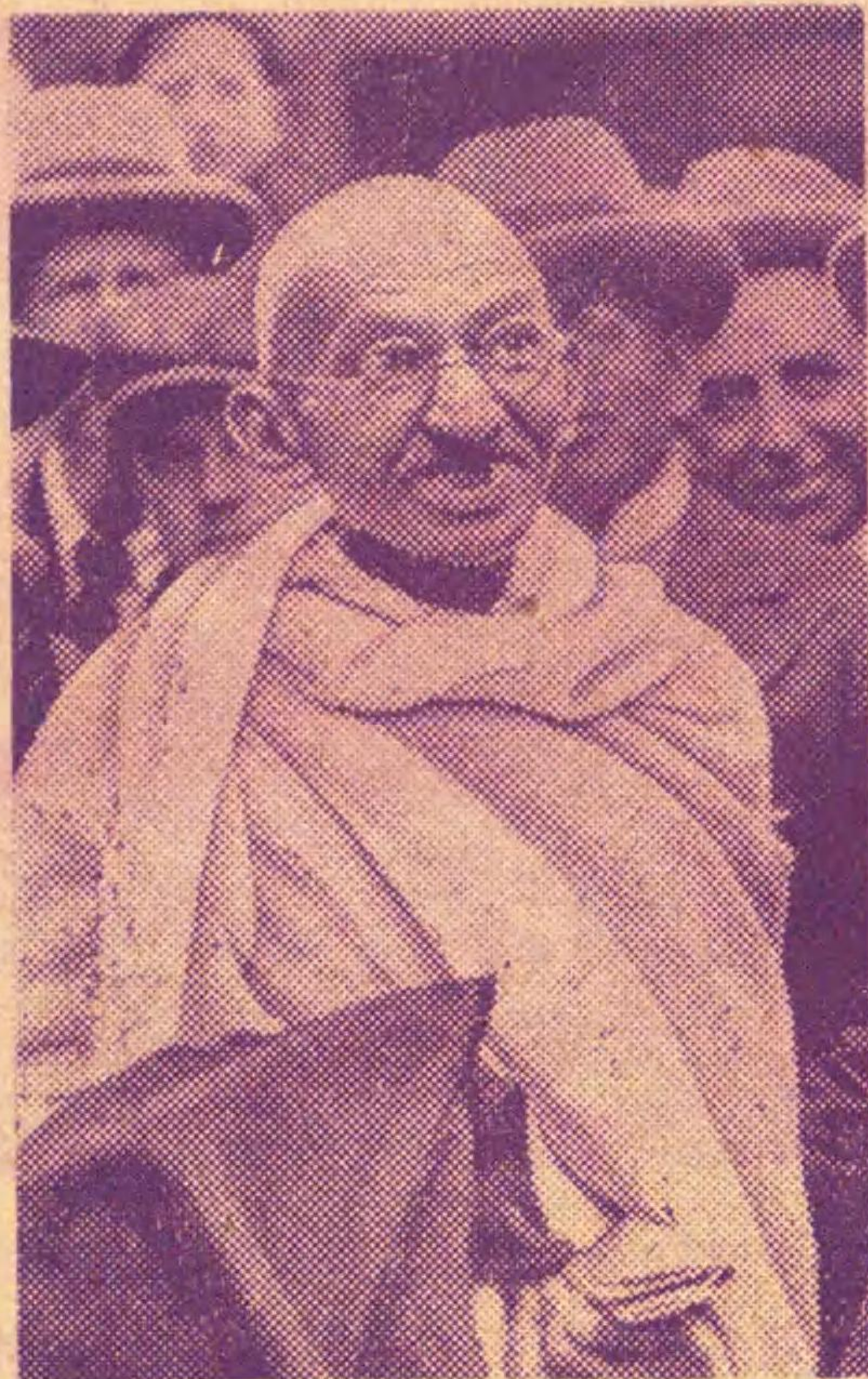
損害沈没又は損傷艦船四十四隻、未歸還、自爆機二百廿六機、大破卅一機。●わが陸軍部隊は戦爆連合で陝西省安康(西安南方)を急襲敵飛行場滑走路並に飛行場附属設備を爆撃。巴東、三斗坪百トン級一炎上、大型舟艇一撃沈、舟艇一〇撃沈。●比島攻略作戦において武功拔群なりし陸軍大尉堀貞夫、同山崎忠男、陸軍少尉鈴木福二に對しさきに同方面陸軍最高指揮官よりそれぞれ感状を授與せられ今般長くも上聞に達せられたり。●大西洋水域に出動中の獨潜水艦は反樞軸國護送船團を猛襲し、満載の輸送船ならびに油槽船十六隻十萬二千五百トンを撃沈、さらにトン數不明の船舶四隻以上を撃沈した。又他の三隻には魚雷を命中せしめて大破したほか獨の一潜水艦は東部地中海でデイドー級の英巡洋艦(五、四五〇トン)一隻を撃沈した。●英海軍省は驅逐艦ファイヤードレック、パトリツチ、アシエーツならびにコルヴェット艦マリーゴールドの喪失を發表し、乗組將士四百廿六名が行方不明となり、英航空母艦アヴェンジャーは佛領北阿進行中獨海軍部隊に撃沈されたと發表。

●わが陸軍は米空軍の重要前進基地漢中飛行場、桂林に對し戦爆連合で猛襲、また湖南省の要衝衡陽に奇襲を敢行兩地の飛行場、諸軍事施設を完膚なきまでに爆碎炎上●日本空軍が緬印國境西北部地區を爆撃した。●陸軍航空部隊は揚子江流域三斗坪(宜昌西北卅キロ)附近で敵輸送船團を急襲、銃爆撃をもつて一千トン級、三百トン級各一隻を大破させた外、大型船舶二隻を撃沈別働隊は巴東附近で敵輸送船團を發見、二百トン級三隻百トン級一隻を撃沈。●鮑家村、浮丘站敵百四十四師司令部、敵五十一軍司令部爆撃●浙贛作戦において俾動を樹てたる酒井兵團、同配屬部隊に對し、曩に軍司令官より感状を授與されたが今般長くも上聞に達せらる。●在印米空軍はコンソリデータードB二七の編隊でラングーンに來襲しスレ・パゴダ並に回教寺院を目標に爆撃を加へ無辜の市民を殺傷したが、空軍ならびに地上火器により六機を撃墜破せしむ。●濠洲東岸で船舶一隻が日本軍の雷撃により沈没した。●日華共同宣言にもとづき既に整理を了へた重要敵産合計一千

員長に就任。

二月九日

南太平洋方面帝國陸海軍部隊は昨年夏以來有力なる一部をして遠く挺進せしめ敵の強靱なる反攻を牽制破砕しつゝ、その掩護下にニューギニア島およびソロモン群島の各要線に戰略的根據を設定中のところすでに概ねこれを完了し、



翁一デンガ

三〇機以上、火砲破壊三〇門以上、戦車破壊炎上二五臺以上。

こゝに新作戦遂行の基礎を確立せり。右掩護部隊としてニューギニア島のブナ附近に挺進せる部隊は寡兵克く敵の執拗なる反撃を撃攘しつゝありしが、その任務を終了せしにより一月下旬陣地を撤し、他に轉進せしめられたり、同じく掩護部隊としてソロモン群島のガダルカナル島に作戦中の部隊は昨年八月以降引續き上陸せる優勢な

損害 人員、戦死および戦病死一六、七三四名、飛行機自爆および未歸還一三九機。大本營發表。●わが陸軍航空部隊は戦爆連合で廣西省柳州飛行場を爆撃、新舊滑走路を爆碎、別働隊は桂林を襲ひ主力は同滑走路、市内軍事施設五ヶ所を爆撃、更に他の一隊は河南省盧氏(潼關東南方約八キロ)を襲ひ、引續き宗季仁軍のゐる老河口

二月十日

●日本航空部隊は緬印國境のラチドンの英空軍陣地を爆撃。●ソロモン群島ムンダ上空で艦上爆撃機三機撃墜、ナウル上空でB17一

三件を國民政府に移管することになり重光大使より正式國民政府緒外交部長に通牒を發す。●翼賛會主催の「敵國在留歸朝者懇談會」が同會本部で開催、右射前ブラジル大使等三十餘名出席、敵國在留同胞對策委員會總長丸山鶴吉氏列席永井興亞局長が座長で敵國の實情や米英人の鬼畜の行爲に就いて懇談を遂ぐ。●獨潜水艦は大西洋水域において更に反樞軸軍貨物船ならびに油槽船十四隻、十萬九千トンを撃沈。●昨年十一月八日英米軍北阿上陸作戦以來三ヶ月間の樞軸軍綜合戦果は、地中海のみで撃沈輸送船九十五、大破百十一、總計二百六隻、撃墜軍艦航空母艦一、巡洋艦十一、驅逐艦十四、撃破軍艦戰艦二、航空母艦二、巡洋艦十五、驅逐艦廿一、計六十六隻になり、またニューギニア方面の地上作戦では過去三ヶ月間に米英軍の捕虜一萬一千五百、死傷數萬に上り空中戦では英米軍は少くとも六百五十機を北阿戦線で喪失した。●參戰中國總動員體制の完成を期すべく北支諸政民心刷新の要を認め華北政務委員會委員長王揖唐氏は委員長を辭任、これと同時に華北政務委員會の大改造を斷行、八日政務委員會常務委員朱深氏が新委

機、ラエ上空でダグラスA20一機撃墜。●比島掃蕩戦において一月中にあげた戦果は左の通りである(一)敵遺棄死體八〇八(二)俘虜八百四十四(三)投降降順者四千四百九十四(四)主要鹵獲品迫撃砲四門、重機九挺、小銃二千九百九十一挺、各種彈藥約八萬七千發自動車二十八臺。●比島方面陸軍最高指揮官は紀元節に際し軍罰減免令を公布し、日本軍律會議で處罰されたもの、軍罰を軽減または免除することとなり、本日發表した。●農林省では決戦食糧の確保を期し、本米穀年度における米穀買上豫定數量を四千百萬石と決定朝鮮の十八年米穀年度に於ける増産目標を二千八百萬石と發表。●蒙古建軍七周年を迎へ厚和で盛大な記念式典を舉行したが、畏き邊りより叙勳の御沙汰あらせられた季守信司令以下百卅一名に對し勳章傳達式が行はる。●樞軸潜水艦は反樞軸國の汽船廿隻を撃沈したといはれる、このうち六隻は商船で濠洲海岸沖で撃沈、他の船舶はチュニジャ沿岸、アゾレス諸島で撃沈したものである。●ブーナのアガ・カーン宮殿に幽閉されてゐる國民會議派の長老ガンデー翁は本日正午三週間の斷食を開始する



西太平洋上を航行する海軍省可許濟三二號艦水艦を撃攻の沈没せ

と同時に總督リンスコーに對し無條件釋放を要求する通告を發した、これに對しインド政廳はガンデーが希望するならば斷食中の期間だけ彼を釋放する意向であると聲明した。

二月十一日

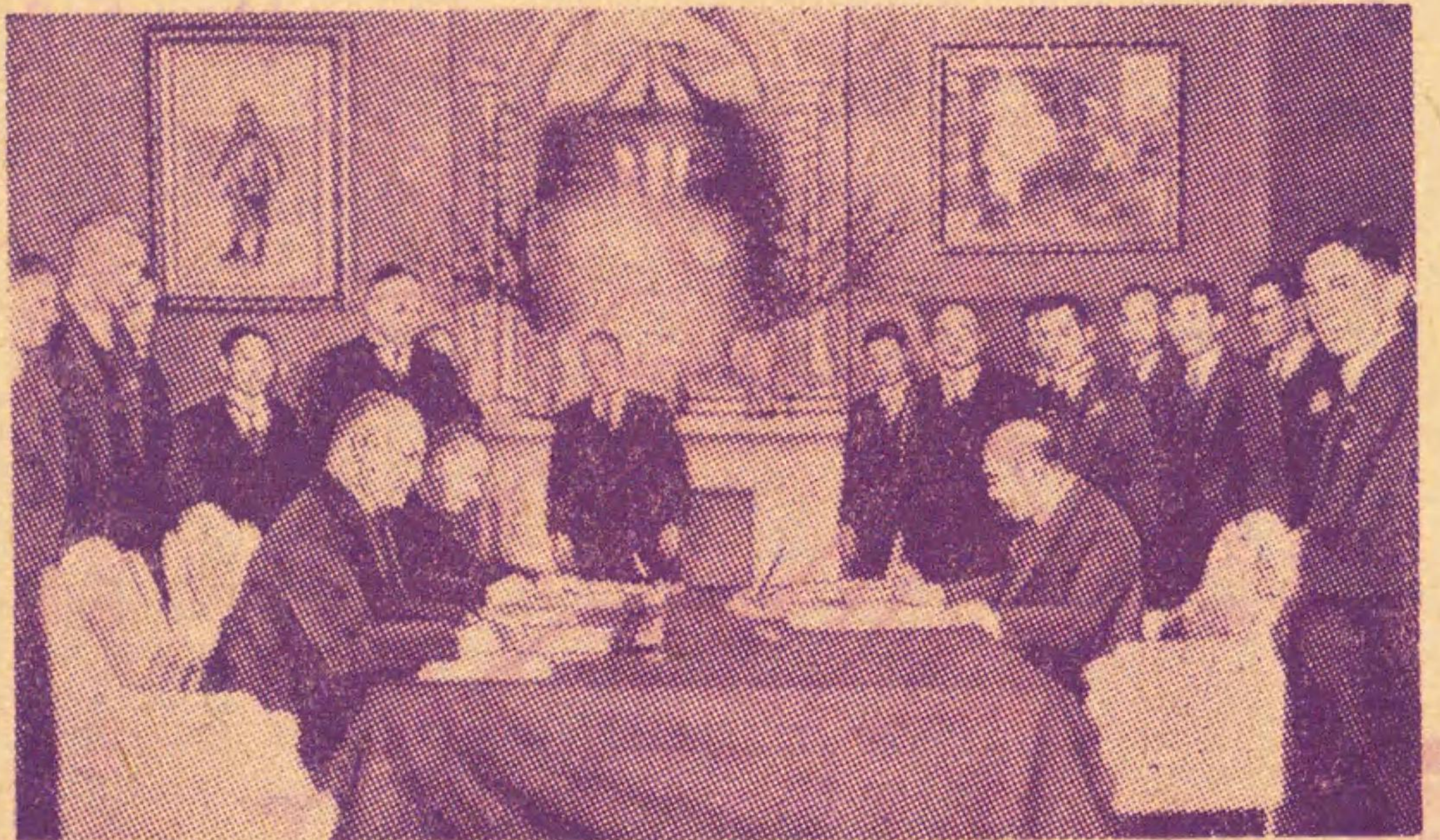
●天皇陛下には宮中三殿に紀元節

祭の御儀を御親祭遊ばさる。●大東亞戰爭當初より昨年七月に至るまでの間に於いて西太平洋、インド洋、支那大陸等各方面において

●天皇陛下には木造船建造御獎勵の畏き思召を以て特に帆柱用材十本下賜あせらる。●皇后陛下、皇太后陛下、皇太子殿下御誕辰には各官廳國旗を掲げ祝日とす。●帝國海軍潜水艦は一月中旬より二月上旬までに濠洲東岸において敵船舶六隻、五萬四千トンを撃沈せり、大本營發表。●ソロモン群島方面コロバンガラ上空でグラマ戦闘機三機撃墜。●わが陸軍部隊は大學出動し肇慶、四會、清遠、佛崗等の廣東省下における敵軍事據點を襲ひ敵司令部、兵舎などを猛爆これを爆碎して全機歸還した。●巴東南艇五隻撃沈、十隻大破。●日本空軍はニューギニアのメラウケ北方テナメラ並に西方の反軸樞軍基地に對し爆撃を加ふ。●敵三

に達せられた旨陸軍省から發表された、相澤少尉は恒岡部隊の突撃隊長となり、敵陣に突入戦果を擴張し、上林少尉は梁瀬部隊に屬し熾烈な撃火を冒して敵前渡河を敢行、主力渡河の端緒をなしたものである。●支那派遣軍は十七年度の綜合戦果を派遣軍報道部から發表、交戦兵力三、八六七、〇〇〇、遺棄死體二六〇、八〇五、俘虜一、二二、四〇八、飛行機撃墜一〇九(内不確實一六機)、鹵獲品、野山砲二八門、同彈藥七、一七九發、重機五三五挺、同彈藥七五三、二〇六發、輕機二、七七六挺、同彈藥五、五七二發、迫撃砲八一〇門、同彈藥四二、二七〇發、小銃一、二六、三三七挺、同彈藥一〇、九六三、〇一六發、拳銃二二、二〇一挺、同彈藥一、三九、二〇八發、手榴彈七、二、六七四個、わが方損害戦死八、四〇〇。●反樞軸國輸送船一隻が濠洲東海岸沖で日本潜水艦により撃沈さる。●わが荒鷲はソロモン群島ムンダ北方五千マイルのコロバンガラ上空でB26一機撃墜。アリューシャン方面鳴神島で米機一機を撃墜。●畏き邊りでは支那事變に際し大東亞共榮圈確立の大理理想實現のため滿洲

國および蒙古自治政府の文官がよくその理念を體して職域に専念奉公し、多大の貢獻をなした功績を嘉せられ勳章の贈與ならびに授與の御沙汰あらせられ内閣賞勳局および陸軍省から發表。●紀元の佳節にあたり全國優良私設會社事業團體九百四十團體に對し、事業御獎勵の思召しを以て御内帑金下賜あらせらる。●大日本傷痍軍人會では今回總裁に御就任遊ばされた朝香宮殿下の台臨を仰ぎ九段軍人會館で奉戴式を舉行。●現地第一線部隊長山下奉文、軍事參議官岡部直三郎、西部軍司令官藤江惠輔各中將大將に進級。●畏き邊りでは支那事變勃發以來北支方面で幾多の困難を克服、運輸通信業務に活躍、皇軍の作戦に偉大な貢獻をなした華北交通株式會社および同電信電話株式會社職員に對し畏くも行賞の御沙汰あらせられ、内閣賞勳局ならびに陸軍省から支那事變第卅八回生存者論功賞として發表された、うち叙勳の光榮に浴したものの六千六百十三名。●世界戦局決戦の春を迎へてバルカンの友邦ブルガリヤは盟邦獨伊との提携いよいよ強固に世界新秩序建設の共同歩調をとりつつあるが、このブルガリヤ國と帝國とを結ぶ精神



日友好文化條約調印式(於外相邸)右は外相谷ト、左は駐日ブルガリヤ公使フェベ氏

トして東京麹町外相官邸において谷外相とフェベ駐日ブルガリヤ公使との間に調印式が行はれた。

二月十二日

●帝國海軍の昨年八月七日以降本年二月七日迄のソロモン群島及びニューギニア方面に於て收めたる未發表の戦果は、敵撃沈破艦船廿六、撃墜敵機二百卅七機、わが方は沈没破艦船廿三隻、自爆ならびに未歸還三百廿九機の尊き犠牲を出した旨大本營發表。●日本空軍はまたもニューギニアのメラウケを爆撃、多大の損害を與ふ。●荒鷲は緬印國境ラチドンの英軍陣地を二回にわたり爆撃し、ビルマ來襲の敵機をラングーン上空で一機、アキヤブ方面で三機撃墜。●米國水雷艇三隻が先週ソロモン水域において日本驅逐艦襲撃に赴いたが見事撃沈されたと米海軍省發表。●敵第六、第九兩戰區撃滅進行作戦を江西省南昌、湖北省沙市對岸方面から開始、兩戰區には第六戰區總司令陳誠麾下卅六個師

機マンダレー西方附近に來襲せるもわが對空火器は一機を撃墜。●わが潜水艦は濠洲東岸で反樞軸國船一隻撃沈。●ガンジー翁斷食開始はインド民衆に非常な反響を捲起し反英騒擾も俄然再燃しアームダバッド、ボンベイ、ナグプールなどで大規模の罷業が開始さる。

二月十三日

●帝國海軍の昨年八月七日以降本年二月七日迄のソロモン群島及びニューギニア方面に於て收めたる未發表の戦果は、敵撃沈破艦船廿六、撃墜敵機二百卅七機、わが方は沈没破艦船廿三隻、自爆ならびに未歸還三百廿九機の尊き犠牲を出した旨大本營發表。●日本空軍はまたもニューギニアのメラウケを爆撃、多大の損害を與ふ。●荒鷲は緬印國境ラチドンの英軍陣地を二回にわたり爆撃し、ビルマ來襲の敵機をラングーン上空で一機、アキヤブ方面で三機撃墜。●米國水雷艇三隻が先週ソロモン水域において日本驅逐艦襲撃に赴いたが見事撃沈されたと米海軍省發表。●敵第六、第九兩戰區撃滅進行作戦を江西省南昌、湖北省沙市對岸方面から開始、兩戰區には第六戰區總司令陳誠麾下卅六個師

並に第九戰區總司令薛岳麾下の卅六個師を擁して反擊の機會をねらつて蠢動してゐた。●江蘇省北部淮安、寶應を繋ぐいはゆる蘇淮地區で孤立残存の韓德勳麾下の第八十九軍に對し今拂曉より攻撃を開始、本作戦には國府軍が參加して國府參戰後最初の日支協同作戰なり。●江北の大運河および寶應、



興化南方各地に待機せる精銳は拂曉一齋に行動を開始、上岡鎮西北方において約三百の敵を撃破、引き続き蘇淮の敵を撃破しつゝ鳳谷村、車橋鎮附近の八十九軍主力根據地に向ひ急追撃中である。●ソロモン群島方面ブイン上空でB24三機、P38、P40各戦闘機七機撃墜、B24一機撃破。また他の荒鷲

はソロモン群島附近で米機六臺を撃墜。●第八十九軍に對する包圍殲滅戰は淮安驛東部の一狭小地區に壓縮、一方國府軍の包圍外側を進撃の精銳は阜寧南方廿キロ高作鎮附近で新四軍約三百を撃滅。●ヴェネズエラ政府は米英兩國政府に對し大西洋憲章に參加する旨通



蘇淮地區作戰經過要圖

機、戦闘機廿機撃墜、ムンダ上空で戦闘機九機撃墜。●南昌西方地區に新行動を開始したわが部隊の精銳は戰況を有利に展開しつゝ早くも未明には激戰となり錦江北岸の要衝を占領したが、敵はわが軍の急追にたまり兼ね浮足立つて西方へ續々と退却を開始。

告した。●獨空軍は戰爆連合で英海軍基地プリマスを爆撃して軍事施設を破壊。

二月十四日

●ソロモン方面の空中戰に於て敵機四機を撃墜し、對空砲火で二機を墜す。又ブイン上空ではB24二

二月十五日

●我陸鷲南寧滑走路格納庫爆破。●湖南戦局は拂曉以來揚子江北岸の董市ならびに沙市方面から長江を強行渡河することによつて敵第六戰區正面百キロにわたる奇襲作戰を展開、かくて「重慶の軍糧庫」

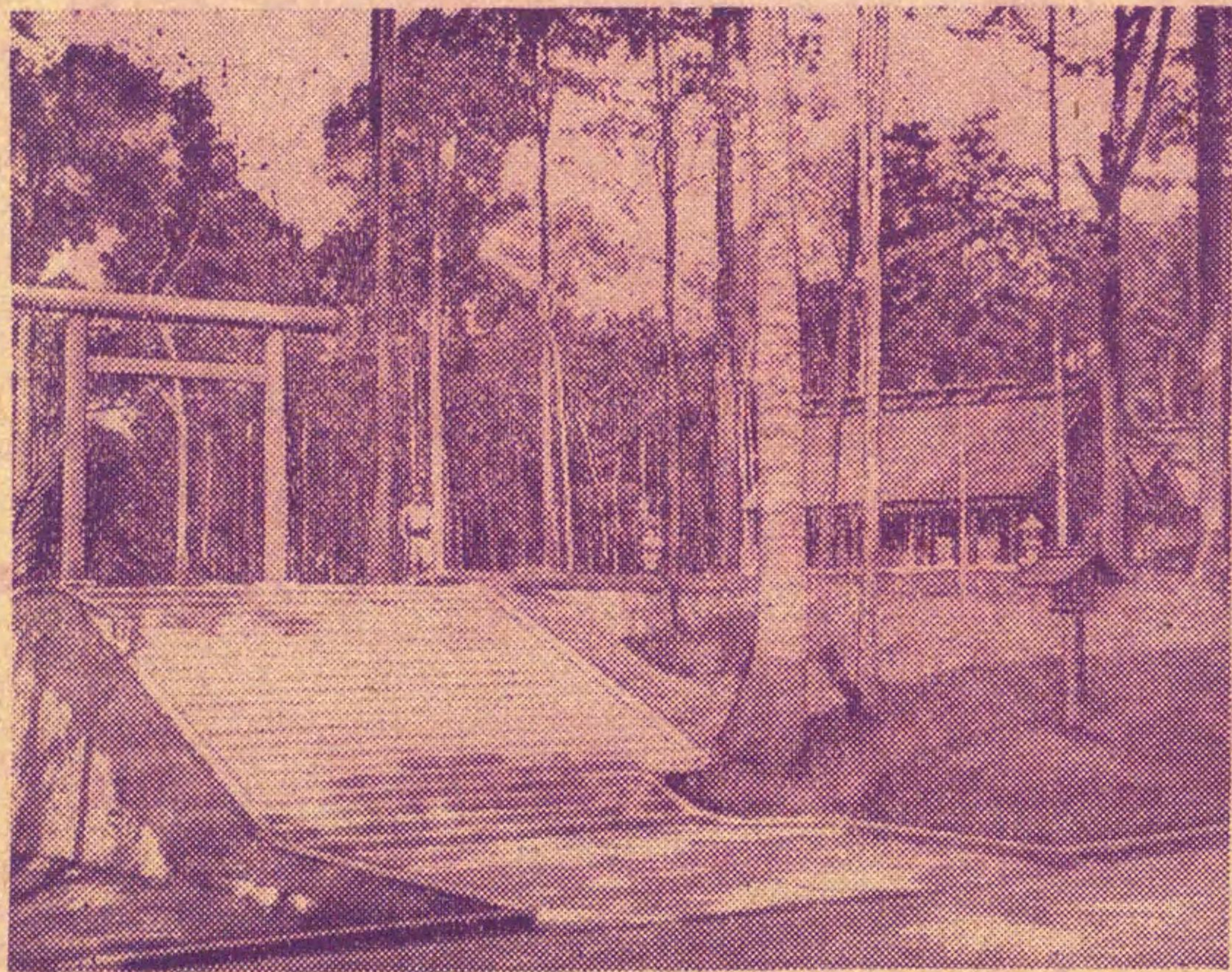
のため集結中の敵渡河用船舶百餘隻を悉く撃沈。●大運河方面より進撃せる部隊は車橋鎮に據る敵卅三師主力を狭撃、完全にこれを攻略、第九十八團長王永盛を捕と

西北高安、ならびに百里州方面の中支軍は岳西地區に蠢動する彭善麾下等殘敵三萬を各所に撃破して要衝監利に突入これを占領、更に○○水上機動部隊は第八十八師の

個團の敵を包圍、猛烈な白兵戰を演じ十五日これを占領、敵約五百を殲滅した。●港灣における陸軍省軍需品輸送の圓滑化を圖り、陸軍部外の輸送との關係を調整するため釜山、大阪、福岡、廣島、小樽の五ヶ所に陸軍輸送統制部を新設。●新嘉坡陥落一週年を迎へた昭南では盛大な記念式を舉行、夜は廿五萬坪の神域に建立された昭南神社の鎮座祭が行はる。●十八年度産米目標を七千六十万石とする旨衆議院で井野農相言明す。

二月十六日

●揚子江と松滋河の中州百里州を完全占領、敵六七軍長余念慈麾下の四川軍第一六一師の主力を約五千殲滅、更に西岸の陽家場、杜家河地區に進出して敵の退路を遮斷。●南昌方面作戰部隊は奉縣城西南十六キロの馬鞍嶺高地に進出、新編第三軍の有力部隊を撃破して要衝高安縣城西北の老虎山、周家山を占領、他の有力部隊は錦江北岸の要地大城東驛の西高地に進出。●陸鷲は揚子江南岸に増援



二月十五日舉行昭南神社鎮座祭

虜し、主なる戰果は敵埋葬死體約六百、捕虜二百卅五、鹵獲品高射機關銃三百七、手榴彈五百八十、その他兵器彈藥など。●南昌

司令部所在地たる新廬を完全占領●沙市方面進撃部隊は第一線陣地の資福寺、能家河附近で抵抗する敵を排除して敵挺身第一縱隊の本

據那穴を占領するとともに白鷺湖西方地區挺身第三縱隊を攻撃、要衝張金河市(白鷺湖西方十二キロ)を奪取した。●南支軍は帝國海軍部隊並に飛行部隊と密接なる協力のもとに今晚雷州半島東海岸に奇襲上陸を敢行要衝雷州縣城を攻略。●米國重巡シカゴ(九、三〇〇トン)が一月卅日ソロモン水域で撃沈され、更に二月一日午後同水域で米驅逐艦一隻が撃沈されたこと米海軍省發表。●北中支の軍狀を御視察あそばされた李鍾公殿下には南京より空路福岡へ御歸還あらせらる。●獨軍の一部はファイド地區通路西方の米軍防衛線を突破してガフサを占領。

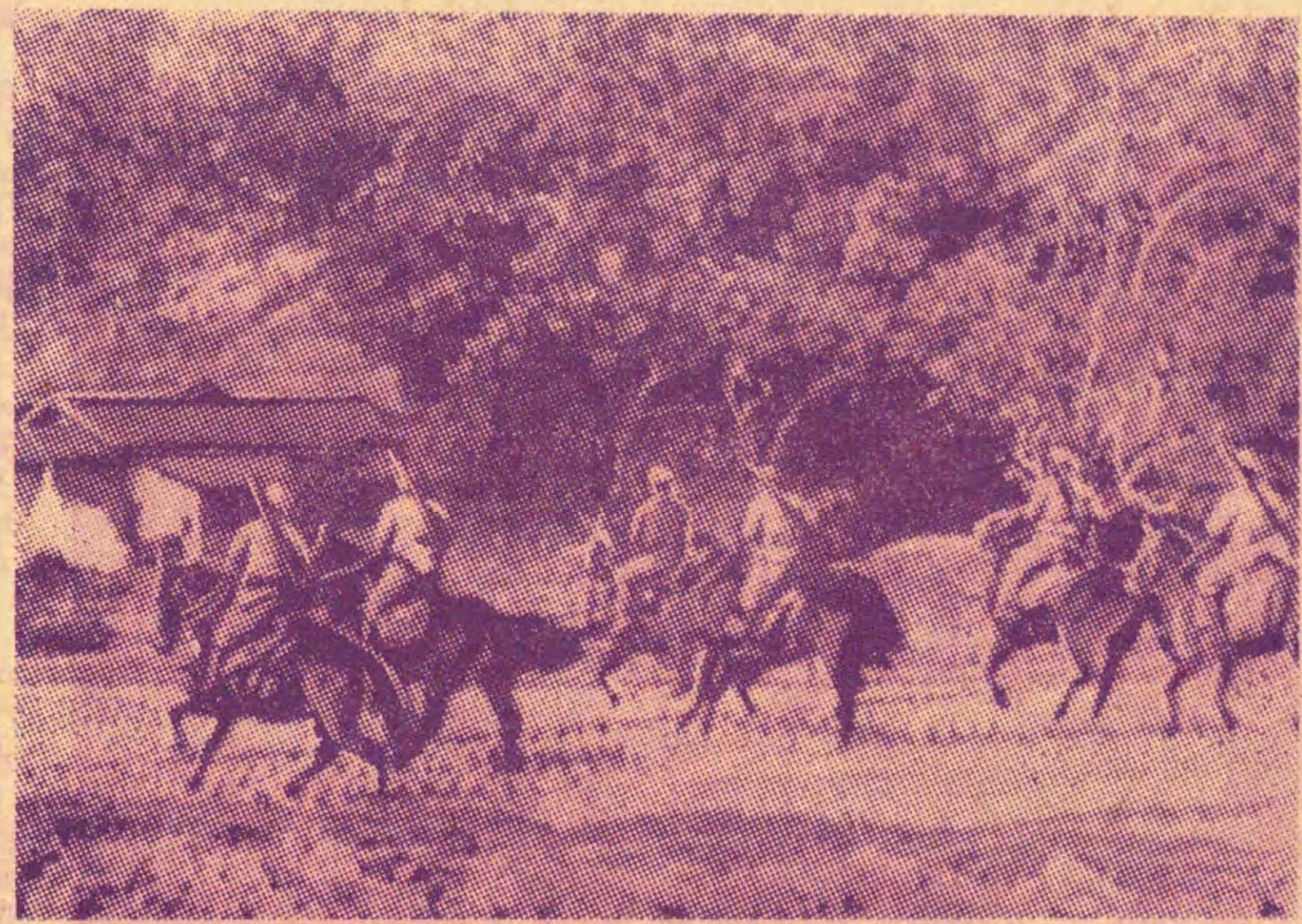
二月十七日

●畏くも天皇陛下には祈年祭の御儀を御親祭あらせらる。●帝國海軍航空部隊はソロモン群島サン・クリストバル島東方において敵輸送船團を攻撃、驅逐艦二隻、大型輸送船一隻を撃沈、わが方三機喪失。●陸鷲廉州軍事施設爆破。●湖北戰線のわが部隊は第八十八師の前進據點田家坊(新廬北方八キロ)を占領の後敵主力陣地周家台に突入、他の部隊は新廬東北八キロの泥巴坨を完全占領、一部隊は沙市

東南四十五キロの要衝晋濟觀に突入。●車橋鎮を占領せる部隊は八十九軍の本據逕口鎮に肉薄、同地一帯を包圍し殘敵五千を完封、除州方面よりの南下部隊は敵據點鳳谷村を占領。●南昌方面より進撃せる部隊は○縣城外郭陣地たる泉塘、傳家の線を確保し馬奇嶺北側陣地を攻略、更に新編第三軍約一千の據點石頭崗を強襲。●江蘇省南部山岳地帯の掃蕩に出動せる部隊は南通北方地區で新四軍を殲滅。●海鷲はニュージョージヤ島ムンダ上空でグラマン戦闘機四機を撃墜。●獨軍はロストフ、ウオロシノログラード兩市の軍事施設を破壊して撤退。●米輸送船エリックソン號(一萬トン)はモロツコ沿岸沖で魚雷攻撃をうけ沈没。

二月十八日

●ソロモン群島方面二月十日以降同十五日までの航空戦において帝國海軍航空部隊の空戦ならびに陸海軍地上部隊の砲火により敵機六十四機撃墜、一機撃破せり、この間わが方の損害飛行機二機、軍事施設の損害輕微なり。●西南太平洋方面二月一日以降同十五日までの航空戦において帝國海軍航空部隊の空戦ならびに地上部隊の砲火



濟閩檢省軍陸 人突に地陣敵の島半州雷隊兵騎がわ

により敵機四機撃墜、五機撃破せり、この間わが方損害なし。●アリューンヤン方面二月五日以降同十五日までの航空戦において帝國海軍航空部隊の空戦ならびに陸

群島、ニューギニヤ島方面の海軍の綜合戦果は、四二二機撃墜、一九二機撃破、わが方自爆または未歸還六、三八機、大破二五九機。●一月中における北支軍綜合戦果

- 交戦回数一、四
- (蔣系軍)系軍三九
- (蔣系軍)八中共軍一、〇一
- (蔣系軍)敵兵力(延數)二〇二、六
- (蔣系軍)系軍九六
- (蔣系軍)八〇〇、
- (蔣系軍)中共軍一〇〇、八
- (蔣系軍)遺棄死體六九〇〇
- (蔣系軍)二、九三
- (蔣系軍)五、中共軍三、九
- (蔣系軍)六五)捕虜五、四二八(蔣系軍二、三三〇、中共軍三、〇九八)覆滅せる敵施設三〇、主なる鹵獲品(歩兵砲一、迫撃砲二七、重機一、輕

二月十九日

●昭和十七年二月廿日ソロモン群島東方海上に米機動部隊を撃退せる伊藤海軍少佐指揮の第〇〇航空隊飛行機隊、坂井海軍中尉指揮の〇〇海軍航空隊飛行艇、松江海軍飛行兵曹長指揮の水上偵察機に對し、聯合艦隊司令長官より感状を授與せられ右の旨上聞に達せられたり。●日本航空部隊はメラウケの米海軍基地の港灣地區を爆撃。



●海鷲はソロモン群島コロバンガラ島上空で敵三機撃墜せしむ。●南支軍は廣州灣周邊の重慶軍に對し果敢なる攻撃を加へその據點遂溪を完全に占領、引續き廣州灣

北方廿キロ)を奪取、東坎鎮北方九キロの七套集を屠り東坎鎮方面より潰走の敵の退路を遮斷。●湖北、湖南の省境を流れ岳州、沙市を結ぶ揚子江の重要渡河點たる監利、新廠、郝穴を十

佛國租借地當局と極めて友好裡に現地協定をとげた。●阜寧北方地區における新四軍黃克誠麾下第二師主力を攻撃の部隊は三方面より前進、佃湖鎮(阜寧西方廿キロ)に突入、第三師の本據東坎鎮(阜寧

馬面關の線に迫り、十八日夕刻より今朝にかけこれに據る敵豫備隊二師に殲滅的打撃を與へた、現在までに判明せる戦果は敵遺棄死體四百十六、俘虜二十三、鹵獲兵器迫撃砲二、機關銃五、小銃、拳銃多

六日それぞれ奪取して退路を斷ち、かくて村家鋪、上車灣、監利、劉家溝、新口、新廠、郝穴の延々百五十キロにわたる揚子江を確保し敵の洞庭湖北岸地區との連繫を切斷、敵三萬を孤立無援に陥らしめた。●わが雲南怒江方面進撃部隊は國境に蠢動する重慶軍を一舉に粉碎せんと二月十五日行動を開始して以來矢つぎ早やに猛古渡、固東街の敵を席巻して騰越東北約五十キロ



濟閩檢省軍陸 隊部銳精がわく征を境國緬印部北

ける米英海上補給路を襲ひ、有力なる艦艇に護送された輸送船團に對し猛爆を加へ、輕巡一隻および大型輸送船三隻に直撃弾を浴せ輸送船一隻を撃沈した。

近で敗走中の殘敵約二千を江岸に壓迫した、遺棄死體千五百、捕虜四百、小銃七百、輕機四五、迫撃砲四。●蘇淮地區進撃戦はいよいよ高潮に達し昨夕東坎鎮、七套を

二月廿日

●海鷲はムンダ上空で爆撃機八機撃墜、またビスマルク群島スルミ方面で二機撃墜。●沙市方面から揚子江北岸を東方に進撃した精銳は十五日行動開始以來敵師の主力陣地を突破して南下、石首對岸新口附

攻略せし部隊は夕刻八灘に進出、新四軍第三師の殘敵を舊黄河河口に強壓。●百里州の擄定なり、廿日現在同方面における綜合戰果次の如し、敵遺棄死體一、二六〇、捕虜二〇〇、鹵獲品、重機六、輕機一、小銃三〇〇、擲彈筒八、地雷六五〇、手榴彈一、五〇〇、△舟艇五〇〇。●印緬國境アラカン地區



單發二千馬力時速四百マイルの新製戦闘機ヴォート・コルセヤがソロモン諸島附近の戦闘に参加してゐると發表。

二月廿一日

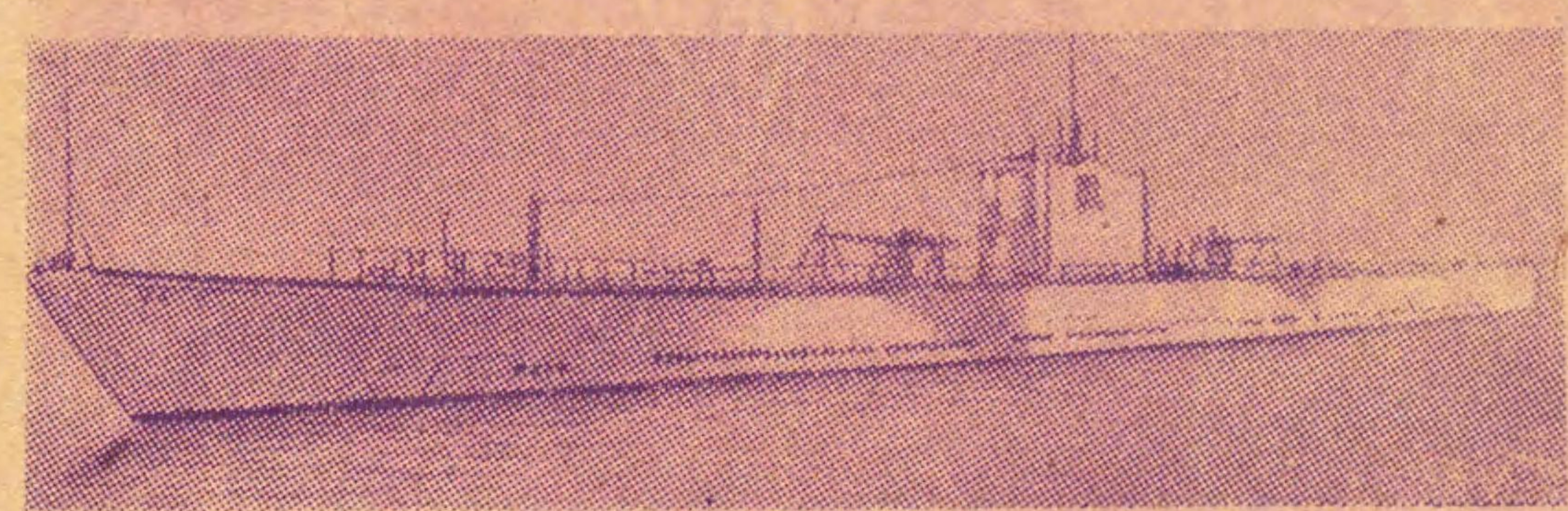
●帝國陸海軍部隊は佛國政府の諒解の下に二月廿一日廣州灣佛國租借地に進駐せり、かくて雷州半島進駐により従來わが沿岸封鎖の眼をぬすんで行はれてゐた將軍の毛細密輸路は全く封殺された。同日さらに廣州灣佛租借地西營で日・佛印兩國間に廣州灣共同防衛に關する現地協定を見るにいた

上空においてわが戦闘機部隊は敵三機を撃墜。●陸軍南寧滑走路、附屬建物爆撃、同日化縣、大井墟敵卅八師司令部、軍事施設爆撃、同日藕池口舟艇大小約四〇隻撃沈

●チユニジャ中部を急襲突破作戦續行中の樞軸軍はアルゼリヤの腹部テベツサに通ずるカツセラ峠にその攻撃を集中遂にこれを占領

●米太平洋艦隊司令官ニミッツは

り現地代表〇〇部長、廣州灣租借地行政長官ジャン・ド・ミツク氏の間に日佛兩國語による現地協定書に署名調印を了した。●日本航空部隊が二回にわたつてチユニジャのミルン湖およびブナ軍陣地を攻撃した。●わが陸軍揚江軍事施設を爆撃。●米最大の潜水艦アーゴノーが喪失した旨米海軍省發表、また驅逐艦下・ヘイゲン



沈撃(ント百七千二)ーノゴア艦水潜の大最軍海米表發日一廿月二

(一、七〇〇トン)が二月廿九日から二月四日までの間にザボ島南方で撃沈された旨發表。●チリ外務省は斷交に伴ふ外交官の待遇につき日本、チリ兩國間にス

よび軍事施設に夜間攻撃を加へ敵驅逐艦一隻轟沈、一隻に大火災を生ぜしめ陸軍施設にも損害を與へたり、わが方被害なし。なほ右發表以外に同島に對する空襲は一月廿日敵飛行場四ヶ所炎上、同廿二日敵飛行場六ヶ所炎上、同廿六日には飛行場三ヶ所を炎上せしめてゐる。更に同夜ソロモン群島のツラギ島を爆撃した。●ムンダ方面でわが海軍は敵六機撃墜、またアンボンでは二機を撃墜。●雷州半島はじめ北江その他南支戦線における今次作戦の二月二十日までの綜合戰果は敵遺棄死體三九九捕虜二四五、鹵獲品輕機一二、小銃四一五、同彈藥一四、〇五六、拳銃一三〇、同彈藥一二八八、迫撃砲四、手榴彈一二八。

二月廿二日

●日本航空部隊はガダルカナル島の米國海軍基地を爆撃。わが戦闘機により濠洲に基地をもつオランダ爆撃機はチモール島、デイリ爆撃を企圖して撃墜さる。●インド派遣英軍司令部は廿日英戰鬥機が日本空軍と交戦二機を喪失、更に廿一日ビルマ空襲に於て一機を失ふたと公表。●荒鷲は夜間二回にわたつてポート・モレスビー

を猛爆。●獨潜水艦は數日中に大西洋および北阿地中海岸沖で敵艦船廿二隻撃沈。●米海軍省は四萬五千トンの新鋭主力艦アイオワ號が就役し又同級の主力艦ニユージヤシー輕巡ビロクシイ號が進水したと發表。●インド國民會議派はガンヂー翁即時釋放を要求する聲明書を英首相に送る。

二月廿三日

●わが陸軍は午後戰爆連合の大編隊で東部印度のテンスキア飛行場を急襲、地上の大型機十五機の内四機および燃料庫らしきものを炎上せしめ敵機の大部分にも大損害をあたへ二ヶ所に火災を惹起せしめ「アジヤ第一戰線」を豪語してビルマ奪回に狂奔する在印米空軍に對し致命的な衝撃をあたへた。●揚子江北岸から進撃の精銳はついに敵王勁戰軍の副司令部所在地柳家集(沔陽南西卅キロ)を占領、周邊の敵保壘地を奪取。●西南太平洋反樞軸聯合軍總司令部は日本爆撃機隊が廿三日ニユージヤのミルン湖を猛爆、同地米軍事施設はそのため甚大な損害を被つた旨發表。●ラバウル上空で一機撃破、同日ケイ諸島トアールでも一機撃墜。●廿二日夕刻敵前衛陣地

を突破、一擧に毛家口、福田寺、彭家台の線に進出したわが精銳部隊は頑強に抵抗する敵陣地に壯烈な夜襲を決行、たちまちにしてこれを奪取、一方東方より又河口に進出し、一路南進中のわが部隊はこれに相呼應して突如西北方に反轉猛進中。●安康飛行場滑走路格

二月廿四日

●わが陸軍は前後二回にわたり敵の軍事據點峰口、謝仁口、小沙口市、載市附近の王勁戰軍を急襲、敵重要保壘を爆撃、さらに府場、汪家嶺、三官殿の敵保壘及び軍事



施設を完膚なきまでに爆破炎上せしむ。又沔陽南方十キロ雙灣附近の堅陣を猛攻、同方面陣地を悉く撃破。●わが空軍は四川省東部の梁山、揚子江上の要衝萬縣を爆撃し更に二回にわたり重慶を空襲。●海鷲はラバウルで一機撃破、ムンダ上空で敵四機撃墜一機撃破。

●雲南怒江方面進撃部隊はラシオに來襲せる敵八機と交戦一機を撃墜。●南昌方面からの進撃部隊は廿三日林前街(高安西南四十五キロ)の西方高地の敵第百八十三師の二個團を殲滅して本日錦江南岸に布陣する敵新編第十二師を猛攻撃、所在の敵陣地を粉碎、馬鞍山(黃城西方八キロ)附近で第卅六團を捕捉殲滅し、黃城に突入占領した、敵遺棄死體、隊長以下二六〇、捕虜九〇、迫撃砲三、小銃三二〇。●江

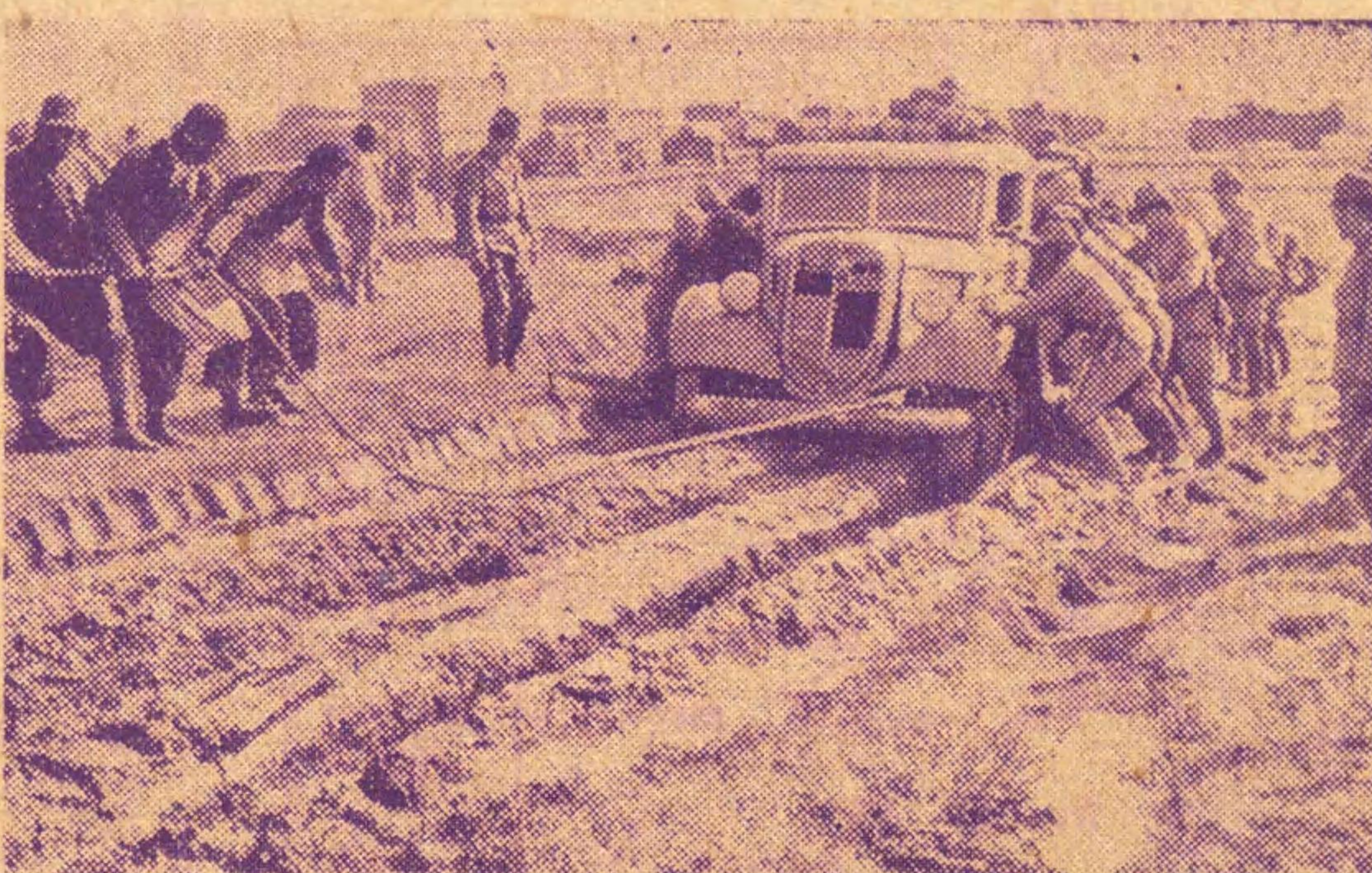
二月廿五日

●湖北戦線に七陽南方地區の王軍掃蕩のわが部隊は昨日南家大橋に進出して本日同地附近を完全に制壓、敵最後の據點峰口を完全に占領。他の有力部隊は南方の堅陣福田寺、毛家口の線から敵司令部のある百子橋を攻略、引續き洪湖北岸の小沙口市を攻撃、これを完全に占領。廿一日以來連日王勁戰

軍に猛攻撃を続行したわが軍の戦果は實に莫大なるもので廿五日までに判明したものは次の通り、遺棄死體三、九〇〇、捕虜七、五〇〇、鹵獲重機七〇、迫撃砲四〇、その他武器彈藥多數。●陸軍は戰爆連合編隊で東部インドの敵前進基地テンスキア飛行場群を連襲し、挑戰の敵五機を撃墜、三機を炎上せしむ。●陸軍は引續き廣州灣北方四十キロの良洞および電白を爆撃同日新河口舟艇約二〇隻撃沈。●駐米ニュージージーランド公使ナツシユはニュージージーランドは國內の全飛行基地を永久に米空軍に提供すると發表。●米海相ノックスは太平洋のサモア諸島中のアボル島に新航空基地が建設されたと發表。同島はハワイ諸島とニュージージーランドのほぼ中間にあり、同島の飛行場は戰闘機五台が並列して着陸できる長さ七千フィート幅千フィートの滑走路を有し、右航空基地は第一に北はアリニューシヤンから南は濠洲にいたる對日封鎖線の一重要基地をなし第二に米國から濠洲およびニュージージーランドへの軍需品輸送路を防衛すると。

二月廿六日

●帝國は新しきインドの建設のために深甚なる同情と全幅の協力を



湖北戦線にて泥濘と關ふ車輛部隊陸軍省検閱

惜しまざる方針なることはしばしば開明し來つたのであるが、今回右方針に基き従来の敵産管理法および資金凍結令の適用上は英國とインドとの關係よりしてインド人

外し、事務的取扱についても敵國人扱ひをなさざることとした、但し帝國の眞意を解せず敵性行爲をなすものはこの限りにあらざることももちろんである、なほ米國、英國およびオランダの舊領土にして現にわが占領地域たるフィリピン聯邦、香港、舊英領ボルネオ、舊英領マライ、ビルマおよび舊蘭領東インドの住民に對しても又右と同様の取扱ひをなすものであると發表。●二月廿一日堅壘に據る王勁軍に對し攻撃を開始し、廿六日全堡壘を攻略して是を殲滅し敵將王勁哉を捕獲す。●獨軍はドネツおよび

を破壊、又イルメン湖南方面でも戰車卅七台破壊。●チュニヰヤ戰線の中東地區における獨軍の作戦は同地區山岳地帯の多數重要據點占領によりいまや完結し、獨軍は捕虜四千名を獲得、敵戰車二百卅五台、裝甲車百六十九台、砲百六十門を鹵獲または破壊した。

二月廿七日

●昭和十七年二月瓜哇攻略戰に際し陸軍部隊の乗船せる船團を上陸點瓜哇島東部地區に護衛するに當り、しばしば來襲せる敵海空兵力を撃破し、特に二月廿七日午後蘭英、米、濠洲合艦隊をストラバヤ沖に發見、反復猛攻し巡洋艦デ・ロイテル、ジャバ、エクゼターその他驅逐艦、潜水艦等を撃沈、他を潰走せしめたるストラバヤ方面○護衛部隊に對し、聯合艦隊司令官より感狀を授與せられ、昭和十七年二月瓜哇攻略戰に際し陸軍部隊の乗船せる船團を上陸點瓜哇西部地區に護衛すに當り各隊協力善戰奮闘し遂に敵を殲滅し護衛の任を果たしたるバヴァイヤ方面○護衛部隊に對し聯合艦隊司令官より感狀を授與せられ右の旨上聞に達せられたり。●英印軍がビルマ奪回を企圖し昨年十二月以

降アキヤブ方面に對し執拗なる反撃を繼續しありしが、わが軍はその都度甚大なる損害を與へこれを撃攘せり、しかるに右に策應せる雲南方面敵軍の行動も最近やうやく積極的となりインド、昆明間の空中輸送もまた活氣を呈するにいたる、ここにおいてわが航空部隊は二月下旬よりテンスキア附近の



豫邊區教導隊七旅約三千に對しさるる二十七日拂曉猛攻を開始しその本據を完全に覆滅、敵遺棄死體八二七、捕虜二七〇の戦果をあげた。●米海軍省はニュージージーヤ諸島西端のエラ島沖に出て米戰闘機二機が未歸還の旨發表。●アラビヤで樞軸國と外交關係を保持する唯一の國であつたイエメン

ブ北方アラカン州地區に來襲の敵機八機と遭遇五機を撃墜、更にアキヤブ上空で敵七機と交戦二機をマユ河に撃墜せしむ。●英軍飛行艇隊がビルマを空襲し二機撃墜さる。●日本航空部隊はソロモン群島ツラギ並にニューギニヤのポイト・モレスビー、ミルン灣およびメラウケを猛爆撃。●長江上流作戰の地上部隊に協力せる陸軍は沙市南方の新家鋪と天心州島北端入口附近の敵船數十隻を捕獲、十數隻を爆破沈没せしむ。●石首舟艇約二〇〇隻撃沈、同日藕池口舟艇約一〇〇隻撃沈。●リツベントロツプ獨外相はヒットラー總統の代表として廿四日以来ローマに滞在、獨伊會談が開かれ樞軸國の戰爭遂行に關し會談を遂ぐ。●獨軍はハリコフ南方の重要據點ロソフアヤを奪還してドニエプロ・ペトロフスクへの脅威を去り獨戰車部隊はさらに前進中でロソフアヤ、クラマトールスカヤおよびクラスノアルメイスコニの奪還は獨軍にとり戦局を決定的有利ならしむ。●米國の新航空母艦モンテレー號がニュージージー州カムデンのニューヨーク造船所で進水し、大西洋岸造船所ではキャンベル號等驅逐艦四隻進水。

三月一日

●畏くも 天皇陛下におかせられたるは滿洲國皇帝陛下が支那事變に當り滿洲國軍を御統率遊ばされ、わが陸海軍に御協力の實を擧げさせられたる御勳功を嘉せさせ給ひ今般滿洲國皇帝陛下へ支那事變從軍記章を、また皇帝、皇后兩陛下に紀元二千六百年祝典記念章を御贈進遊ばさるる旨仰出され本日梅津大使より記章ならびに記念章を捧呈。●滿洲國帝政實施第十年の建國記念日を迎へ皇帝陛下には建國神廟に御親拜あらせられ張總理以下文武官に觀見仰附けられ朝賀を受けさせらる。この日東京、新京で日滿交歡放送が行はる。●わが陸軍は印緬國境アラカン地區で敵空軍に戰闘を挑みハリケン機二機を撃墜。●わが陸軍航空部隊は在印米英空軍の據點を攻撃、二月中に於て五十九機の敵機を撃墜。●一月中旬以來赤色普察察邊區の中核たる河北省西部の冀西軍區に對し積極的掃蕩戰を開始以來二月二十五日迄の唐縣西北山地の冀西第三軍分區および行唐地方山地の四分區の別抉作戦に左の戦果を擧ぐ。遺棄死體五四一、俘虜一一、鹵獲品迫撃砲二、洋砲四〇

飛行場を急襲してこれに大打撃を與へ、また地上部隊はすでに作戰行動を開始せり。●わが陸軍は空中ゲリラ戰を企圖しつゝある敵空軍を索め、廉江、廣西省桂林、柳州、湖南省零陵、道縣を反復強襲。●わが後藤、伊藤、近藤の各精銳部隊は隴海線歸德北方七十キロ韓集に本據を有する共産軍冀魯

二月廿八日

●ビルマ北邊チンドウイン河上流地區に進撃を開始したわが北ビルマ進撃部隊はミイトキーナ北方のフーコーン溪谷附近に侵入せる英印軍を撃破。●わが陸軍はアキヤ

國は廿七日遂に樞軸國との關係を斷絶する旨發表。

小銃一五六、彈藥四七七九、拳銃四八、自動小銃一、手榴彈九三七、地雷三五二、銃劍一〇七。支那派遣軍一月の綜合戦果は左の通り交戦回数一、九七五、交戦敵兵力二九四、〇〇〇、敵遺棄死體一九、八〇九、捕虜七、六七七、鹵獲品



級汽船一隻にそれぞれ大損傷を與へアルジェ港碇泊中の敵船舶群を攻撃、大爆發を生ぜしめた。アルゼンティン政府は今回英政府と交渉の結果英國より輸入する、原料資源を以て兵器類を製造しこれを英國に再輸出する協定が成立した。カナダ駆逐艦オツタワが護

く明年度總算百卅二億圓を含む十八年度歳入歳出總算案ならびに昭和十八年度各特別會計歳入歳出豫算案ほか九件は既に衆議院で審議を終り貴族院で審議中のところ同月廿七日の豫算總會で原案通り可決と決定、貴族院は本日開會の本會議でこれを満場一致可決、

空襲。蘇淮作戦における三月一日まで判明せる敵の損害ならびに戦果左のごとし。一、第八十九軍事部並びに偽江蘇省政府潰滅(一部は各部隊に歸順)二、第卅三師殆ど壊滅、三、第百十七主力壊滅一部潰滅、四、第百十二および獨立第六旅は潰滅四散。五、中共華中局の指揮中樞潰滅四散潜伏、戦果、敵埋葬死體一、三四一、捕虜(投降を含む)三、〇八〇、鹵獲品一迫撃砲七、同彈藥四六、山砲一、平射砲一、十三ミリ高射砲六、重機二一、同彈藥一、六五〇、輕機五〇、自動小銃六七、小銃二、三〇二、同彈藥二九、五一六、洋砲七二、手榴彈二、四九九。王勁哉軍の參謀長李德新は去月廿五日を期して敢行されたわが軍の包围猛攻にたへかね手兵二個團を引連れて通海口より西方へ遁走、白鷺湖南端余家阜附近で最後の抵抗を試みんとしたがわが東進精銳部隊の急迫により廿八日李家場で完全に包围されつひに二日午後二時四十五分卅二旅長偕同以下部下四千と降服。ハリコフ地区の二月下旬の戦鬪で獨軍はソ聯戦車百七十二臺を撃破若くは鹵獲、重砲百二十七門、對戦車砲二百五十八門、其他を破壊、俘虜千三百八十

送任務中大西洋で樞軸潜水艦に撃沈され、コルヴェット艦エリカも撃沈さる。物品税、遊興飲食税入場税の新税率を實施。

●さきに議會を通過成立した臨時軍事費追加豫算二百七十億圓を除

しむ。同方面二月中の綜合戦果は飛行機によるもの撃墜廿六機(うち不確實二機)撃破約十六機、地上火器によるもの卅一機(うち不確實十四機)合計七十三機、わが方の損害自爆未歸還合せて六機。

開催され、ド・ゴール政権をはじめロンドンにある各亡命政権、英各自治領代表が参加したほかソ米兩國ならびに重慶代表も出席したと傳へられる。

名を得。アルジェー東北方では海上で敵護送船團を攻撃し敵艦艇三隻合計一萬七千トンを撃沈した、伊雷撃機隊はさらに攻撃を續行し敵商船一隻を撃沈、二隻に甚大な損害を與へ反樞軸空軍はパレルモ、ナポリ、コセンサに來襲したがナポリで敵機五機を撃墜、パレルモで二機を撃墜した。米國とエジプトとの間に友好條約が締結され、ワシントンで米國チリノ間に武器貸與協定の調印が行はる。

三月三日

●わが中支軍は湖北進攻作戦を開始以來二週間で涇陽、監利を結ぶ湖北三角地帯を肅清し重慶軍約六萬を徹底的に葬り去つたわが軍は同地區に駐兵を宣言し二月十四日今次作戦開始以來三月一日までの綜合戦果は敵遺棄死體約七、六五〇、俘虜約一八、五〇〇、主要鹵獲品、對戦車砲四、追撃砲九八、重機二八四、小銃七、五九〇、その他兵器彈藥、各種資材は莫大なる數に達せり。陸艦はチツタゴンに空襲、英國戦闘機と交戦、ハリケン機一機を撃墜。●日本航空部隊はポート・ダーウインを急襲。●南方占領地域視察中の南大將歸還。●議會を通じて新日本文

化運動の推進をはかるため貴族院の下村宏氏、衆議院の吉植庄亮氏ら貴衆兩院議員約五十名をもつて議員文化聯盟を結成することになり三日午後二時から東京市永田町の翼政會本部で發會式を舉行。●獨本土を空襲した英重機撃機十四臺撃墜され更にノールウエー海岸



レキサンダーは三日の下院で最近の潜水艦戦につきつぎのごとく報告した。海軍省ではフレゲッテと呼ぶ新型護送艦を使用しつゝあり従来のコルヴェット艦よりも装甲速力ともに優れ多大の効果を發揮してゐる、ソ聯への物資補給に當つては英艦隊は巡洋艦二隻、驅逐艦十隻ほか多數の軍艦、商船を喪失した、またマルタ島に對する補給においても巡洋艦三隻、驅逐艦八隻、空母二隻を喪失したが、それにもかゝらず戦闘機七百四十四臺、それに百萬トン以上の軍需資材を同島に補給した。●三日ロンドンにおいて反樞軸經濟會議が

達生學るす力協に産増

三月四日

●さきに日華兩國間に締結せる「租界還附および治外法權撤廢等に関する協定」の規定にもとづき双方より任命せる專管租界還附實施委員ならびに治外法權撤廢専門委員は本日午前十一時國民政府外交部に參集して日本側委員は重光大使より、中國側委員は褚外交部長よりそれぞれ紹介され、ついで日本租界還付に關する具體案につき交渉に入りたり。●栗山大使

府事務總長はドクイ佛印總督と會見、本年度佛印產品の對日輸出に關する協定に關して兩者間に調印を了す。●去月廿一日蔣系魯蘇戰區子學忠麾下第百十三師(師長韓子幹)ならびに挺身第二縱隊(司令厲文禮)を城頂山(安邱西南方四十キロ)に殲滅し師長韓子幹、

司令厲文禮をはじめとして幕僚、團長各一、參謀六ほか將校多數を含む約千五百を捕虜とし敵屍參謀長以下一千、鹵獲兵器多數の戦果を挙げた。●魯北地區蔣共匪掃蕩作戦に於ける一月九日作戦開始以來三月四日までに判明せる綜合戦果果左の通り、敵遺棄死體一、二六五、捕虜一、三〇四、鹵獲品小銃一、六六五、重機一六、拳銃一〇九、馬匹一二四、その他各種彈藥多數。●第四五回支那事變死者、第四回大東亞戰爭死者ならびに第卅九回支那事變生存者論功行賞の御沙汰あり陸軍省發表。●大東亞戰爭下感銘殊に熾烈なる三十八回陸軍記念日を控へ今日より「撃ちてし止まむ」強調週間に入る。●戰爭死亡傷害保險法公布され四月一日より實施さる。●わが病院船まら丸(九、四八六ト)はわが南洋委任統治領たるパラオ東南の太平洋上を航行中敵潜水艦の魚雷をうけたが損害は輕微である。●開戦以來英海軍の喪失艦艇は四百十六隻にのぼる。●ハンブルグ來襲のアメリカ爆撃機廿二機の内十一機が獨空軍に撃墜さる。●反樞軸軍は地中海の交通路を遮斷された結果喜望峯岬迂回到重點をおき特にケニア地方の門戸モン

パナ港が基地化され港灣設備が擴張さる。

三月五日

●日本航空部隊はソロモン群島のツラギ島米軍陣地を爆撃、多大の損害をあたふ。●緬印國境附近に蠢動せる敵空軍は六回にわたりア



キヤブを連襲したがわが陸軍はうち七機を撃滅しわが方自爆二機。●荒鷲はガダルカナル島の米軍基地を爆撃。●わが精銳諸部隊は去る二月十日晋南中條山脈に據る蔣系吳中六匪の討伐を敢行、これを壊滅し廿三日には緯縣(臨汾南方

七十キロ)で河北民軍を殲滅、ついで新綏西方三交村附近の汾南遊撃隊の討伐、新綏西北方蘇村鎮附近の平陸における王裕民匪討伐など屢次にわたり晋南地區に於る蔣系軍に徹底的大打撃を與へその蠢動を完封した、二月中における○部隊の綜合戦果果左のごとし、交戦回数三一七、交戦敵兵力二六、二七一(うち共產軍一八、一五九)敵遺棄死體一、七二八、捕虜一、一七四、「鹵獲品」重機三、輕機三二、小銃六四四、擲彈筒四、自動車小銃二一、手榴彈一、四八九、地雷六七その他武器、彈藥など多數

三月六日

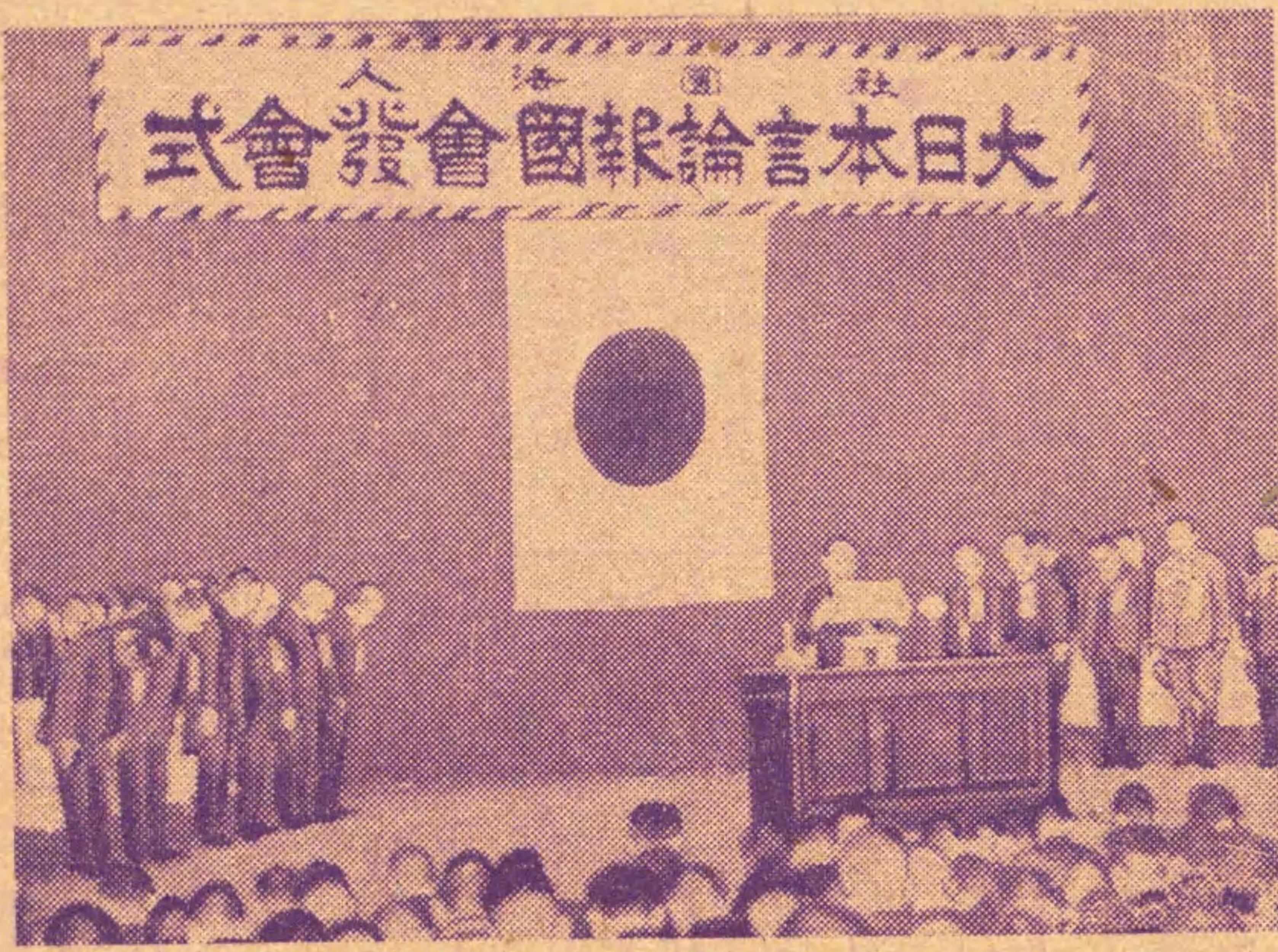
●伊潜水艦は南大西洋で七千トン級ブラジル軍隊輸送船一隻を撃沈●獨軍はドネツ地區の要衝スラヴィヤンスク奪回後潰走の赤軍を急追してイジュームからウオシロフグラードに到るドネツ河左岸を制壓、リチヤンスク、およびプロレタルスカヤをも奪回。又大西洋に活躍の獨潜水艦は反樞軸國商船十三隻、九萬七千トン撃沈他の二隻に魚雷を命中、數日間に喜望峯沖水域で撃沈せし反樞軸船は六隻四萬八千トンである。●ブラジル政府は去る二月六日反樞軸同盟に参加し大西洋憲章の諸原則を受諾するに決定したがワシント

ン駐劄ブラジル大使カルロス・スーリは正式通告を手交す。●大日本婦人會は本部に審議會を開き十八年度の指導運籌要綱を決定したがその主なる審議要項は戰場精神の昂揚、必勝生活の確立、生活増強、軍人援護である。

●日本航空部隊は緬印國境地帯のラチドン爆撃。●わが一十の言論陣を打つて一丸となし米英の思想撃滅に挺身する大日本言論報國會發會式が東京日比谷公會堂で舉行「われらは大東亞戰爭の思想戰士として聖戰完遂のため惟神大道の宣揚に挺身するとともに進んで暴虐なる米英思想を粉碎しもつて前線將兵の勇戦に應へんことを誓ふ」との宣誓をなす。●帝國發明協會は職域で發明、改良、考案をし銃後生産力の擴充強化に貢献した産業戰士七十三名に對し表彰式を舉行。●中部地中海に活躍中の伊潜水艦は敵驅逐艦一隻、商船一隻を撃沈。●六日ハリコフ南方地區で獨軍機甲部隊ならびに新銳隊は頑強な抵抗を粉碎して赤軍を北方に撃退し第十二、第十五戰車部隊、騎兵隊ならびに歩兵三個師を有する敵第三軍團に殲滅的打撃を

與へた、鹵獲品は現在までに砲二百廿五門、戰車六十一臺、輸送車一千臺以上に達し赤軍兵力の喪失は甚大である。●ソ聯空軍は東部

ダルカナル兩島の米軍基地を爆撃又西南太平洋反樞軸軍はわが空軍がボード・ダーウインおよびニューギニヤのメラウケを爆撃したと



三月六日東京日比谷公會堂に於ける大日本言論報國會發會式の景光

戦線で七十六機を喪失。●スターリン首相赤軍元帥に任命さる。

三月七日

●日本航空部隊はツラギおよびガ

發表。●クバン地區の獨軍新攻勢は益々積極化し機甲部隊は赤軍第五十八軍を包圍して猛攻を加へ捕虜一千以上。●チュニジヤ戦線メデニン地區で敵戰車九臺、自動車

六千臺を撃碎、更に歩兵部隊三個大隊を制壓、同地區敵飛行場を襲撃して十七機を撃破、セラト岬方面の敵軍に對し電撃的奇襲攻撃を敢行、遂にセラト岬の要衝を占領。●ドイツ軍は二日より七日までにソ聯機二百十二機を撃墜。●米英兩國は昨年十月サウジ・アラビヤと交渉の結果同國內の主要地點に飛行基地を設定する權利を獲得、既に工事を終へたと。

三月八日

●二月十六日以降三月五日までにソロモン群島およびニューギニヤ方面において帝國陸海軍部隊の收めたる戦果ならびにわが方面の損害につき大本營は次の如く發表、戦果飛行機一三三機撃墜、一一機撃破、潜水艦四隻撃沈、わが方驅逐艦二隻沈没、輸送艦五隻沈没、飛行機七機自爆及び未歸還。●中支軍は三月八日夜岳州以西の揚子江上約三百キロの間にわたり敵前渡河を敢行し江南に對し進攻を開始す。●わが荒鷲はまたもニューギニヤのメラウケの米軍陣地を爆撃。●帝國海軍航空部隊は本日東部ニューギニヤ方面において敵輸送船一隻(三千トン級)を撃沈、他の一隻を大破せしむ。●ラング

三月九日

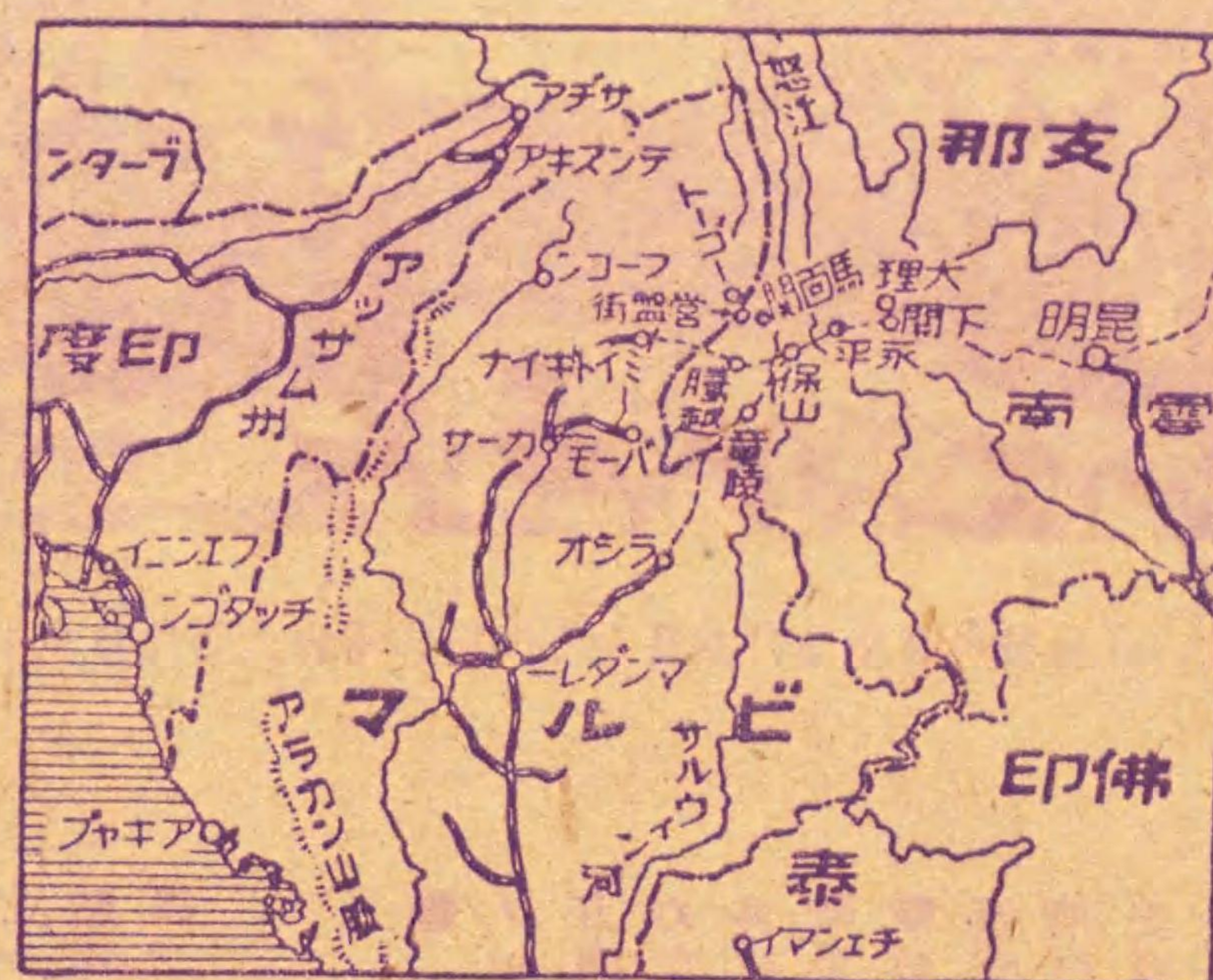
昨夜沙市方面より敵前渡河を強行したわが部隊は敵第六十一師の一個師を捕捉殲滅して要衝彌陀市(沙市對岸南方十六キロ)を占領、他の部隊は對岸の要衝窯頭舖(沙市南方四十キロ)の頑敵を制壓し青龍廟より逆襲の敵を突破して残存一個團を撃滅。●岳州西方卅キロの大嘴巷東方の地點より洞庭湖畔に沿ふて揚子江を渡河せる先遣隊は焦山河市(監利南方卅五キロ)に突入、これを占領。●一

方わが荒鷲の大編隊は地上部隊の進撃に應へて湖北省公安、湖南省華容、黃公廟の敵を反復爆撃多大の戦果を収む。●荒鷲はニューギニアのブナを襲撃、港内にあつた反樞軸貨物船一隻を撃沈。●ソロモン群島の米軍基地四ヶ所が日本航空部隊の爆撃をうけ七日から九日までの間に數回にわたりガダルカナル島の米軍陣地に爆撃を加へたと米海軍省発表。●緬印國境掃蕩の精銳は七日騰越を出發し隊南路に沿ふて前進本日干崖に入城。●山東省諸城、日照兩縣の蔣系遊撃隊李永平は二月二日わが精銳の猛攻に司令屬文禮、師長韓子幹をはじめ幹部多數が捕虜となり壊滅したので部下五百を卒ひ國府陣營に参加するに至り、山東における蔣系陣營干學忠軍は殆ど壊滅の狀態となる。●大阪警備府司令長官に牧田覺三郎中將親補さる。●總力戰研究所長に村上啓作中將任命。●歸朝中であつたディレック・チャイヤナム駐日タイ國大使歸任。

三月十日

●江南戦線新廠方面よりの新銳部隊は敵第百十八師の殘敵を粉碎して洞庭湖、揚子江を結ぶ兵站水路

たる長沙西岸の戰略上の要衝藕池口を占領、監利西方より渡河せる部隊は第百十八師の司令部所在地石首縣城を完全占領、更に敵重要據点華容ならびに石首南方の長江王家河の分岐點の要衝江波渡を占領。●湖北、湖南の省境を突破



し監利東南對岸方面より行動を起した部隊は東山山脉南麓の要衝墨山舖、松木橋(岳州西北四十キロ)を攻略し、に敵第六戰區の重要兵站水路たる長沙以東の洞庭湖北岸デルタ地帯は江南作戦展開後三日にして悉く壊滅。●山東、蘇北皖北の蔣共軍肅清討伐作戦の二月

中の綜合戦果を發表。交戦回数四二二、交戦敵兵力一三、五三〇覆滅せる敵施設兵器工場一、被服廠一、糧秣廠三、捕虜四、四三二、敵遺棄死體七、四六三、鹵獲品一、小銃四、九〇九、輕機一五八。●陸鷲は華容および其周邊ならびに公安(華容東北六十キロ)を連爆し壊滅的打撃をあたふ。●日本航空部隊の大編隊はガダルカナル島の米國空軍基地ならびにニューギニアのブナを爆撃。●帝國海軍部隊はソロモン群島の我航空基地に來襲せる約六十機の敵機の中十一機を地上砲火により撃墜し我が方の損害は輕微である

●二月十一日城頂山周邊の掃蕩戰に殲滅を免れた敗殘匪八百を急襲壊滅せしむ。●中澤勳少尉、湯淺義行伍長、筒井金市兵長、村上政明兵長、高木清隆上等兵の工兵挺進隊は友軍本隊の苦境を打開せんと敢然ガダルカナル島ルンガ飛行場に潜入し飛行機、探照燈、ガソリンタンクを爆破して全員生還せし旨發表。●日佛印關係緊密化に關し政治、經濟、文化など全般

三月十一日

●帝國海軍航空部隊はニューギニア島東部の敵航空基地を攻撃し挑戦し來れる敵戦闘機十八機を撃墜わが方の損害は自爆及び未歸還二

機。●帝國海軍部隊は鳴神島に來襲せる約三十機の敵機中その三機を地上砲火により撃墜他を撃退、我が方損害は輕微。又三月六日より本日まで敵潜水艦六隻を撃沈この間わが方は船舶二隻沈没。●北部緬印國境のわが部隊はサムアラバムを完全に占領。●又干崖入城の部隊は蓋達を経て太平衝に到着、これにより南甸、蓋達、干崖の土司は重慶側との連絡を絶ち歸順す。●華容縣城を攻略したわが精銳部隊はさらに有力な部隊をもつて敵第百四十九師の敗殘兵を急追、十一日未明早くも華容西方十二キロ王家河の渡河點たる鮎魚驛に進出、對岸の敵退路を遮斷するとともに他の部隊は同時刻航空部隊協力のもとに鮎魚驛南方十二キロの宋家嘴を完全に占領した。●蘇淮作戦における歸順兵は一萬一千の多數に及ぶ。●木村兵五郎中將が軍事參事官兼陸軍兵器行政本部長に、富永恭次中將陸軍次官に、櫻井省三中將陸軍機甲本部長に、濱田平少將捕虜情報局長官に補せらる。●二月十八日公布の出版事業令にもとづく出版事業に對する一元的統制指導機關たる日本出版會創立さる。●獨潜水艦隊は地中海、北海、大西洋におい



てチュニジヤ戦線、ソ聯、ならびに英本國向け貨物船十一隻七萬五千トンを撃沈、又大西洋水域で米國より英國に向ふ敵護送船團に攻撃を加へ商船十三隻七萬三千トンを撃沈。●獨空軍は東部戦線イ

に貸與した武器軍需品は總額十三億ドルに達したと發表。

三月十二日

●東條首相は中華民國政府汪主席昨年末の來訪に應ふるとともに中華民國の米英に對する宣戰につき親しく敬意を表し、且つ共同戰爭完遂の方策に關し國民政府首腦部と隔意なき懇談を遂げ、併せて出先諸機關の視察を行ふため、佐藤陸軍軍務局長ならびに赤松、鹿岡兩總理大臣秘書官、服部陸軍大臣秘書官および山田大東亞省課長らを帶同して本日東京を出發長途南京を訪問。●十一、二兩日の夜藕池口および彌陀寺(沙市南西十六キロ)方面に來襲した約四千五百の敵を撃退、さらに敗敵を急追中であるが、敵遺棄死體七百七十、捕虜百四十四、迫撃砲一、重機六、輕機二十二、小銃二百九十六の戦果をあげ、また敵百十六師長の指揮する第四百八十二團と第四百八十三團の約二千が十一日彌陀寺前面に反撃し來つたが、わが精銳部隊は誘致戦法と四周よりする包圍攻撃により敵陣を大混亂に陥らしめた後余家台方面に急追して遠く豫壇坊方面に後退を余儀なくせしめ敵の企圖を完全に粉碎した。

三月十三日

●わが陸鷲は一回にわたり江西省玉山飛行場を急襲、滑走路およびその他の軍事施設を徹底的に爆撃した。他の一隊は長驅桂林飛行場を猛襲、敵兵舎、軍事施設を徹底的に爆撃した。●西南太平洋反樞軸軍司令部は十三日日本航空部隊が濠洲ニューギニアの米軍陣地を爆撃したと發表。●南京滞在の東

の問題につき政府要路と打合せを行つてゐた芳澤佛印特派大使歸任。●陸軍省情報局、大政翼賛會共催の「陸軍記念日米英撃滅大講演會」を全國各地で開催「撃ちてしまふ」の決意を一入深む。●北支における中國聯合準備銀行に二億圓の信用を供與させること、なり日銀で正式契約の調印を了す●南ボルネオのベンジェルマシンおよびアンボイナ島のアンボンと内地間の電報取扱ひ開始。●海軍通信學校長に宇垣完爾少將就任。●マニラ新聞社は「華文馬尼刺新聞」第一號發刊。●船員服裝規定が海務院制定され本日より實施。●獨潜水艦は大西洋の各水域で新に敵貨物船八隻五萬二千トン以上を撃沈、三月に入つて十五萬トン以上を撃沈。●東部戦線の獨軍はボルタウアに進出。●米海軍省は「最近航空母艦九隻が建造されうち四隻は新建造で他の五隻は巡洋艦を改装しこの一部は近く就役する」と發表。

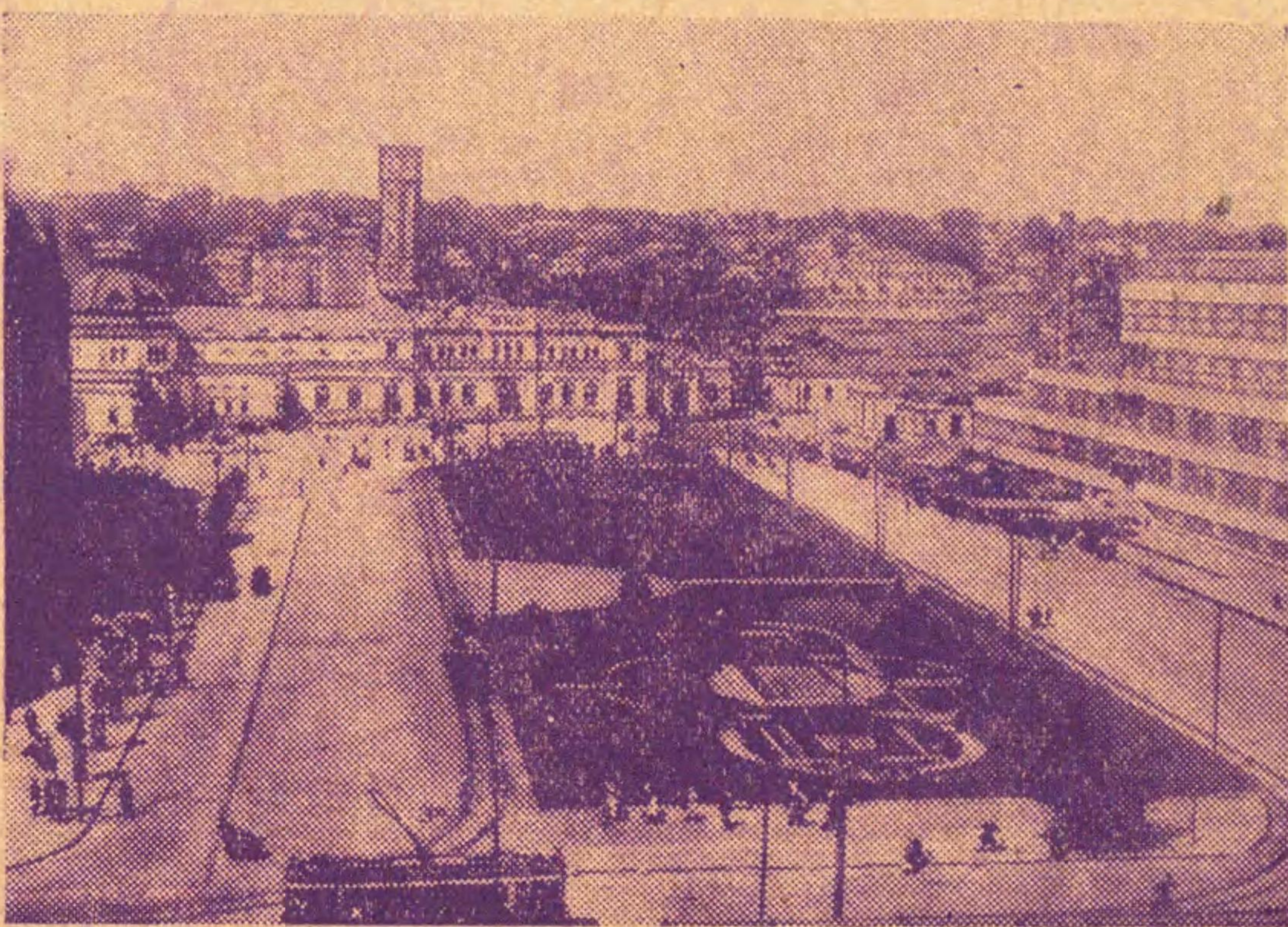
三月十一日

●帝國海軍航空部隊はニューギニア島東部の敵航空基地を攻撃し挑戦し來れる敵戦闘機十八機を撃墜わが方の損害は自爆及び未歸還二

●東條首相は上海の出先機關を視察。●「租界還附および治外法權撤廢等に關する日本國、中華民國間協定」を締結、これが實施に關し日華双方で委員を任命協議せしむることとし、去る二月九日在華帝國專管租界還附の實施に關する兩國各四名の委員が任命され、自來實施細目につき慎重協議を行ひ來つたが、今回兩國委員間に完全なる意見の一致をみるに至つたので本日、南京において帝國側閣内干城公使、中國側諸民誼外交部長以下兩國委員間に在華日本專管租界還附の意義深き三月卅日を期して國府に還附さる。●わが陸軍はインド、ビルマの國境モンドウ上空で敵戦闘機ハリケーン十機およびブレインハイム三機の編隊と交戦し五機を撃墜。●重慶國防最高委員會は昨年における重慶軍の損害につき戦死六千四百五十、七、戰傷百廿八萬七千六百八十二、捕虜二萬一千三百十四と發表。●獨軍は赤軍をドネツ河對岸に驅逐して遂にハリコフを完全に占領、更に同市の南方地區ならびにピエルゴロドで激戦が展開され來襲の赤軍戰車四四臺を撃破す。●

三月十四日

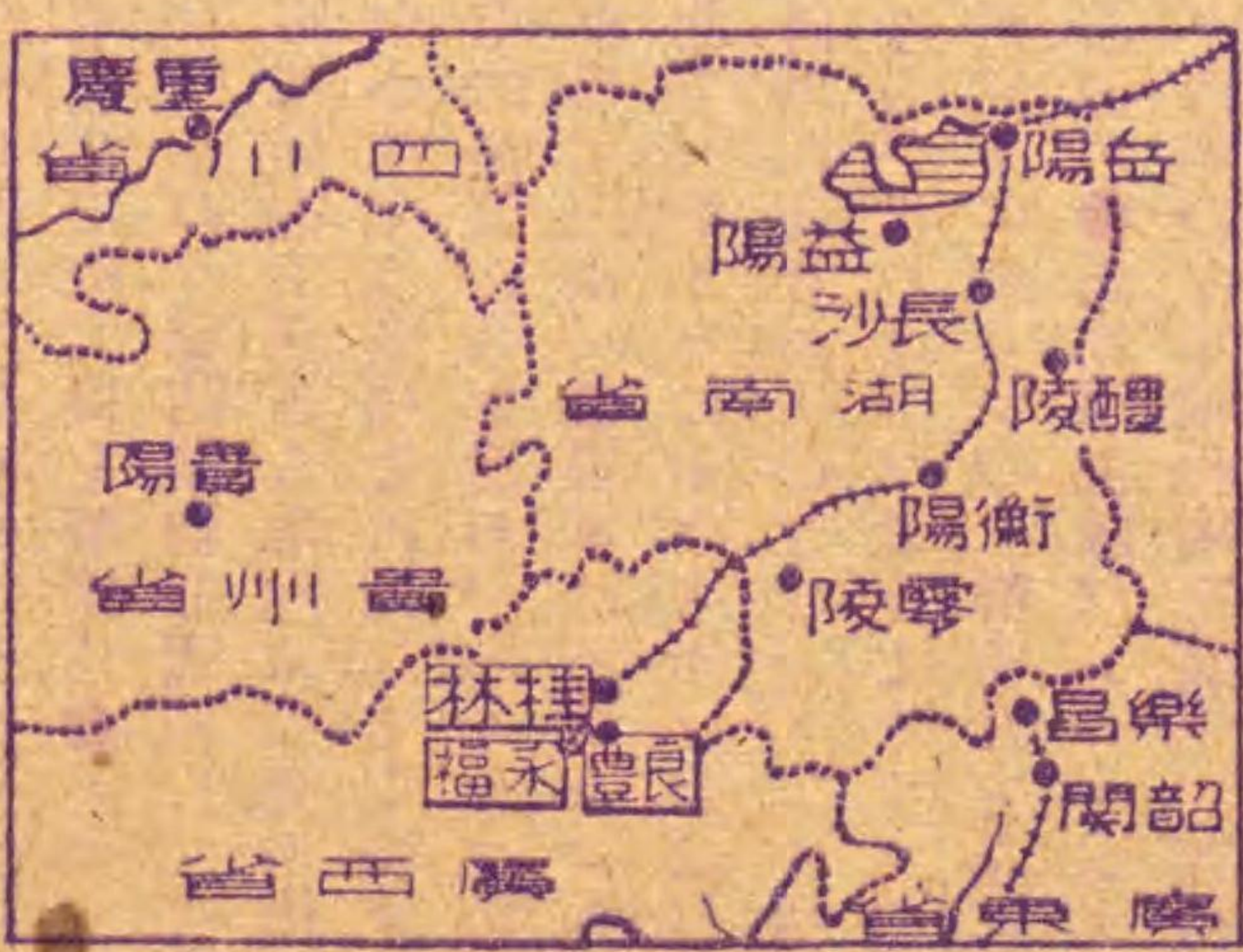
●東條首相は上海の出先機關を視察。●「租界還附および治外法權撤廢等に關する日本國、中華民國間協定」を締結、これが實施に關し日華双方で委員を任命協議せしむることとし、去る二月九日在華帝國專管租界還附の實施に關する兩國各四名の委員が任命され、自來實施細目につき慎重協議を行ひ來つたが、今回兩國委員間に完全なる意見の一致をみるに至つたので本日、南京において帝國側閣内干城公使、中國側諸民誼外交部長以下兩國委員間に在華日本專管租界還附の意義深き三月卅日を期して國府に還附さる。●わが陸軍はインド、ビルマの國境モンドウ上空で敵戦闘機ハリケーン十機およびブレインハイム三機の編隊と交戦し五機を撃墜。●重慶國防最高委員會は昨年における重慶軍の損害につき戦死六千四百五十、七、戰傷百廿八萬七千六百八十二、捕虜二萬一千三百十四と發表。●獨軍は赤軍をドネツ河對岸に驅逐して遂にハリコフを完全に占領、更に同市の南方地區ならびにピエルゴロドで激戦が展開され來襲の赤軍戰車四四臺を撃破す。●



獨軍奪還のハコリ市の光景

●獨軍は赤軍をドネツ河對岸に驅逐して遂にハリコフを完全に占領、更に同市の南方地區ならびにピエルゴロドで激戦が展開され來襲の赤軍戰車四四臺を撃破す。●

●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊



●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊

三月十五日

●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊

●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊

機を撃破、他の一隊はニューギニア東海岸の反樞軸陣地を攻撃。●帝國海軍部隊はポート・ダーウィンの敵軍事施設を攻撃、これに多大の損害をあたへ、なほ敵三十數機と交戦、その十六機を撃墜、わが方未歸還一機。●帝國海軍部水上艦艇はニューギニア沖にて敵潜水艦一隻を撃沈。●支那派遣軍春季進攻作戦の二月十二日より三月十五日までの綜合戦果は左の通りである、遺棄死體約一五、〇〇〇、捕虜および歸順約三一、八〇〇、主なる鹵獲品各種火砲一八六、重機五〇三、小銃一二、六九〇、各種彈藥四〇一、〇〇〇、馬匹八二七、その他兵器とくに通信器材被服など莫大なる數に達してゐる。●南京訪問の東條首相は午前福岡に歸着。●南方占領地相互間の經濟關係を正常化しその發展を促進するため北ボルネオを中心とするマライ、スマトラ、ジャワ、ビルマ等の占領地相互間における個人貸借の決済資金移動を可能ならしめる送金制度が必要となつたので今般南方占領地爲管理令が公布され本日から實施される。●伊潜水艦は太平洋で軍艦を満載せるエンプレス・オブ・カナダ號(三、五、一七ト)を撃破。●東部、



泥濘の中を猛進の獨軍部隊東部戦線

●獨軍は赤軍をドネツ河對岸に驅逐して遂にハリコフを完全に占領、更に同市の南方地區ならびにピエルゴロドで激戦が展開され來襲の赤軍戰車四四臺を撃破す。●

●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊

これを潜水艦戦に誘導し英米の致命的弱點に一撃を加へんと現有獨伊潜水艦七百隻を總動員して大撃滅に移る。●獨潜水艦隊は南米東岸沖で強力に護送された敵船團を

●日本航空部隊は戰爆連合でラチドン、英軍陣地を爆撃多大の損害をあたへ、又ビルマ來襲の英機三機を撃墜。●陸軍はアキヤブ北方細印國境上空で敵戦闘機廿二機と遭遇、ハリケーン七機、ブレインハイム二機を撃墜。●日本航空部隊

三月十六日

●宜昌方面のわが精銳巨砲部隊は未明を期して宜昌北方五キロの西陵山附近の第一線將軍山陣地に巨砲陣地を布き揚子江上流宜昌峽附近に假泊する大輸送船團ならびに對岸の平善渠附近の敵陣に對し巨砲彈を叩き込み多大の戦果を挙げた、即ち輸送船團に對しては大型汽船七百トないし千五百ト級五隻、五百ト級二隻、小型汽船ならびに大型舢舨廿七隻を撃沈、大型汽船七百トないし千五百ト級二隻、五百ト級四隻、合計六隻を擱坐または傾斜せしめ、そのほかジャンク多數撃沈し、一方軍需倉庫三棟を破壊炎上せしめ港灣施設を完膚なきまでに破壊附近山砲陣地一、迫撃砲陣地四、砲兵觀測所等を破壊。●わが陸軍は戰爆連合で四川省萬縣を急襲、市内軍事施設、埠頭、揚子江上の船船を猛爆、六百ト級船隻二隻を撃沈破、大型船六隻、重油タンクを炎上せしめ、他の一隊は巴東を襲ひ五百ト級船隻二隻を撃沈四百ト級二隻を大破。●畏くも朝香宮家におかされては前線勇士の勞苦を思召され四百冊皇軍慰問書運動に御寄託あそばさる。●恩威並び行はれる皇軍の比島入俘虜假釋放は昨年七月から十一月ま

でにすでに九百四十二名の多数に上り比島民衆の多大なる感謝の的となつてゐるが、さらに今回二千五百名が皇軍に絶対忠誠を誓ひ新比島の建設に盡力する決意を固めたる爲十六日マラカニアン宮殿で宣誓式を舉行。●アメリカ軍は目下收容中の日系市民中九十七名をアリゾナ州ギラ河の工事に使役。

●獨逸軍爆撃隊は地中海において貨物を満載した反樞軸船三隻一萬六千トンに大型爆弾を命中させ炎上せしめ、さらに地中海西部水域で一萬トンの英商船を撃沈、計二萬六千トンの撃沈の戦果をあげた、また獨逸海軍部隊は十五、十六の兩日にわたり英潜水艦二隻を撃沈、獨逸潜水艦は大西洋各水域で商船五隻三萬トンを撃沈。●米、英、加三國は樞軸潜水艦對策並に反樞軸軍の歐洲侵入作戦計畫につき米海軍作戦部長キング司會で數日來ワシントンで開かれ米大陸から歐洲に軍隊を輸送するため米國、カナダから歐洲へ、またアフリカへの二航路を開き、これが輸送に相互協力するに意見の一致をみた。

三月十七日

●わが陸軍は戦爆連合で漢水上流の敵第五戰區司令部所在地老河口

(湖北省)を襲ひ司令部、軍事施設ならびに河岸に橋比する軍需品倉庫、輸送用船舶を悉く粉砕、碼頭附近の軍事施設を破壊、小型船舶數百隻を爆撃四散せしむ。●荒鷺は蘭領ニューギニアのメラウケの米軍陣地を爆撃。●江南の彌陀



湖北戰況經過要圖

市、藕池口、華容奪回を企圖せる敵二千に對し交戦、遠く印家槽坊ならびに米積臺方面に撃退。●山西省各警備隊は城東村、周家村、酒堡、麻姑山、佛山、南山一帶の掃蕩戦を展開、多大の戦果をおさむ。●北支軍二月中の綜合戦果に

つき發表、交戦回数二、四四六(蔣系軍三五六、共產軍一、〇九〇)交戦敵兵力(延數)二〇八、三〇〇(蔣系軍九七、〇〇〇、共產軍一一一、三〇〇)遺棄死體一一、五三四(蔣系軍七、一五二、共產軍四、三八二)捕虜七、六八三(蔣系軍三、六一一、共產軍四、〇七一)

●覆滅せる敵施設二六、主なる鹵獲品一迫撃砲六、重機一九、輕機一九三。●南方開發の具體的方策に關する調査研究を進めるべく衆議院議員有志は南方開發議員聯盟を結成、太田正孝、河野密、中村三之丞、小笠原三九郎、中島彌團次、蟬山政道、勝田永吉、池崎忠孝、飯塚茂諸氏ら五十八名である。●バルカン諸國在住の日本人七十六名は近くアンカラに到着の上ソ聯經由歸國。●昭南軍政監部は香上、チャータード其他敵性十三銀行に對し營業停止を命じこれ

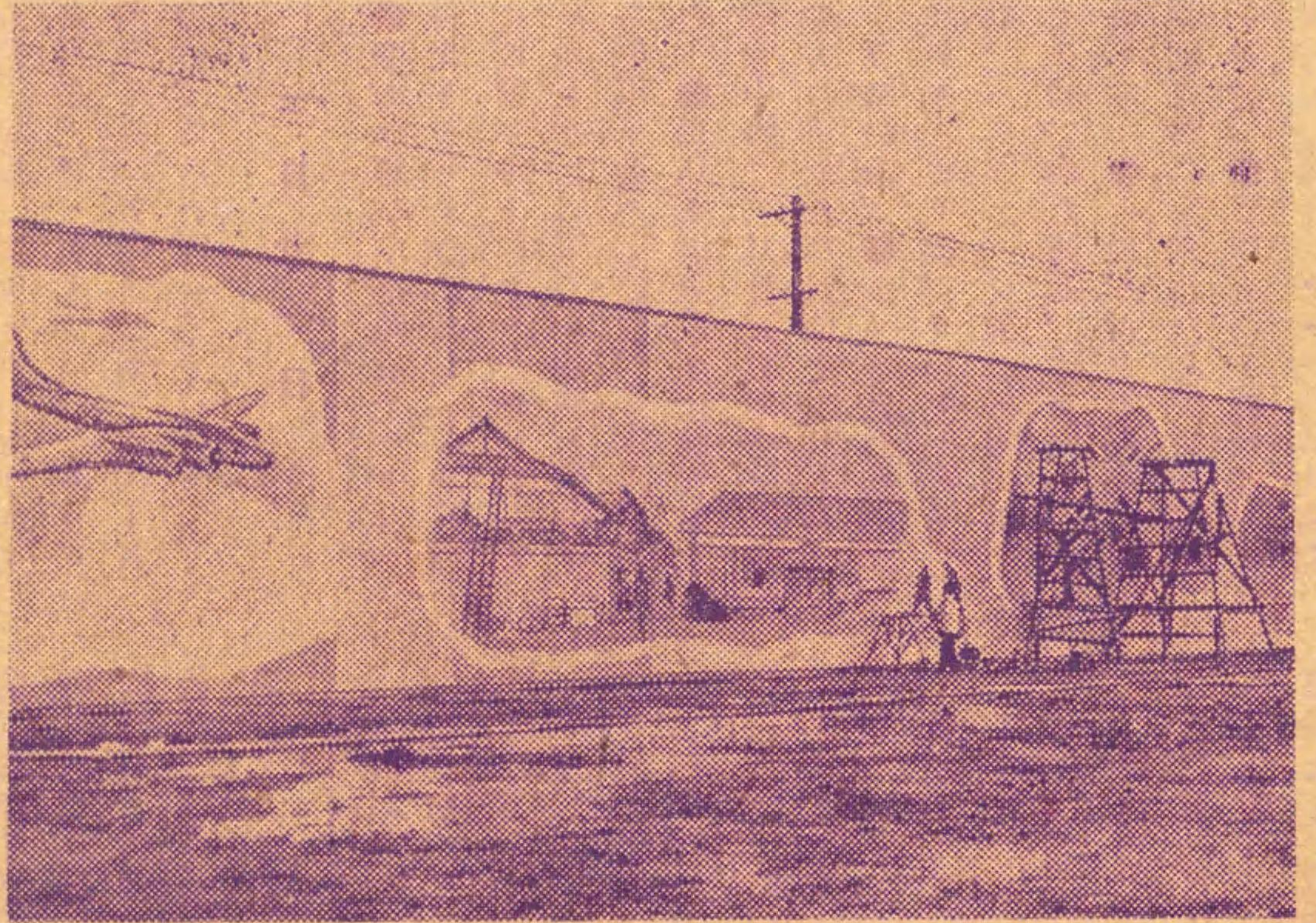
禁したと發表。

三月十九日

●陸軍は緬印國境アキャブ北方アラカン地區で敵機と交戦二機を撃墜。●ハリコフ北方に作戦中の

●海軍は駆逐艦は空の要塞ボーイングB17二機と交戦對空射撃によつてその一機を撃墜。●日本航空部隊はニューギニアの東南部ブナを距る五十マイルの反樞軸軍陣地を攻撃、港灣その他軍事施設に爆撃を加ふ。●高黎貢山脈西方に蟠踞する敵根據地を覆滅す

内正敏、藤原銀次郎、結城豊太郎、山下龜三郎、郷古潔、鈴木忠次の七氏が就任。●内閣顧問臨時設置により昭和十二年十月第一次近衛内閣當時設置の參議制は廢止さる。●朝香宮殿下には本日東京市小石川區大塚町失明軍人寮に成らせられ傷痍軍人の上に畏き御心をとゞめさせ給ふ。●わが軍政下に着々建設に邁進しつゝある新生ビルマのパイモ行政府長官は今回帝國政府の招きによりわが國に來訪することとなり、同行政府モンミヤ内務長官、デーモン財務長官、ビルマ防衛軍司令官オンサン少將を帶同團員三氏を従へて十七日空路福岡に到着、同地に一泊の後十八日午後一時五十三分羽田飛行場着入京した。●洋上第一線に赫々たる武功をたて歸還した牧田覺三郎海軍中將、小林徹理中將、山縣正郷中將の三提督は宮中に參内軍狀を奏上。●江南戰野の荒鷺は敵反攻據點公安、章田寺を初め華容周邊、江波渡、藕池口西方一帶の各地敵軍事施設に強烈極まる銃爆撃を浴びせ敵の反攻企圖を粉砕。●湖北進行作戦部隊は宜昌峽を航行する敵船舶群を撃滅、西陵山前面陣地を攻撃、撃沈せるもの七百トン乃至千五百トン級汽船五隻、五百ト



新兵器エンジン

獨軍はハリコフ、クルスク間の要衝ベルゴロドを奪回。●米國檢事總長ビドルは日米開戦以來今日まで敵性國籍人四千六百十三名を監

べくわが部隊は馬面關の激戦後橋頭街より北進、遠く片馬にまで挺進、附近一帶を掃蕩。●昭和十七年二月七日未明補給任務を帯びて

を敵産管理局の下に置く。●獨海軍最高司令官デーニッツ元帥は三日間ローマで伊海軍次官兼軍司令部長リカルディ大將と會談獨伊兩海軍の協同作戦に關する一切の問題につき協議を遂ぐ。●英海軍省は補助艦フアイディイ號喪失の旨發表。●過去三ヶ月におけるソ聯軍の損失は百五十萬に達し冬季決戦においてソ聯は戦車一萬二千臺を失ふ。●西南太平洋反樞軸軍參謀總長サラーランド並に空軍司令官ケニーはルーズヴェルトと太平洋戰域に對する兵力の増強、特に飛行機の補給増加問題を中心に協議。

三月十八日

●政府は今回内閣顧問を設置し産業經濟界の重鎮を簡抜して戦時經濟運營、特に戦力増強に關する首相の顧問たらしめるほか内閣顧問と關係關係を以て新たに戦時經濟協議會を組織し、民間代表たる顧問と行政擔當者たる國務大臣の相互の連絡を緊密ならしめ顧問の機能を充分發揮せしめ、更に勅令を以て行政警察使をおき一般行政、特に戦力増強の査察を行はしめることになり本日官報で公布即日實施され、顧問に豊田貞次郎、大河

三月廿日

●日本航空部隊の大編隊はニューギニアのブナ附近を猛爆、港灣施設並に在泊船舶に大損害をあた

●昭南軍政監部では占領地間の船舶の一元的運営により輸送能率向上を圖るために南方運航會社を設立するに決定本日創立總會を開催。●日・佛印經濟協定にもとづく横濱正金、印度支那兩銀行間の細目協定に關しては過般來兩者間に具體的折衝を進めてゐたが廿日午後一時正金銀行で柏木正金頭取とガネー印度支那銀行總監督の間に正式調印が行はれた。●支那派遣軍總參謀長に松井太久郎中將任命さる。●陸軍經理學校卒業式●パーモ長官一行は明治神宮、靖國神社に參拜。●わが無敵皇軍の一發必中の爆雷に不可欠の軍需資材たるモラズ石の一大鑛床がこのほど特殊鋼の本場朝鮮平安北道鐵山郡栢築面から發見された旨本日道廳宛に報告があつた、しかも今回發見されたモラズ石は相當大きな結晶體が濃集して大巾の層を形成し、埋藏量はほとんど無限といはれてゐる。●ハリコフ東南地區の獨軍はチユグーエフを奪回、中部戦線ではセフスクを奪還しチユニジヤ中部のガフサを撤收。●フォン・マンシュエタイン元帥麾下の獨軍ならびに總統親衛隊はフオシ・リヒトホー元帥指揮下の獨空軍との緊密なる協力のもとに

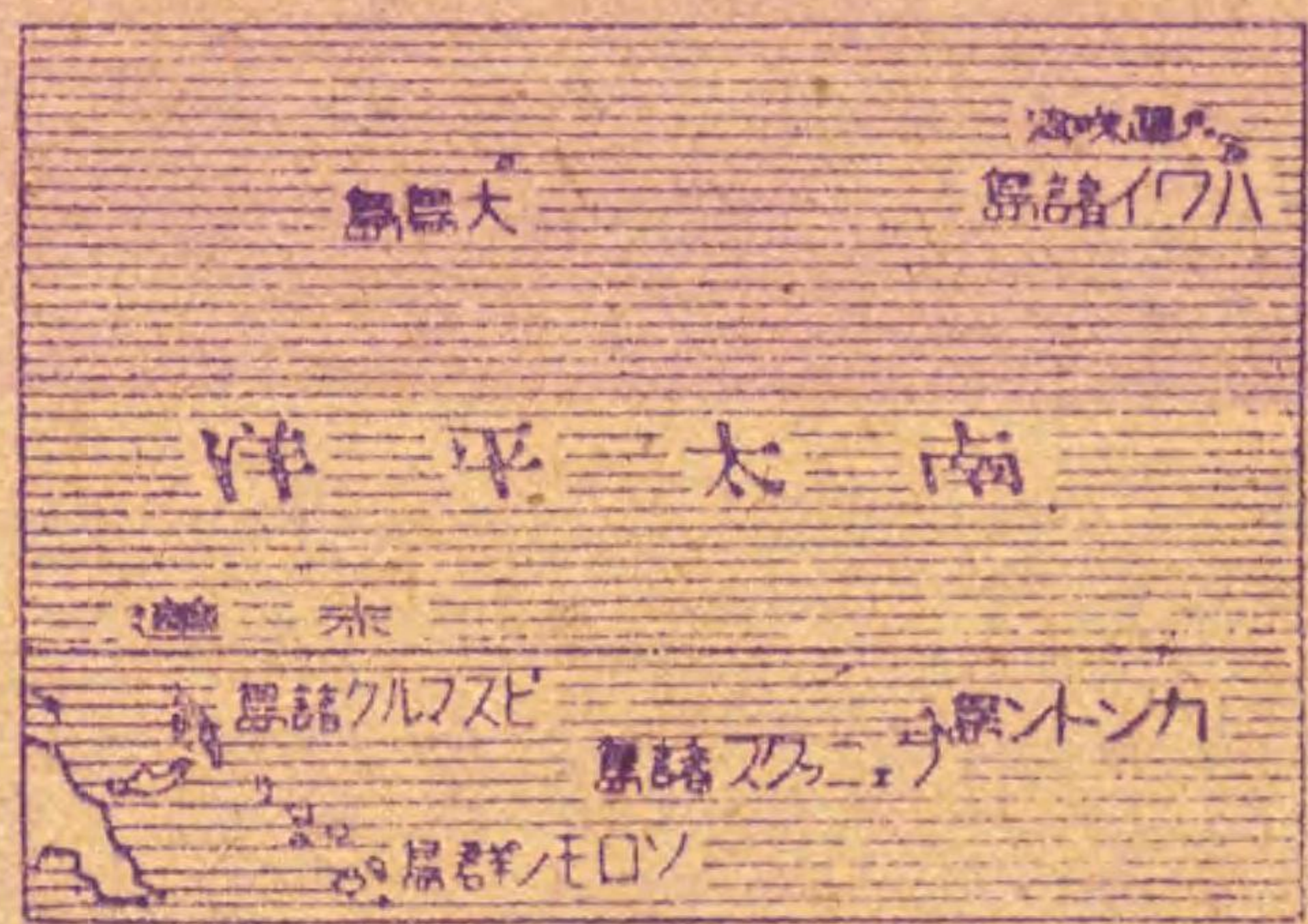
ドネツ、ドニエプル兩河中間地區の反撃戦で赤軍に人的、物的に多大の損害を與へた、同方面で二月十三日以来敵が被つた損害は死者五萬、捕虜一萬九千五百九十四名各種砲三千三百七十二門、戰車千四百十臺、各種重火器三千四十五自動車千八百四十六臺に達す。

三月廿一日

●帝國陸軍航空部隊はチツタゴン西北九十キロのフェンニー飛行場を攻撃し地上にありし飛行機三臺を炎上せしめ少くも廿機を撃破する他軍事施設四個所を炎上せしむ。●比島派遣軍最高指揮官田中靜壹中將は二月廿五日以來ビサヤ地方の軍政及び民情を視察本日マニラに歸還。●ルソン島の鐵道網はレガスピ線、サンキンティン線、パブサンハン線の再開によつて全通、物資流通、治安向上に貢獻する。●大日本青少年團は國府還都式典に參列のため慶祝使節團を派遣。●ヒットラー總統はベルリンのツォイニング・ハウス大廣間で舉行されたドイツ戰歿兵の記念式典にのぞみ五十四萬戰死者の靈に報ひんと大獅子吼。●米海軍省は新たに驅逐艦二隻、輸送船一隻進水の旨發表。

三月廿二日

●騰越北方怒江右岸地區の重慶軍を掃蕩すべくわが部隊は要衝固東街、瓦甸を抜き、堅陣馬面關を突破して冷水溝を占領して怒江の線に到着、他の一隊は太塘子攻略に成功、猛古渡を越へ栗柴坦渡に進出、こゝに於て高粱貢作戦は終了



す。●日獨伊三國條約に基づく混合専門委員會は今回東京に開かれ本日外務大臣官邸に谷外務大臣を議長とし一般委員たる同大臣はじめイニデルリ伊大使、スターマ獨大使、外務省關係諸官のほか軍事委員たる帝國陸海軍關係諸官および獨伊武官など參集、共同の敵に對する日獨伊三國間の協力に關聯

三月廿三日

●支那方面帝國陸軍部隊は二月中旬より湖北省洞庭湖北方および江蘇省蘇淮地區において作戦中のところ三月中旬概ねこれを完了せり一、洞庭湖北方地區においては重慶江北挺進軍および第百十八師ならびに王勁哉軍を捕捉これを壊滅せしめたり、自後該地域は皇軍駐兵の下に治安急速に回復しつつあり、二、蘇淮地區においては重慶第八十九軍および共産新四軍の根據地を覆滅し目下殘敵を掃蕩中なり、三、現在までに判明せる兩地域の綜合戦果次ぎの如し、一、わが方に歸順せるもの軍長王勁哉、挺進軍代理司令金亦吾以下二萬六千五百、二、敵に與へたる損害遺棄死體一萬五百、俘虜約二萬五千三百、主なる鹵獲品各種火砲百八十六門、重機銃五百三挺、小銃一萬二千六百九十挺、各種彈藥四十萬一千百、馬匹八百廿七頭、三、わが方の損害戦死百九十二名。●帝國陸軍航空部隊は拂曉イシド東南部チツタゴン附近の敵飛行場を奇襲し、地上にありし四機を炎上せしめ十一機を撃破したる後全機無事歸還。●昨日津浦線を横斷侵入し來つた蔣系魯蘇皖地區

挺身第二師王仲廉の主力約五千を宿縣および大店集東南方地區に於て捕捉し今曉これに猛攻を加へ潰走せしむ、遺棄死體三六八、捕虜二六、其他兵器多數。●日本空軍はガダルカナル島の米國軍陣地を爆撃。●長き邊りでは陸軍第五回大東亞戰死者、第四十回支那事變生存者並に第四十六回支那事變死者論功行賞發表。●ビルマ行政府長官パーモ氏一行四名は本日宮中に參内、天皇陛下に謁見仰付けられ畏くも忝い御言葉を賜り長官はその光榮に恐懼感激して退下。

●靖國神社臨時大祭新合祀の英靈は大角大將以下一九九八七柱に對し合祀の御沙汰を拜す。●政府は戦力の増強の必須條件たる科學技術の必勝體制を確立のため特許發明等實施令を公布即日施行。●大藏省は昭和十八年度國民貯蓄目標二百七十億圓必成を目標とし第十四回國民貯蓄獎勵委員會を開き貯蓄増強へ新方策を決定。●フアンスト黨結成廿四周年記念日の廿三日イタリヤ全土は歡喜と慶祝一色に塗りつぶされ國民は戦争完遂の決意を一段と固くした、まづローマ市ではアドリヤノ劇場で盛大な記念祝典が舉行され、ミラノ、ヴェネチヤ、シチリヤ島パラゾなど

三月廿四日

でも式典が行はる。●米國はカサブランカに海軍基地を設置。

●日本航空部隊ガダルカナル島の米軍航空基地ならびにチツタゴンを爆撃。●北支山東省にて行はれたる第二次魯南剿共作戦において武功拔群たりし中村少尉以下十六名ならびに奥村少尉他一名に對しそれぞれ軍司令官より感状を授與せられ今般畏くも上聞に達せらる。●帝國海軍部隊水上艦艇は比島の南ボルネオとの距てをつくるスルー海において敵潜水艦を發見これを撃沈せしむ。●荊門東北四十キロ尖山を本據とし附近の段家集、塩池廟、湖家集など山岳地帯に堅壘を構へて蠢動する百八十師暫編五十三師に對しわが部隊は三月二十二日夜半行動を開始し、二十三日その第一線陣地を突破、更に尖山の本據を潰滅、戦果遺棄死體二七〇、捕虜九、小銃一六。●中支、南支(香港、海南島を除く)における軍票の發行を四月一日から廢止し國民政府の幣制統一に全面的に協力し、從來の中華民國駐在海外駐劄財務官は同日限り廢止を發表。●パーモ長官一行横須賀軍港を視察。●東京陸軍航空學校

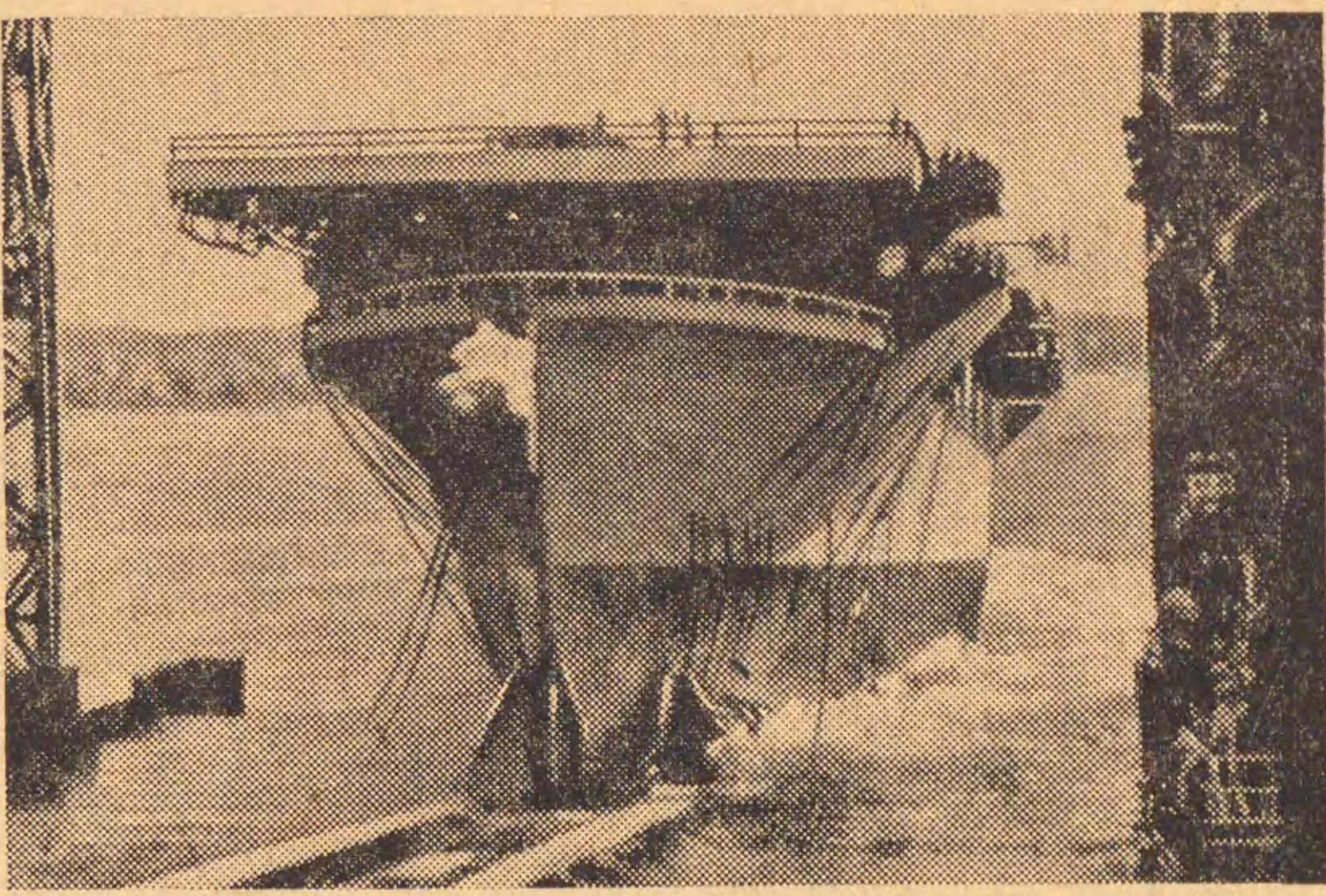
する諸重要問題を上程討議し完全なる意見の一致を見た。●内閣顧問と閣僚の初懇談會は本日午前十時首相官邸で開催。●帝國政府は本年一月九日締結の「租界還附および治外法權撤廢等に關する日本國中華民國間協定」に基づきさきに調印發表を見たる在華日本專管租界還附實施に關する交渉に並行し同協定第五條に基づき在華帝國大使と中華民國國民政府外交部長との間に中華民國政府による北京公使館區域行政權回收に關し交渉を行はしめられるところ今般兩者間に完全なる意見の一致を見、本日北京公使館區域回收實施に關する取極および了解事項の署名調印を見た(情報局發表)。●長き邊りではビルマに於けるわが國軍に協力せる功により本日パーモ長官らに勳章を贈與あらせらる。●パーモ長官は東條首相と會見ビルマ獨立に關し隔意なき意見の交換を行ふ。●日本航空部隊はニューギニヤ東方ミルン灣の反樞軸軍陣地を爆撃。●濠洲外相エヴァツトのワシントン訪問はニューギニヤ島に對する委任統治權を放棄し恒久的に海軍ならびに空軍基地として米國に提供する意向と傳へらる。

三月廿五日

第九期卒業式舉行。●從來警戒警報は口頭または旗で傳達してゐたが四月九日からは三分間連續のサイレン吹鳴、または一點鐘、二點鐘の斑打によることなる▽警戒警報解除は從來通り口頭または旗で傳達する▽空襲警報は八秒おいて四秒づつ十回サイレンを吹鳴するか、または警鐘を亂打する▽空襲警報解除は三分間のサイレン吹鳴で警戒警報と同様になる。●金屬回收本部設置に伴ふ官制ならびに關係勅令が本日公布即日實施されたが政府は初代金屬回收本部長に滿洲電氣化學工業會社常務難波經一氏を起用。●東部戦線南部の獨軍は新銳戰車部隊を増援して攻撃を強化しドネツ河渡河を行ひ赤軍防禦陣地に楔を打込まんとして居りロストフ、ウオロシノフグラード間の赤軍防禦線は分裂の危機に瀕す。●獨潜水艦は廿三、四兩日に船舶十五隻、七萬三千トン、ノルウエー沖で英潜水艦一隻撃沈、北阿水域で八千トン級船舶二隻を撃沈。●ブラジルの參戰以來廿四隻、十萬七千トンを喪失。●英國政府は對印白書を發表。●東條首相は「全ビルマ國の構成

は領域においてシヤン、カレンニ以外の全ビルマを包含し同國民は領域内の諸民族を協和的に包容すべきである」とビルマ獨立の基本要綱を兩院で堂々闡明。●日ソ漁

効力を本年末まで一ヶ年延長せしむる暫定協定締結方を交渉中、今回交渉成立を見、本日クイブインエフで佐藤大使とロゾフスキー外務人民委員代理との間に第八次暫定協定に調印を了す。●帝國の陸



河アフオスマイエウてし水進が號ントンシキレ目代二 (號二三第濟可許省軍海) 那利だん浮へ

●帝國の陸 鷲はチツタゴン附近の飛行場を攻撃し飛行機九機を炎上せしめ附屬設備および燃料集積所等を爆撃。●日本航空部隊は廿四、五兩日

○、輕機二、小銃二〇〇。●パーモ長官一行は帝國議會を訪問貴族院本會議を見學、午後は三菱重工業、日本鋼管を見學。●獨潜水艦は大西洋で敵船舶六隻二萬五千トン地中海で敵潜水艦五隻を撃沈。●貨物船、油槽船、軍隊輸送船等百四十隻、戰艦マラヤ號、空母二隻、巡洋艦五隻よりなる大船團がジブラルタルに集結中と傳ふ。●わが潜水艦に撃沈された空母レキシントン號につき米海軍省は例により三ヶ月も遅れて澁々これを認めたが昨秋ベツレヘム造船所で進水した新造空母に二代目レキシントン號と命名した、レキシントンの名は米獨立戦争の古戰場として米海軍は非常に由緒あるものとしてまたこの名を採用したものである

三月廿六日

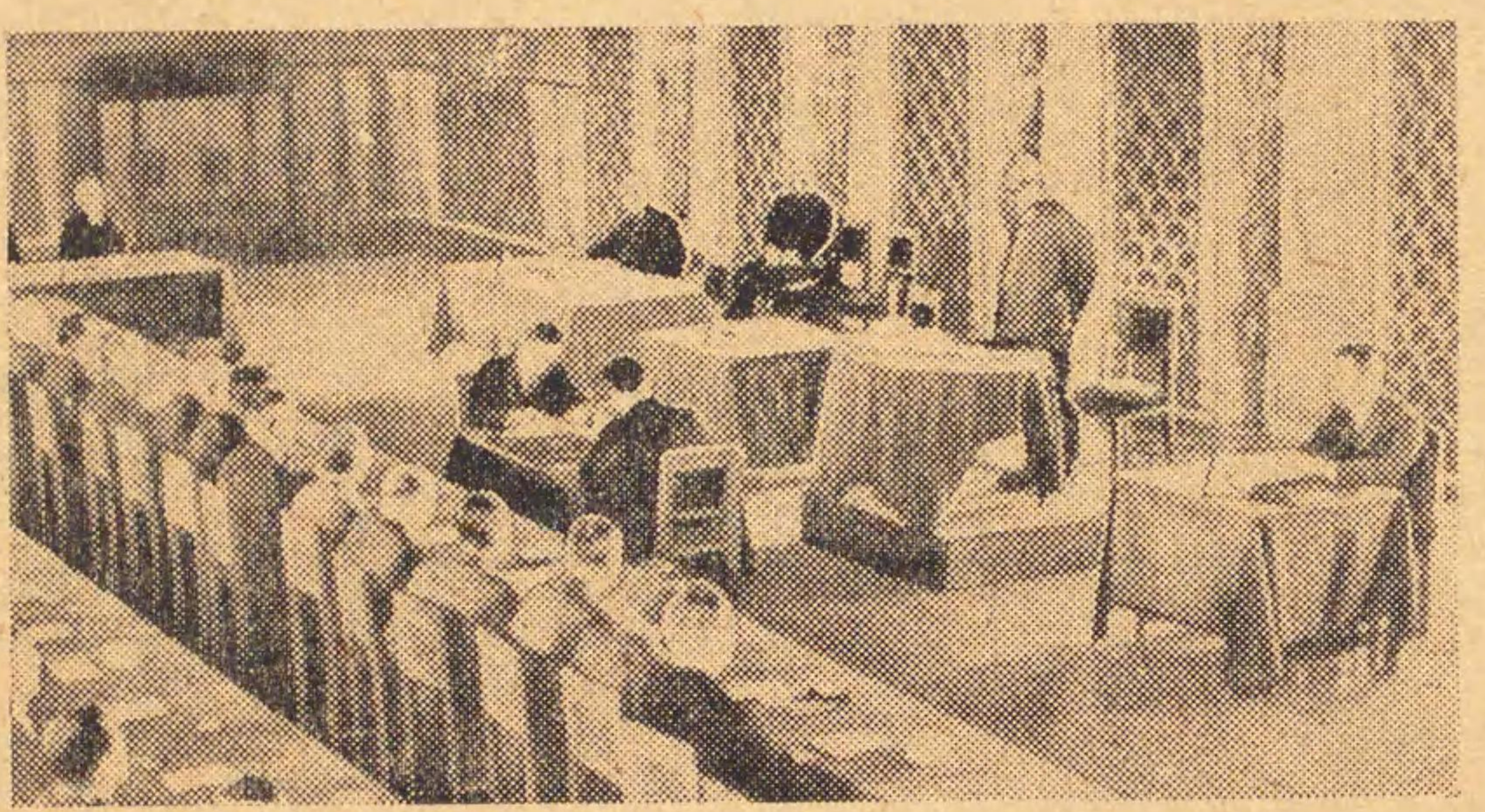
航空部隊はモンドウを二回に亘り爆撃。●帝國海軍航空部隊は十九日・廿二日、廿六日の三回にわたる南太平洋カントン島を攻撃、兵舎、陸上飛行場、水上基地、格納庫などの軍事施設に對し甚大なる損害を與へ全機無事歸還せり。●マカツナル海峡附近にて不敵にも浮上してゐる敵潜水艦を哨戒中のわが海鷲が発見、直ちに巨弾を見舞ひ艦首に命中、他にも直撃弾を命中、瞬時にして沈没。●帝國陸鷲はモンドウにおいて飛行機一臺撃墜、軍事施設五ヶ所を炎上。コツクスバザール北方マイスカール島に於いて一千トン級輸送船一隻撃沈。五百トン級四隻大破。東部インドトンギー上空において來襲の敵機を體當りて撃墜。三月上旬以來敵英印軍主力をマユ河に捕捉して凄壯なる撃滅作戦を展開中の皇軍精銳部隊はカラタンおよびチエズ附近の二大包围殲滅戦を終へ、廿四日夜半マユ河を渡河廿六日夜には早くもマユ山麓のアテット・ナンラを占領、その先遣部隊はマユ山麓に取りつきアテット・ナンラの西方高地を奪取した。

三月廿七日

●帝國陸軍航空部隊はチツタゴン南方百キロ、コツクスバザールおよ

業條約に關しては昨年三月廿日第七次暫定協定成立後引續き長期條約を締結すべく交渉せるも成立に至らず昨年十二月以來現行條約の

びモンドウ附近の敵船舶を攻撃せり、敵にあたる損害は直撃弾および至近弾により一千トン級輸送船五隻、五百トン級六隻に大損害をあたへたる外コツクスバザール埠頭を爆撃し要撃し來れる飛行機六機を撃墜せり、わが方自爆および未歸還機七機。●セレベス截定一周年。●昭和十七年五月卅一日特殊潜航艇を以てマダガスカル島最大の敵據點デイエゴ・スワレス灣南濠シドニー港の奇襲攻撃に偉功を奏したる第二次特別攻撃隊に對し聯合艦隊司令長官より感状を授與せられ右の旨上聞に達せられたりと本日海軍省から公表され又第二次特別攻撃隊戦死者に對し昭和十七年五月卅一日附特に二階級を進級せしめられたり。(本文二四頁参照) ●帝國政府の聲明は着々實現されつつあるが、これと併行して政府は一月九日の「租界還附及治外法權撤廢」に關する日華間協定「第四條」にもつき今回廈門鼓浪嶼共同租界の中國側による回收實施に關し國民政府と交渉中のところ今回意見の一致を見るにいたつたので廿七日南京において重光駐華大使と褚民誼國民政府外交部部長との間に廈門鼓浪嶼共同租界回收實施に關する取極お



會談懇濟經華日るけ於に邸官相首の催開日九廿月三

れを追撃、甲巡ベンサコロ型一隻に大損害をあたへ乙巡オマハ型一隻、驅逐艦一隻を小破せしめたるのち敵を東方に潰走せしめわが方の損害は極めて輕微である。●

よび了解事項に調印を了した。●帝國海軍部隊は熱田島西方海面を行動中の巡洋艦二隻及び驅逐艦數隻よりなる敵艦隊を発見直ちにこ

日本航空部隊はガダルカナル島の飛行場を五回にわたり連爆更にニューギニアのブナの反樞軸軍陣地、メラウケを猛爆。●ガダルカナル島南方洋上においてわが哨戒機が敵潜水艦の航行を発見、直撃弾を加へて撃沈せしむ

三月廿八日

●日本航空部隊はガダルカナル島の米軍基地を爆撃、インド東部のチツタゴン附近をも空襲し敵軍事施設に爆弾を投下。●帝國海軍航空部隊はニューギニア島オロ灣を爆撃、上空警戒中の敵戦闘機群と交戦、その十九機を撃

三月廿九日

●日本航空部隊はニューギニアのオロ灣を襲撃。●わが軍管理の中國側舊敵産工場は既に百四件を返還したが今回更に卅日廿四工場を國府に返還するに決定。●政府は日華經濟提携の新方策を推進せしめるため午前九時半首相官邸に大東亞省主催日華經濟提携に關する懇談會を開催、その本質は次の三點に要約さる。一、從來米英のとり來つた支那を半植民地化せしめるやうな國際權益思想は一擲する一、中國における日本側事業の運営は中國側の方針を尊重し中國側事業の發展を妨げ、またはこれと對抗することとは許されないと、在華企業は兩國の深き相互依頼の上に立たねばならぬ。●日本

航空部隊はニューギニア島ブナ地帯にある米軍陣地を爆撃。●陸軍はモンドウおよびゴックスバザーにおいて敵機六機を撃墜。●インド総督リリスゴは本日インド全州に戒厳令を布く。●マレス線方面の樞軸軍はエル・ハンマ、ガベの兩地帯より撤退して戦線を縮小す。●英機は獨北部、北西部地方を首爆し十三機撃墜さる。

三月卅一日

●南太平洋方面帝國陸軍航空部隊は本年初頭以來三月中旬までの総合戦果はニューギニア方面で撃墜九十五機、地上撃破卅機、ソロモン群島方面で撃墜六十二機、地上撃破十五機、わが方損害機なりと發表さる。●天皇陛下におかれられては國府還都記念日に當り重慶側の奸計策謀を排し皇軍に協力大東亞新秩序建設に奮闘中遂に重慶側分子の兇弾に倒れた元維新政府外交部長陳儀氏等五名に對し御贈勳あらせらる。●大日本産業報國會中央本部では東京大東亞會館に臨時理事を開催、産業報國青年隊指導本部を創設、初代部長に高橋少將が就任。●國府還都三周年を迎へ汪主席主宰のもとに慶祝典禮が行はれ十時を期して關

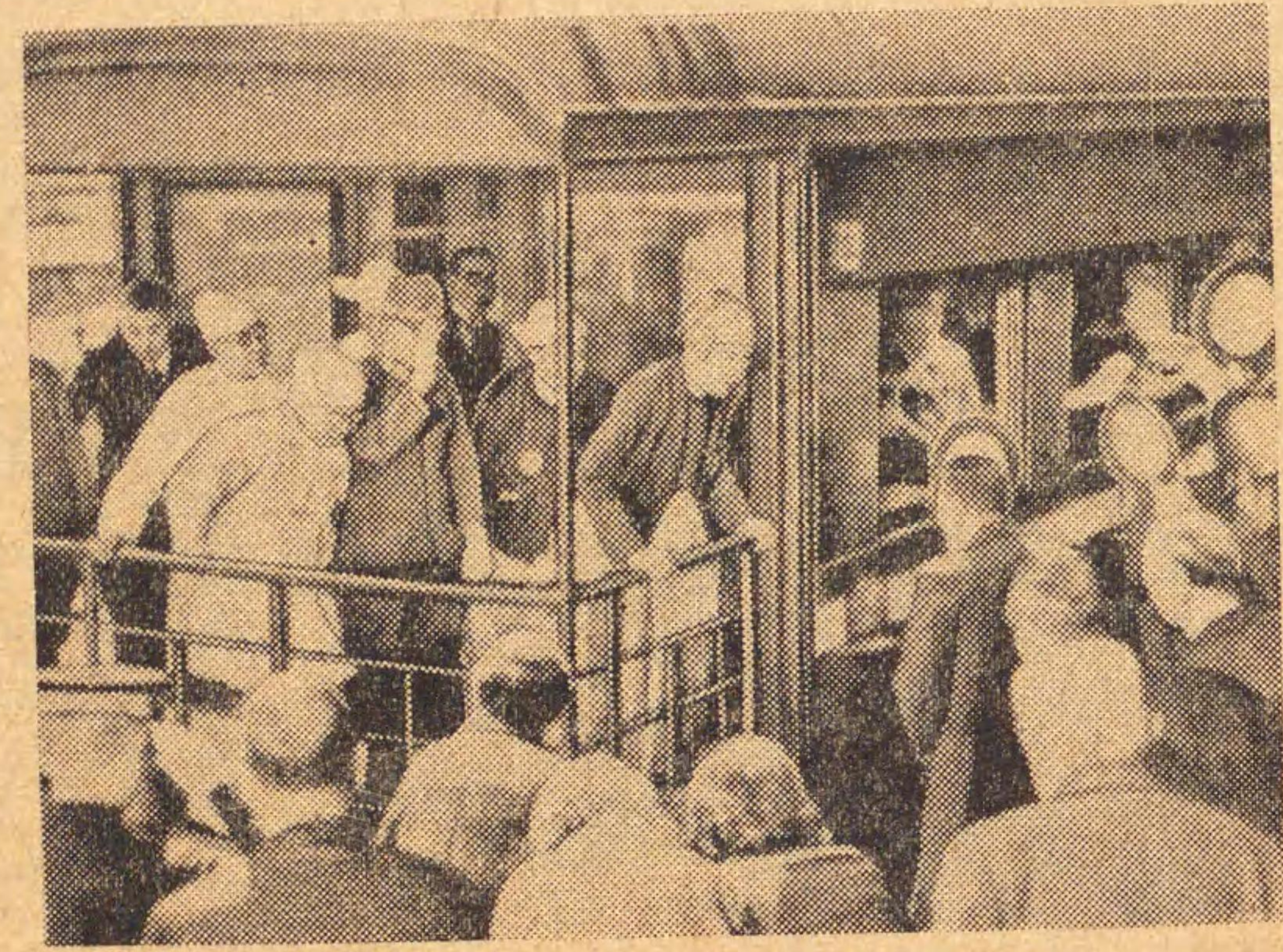
係各地で日本專管租界、北京公使館區域行政權、および厦門鼓浪嶼共同租界接收式が行はれ新中國は名實共に獨立自主國家として發足午後は國府軍の閱兵、海軍の觀艦式が舉行される。●佛國政府は國府に對し本日北京公使館區域行政權を放棄する旨通達。●陸軍はゴックスバザー東方ラーム飛行場において飛行機十二機を撃墜、一機を地上破砕、軍事施設九ヶ所を炎上、モンドウ東方アレサンヨウにおいて軍事施設および軍需品集積所を爆撃。●ライトニング戦闘機に護衛されたりベレター爆撃機は鳴神島の日本軍陣地を爆撃したが一臺を對空砲火により撃墜。●陸軍は湖南省の敵基地新化、安化および雲南中部の蒙化各地を急襲猛爆す。●日本航空部隊はニューギニアのオロ灣を爆撃港灣施設に損害をあたふ。●スペイン政府は北京の公使館區域内の行政權を國府に返還することに決し、上海駐在スペイン公使モードノルド氏は本日格外外交部長に在華治外法權撤廢の意を通達。●伯林を首爆せる英機は獨空軍、地上防空隊のため二十一機撃墜さる。●クバン橋頭堡の北方戦線ならびにヴィヤジマ西南地區では赤軍はふたたび攻撃

を企圖したが、獨軍は赤軍に對し多大の損害を與へ、ラドガ湖南方地區の防禦戰では獨軍歩兵各師團は赤軍の攻撃を阻止、陣地を堅持し、またスターラヤ・ルツサ地區では獨軍團は過去數週間にわたる激戰のち赤軍の突破企圖を撃退し、二月廿二日以後同方面で赤軍は戦死六萬四千四百六十名、俘虜二千九百七十八名を出し戦車二百九十三臺、砲廿六門、機關銃八十六挺、迫撃砲百十四門ならびに自動銃千卅六挺を喪失。●米國政府はカサブランカ會議にもつき今後の對日戰略を討議のため三十日ワシントンでアメリカ軍首腦部會議が行はれた旨發表した、出席者はルーズヴェルト代理リイ、米聯合艦隊司令長官キング、米陸軍航空隊司令官アーノルド、米陸軍參謀總長マッシュアルのほか太平洋艦隊司令長官ニミツツ、西南太平洋反樞軸軍總司令官マックアーサー、米國西南太平洋方面艦隊司令長官ハルゼーもそれ、代理を派遣した。●スターラヤ・ルツサ地區の赤軍は死體三千以上をすて、潰走。●ブラジル政府はチュニジャ戦線に遠征軍を派遣。●山東省平度地區の蔣系保安第廿六團長冷仙州は部下三百五十名と歸順

三月卅一日

●大東亞省は在外機關の整備擴充を行ひ河内省開封、安徽省蚌埠、タイ國プラタボンに領事館を創設山西省大同、河北省唐山を領事館に昇格、駐タイ大使の機構擴充等に關する勅令が本日公布され明日から實施さる。●共榮圈内における作戦軍の後方連絡ならびに補給基地として臺灣高雄を四月一日より要港にす旨公布。●情報局を改組し總裁直屬の審議室を創設の旨本日公布明日より實施されるが大本營並に關係各廳との緊密なる連絡を確保するともに情報宣傳に關する基本的機構の企畫調整に當る。●眞珠灣以來三月末までに日獨伊海空軍は二千三百五十隻、千五百萬トンを撃沈。●反樞軸諸國は近くロンドンで反樞軸國代表者會議を開くことになり米國務次官ウエルズ、駐英ソ聯大使マイスキ、駐英重慶大使顧維鈞、同外交部長宗子文等がそれ、代表として出席すると。●陸軍はチッタゴン附近敵飛行機を爆撃、ハリケーン十六機と交戦八機を撃墜、八機の悉くに命中弾をあたへ、他の一隊は中部ビルマのマグウエー附近に侵入せるB24型十二機を攻

撃、二機を撃墜、落下傘で跳下の敵兵四名を捕虜。●緬甸アランミヨウ東北方において敵機十二機と遭遇その二機を撃墜●東部印度ゴックスバザー附近飛行機群を奇襲し敵戦闘機八機を撃墜、八機に損傷をあたへ全機無事歸還。●樞密院本會議にて日ソ漁業條約の効力延長に關する議定書承認の件を可決。●陸軍は桂林を空襲し、敵軍事施設に巨弾を浴せる。●第二次特別攻撃隊十勇士の合同海軍葬儀は吳鎮守府で管下の〇〇柱の英靈とともに盛大に執行さる。●バシモ長官伊勢神宮に參拜。●大藏省は十七年度公債發行額百四十二億五千九百萬圓と發表、同年度新規公債發行豫定額中二億七千五百萬圓と大東亞戰爭公債三億圓計五億七千五百萬圓を發行。●政府は生鮮食料品價格對策要綱を決定。●東條首相は皇帝陛下の御機嫌を奉伺し滿洲の躍進發展に對し慶祝の意を表しあはせて現地の視察、慰問を行ふため本日東京發新京に向ふ。●中華民國駐日大使徐良氏退官により後任として國府政務參贊蔡培氏を任命。●國民政府は還都三周年記念を期し、東條首相に特級同光勳章を贈與。●昭和十六年九月政府の計畫に基き結成され



三月廿九日東京發のモーバ長官一行

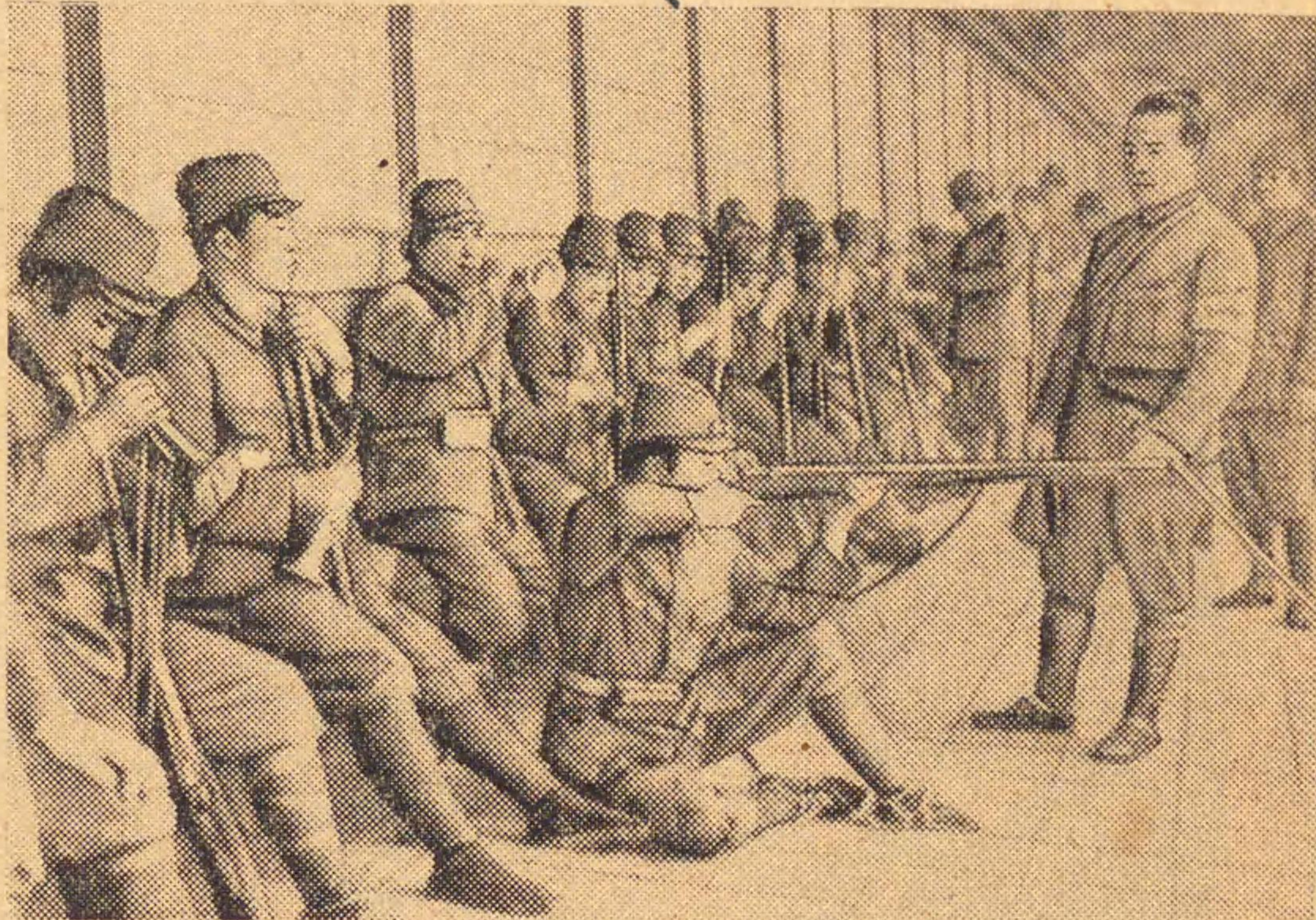
を創滅、イルメン湖南方地區では赤軍の攻撃を阻止した後戰略的據點を占領。●獨潜水艦は大西洋、地中海で船舶十七隻、十萬三千五百トン撃沈し、三月中で八十五萬

トン以上に達し空軍、水上艦艇の戦果を加へば九十萬トンになると發表。●ヒットラー總統は總統大本營においてブルガリア國王ボリス三世と會見し又リツベントロツプ外相も會見。●反樞軸軍太平洋前線指揮官は太平洋の悪化情勢を指摘し、急遽増援部隊の派遣を要請。●ボルトガル赤十字社は過去數ヶ月間に蘭領東阿沿岸水域で撃沈された船舶は廿八隻と發表。●反樞軸軍統

●ソ聯情報局は冬季反撃は本日をもって終了したと發表。●海軍航空部隊はソロモン群島ルツセル島方面に進撃、敵戦闘機群を捕獲しその四十七機を撃墜しわが方損害自爆および未歸還九機。●日本航空部隊の大編隊は湖南省衡陽、零陵を急襲、零陵上空で激烈な空中戦を演じ、P40型廿四機と交戦四機を撃墜。又江西省の米國空軍基地を長沙、湘潭の軍事施設を爆撃損害を與ふ。●陸軍はフェンニー飛行場を急襲し停車場、飛行場附近の各軍事施設を徹底的に爆破炎上させ挑戰の戦闘機八機を撃墜、わが方三機自爆。●久邇宮殿下は第〇〇聯合航空司令官に御就任遊ばさる。●神岡重雄大佐鹿兒島海軍航空隊司令に任命さる。●東京、大阪、福岡、札幌市に航空局支局を設置、横濱、仙臺、名古屋、米子、高知、那覇、青森に支局出張所をおく。●本日以降樺太は内地に編入され樺太廳は地方廳の一として戰時諸施策に邁進。●四月一日附で高雄警備府設置に因り馬公警備府を廢止、今後は要港として存置され、司令官に高木武雄中將任命、大湊警備府長官に井上保

●雄中將任命。●わが空軍の中核的任務を擔ふ少年航空飛行兵増強施策として少年飛行規則を改正し大津市に陸軍少年飛行兵學校を、岐阜に陸軍航空整備學校をそれぞれ新設本日開校。●兵役法を改正、朝鮮同胞を兵役に服せしめ、各種學校の修業年限を短縮又は延長し本日より施行、中等學校在學者の徵兵延期を廢止。●日銀では本日昭和十七年度本年一―三月までの國債狀況を發表したが、發行高三十九億二千九百萬圓に對し消化額三十九億三千四百萬圓と發行高を上廻る好成绩を収め、消化率は百一%を示し、その結果昨年度中の國債消化狀況は引続き好調を持続し、發行高百四十二億五千九百萬圓に對し消化額百三十六億六千四百萬圓に達し、その消化率は前年の八十七%を凌駕し九十五・八%である。●重光駐華大使は空路歸京、青木大東亞相と會談を遂げ首相初め政府要路と會見し、對華問題に就き、充分協議をとげる。●東條首相新京着。●建築物工作物築造統制について新たに工作物築造規則を制定、本日公布即日實施され、鐵鋼關係は原則上禁止、木造住宅も標準型を強制。●國際文化振興會、還都三周年記念を機に本

日より三日間南京に開かれる中日文化協會主催の全國文化代表大會に學術、藝術、體育、教育の日本文化代表を派遣し日華文化交流を



射撃の猛練習

衛生施設の向上完璧を期して四月一日からジャカルタにジャカルタ醫科大學が開校され、従来のオランダ色を一掃して皇國醫學に基づく原住民醫師、齒科醫師および藥劑師の質的、量的の養成を計ることとなつた、南方占領地で初めて開校される醫科大學である。●獨軍は三月中に敵船船百四十九隻九十二萬六千百トンを撃沈、一月よりは二百八十六隻、百八十一萬一千四百トんに達し、獨海軍は敵驅逐艦三隻、潜水艦七隻、快速艦艇九隻を撃沈、驅逐艦二隻、快速艦艇七隻破壊、空軍は潜水艦一隻撃沈、驅逐艦潜水艦各二隻、哨戒艇一隻を破

壞。●獨ソ兩軍はロストフ西方で激戦。●獨軍は地上部隊のみで三ヶ月間に赤軍の戦車六千五百臺を破壊。●英機は獨北西部、佛國北部丁抹コペンハーゲンを空襲した。●スペインのフランコ將軍は革命戦争五周年記念日に當り、二萬五千の反政府黨員を釋放す。●スイス政府は聯邦會議裁判所の審議の結果に基き近く支那における治外法權を撤廢することに決定したと發表。

四月二日

●訪滿の東條首相は建國神廟に參拜の後皇帝陛下に謁見、御犒ひの御言葉を賜ひ、大村滿鐵、二宮滿拓、廣瀨電電、高崎滿業各總裁より事業現況の説明を聴取、國務院に張總理を訪問懇談をとぐ。●前日に引続き數編隊をもつて浙江省の麒水を急襲、殘存施設に巨彈を浴びせ大損害をあたへ、他の一隊は福建省北部建甌を爆撃。●日本空軍は大學雲南省西南部一帯の敵陣地を急襲反撃せる敵機と交戦損害をあたふ。●陸軍はモンドウ附近を猛爆し所在の船舶軍事施設に巨彈を加へ、五百トン級二隻撃沈一千トン級三隻、五百トン級五隻撃破、ハリケーン二機を撃破、わ

が方一機未歸還。●大日本興亞同盟主催中國參戰事情講演會を大阪中央公會堂で開催、大川周明博士津島總裁の講演あり、中國參戰の意義と現狀を明確にして「アジアは一なり」を強調。●米陸軍省は過去三ヶ月間に太平洋戦線で飛行機五十四機を失つたと發表。●ニューギニアの戦場で濠兵三千の戦死を出したと、濠洲軍司令官ブレームは發表。●三月十九日臺灣沖で潜水艦の襲撃で沈没の高千穂丸の生存者〇〇港に入港。●第五航空部隊司令、第五爆撃隊司令ブリゲン・ホワーデイ・ネーミイニユーギはニヤ島の作戦で行方不明。●近くワシントンで開かれる反樞軸國戦後食糧問題會議はソ聯ほか卅八ヶ國出席、ヴァージニアのホットスプリングに決定。●米國リベル飛行機會社はジョージヤ州キネソウ山麓のマリエツタ市に工場建設。●英の主力艦ロードネー・ネルソンならびにマラヤ、空母フォオミダブルのほかに巡洋艦三隻、驅逐艦十五隻、コルヴェツトならびに快速艇數隻が軍港内に待機、さらに佛巡洋艦ダレナデイエも改装され各種口径の高射砲を裝備した特殊護送艦として港内に控へてゐると傳へられる。●ジブ

ラルタルに集結中の輸送船團は本日地中海方面に出港。

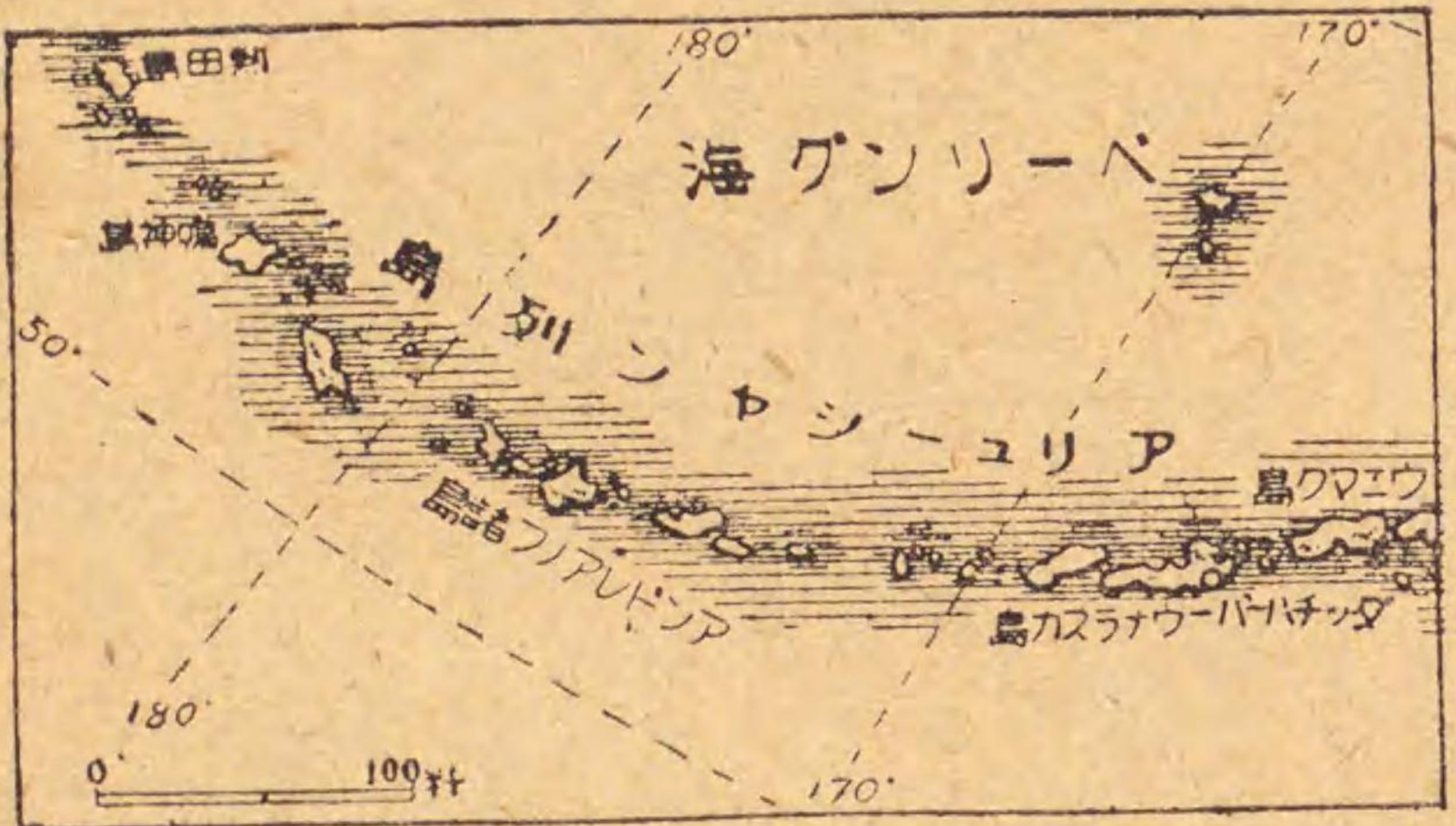
四月三日

●長くも天皇陛下には決戦下戦力増強に邁進せる關西重要工場現況視察のため侍從武官清家武夫大佐を御差遣あらせらる。●日本空軍は數ヶ月振り重慶を爆撃、高性能爆弾、焼夷弾を投下、重慶都市及び飛行場を爆破す。●稻垣部隊と決死の傳令なる手記を發表、昨夏以來ソロモン群島ガダルカナル島に繰り出された日米間の死闘日記である。●病院船うる丸「六、三七四トン」午後二時五十九分南太平洋カビエング西方に航行中敵爆撃機の爆撃をうけ直撃弾、至近弾數發をうけたるも航行には支障なし。●獨軍は東部戦線で三月中旬に赤軍飛行機千二百六十七機撃墜東部戦線開戦以來實に三萬七千三百八十三機に達す。●獨驅逐艦は地中海で英潜水艦三隻を撃沈。●北阿爾卑斯はロンメル元帥麾下の獨伊軍はチュニシヤ北部でアーニム將軍麾下の樞軸軍との連絡に成功。●ソフイヤでブルガリヤ、イタリヤ兩國代表間にブルガリヤとアルバニヤ間の軍事的境界線に關する協定が締結。●米驅逐艦パツ

ヂャー、護送用驅逐艦スコット、同バーク、驅逐艦二隻、快速艇二隻進水。●廣州市西南部の英租界沙面地區は廣州市に編入さる。

四月四日

●日本航空部隊はガダルカナル島の米軍陣地を爆撃六機を撃墜。一方雲南省西部の重要航空基地龍陵および浙江省の麗水を空襲。●日本航空部隊は前後二回にわたりチッタゴン附近の下ハザリ飛行場を奇襲し、地上にあつた十八機を撃破、ハリケーン機八機を撃墜、そ



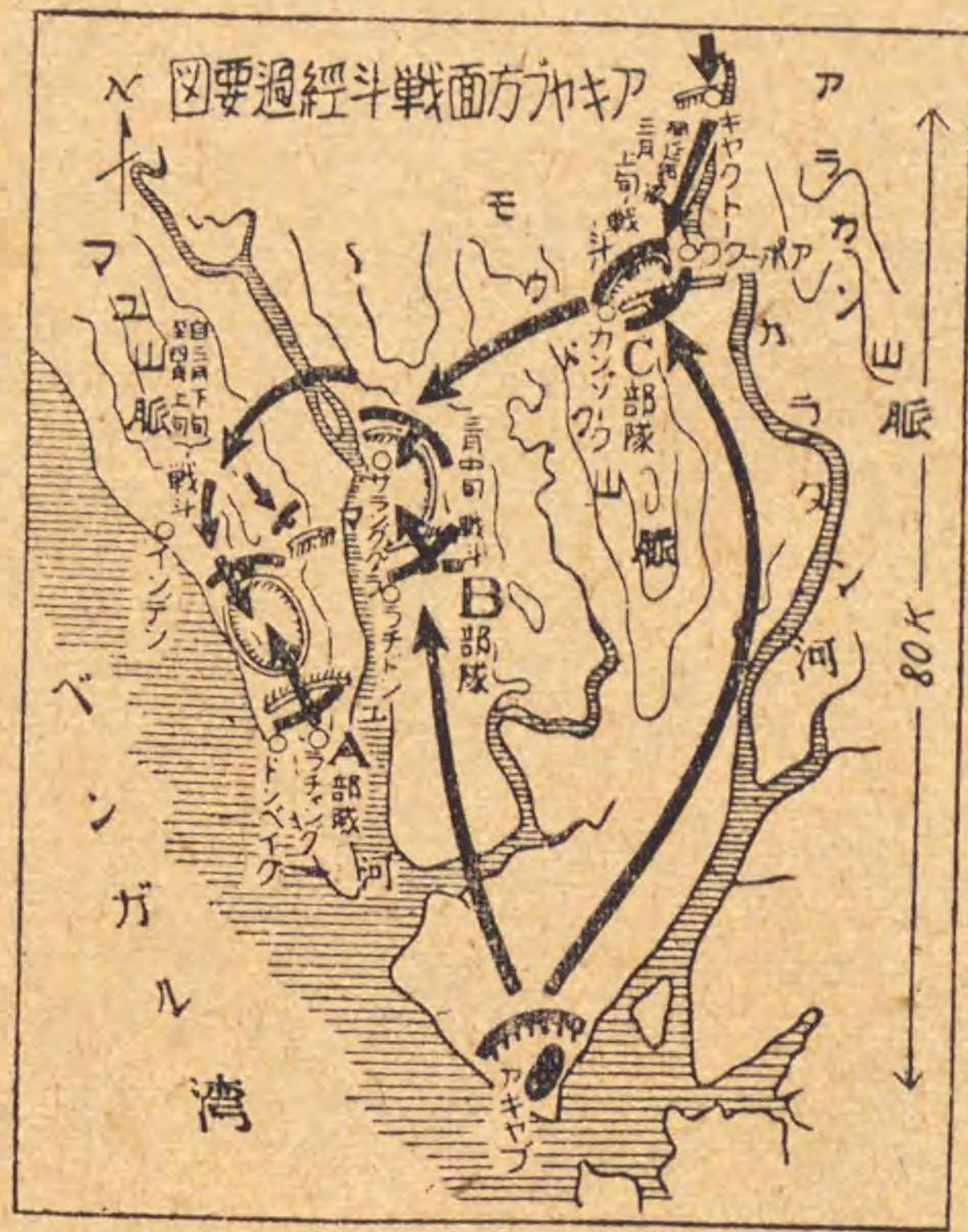
の他軍事施設を炎上。又モンドウ東方廿キロのブチドン市外埠頭附近の軍事施設五ヶ所を粉砕、炎上させるとともに船舶二隻を顛覆損傷せしむ。●他の一隊はチツタゴ飛行場へ出撃の途中二機を撃墜全機無事歸還。●チュニシヤ中部マクナツシー地區の米機は獨空軍に叩かれ沼澤地帯に追込まれ機械化十三部隊は全滅。●獨伊空軍はアルゼリヤのポヌ港を強襲、港灣ならびに軍事施設に猛爆を加へブージー港沖合では獨空軍は八千トン級商船一隻を撃墜した。●獨伊空軍は四日の戦場で敵機八機を空中戦により撃墜、輸送自動車多數を炎上、獨伊軍對空砲火も敵機四機を撃墜。●米英機はパリー西部獨占領地區ノールウエーに對し空襲せし十九臺撃墜、獨機も三機失ふ。●獨空軍は白海のカンダラクシヤ灣にのぞむクニヤージヤ・グーバの赤軍の軍事施設を爆破。又パリーを首爆の米機は内十九機が獨軍防衛部隊に墜され、北部ドイツに來襲の敵機十機も撃墜さる。●米空母カボット、驅逐艦ヘイル、潜水艦セーロ進水。●昨年十二月完成のアラスカ公路の重要性と匹敵するカナダ横斷の軍用道路開通。●英海軍省は潜水艦カ

ン・チギリス(一、〇九〇トン)の喪失を確認。

四月五日

●長くも天皇陛下には東久通防衛司令官宮殿下、各軍司令官、師團長など廿九將星に拜謁仰付けられ賜餐あらせらる。●三月中の蘇淮地区の戦果は交戦回数九五、交戦敵兵力二六、一八〇、遺棄死體一、七五八、捕虜一二五、鹵重機九、輕機八、擲彈筒七、小銃七六七、同彈藥一五、三五六、拳銃一五、迫擊砲一、同彈藥一七八、洋砲二一五、手榴彈一、一八一、覆滅または半壊敵施設二五、その他多数。●日本航空部隊の大編隊はチッタゴンを空襲、多大の損害をあたへビルマ西部で英機二機を撃墜。又ベンガル州の飛行場をも爆撃。●訪滿中の東條首相歸京。●中共の一翼として山西西北地區を地盤として隠然たる勢力を有する晋西北軍區司令官百廿師長賀龍の腹心として作戰參謀の樞要な地位にあつて四萬の賀龍軍を指揮してゐた魯飛少佐は中國の參戰を知りこのほど和平陣營に参加す。●今議會で成立の交易營團は十二日から實施と本日閣議で決定。●物資缺乏と空襲に怖ゆる重慶政權は同市住

民の半分は同市から撤去するやう本日布告文を發す。●大西洋水域に作戰中の伊潜水艦は英國向貨物船三千トン級ギリシヤ船一隻、英艦セルチツクス・スター(五・五七四トン)を撃沈。●南米ボリヴィヤ大統領ベンヤランダ・デル・カステイリヨは本日樞軸諸國に對する宣戰布告案を裁可。●米空軍はア



ンドワープを空襲、兒童百八十名慘死、十九機撃墜さる。●米新型空母ヘンリー・アラゾン號カイザ造船所で進水。

四月六日

●洞庭湖北の彌陀市、藕池口、墨山舖方面に對し敵は第六戰區本部の督戰により第八十七軍長高卓東

下の第四十三師、第一百八師ならびに新編第廿三師および第六十七軍長余念慈麾下第六十二師の主力をもつて、執拗に反撃し來つたが、その都度わが果敢な反撃により敵の江南地區奪回企圖を破砕した、三月十七日から卅日までの総合戦果左の通り、敵に與へた損害二千五百以上、遺棄死體九百八十捕虜中隊長以下廿、鹵獲兵器一迫擊砲二重機二、輕機三、小銃二百三、手榴彈八百五十六、その他彈藥多数。●わが航空部隊精銳の浙江省敵航空基地麩水に對する連續的

爆撃はかつてない熾烈をきほめ飛行場、軍事施設をはじめ縣政府などの行政官廳はことごとく撃碎され、大損害を被り同地の軍政機能はまつたく停止するにいたつた。●日本空軍はインド洋のベンガル州南部の敵軍事施設を撃破。又大編隊をもつてアキヤブ北方モンドウを爆撃大損害を與ふ。●わがビ

ルマ方面陸軍は戰爆連合の大編隊をもつてチツタゴン北々西約二百キロのアコラ南飛行場を爆撃、所在敵大型機六機炎上、十四機撃破の戦果を収め全機無事歸還。●六日十五時以降敵機は數回にわたつてラングーンに來襲したがわが方はこれに反撃を加へ敵機二機を撃墜。●滿洲國皇帝陛下は關東軍司令官官邸に御臨幸津司令官と御歡談。●昭和十七年米穀年度實收高を農林省は六千六百七十七萬石にして生産目標の七千六百六十三萬九千石には至らずも十六年に比し二割一分二厘の増收と發表。●大日本航空醫學會の發會式を岡山醫大で舉行、初代會長に林春雄東大名譽教授を推戴。●クバン灣頭堡におけるソ聯軍は過去數日間に死者二千三百、捕虜二百五十、戰車十三臺を損害。●樞軸空軍はマルタ島を大舉爆撃。●獨ソ戰線のドネツ河中部地區で獨軍はバラクレヤ北方の戰略的重要地點を占領、ドネツ河畔に沿ひ約五マイルにわたリ布陣、しかして空軍戰車隊の攻撃でベルゴロドからスラヴィヤンスクにいたるドネツ西岸三百キロの渡河點を奪取。●イラン政府は本日米イラン兩國間に米國の特殊的權益を規定した新條約を締結したと發表。

四月七日

●帝國海軍航空部隊は大舉ソロモン群島フロリダ島方面の敵艦船を強襲、巡洋艦一隻、驅逐艦一隻、輸送船十隻を轟沈、輸送船二隻大破、一隻小破、三十七機を撃墜、わが方の損害は自爆六機、本海戦をフロリダ島沖海戦を呼稱す。●去る一月五日より十日までの東部ニューギニア方面作戰期間中のわが精銳は敵二五八機と交戦その三十一機を撃墜。●日本航空部隊はまたもベンガル州東南部にある飛行場を猛爆、三機炎上(大型)、三機炎上、二ヶ所を炎上せしむ。●インデンをはじめマス半島の敵陣地を攻撃、敗殘の敵地上部隊に對し徹底的爆撃を加ふ。●本年初頭一月七、八日東部ニューギニア方面の作戰に協力し、ニューギニヤ上空に優勢敵機を撃墜し輸送船團護送を完遂し武功拔群たりし岡本飛行部隊に對し巽に南太平洋方面陸軍最高指揮官より感狀を授與せられ、今般上聞に達せらる。●支那派遣軍報道部は本日二月中における綜合戦果を發表したが地上作戰において蘇淮および洞庭湖方面の作戰を除き、一、交戦回数二、〇九三、交戦兵力二六七、三一九、

重慶軍戰死者一三、八八三、俘虜および歸順八、六三一、主要鹵獲品野山砲(砲身のみ)五、迫擊砲七重輕機二二八、小銃七、五〇〇、拳銃一、二一六、洋砲二、六四八、各種彈藥二九一、〇〇〇、その他銃劍、刀、通信器材など多数。二、わが方損害戦死二八五、一方航空部隊は出動延機數二千三百二十機に及び敵飛行場施設の覆滅、敵船ならびに地上敵兵力の捕捉爆撃などに多大の戦果を収む。●國民政府においては參戰以來友邦日本が各地專管租界および北京公使館區域の還附並びに物資移動制限撤廢など中國の獨立自主の完整および戰時體制の確立に對して種々の援助を供與せられたるに對し、今般立法院長陳公博を訪日特派大使として派遣し答禮の意を表するとともに戰爭完遂問題につき日本當局と隔意なき懇談をなさしむることとなり、陳特派大使は六日午前十時四十分南京を出發、本日東京着。●山東半島方面蔣軍殲滅戰における三月中の綜合戦果は交戦回数三九(うち共產軍一二)、交戦敵兵力六、二七〇(うち共產軍四、五六五)、敵遺棄死體三五〇、捕虜九八、鹵獲品輕迫擊砲二、同彈藥一八、輕機三、同彈藥八五、小銃

潜水艦は敵艦十四隻、驅逐艦一隻撃沈。●昨年十月十五日ガダルカナル島ルンガ岬で日本空軍に爆撃され艦尾を損傷せる米水上機母艦マックフアランドは四十二日目にツラギを出航眞珠灣に入港した。●獨總統大本營發表による獨潛艦の新戦果を加へ開戦以來獨海空軍の撃沈した敵艦總計潜水艦戰



二二〇、同彈藥二、五〇〇、拳銃一九、手榴彈六七〇、その他多数。●愛馬の日陸軍省では軍犬の勳功を表彰することになり、今回表彰の殊勳馬犬は軍馬七十二頭、犬四頭。●樞軸潜水艦は南阿海岸沖でアラテイラ號(一三、四九〇トン)をマデラ沖でベルギー船モアング號(四、六〇〇トン)を撃沈。●獨

果は七千七百三十三萬五千トン、水上艦艇戦果が三百三十九萬トン、空軍戦果が五百三十萬三千トン、合計二千五百八十三萬二千トンに達した。●英船メルボルンスター號(二二、八〇六トン)は米國から濠洲向大西洋航行中獨潜水艦に撃沈され、更に同日攻撃せし敵油槽船五隻(四萬一千トン)中三隻撃沈。●カナダの航空機生産は年産五千機に達したと米航空雜誌エヴィエーション・レヴューは發表。●ボリヴィア政府は對樞軸團に宣戰を布告。●米新驅逐艦二隻がチャールストン海軍工廠で進水。

四月八日

●帝國陸軍部隊は印緬國境附近「アキヤブ」北方地區に占據し昨年十二月下旬以來英印軍二個師團の攻撃を撃碎しつゝありしが、三月上旬攻势に轉じ大包围作戰に依り「マユ」河畔に敵主力を捕捉撃滅し目下殘敵掃蕩中なりと大本營發表。●ニュージランド艦隊のホルベット艦一隻はソロモン水域で日本海軍艦隊の攻撃をうけて沈没、我潜水艦は西南太平洋水域で反樞軸小型貨物船一隻を撃沈、又二千トン級貨物船一隻を荒鷲は撃破す。●陸鷲は桂林を空襲。●陳國

民政府特派大使は徐前駐日大使同僚隨員四名と共に正午官中に参内謁見仰付けらる。●南方作戦に赫々たる武勳をたて歸還の陸軍中將酒井隆、飯田祥二郎、又洋上第一

軍總參謀長河邊正三中將は本日緬甸方面最高指揮官に任命さる。●陸軍中將泰彦三郎參謀次長に同鈴木宗作陸軍々輜部長に補せらる。●帝國陸軍部隊は五日以來ベンガ



マルビのライワ河のわが防空陣地

戦より歸還の海軍中將細萱茂子郎同花島節雄、原忠一、少將島山耕一郎、入船直三郎の各將星は本日参内して軍狀奏上。●前支那派遣

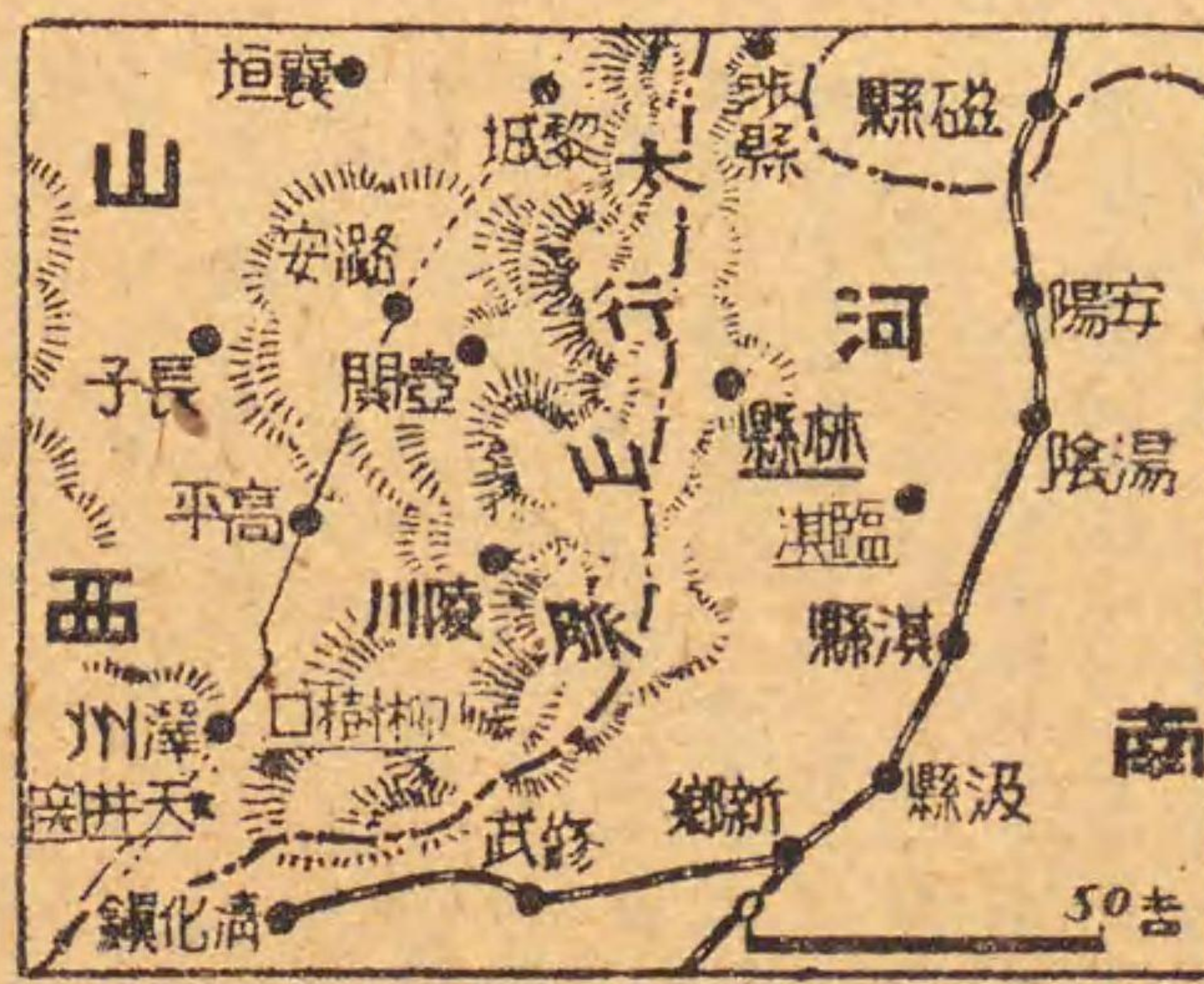
ル灣岸インデン附近に包圍せる英印軍第六旅團に對し連續攻撃を加へ本日いたりこれに殲滅、その旅團長ガベンデイツシュを捕虜と

す、これにより英印軍は唯一の海岸地帯の補給連絡線に大脅威をあたふ。●ビルマ方面の陸軍は戦爆連合の大編隊を以て東部インド、チッタゴン東南十五キロのドハザリ飛行場を攻撃在地敵機九機を爆破炎上せしめ全機無事歸還。●對日空襲の飛行基地として在支米空軍が整備に狂奔せる福建省建甌飛行場を戦爆大編隊をもつて奇襲、滑走路に命中弾を浴びせ完膚なきまでに爆破。●厦門鼓浪嶼共同租界の行政権に關しこれが國民政府側への還附を行ふべく過般在支佛代表は國民政府當局と數次にわたる協議の結果双方の意見一致を見

たため、本日褚民誼外交部長、ポアツソン佛大使館参事官との間にこれが還附實施に關する公文書交換、即日實施。●中滿兩國邦交の親睦および中滿經濟關係の圓滑をはかるため行政院副院長周佛海氏を訪滿特派大使として遣し各種重要産業建設、その他諸般の施設を視察するとともに戦争完遂に關する協力問題につき懇談するため訪滿の途につく。●ヒ獨總統はム伊首相と獨伊國境ブレンネル峠において會談、最近急速に進展せる北阿、地中海情勢に對する軍事的措置を協議。●イタリヤ、トルコ

四月九日

●わが荒鷲部隊は安徽省南端の涇縣、太平、休寧、江西省東部の上饒、玉山二帶を空襲。●日本航空部隊は戦爆連合でモンドウ附近の敵船舶を急襲、モンドウ西北約三キロのナフ河にて千噸級敵船舶一隻を撃沈、更にチッタゴンに進攻反樞軸飛行場を爆撃、ハリケーン機九機と交戦、二機を撃墜、マユ



半島ラチドン地區で哨戒中の英機二機を屠る。●ベンガル州東南地

區の英軍地區空爆。●支那事變生存者第四十一回、同死没者四十七回、大東亞戦死没者六回各論功行賞發表、金鶏授與者は山縣業一中將以下六七七名。●地方行政各省連絡會議は霞ヶ關内相官邸で開催。●支那事變以來蘇州憲兵隊で接收保管の軍管理物件の一部百八十九件を本日國民政府に正式還附。●芳澤大使本日廣東より空路サイゴン着歸任。●戦争勃發以來敵國非道の虐遇をうけて倒れた敵地在留邦人の靈を弔ふ敵國在留同胞犠牲者慰靈祭は大政翼賛會、敵國在留同胞對策委員會、興亞宗教同盟共催、外務省情報局後援の下に九日午後一時から東京日比谷公會堂で厳修さる。●米國政府トルコに武器を貸與。●在支カーチスP40型八機が廣州灣に來襲自爆。

四月十日

●帝國陸軍部隊の「アキヤブ」北方地區作戦（航空作戦も含む）に於る四月十日迄の戦果次の如し。一、敵に與へたる損害、イ、遺棄死體約四千二百（内英兵二千）、俘虜五百十六、主なる鹵獲品、各種火砲百五十六門、重機關銃三百七十四挺、小銃四千十五挺、戦車及装甲車五十輛、自動車七十七輛



チンチの森で赤軍に虐殺されたポラーノドン將校の一萬 人の靈に默禱するポラーノドン赤十字社派の遺體の

馬匹四百七十三頭。ロ、船舶、撃沈一千噸級一隻、五百噸級四隻、撃破一千噸級十四隻、五百噸級十五隻、飛行機撃墜破四百六十五機 軍事施設撃碎炎上五十二箇所。二

の奪回を企圖し、五、十の兩日出撃を試みたが、わが精銳の反撃に遭つて潰走、應山北方二十キロ郝家店方面のわが精銳部隊は十日大廟畷市附近で迫撃砲を有する第二十

我方の損害戦死四百二十二名、飛行機四十六機。●武漢周邊敵第五十六師第六十四團の二個連は小瀝にも浼市（沙市西南十五キロ）

九師第八十五團の三百を潰滅せしめたほか他の部隊も同日石鼓樓東北二キロ張計金附近に蠢動する遊撃隊四百を急襲、殲滅的打撃を與

へた、なほ大冶方面に蟠踞する遊撃隊方歩舟部下の三枝隊第一營長鄺彩慶は部下百三十名を伴ひ十日三溪口方面のわが前線部隊に歸順した。●天皇皇后兩陛下には大日本産業報國會中央本部主祭のもとに殉職産業戦士六千余名の慰靈祭を執行せられる趣聞召され、特に思召を以て祭料一封御下賜あらせらる。●農林省では皇國農村確立促進のための主要施設たる自作農創設維持事業に關する整備擴充要綱を審議するため十日午前九時半から農相官邸で農地審議會第二次特別委員會を開催。●周特使は帝宮に參進皇帝陛下に御接見仰付られ、張國務總理と會談參戰の決意と大東亞戦争遂行に關する滿華兩國の協力方策につき懇談。●木造船槽船百五十噸大阪築港で進水。●蒙疆、中支間の貿易及貿易外收支の決濟は總て特別圓を以て決濟するに決定。●西獨を空襲の英機十三機撃墜。●獨掃海艇隊は英佛海峡で砲艦三隻と交戦二隻に大損傷を與ふ。●獨軍當局は本日國際記者團をスモーレンスク前線に招致し、附近に於けるポーランド軍將校一萬人の墓地を發掘、ゲ・ベ・ウがこれら將校を虐殺したと發表した、右報道は歐洲各國に

異常な反響を巻き起し、とくに英政府は反樞軸陣營の足並が一段と亂れるのを懸念し、首相チャーチル、外相イーデンが四月十五日亡命ポーランド政權の首相シコロスキイならびに外相ラチンスキイを午餐に招致、懇談したがロンドン來電によれば亡命ポーランド政權は十六日とくに聲明を發表、萬國

まだ多い辯髪と纏足

天津市内に清朝時代の名残りを留める辯髪男や纏足女が相當あるから驚く。同警察局の調査によると四月末現在の天津人口(支那側のみ)男子九十五萬九千八百五十八、女子六十二萬四千三百卅六、合計百五十八萬四千九百九十四このうち辯髪を留めてゐる男が七百廿四、纏足女が六萬四千二百。

赤十字その他の公正な國際團體による調査を要求、俄然事態は重大化するに至つた。

四月十一日

●帝國海軍航空部隊は四月十一日ニューギニヤ、オロ灣方面の敵艦船及航空機群を攻撃し輸送船三隻、驅逐艦一隻を撃沈、戦闘機二



鹵獲小銃千八百、重機一、輕機二十三、重迫撃砲一、輕迫撃砲十八、拳銃二百七十、馬百四十、その他彈藥被服など多数。●オロ灣爆撃

ハ、バンドウ、ゼデイワ附近で抗せるもわが部隊の急追に更に北走し敵二千の兵に果敢なる攻撃を加へ約五百の遺棄死體をのこして殆

十一機を撃墜、小艦艇數隻に相當の損害を與へたり、わが方の損害自爆及未歸還六機。●本月五日以來十日迄の魯北戰線綜合戰果は敵遺棄死體二千五百、捕虜千三百、

の海鷲は同灣在泊中の二千トン級商船一隻爆撃。●殉職産業戰士六千九百七十七柱の慰靈祭を東京一ツ橋共立講堂で執行。●インデン附近の戰闘で北走の殘敵はキイア

ど潰滅。●チユニシヤの樞軸軍はスーサよりボン・デュ・フアースとマツールを通りビセルタの西方沿岸に通ずる線に戰線の短縮をなし軍事施設を破砕して後スファツクスとカイロアン

參總林小もく畏が(左御てつ向)下殿宮官司令總衛防通久東空防軍はに下殿。るらぜ按を圖地くし親て於に室戰作と長謀せら練を謀深御の全萬に常め爲の衛防土國空防民りよともは。るあでること奉し懼恐くし齊の者近側は監統御のそひ給

を撤收。英戰車六十臺破壊、飛行機四臺撃墜。●獨國境侵入の敵機五臺を撃墜、獨海軍は西部占領地域海岸ノールウエー沖合で反樞軸機四臺を撃墜。●獨潜水艦は西地中海でワイジー型英輕巡を撃沈、驅逐艦一隻を雷撃。●西歐空襲の米機八機撃墜。●アンカラ地方北部海岸英軍事基地を爆撃。

四月十二日

●帝國海軍航空部隊は四月十二日ボート・モレスビーの敵飛行場及船舶を攻撃せり、戰果及わが方の損害左の如し、戰果 撃沈輸送船一隻、撃墜二十八機、地上撃破大

型機數機、小型機十數機、地上爆破軍事施設數ヶ所、撃碎兵舎二十數棟、わが方の損害自爆五機。●帝國陸軍部隊は「アキヤブ」北方の作戦に呼應し西北部印緬國境並に雲南省境附近の敵軍に對し二月上旬作戦を開始し、三月下旬その目的を達成、さらに所在の殘敵を掃蕩中なり、本期間における戰果左の如し、一、敵に與へたる損害遺棄死體約九百、俘虜約二百、各種火砲七門、重機四十二挺、その他小銃彈藥、糧秣、被服等多數二、わが方戰死八十五。●地方長官會議第一日にあたり畏くも天皇陛下には各地方長官に拜謁を賜ひ地方情勢を御聴取、種々有難き御下問を賜ふ。●日本潜水艦は反樞軸軍貨物船一隻を濠洲海岸沖合で撃沈。●西歐ノールウエーを空爆の英機四臺撃墜。●反樞軸國潜水艦一隻は十二日夜コルシカ島東方水域でリスボンに向け航行中のポルトガル商船サンタ・イリーネ號を撃沈し救命艇に移乗して漂流中の船客ならびに乗組員に砲撃を加へてこれを虐殺したと傳へらる。

四月十三日

●第一戰に赫々たる武勳をたて今般歸還の上橋一次中將ら十一將星



士戰業產たれさ彰表日四十月四

せて大陸鐵道の一元的運営にあたる。●シヨートランド島カヒリ、ニュージョージア島ムンダ空襲の米「空の要塞」爆撃機は二機撃墜

で沈没したと發表。●英空軍は大戦以來一九四二年末までの喪失機(東亞の分を除く)は七千四百七十六機で開戦以來の戦費は一五六

は本日宮中に參内軍狀を奏上。●陸軍は大編隊で福建省建甌を急襲飛行場諸施設、滑走路に壊滅的打撃をあたふ。●滿鐵は滿洲における社線關係の全線及朝鮮鐵道を合

●獨潜水艦は北大西洋に貨物滿載の英國向航行中の敵護送船團を襲撃、カリブ海、南阿水域を攻撃、各方面で商船廿一隻、十三萬八千五百トンを撃沈、他の六隻に魚雷命中、又獨快速艇隊は英本土西南部のフアルマス市沖

四月十四日

億ポンドであると發表。●米一萬五千トン級リバティ型船六隻、三萬四千トン大型油槽船一隻、六百トン級船二隻進水。又米巡洋艦シカゴの二代目代艦としてシカゴが進水、英巡ニユーファンドランド號就役。

●帝國海軍航空部隊は四月十四日敵輸送船團のニューギニヤミルン灣來着を偵知し大學之に攻撃を加へ更に他の部隊はラビ飛行場を急襲し左の戰果を収めたり、撃沈輸送船四隻、大破炎上後沈没輸送船七隻、撃破小艦艇數隻、撃墜四十四機、地上撃破十數機、爆破炎上軍事施設五箇所、この間に於ける我方の損害自爆五機。●昭和十七年六月七日「ミツドウエー」海戰に於て損傷を被り曳航中の敵航空母艦一隻を捕捉、嚴重なる警戒網を冒して之を撃沈せしめたる伊號第〇〇潜水艦に對し、聯合艦隊司令長官より左の通り感狀を授けられ、右の旨上聞に達せられたりと海軍省發表。●第二回陸軍技術研究會の席上佐藤軍務局長は強力手段を併用し米國本土大空襲が戰爭指導の重點なるを強調、科學技術の分野における日本の作戦資材

の改良進歩こそ敵の戦争意思破挫の基底をなし勝利を得るものなりと參會の千三百餘名の奮起を促し、陸軍技術有功章授與式を行ひ向四日間眞撃敢闘の論陣を張る。

●陳特派大使歸國。●レーニングライド南方で激戦展開、赤軍主力に大脅威をあたへ本戦闘に獨空軍は敵軍事施設を爆破、赤軍機十五を撃墜し又レーニングライドよりムルマンスクにいたる全線の軍事施設を破砕し赤機五十四臺を撃墜し獨二機を失ふ。

四月十五日

●海軍艦政本部長に杉山六藏中將補さる。●高知、静岡、津、青森に海軍人事部新設。●海軍中將三川軍一、少將和住篤太郎、大西新藏、三戸壽四提督は本日宮中に參内軍狀奏上。●本日午前三時半病院船扶桑丸が南太平洋を航行中敵爆撃機の爆雷に遭ひ至近彈五發を受けた。●北部佛印ハノイ上空に來襲のP40型一機はわが地上射撃により老開附近で撃墜。●滿洲國軍事部では國兵法施行三周年記念日を機とし滿洲國軍の呼稱を統一し新たに帝軍と呼ぶことになつた。●チュニニジヤの獨空軍は敵機二臺を撃墜、反樞軸空軍はサル

ジニア島のカリアリを空襲したが伊空軍はうち五臺を撃墜。●ドーヴァ海峡で獨沿岸哨戒艇隊と英艦隊との間に遭遇戦が展開敵快速艇



雲南省の岳地帯に作戦に精銳部隊 (石井毎日新聞特派員撮影) (陸軍省検閲済)

れ、今井參事官、總務局愛知經濟課長、南方事務局萩原政務課長、谷岡調査官、渡邊秘書官の五氏を滞、同日本東京出發南下の途につ

備され空軍兵力を著しく増強。●ハンガリー攝政ホルテイ提督はベルリンに到着二日間にわたりヒ總統と會談共同の敵に對する闘争

一隻を沈没せしむ。

四月十六日

●青木大東亞大臣は南支および南方諸地域視察のため出張仰附けら

いた。本視察により大東亞共榮國建設の更に緻密な綜合的方途が探究される。●佛沿岸の大西洋防壁の後方には目下機甲部隊及戰車部隊を主力とする獨軍の大兵力が配

艦マライは本日驅逐艦六隻と地中海に出動。●英西亞司令官メクトランド・ウィルソンはアンカラでトルコ首腦と會談。●ドイツ爆撃機は十六日夜ロンドンを空襲、軍事

施設に多大の損害を與へた、なほイギリス大型爆撃機編隊も同夜大舉してドイツ南北地區に來襲、住宅街を直撃したが四十機が撃墜され獨占領地空襲の英爆撃機五十五機を喪失。

四月十七日

●日本航空部隊はガダルカナル島を爆撃。●青木大東亞相は香港にて磯谷總督、南支海軍最高指揮官と當面の問題につき懇談。更に廣東にいたり石川總領事、仙頭、厦門、廣州灣各領事の官務報告を受く。●揚子江下流方面陸軍部隊三月中の綜合戰果中主なるもの、交戦回数三四四、交戦敵兵力七二、〇〇〇、敵埋葬死體三、六九五、俘虜二、二二六、歸順五〇〇、鹵獲品、高射機關砲四、迫撃砲四、重輕機六三、自動小銃二二、小銃二、六八四、洋砲一六二、手榴彈一、八〇〇、その他彈藥多數。●

和平陣に参加した孫良誠軍の隴海線商邱北方、山東省西南部曹縣、單縣定陶各方面における一ヶ年の戦果は、交戦回数二二一、交戦敵兵力二二〇、〇〇〇、敵遺棄死體三、七三四、捕虜二九一、鹵獲品輕機二二、小銃八四五、同彈藥一、二、八四三、手榴彈八七二、その

他多數。●大東亞民族永遠の共榮を期する東亞醫學會はけふ十七日から二日間東京で第二回總會を開催した、これに先立ち十六日午後四時半から芝の紅葉館で役員會を開催、主催者側から林會長、宮川幹事長、各部會代表側から褚民誼(華中)、鮑鑑清(華北)、大平得

即時實行に着手することゝなつた。●獨軍は東部戰線春季戰闘準備整ふ。●獨機地中海にて敵機八機を撃墜。●十七日夜大學アルジエー港を空襲、港灣施設ならびに軍需品貯藏庫に重量爆彈を投下した、一方他の編隊はチュニニジア、アルゼリア國境の反樞軸空軍基地スール・エル・アルバを空襲、格納庫ならびに兵營に巨彈を命中せしめ多大の成果を収めた。●反樞軸空軍は樞軸軍一護送船團を襲撃したが、伊戰闘機隊は敵機七機を撃墜、獨戰闘機は敵機二機を撃墜した。又米多發爆撃機隊は十七日

四月十八日

ガダルカナル島の奮戦を偲ばせる人工ジャングルの中、房々と稔つたバナナ二類、大阪市立天王寺植物園では戦時市民の南への關心を昂めるため温室中央部にソロモン群島原産の蔓葛、山鳥、ヤシなどをジャングル式植栽を行つてゐるが、その一つ、實芭蕉(バナナ)がこのほど見事に結實、ジャングル作戦の勇士の命をつないだのはこの實だと人々の感懐を呼んでゐる。

ソロモンのバナナ

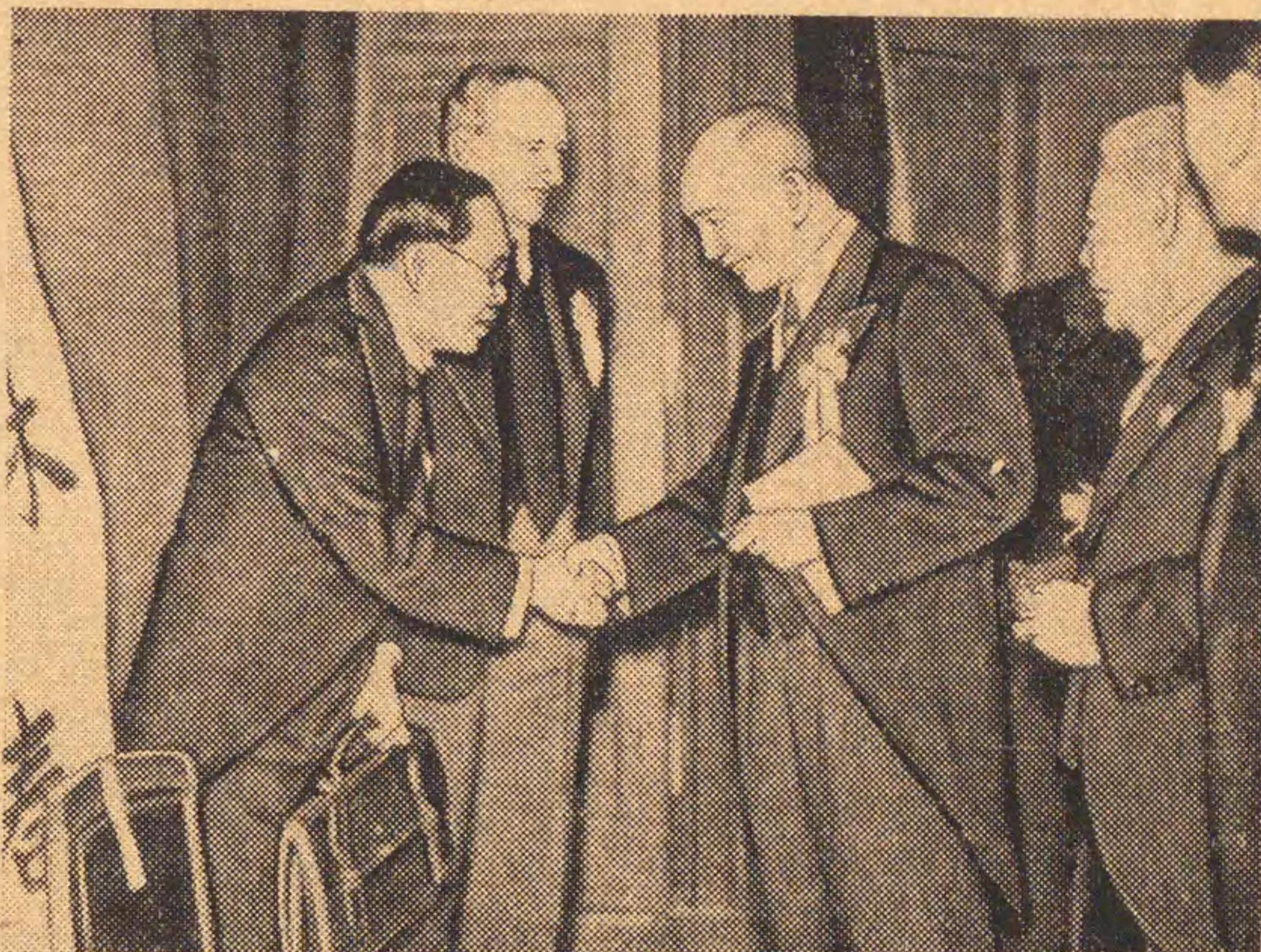
三(滿洲國)、ホルテンベルグ(蒙疆)、ガイアール(佛印)、リシビヤヤツド(泰)諸氏ら約四十名參集して協議の結果、第三回總會を南京と決定、第四回總會を滿洲に豫定したのははじめ以後各部會で共通の問題としてマリア、結核其他共榮圈内の諸傳染病撲滅を期し

シチリア島のバレルモ、カタミア、シラクサなどを空襲したが右空襲において樞軸軍は敵機十一機を撃墜した。●反樞軸軍地中海方面艦隊司令官カニンガムは十七日北阿方面補給の艦艇および輸送船のうち既に二十五萬トン以上を喪失の旨發表。●英主力艦ハウ號は驅逐艦六隻とともにジブラルタルを地中海に向け出港、また輸送船十四隻よりなる船團も同日大西洋方面に出航。●アメリカ海外派遣軍は二百十萬に達し在國米軍は四百五十萬と米主計總監カンダレゴリー發表。

●日本航空部隊は戰闘機掩護の下にシヨートランド島上空に出撃。●病院船扶桑丸はソロモン群島ニユーハノーパー島沖合にて米ボーイング機の再度爆撃をうけた。●四月○日ビルマ○飛行場上空において來襲せる敵ブレンハイム九機、ハリケーン六機に對し單機よく猛攻撃に出でブレンハイム二機を撃墜、自らも壯烈なる戦死をとげた藤井軍曹に對し、このほど○部隊長より賞詞が授與さる。●午後十一時折柄の月明を利用してわが○基地上空に飛來した敵コンソリデーテツドB24型五機は○基地近郊の野戰病院上空に現れ約二十分にわたり同病院に十數發の爆彈を浴びせて若干名の死傷者を出さしめ遁走した。●オランダ海岸沖合で行はれた海戦で獨沿岸哨戒艇隊は英海軍砲艦一隻を撃沈、三隻に大損傷を與へた、獨側も哨戒艇一隻を喪失。●獨空軍はソ聯陣地の背後を爆撃し、ロストフ地區レーニングライド、クルスク、ク拉斯ノダールの鐵道要地を爆破して後方工業地帯に脅威を加ふ。●カサブランカ會談以來米國は從來

用ひてきた標語をかなぐり捨て「世界制覇」の野望を公然と主張し始めたのである、すなはち米政府はこの世界制覇實現のためにこそ米國民が長期戦の困難に堪へ、士

立の際苛酷な運命に見舞はれるであらうと威嚇してゐる、また目下米英兩國において行はれてゐる戦後問題の論議こそは米英が表面主張する恒久的な世界平和の確立



代表國民華中たし席出に會大學醫亞東の會開日七十月四
手握のと氏トツヤビシ代表國泰と(央中)氏誼民裕

氣を昂揚せねばならないのだと國民に説明し始めてゐる、一方中立國に對しては彼らが即時反極軸陣營に参加しなければ米英の制覇確

を指すものではなく、世界制覇の野望を繞つての論議であること暴露した。●米巡キヤンペラ進

四月十九日

●北支派遣軍の三月中における総合戦果は敵兵力延員數二二五、九一四、遺棄死體八、四六二、俘虜五、八九八、覆滅せる敵施設一二九、主なる鹵獲品平射砲二、迫撃砲二四、重機二輕機八〇、小銃四八八七、其他。●北支軍の一翼として治安軍は一月から三月までに敵遺棄死體三二八、捕虜二〇九、小銃一九八、其他多數の鹵獲をなす。●吳軍は十二日敵五十一軍が濟南東南方百キロの悅庄を奪回せんと侵入せるを撃破、本日まで戦果は遺棄死體九百、捕虜二百、鹵獲小銃二百七、輕機十一。●青木大臣は空路ハノイに到着、第一日あたり前後三回ドク一總督と會談、日本の必勝態勢を説き佛印の戦争完遂に對する協力につき一層の強化を要望、日佛印親善に大なる貢献をなした。●南方の復興に伴ひ本日本からは次の諸地域とも電報の往復を開始、△バリ島、シンガラジャ△比島、ダクバン、オロンガボ、タルラツク、ロベス、グワグワ、サンミゲル、ハリワグ、ダエト、ナガ、ソルソコン、スリガオ、カガヤン。●獨土兩國間に新經濟協定成立、一億二千マルク

の商品交換清算協定が成立、アンカラで調印。

四月廿日

●内外の情勢に鑑み内閣大改造を斷行、内務大臣に翼賛會副總裁安藤紀三郎、外務大臣に駐華大使重光葵、農林大臣に翼政會政務調査會長山崎達之輔、國務大臣に翼政會總務大麻唯男、情報局總裁に元伊大使天羽英二氏を起用、夜中親任式を行ひ文相は首相兼攝。●日本軍の猛攻にアンカラ地區の英軍は二隊に分れて印度國境方面に撤退、我が軍は緬印國境マユ河口を制壓し河上にある英海軍部隊の河口方面への退路を遮斷。●米陸軍省は日本本土空襲に米航空部隊は空母ホネットから飛びたち同航空部隊は日本本土を爆撃したのち一機を除き悉く不時着するか墜落し一機だけはソ聯領土に到着したと日本空襲失敗を遂に發表。●大本營では谷萩陸軍報道部長談をもつて本土空襲の真相を詳細に發表。●食糧管理委員會を開催十八年度産米價格に關して審議、米價を大中に引上げ十月より實施。●重慶は雲南防備増強に躍起となり現在廿數個師居り、更に第二軍が進出中で中支方面より三、四個師を南



沈。●反極軸軍爆撃機隊は東プロシヤのチルジツト、ステツチン、ロストツク等住宅地區を盲爆したが獨軍により三十機を撃墜さる。

四月廿一日

●山西省東南部を進撃の部隊は劉進の第廿七軍の居城陵川縣城を奪

取。陵川南方十二キロ權水鎮を粉碎、他の一隊は林縣を陥れ、第廿四集團軍司令官所在地三井村(林縣南方十六キロ)を初め同地周邊の合澗鎮、郎界村などの重要軍事施設を悉く全滅。●日本空軍は月明を利用してニューギニヤ東南の反極軸軍基地を爆撃、地上施設に損害をあたふ、又オロツヲをも爆撃。●西貢到着の青木大臣は大使府で田代公使、鈴木總領事らより南佛印最近の情報を聴取、市中およびシヨロンの米穀集散状況を視察。●約一ヶ月にわたる南方視察に御差遣の佐藤侍從武官は本日歸國。●揚子江下流洪澤湖北方地區の新四軍はさきの洪澤湖作戦により大打撃を受けたが、新四軍二師に屬する約千五百はふたゝび同地區に潜入蠢動するに至つたので、わが軍は四月十五日ふたゝび行動を起し涑陽南方地區において包圍新四軍得意の退避戰術の裏をかき巧妙なる掃蕩戦を續行し敵に大打撃を與へた。●クバン地區の戦闘は依然熾烈を極め同地區の獨機は赤軍機五十一機を撃墜。●泰國政府はクロアチア國、スロヴァキア



に的底徹は民住原のヤニギユニ。り踊な妙奇の人ヤニギユニニとく行が人役の本日し敬尊を民官軍本日より心衷し頼信を本日。るす迎歡に大てつ踊をり踊な妙奇の特獨ヤニギユ

四月廿二日

●英潛艦、又ハイフア灣を空襲。●英潛水艦サンダー・ボルト號(一、五七五トン)を喪失。●昨年中に喪失の米英船舶は千二百萬トンに上り同年内に兩國が建造した船舶の總

軍三百の來襲せるを撃退、また桂店南方の墨家嶺附近で殘匪を掃蕩。●大東亞の戦ひの庭に大君へ命捧げて雄々しくも氣高く散華せし純忠與亞の英魂一萬九千九百八

國政府を正式に承認。●獨爆撃編隊はスコットランド東北部を猛爆。●伊空軍はシチリア海峽上空にて英機六十臺と交戦十七機を撃

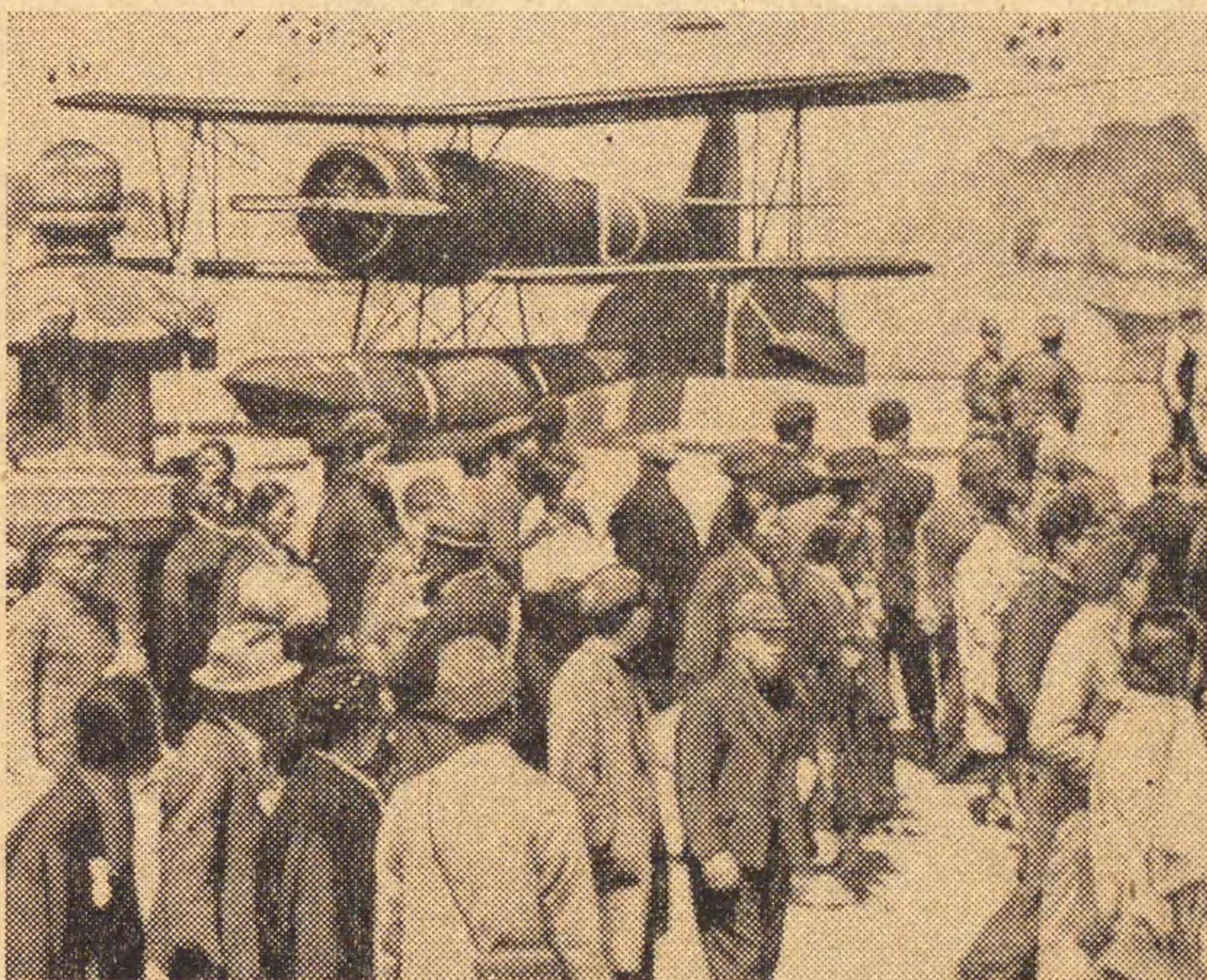
トシ數を遙かに凌駕してゐる。●武漢周邊浚水、武穴方面に新四

十七柱を靖國の新祭神として永久に招きまゐらせる招魂式の儀は、二十二日午後七時より春風薫る九段の杜、靖國神社において舉行。
 ●南方視察中の青木東亞相一行は佛印視察を終へて本日バンコックに到着。
 ●大東亞戰、支那事變海軍論功行賞を發表、大東亞戰開始以來昨年八月にいたる間太平洋、インド洋、支那大陸で勇戰、戰死したものの一部で殊勳甲六十六名東太平洋方面作戦に於て壯絶な最期を遂げた山口多聞中將は特旨を以て大東亞戰争初の功一級、加來少將に功二級を賜ふ。
 ●翼賛會副總裁の後任に後藤事務總長昇格す。
 ●チューニージャ戦線の樞軸軍が北部戦線にてメジエズエルバブ南部戦線でアンフイダールウイ西北五マイルのタクルーナ及びジエベル・ガルシの三地區にて反撃。
 ●獨空軍は黒海の要港ボチを強襲港灣施設を中心に各軍事施設を猛爆、赤軍機五三を撃墜。

四月廿三日

●帝國海軍航空部隊は昨夜から本日未明にかけエリス諸島フナフチ島を初攻撃し必中弾を飛行場、格納庫、燃料庫其他の敵軍事施設並に飛行機二機を爆破炎上せしめ多

大の損害を與へた後全機無事歸還敵の後方基地を制壓するにいたる。
 ●專任文相に貴族院議員岡部長景子を起用親任式舉行。
 ●南部太行山脈のわが精銳は本日遂に敵



族遺るす物見をマラノバの内境社神國靖

據點臨淇に突入。
 ●靖國神社臨時大祭第一日畏き邊りより御差遣の勅使清水公輔伯が御幣物を奉じて參向、遺族の昇殿參拜始まる。

を包圍し、目下敵に大打撃を與へ戦況極めて有利に進展しつつあり本作戦はわが同生共死の精神に燃ゆる山西剿共軍ならびに中國側武

裝團體參加し日本軍と伍し勇敢に戰闘中なり、なほ第二十四集團軍は龐炳勳の指揮する第二十七軍(軍長劉進)第四十軍(軍長馬法吾)および新編第五軍(軍長孫殿英)の三軍を基幹としその兵力八萬二千、華北に残存する唯一の蔣系勢力なりと發表。
 ●獨潜水艦は地中海水域で二萬トン級大型船舶一隻、大西洋で敵船三隻を撃沈、更に同方面水域に於て敵船舶十六隻(十二萬一千五百トン)内二隻は驅逐艦、潜水艦一隻が含まれて居り大戦果をあぐ。
 ●チューニージャ東北部布陣の樞軸軍と一氣に全北阿を確保せんとする樞軸軍の攻防戦はいよ／＼熾烈化しイギリス第八軍およびニュージランド軍部隊はアンフイダール西方で激戰。
 ●米情報局は開戦以來戰死、行方不明、捕虜となつた米陸海空軍は七萬八千二百三十四名に達したと發表。
 ●本年一月より三月までに英米空軍が獨本土及西部占領地域で失つた爆撃機は四九一臺、四月二十日までに獨高射砲部隊により撃墜されたもの二四八で合計七三九機を歐洲のみで喪失。
 ●ソ聯空軍は二百機の編隊で東プロシヤのイスタンブールを空襲二機撃墜さる。
 ●訪泰中の青木大東亞相は泰

首相と會談を重ね終つて坪上大使と外務省にヴィジツト外相を訪問懇談をとぐ。

四月廿四日

●天皇、皇后兩陛下には靖國神社臨時大祭第二日目畏くも同神社に行幸啓、新合祀祭神一萬九千八百七柱を初め護國の英魂に親しく御拜あらせられた。
 ●山西現地軍は



●陵川南方廿五キロの奪火鎮から第七軍司令部所在地横水鎮(陵川東南十五キロ)を一氣に攻略俘虜五十、輕機一〇、小銃四〇。
 ●又臨淇西北十五キロの田家井地區の第二十四集團軍の主力を同地區谷地により殲滅、遺棄死體一三四、俘虜二六四、重機二、輕機十一、小銃一四九、小銃彈一一、二六五の戦果をあぐ。
 ●臨淇盆地掃蕩中

の部隊は臨淇西方四キロの淇陽城に新編第五軍の敗殘主力部隊を完全に包圍し團長侯冠文以下三二六名を捕ふ。
 ●武漢周邊浦圻東北芦家に出撃の敵を撃退。
 ●陸軍航空部隊は二十四日午後大舉して零陵(湖南省)に進攻、在空中の敵戰鬥機十一機と戰鬥を交へ終始優勢なる態勢をもつて敵機を壓迫しほとんど全機に對し有效なる數回の攻撃を加へたり、戦果左の如し、撃墜三機(うち不確實二機)、地上撃破一機、わが損害自爆一機、未だ歸還せざるもの一機。
 ●陸軍福建省建甌飛行場を奇襲、滑走路を完全に破壊するとともに市内各種軍事施設に猛爆を加へ多大の損害を與ふ。
 ●四十軍の本據林縣地區を一舉に粉碎し山西省境の線へ殺倒した精銳は敵最後の防衛線臨淇西北の柏樹灣を中心とする南部太行の山麓に壓迫、本攻略で捕虜六二、死體二五、其他。又臨淇西地原康村の敵陣地を攻略。
 ●南西太平洋方面において帝國潜水艦は六千トン級輸送船一隻、一萬二千トン噸油槽船一隻撃沈。
 ●大本營海軍報道部課長平出大佐は二十四日午後七時十分から「提督の最期」と題する放送を行ひ、歴戰の武勳に輝く故山口多聞中將、加來止男

少將兩提督の東太平洋における壯烈なる奮戰と從容艦と運命をともしし、崇高壯絶萬人をしてひとしく襟を正さしめるその最期の模様をはじめて明らかにし、わが前線指揮官の奮戰をしのぶと共にあら



ゆる點において眞に帝國海軍魂の極致を遺憾なく現した當時の艦内外の有様をも述べて多大の感銘を與へた。
 ●南太平洋ガダルカナル島、サンタクルーズ島方面海域におけるわが海軍は連日の如く敵大

型爆撃機、四發大型飛行艇を捕捉これを撃墜、または基地歸還不可能程度の甚大なる損害をあたふ。
 ●ジャワ戦線のオランダ俘虜〇〇名が本朝〇〇港に入港。
 ●敵第廿四集團軍を林縣方面に壓縮しつつ、北進中のわが精銳部隊はその後敵主要據點臨淇に突入、これを完全に占領した、わが軍の精銳臨淇占領により敵はまつたく支離滅裂となり、わが諸部隊は隨所にこれを捕捉一大殲滅戰を展開中であるが、わが猛攻に耐へかねた敵新編第五軍軍長孫殿英は部下多數を率ひ二十四日午後二時五十分つひにわが軍に投降した。
 ●隴海線徐州西方傷山南方地區では同鐵路を横斷、北上を企圖した敵九十二軍主力に對しわが部隊は敵の機先を刷し四月二十四日永城北方地區に集結中を急襲し猛攻數日にして敵戰死千五百一十一、その他兵器多數を鹵獲するの戦果を擧げた。
 ●海南島、香港、廣東を訪問、臺灣關係事業などを視察中の長谷川臺灣總督は十三日間の旅程を終へ

て本日歸任。●吉田支那方面艦隊司令長官は二十日以來北支方面を巡視して本日歸任。●晋冀豫作戦におけるわが北進部隊の二十四日まで判明せる綜合戦果左のごとし、捕虜三、二九九、敵遺棄死體六四五、鹵獲品小銃三〇六、輕機三、重機二、迫撃砲三、擲彈筒一、手榴彈四九、その他多數。●他の部隊は二十四日臨淇から反轉、同地西方八キロの李家寨西北方に遁走中の敵大部隊を捕提、捕虜一千遺棄死體二百の大戦果をあげ、一方臨淇西南方に前進中の部隊は二十四日朝北家村、淇陰庄の兩地點において新編第五軍約二千を投降せしめ引續き各部隊協力して臨淇西方東月溝に潜伏する敵約四萬を包圍攻撃中である。●第十回大東亞戰爭死傷者行賞、第六十七回支那事變死傷者行賞、第五十六回支那事變生存者行賞が發表されたが、今回恩賞に浴したのは大東亞戰爭勃發以來南方戦線にあるひは大いに勇戦し遂に護國の英靈となつたものが大部分で、一部支那事變第二次期間中支那大陸において名譽の戦死を遂げ、または不幸疫癘に斃れた勇士が含まれてゐる、そのうち金鷄勳章を授賜されたものは櫻井肇大佐以下二千三百七十

二名、武勳拔群の殊勳は山下晴夫大尉以下四十八名でパレンバン急襲の落下傘部隊勇士が殊勳の名をつらねてゐるのはとくに感激深い

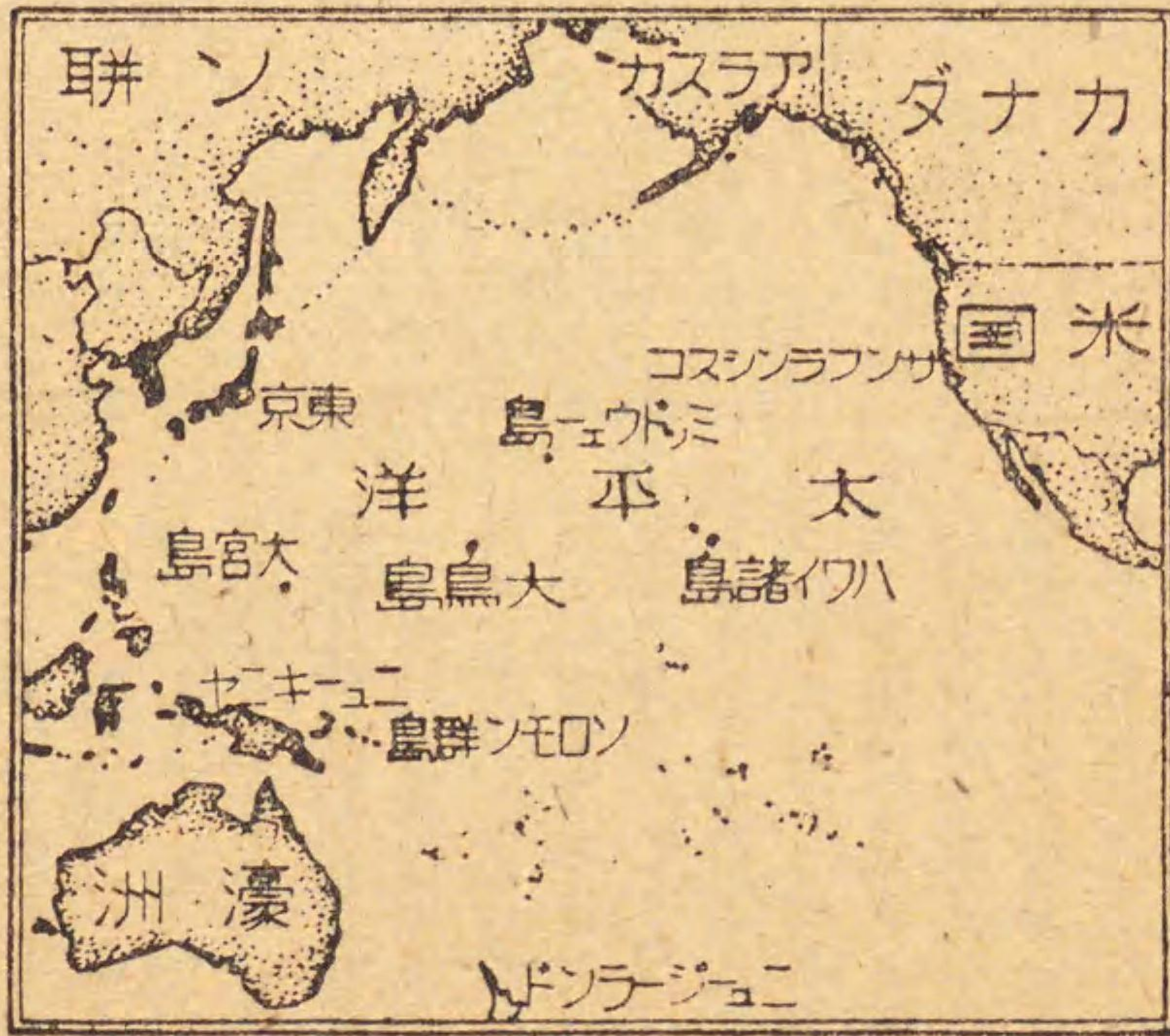
英のびくびく

英國では最近ドイツ軍がソ夏季攻勢開始の代りに對英進攻作戦を敢行するのではないかとの見解が現はれ戦々兢兢たるものがある模様で、デイリー・メール紙の如きはこれを取上げ次の如く論じてゐる。『ドイツ軍は東部戦線を現在の線に固めておき大空襲を前提として英本土進攻作戦に出て来るのではないかと見られる、この作戦には新戦法と新兵器が用ひられるものと思はれるが、大體ドイツ軍は落下傘部隊をもつて英國本土内に幾つかの橋頭堡を作り輸送機によつて戦車、装甲車を輸送、これに呼應して追撃機隊が地上部隊の上陸敢行を掩護しました潜水艦は上陸地沿岸を完封して上陸作戦を効果的ならしめるであらう』

ものがある。●チューニジア戦線の樞軸軍は敵戦車四十八臺を撃破。

四月廿五日

●帝國海軍航空部隊はソロモン群島ニュージョージア島の南端ガツカイ島上空の空戦に於て敵戦闘機六機を撃墜せり、我方損害なし。本空戦はガダルカナル島、ルツセル島等の航空基地を増強せる敵の航空兵力をもつてする反撃企圖に對し積極的に撃破したものである。●ガダルカナル島西北九十五マイルの上空で四機より成る米軍コルセア戦闘機隊と交戦二機を撃墜。●ラングーン到着の青木大東亞相は河邊最高指揮官を訪問のち病院を訪問、パーモ長官と會談。●臨淇西方十六

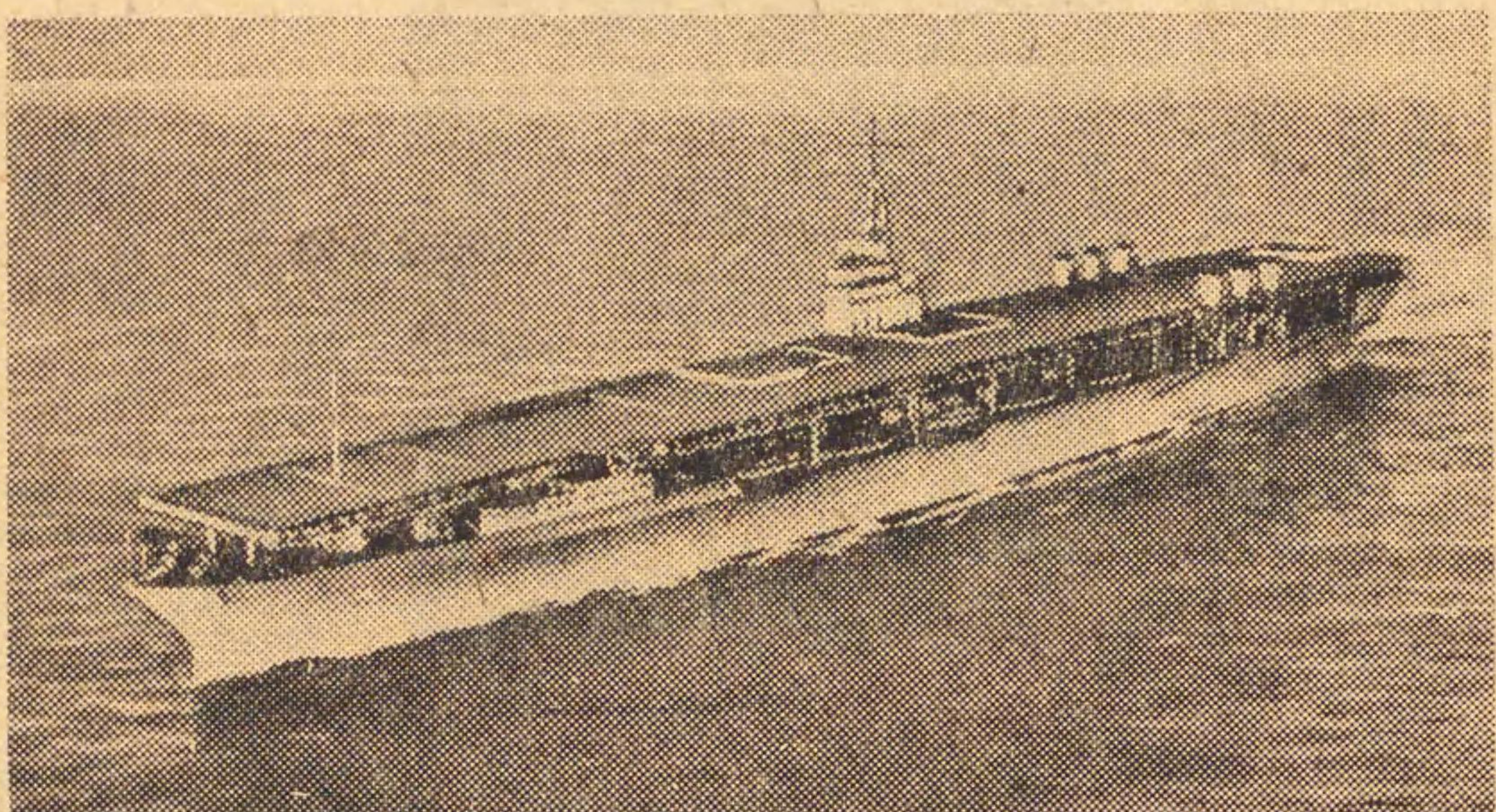


キロの北岩村周邊に二千の敵を捕提、夜襲により同地西方の南嶺にこれを包圍。●わが空軍はニューギニア島ブナ西方の米軍陣地を攻撃。●隊長寺澤孔一少尉以下加藏京一伍長、高橋三郎兵長、古田正也、木下正光兩上等兵の五勇士よりなる寺澤挺進隊はあらゆる苦

難と危険を乗り越えてガダルカナル島米軍のトラ重砲兵陣地に接近、嚴重な鐵條網を破壊して三門の重砲と二つの幕舎に迫り爆破に成功した、その大膽不敵の奮闘振りには中澤挺進隊のそれにも劣らず世界に比類なきわが陸軍魂の顯現とし

て南太平洋米軍の心膽を寒からしむる皇軍の精華を宣揚したものである、その奮闘記が森川陸軍報道班員により傳へらる。●陵川地區では陵川東南方二十五キロ武家灣臨淇盆地で敗殘兵掃蕩。●青木大東亞相は二十二日以來バンコックにおいてビーン總理大臣ならびに

ヴィジット外務大臣と數次會談し世界全般の情勢を検討したる結果決戦に對する必勝の信念と共同の運命に立つ兩國の結束を再確認し、戰爭完遂および大東亞建設のため共同にとるべき方途につき完全なる意見の一致を見たり。●本日〇〇基地出帆南支那海を航行中の「ぶえのすあいれす丸」は敵潜水艦の魚雷をうけ左舷機關部を損傷收容者十數名の重傷者を出す。●獨空軍は南部戦線で赤戦闘機八臺、爾餘の戦線で十六機を墜しノヴォロシスク、クバン兩地區の赤軍集團に大損害をあたふ。●フオン・ビュロフ少佐指揮下の獨潜水艦は北大西洋において米航空母艦レンジヤー(一四、五〇〇トンを撃沈した、撃沈當時レンジヤーは反樞軸軍輸送船團の護衛に當つてゐたものである、フオン・ビュロフ少佐のこの偉勳に對してヒ總統は鐵十字章を贈つた旨獨軍最高司令部發表。(註)レンジヤーは一九三三年二月竣工、飛行機搭載數七十二機、乗員數一千七百八十八名である。米海軍は戦前本格的空母としてはサラトガ、レキシントン、レンジヤー、ヨークタウン、エンタープライズ、ワズプ、ホーネットの七隻を有してゐ



獨潜水艦に撃沈された米空母レンジヤー

たが、大東亞戰爭後の昨年一月十日ハワイ西方海面でわが潜水艦によりレキシントンを屠られ、ついで珊瑚海海戦でサラトガ、ミツ

のみを有してゐたが今回レンジヤーは獨海軍により撃沈された。これにより獨海軍はさきの英空母カレドニアならびに同アーク・ロイヤルについて米空母レンジヤーと都合三隻を撃沈したわけである、これにより米海軍は戦前よりの本格的空母をことごとく日獨海軍により海底の藻屑と化せしめられたのである。●獨護送船團はノルウェー西海岸沖合で英空軍の襲撃をうけ護衛艦一隻一部損害を被むるも英機五機を撃墜。●新中國建設に飛躍的段階を畫する杭州對岸靜江、金華間の浙贛線(百七十六キロ)は工事着手以來六ヶ月といふ短時間で復舊工事を完成。●重慶には先月すでに重慶疎散指導督促委員會が設置され、四月一日より十五日までを勸誘期間、十六日より三十日までを督促期間として積極的疎散運動をなすつゝあるが、いよ／＼五月一日より強刷疎散を命ずることとなつ

四月廿六日

た。●スモレンスクの慘劇に引續いてオデッサでも多數の虐殺死體が発見され、さらにエストニアでも各所に大量虐殺のあとが現れたといはれる、すなはちドルパツト市では牢獄およびゲイ・ペー・ウーの建物に百九十三個の死體が遺棄されレヴァル市近郊では穀倉のなかに七十七の死體が埋められてゐるのがそれ／＼発見された、いづれもゲイ・ペー・ウーの仕業とみられる。●山西現地軍の今次太行作戦において二十三日以來の我軍は敵遺棄死體約三千、捕虜約七千、ほかに鹵獲品多數に達し軍長孫殿英を捕ふ。●國民政府より天皇陛下に對し奉り同光大勳章御贈進のため特派大使に任ぜられた褚民誼外交部長は本日宮中に参内、天皇陛下に謁見仰付けられ同勳章及汪主席よりの親書を捧呈。●敵爆撃機六機編隊でラングーンに來襲したがわが對空火器は三機を撃墜。●「我が島でかく戦へり」と作戦参加將兵より詳細が明かにされ本作戦こそは皇軍にして初めて成し得る凄絶な血染の一頁を世界戦史に書き加へたものである。●海軍で

は航空機、潜水艦、各種兵器關係の發明考案に功績ある技術者や關係會社の表彰式を海相官邸で舉行。●南京軍事委員會から日本視察團として派遣された葉蓬上將ら一行本日訪日。●黄河沿岸地區部隊は太行山脈における蔣系第二十四集團軍の撃滅戦に協力して赫々たる

参内する褚國府特派大使(中央) 向つて右徐義宗氏、左張超氏 (帝國ホテルにて)



勇士および〇砲隊によつてすでに三隻を撃沈破されたが、さらに四月二十六日夜敵砲艇二隻を捕捉猛攻を加へその一隻を大破顛覆、他の一隻も大破せしめた。●安徽省渦陽、蒙城地區の李仙州麾下三千に對し江蘇、河南省境において壯烈な包圍殲滅の猛攻を加へ大打

果をあげ全機無事歸還。●獨海軍艦隊はコーカサス沿岸沖合でソ聯快速艇一隻撃沈、數隻撃破、船舶一隻炎上。●米新航空母艦インディビット進水、エセツクス姉妹艦で二萬五千トン。●ソ聯政府は在ロンドンのポーランド亡命政権に對し斷交を通告し反樞軸陣容に大衝動をあたふ。右はドイツによつて暴露されたスモレンスク附近におけるポーランド將校虐殺事件に關する軌轢に起因する。●ソ聯はロストフ西方のミウ戦線で大規模の攻勢を開始したが獨軍の集中砲火を浴びて敗走、又ラドガ湖南方地區およびレニングラード地區での攻勢も獨軍守備隊に反撃される、ソ聯は十八日から廿四日まで百卅四機を喪失。●米クラノーラー戦車工場閉鎖。●米佛領西印度と斷交。

四月廿七日

●太行作戦における陵川東方五十キロ九連寨周邊の第二十四集團軍司令部並に第廿七軍豫備第八師、第四十軍司令部の残存部隊を急襲しこれに殲滅的打撃を與へて潰滅せしめ遺棄死體一七五、捕虜三四九、鹵獲品多數の戦果をあげ、敵參謀處長趙星彩を捕虜とした。●

四月廿八日

在敵國邦人の抑留者に關し外務省は英本國一五、英領東阿一〇、インド二、一〇〇、濠洲三、四〇〇、新西南六七と發表。●山西東南部省境殲滅戦の展開された隙を狙ひ山西省南部の黄河を渡河、反攻の暴舉に出でんとした漆耀光の率ゐる蔣系軍約四百に對しわが野口部隊はこれを夏縣東方八キロの康家坪で包圍攻撃を行ひ、遺棄死體二百三十五、捕虜八十五、輕機三小銃五十、拳銃四、擲彈筒一その他を鹵獲し完全に殲滅。●ドーヴァ海峡において輸送船團を護衛中のドイツ艦艇部隊と快速艇を伴つたイギリス驅逐艦との間に海戦が行はれたが、敵快速艇二隻は撃沈され、快速艇二隻及び驅逐艦一隻を大破した、敵爆撃機の攻撃によりドイツ艦艇二隻は撃沈。●獨總統クロアチア首相アンテ・パヴェリチ博士と會見。●米海軍省は現在入手出来る限りの統計に基づき一九四二年内に樞軸軍により撃沈された反樞軸船の合計と同期間に反樞軸國で建造された新船とを比較すると差引總トンで約百萬トン缺損となつてゐると發表。

戦果を擧げてゐるが本日までの綜合戦果は左の通りである。捕虜三千二百、遺棄死體一千、鹵獲品小銃一千、小銃彈藥二千三百、拳銃百七十、輕機三十五、重機二、迫撃砲三、手榴彈一千百。●インド海軍の砲艇はわが軍のマユ河遮斷によつてベンガル灣方面への退路を斷たれ、これまで〇〇工兵隊の

撃を與へた、二十六日早朝までに判明せる戦果は、敵遺棄死體三三七、鹵獲品、重迫撃砲二、同彈藥三、銃劍二七、重擲彈筒六、小銃一五六、同彈藥四、五〇〇。●陸軍は戦爆連合の大編隊で雲南驛南飛行場を完全奇襲に成功、在地敵機の大半を爆破炎上したが撃墜二機、地上撃破及炎上は二二機の戦

果をあげ全機無事歸還。●獨海軍艦隊はコーカサス沿岸沖合でソ聯快速艇一隻撃沈、數隻撃破、船舶一隻炎上。●米新航空母艦インディビット進水、エセツクス姉妹艦で二萬五千トン。●ソ聯政府は在ロンドンのポーランド亡命政権に對し斷交を通告し反樞軸陣容に大衝動をあたふ。右はドイツによつて暴露されたスモレンスク附近におけるポーランド將校虐殺事件に關する軌轢に起因する。●ソ聯はロストフ西方のミウ戦線で大規模の攻勢を開始したが獨軍の集中砲火を浴びて敗走、又ラドガ湖南方地區およびレニングラード地區での攻勢も獨軍守備隊に反撃される、ソ聯は十八日から廿四日まで百卅四機を喪失。●米クラノーラー戦車工場閉鎖。●米佛領西印度と斷交。

在敵國邦人の抑留者に關し外務省は英本國一五、英領東阿一〇、インド二、一〇〇、濠洲三、四〇〇、新西南六七と發表。●山西東南部省境殲滅戦の展開された隙を狙ひ山西省南部の黄河を渡河、反攻の暴舉に出でんとした漆耀光の率ゐる蔣系軍約四百に對しわが野口部隊はこれを夏縣東方八キロの康家坪で包圍攻撃を行ひ、遺棄死體二百三十五、捕虜八十五、輕機三小銃五十、拳銃四、擲彈筒一その他を鹵獲し完全に殲滅。●ドーヴァ海峡において輸送船團を護衛中のドイツ艦艇部隊と快速艇を伴つたイギリス驅逐艦との間に海戦が行はれたが、敵快速艇二隻は撃沈され、快速艇二隻及び驅逐艦一隻を大破した、敵爆撃機の攻撃によりドイツ艦艇二隻は撃沈。●獨總統クロアチア首相アンテ・パヴェリチ博士と會見。●米海軍省は現在入手出来る限りの統計に基づき一九四二年内に樞軸軍により撃沈された反樞軸船の合計と同期間に反樞軸國で建造された新船とを比較すると差引總トンで約百萬トン缺損となつてゐると發表。

緬印國境をすれすれに南北に走る魔の山アラカン山脈における虎の被害は由來無數に上り緬印國境へ、緬印國境へと皇軍の怒濤の進撃を續ける四月のころ、柳原鐵之助軍醫中尉(應召前名古屋市東區黒田病院勤務)によつて、見事一頭の虎が射止められた、以下は同中尉の虎狩りの手記である。

アンカラの虎狩り

生血を吸つた上、一旦去り、空腹になると再びその場所にやつてきて屍肉を食ふといふ習性をもつて



午後七時ごろすつかり準備を終つた、雨がしとしと音もなく降り朧月がうつすらと影を落してゐる、蚊を防ぐため風呂敷で顔を包んだが蚊の襲撃はなかなか執拗だ、聲を立てることは勿論、蚊を叩くことも出来ない、この蚊との闘争が約五時間も續いた十二時ごろ、突如ガーフ、ガーフとてうど禿鷹のやうな異様な叫び聲が聞えて来た、これが二、三度山にこだましたかと思ふと薄い月光を浴びて音もなく虎が姿を現はした、突瑤に銃を構へたが意氣地もなく體が細かく震へてゐる。

近づくで泣くかと思ふと、遠くから聞える、馬の尻を中心にするぐる廻つてゐるらしい、その聲はなんとなく餘韻を含み實に暗い聲だまさに鬼哭吠々、肌が粟だつ思ひだつた、こんなことが一時間もつづいたと思ふころやつとその啼き聲がやんだ、三時ごろ樹からおりて懐中電燈をグルグル廻しながら歸途にいたが、いまにも別の虎が出て來さうで生きた氣がしなかつた、この虎は二歳の雄で四十貫もある大虎だつた、部隊に歸つてからスキ焼やテキをつくつて大盤振舞ひをしたが、今様清正を氣どつた私もさすがに食べる元氣はなかつた。

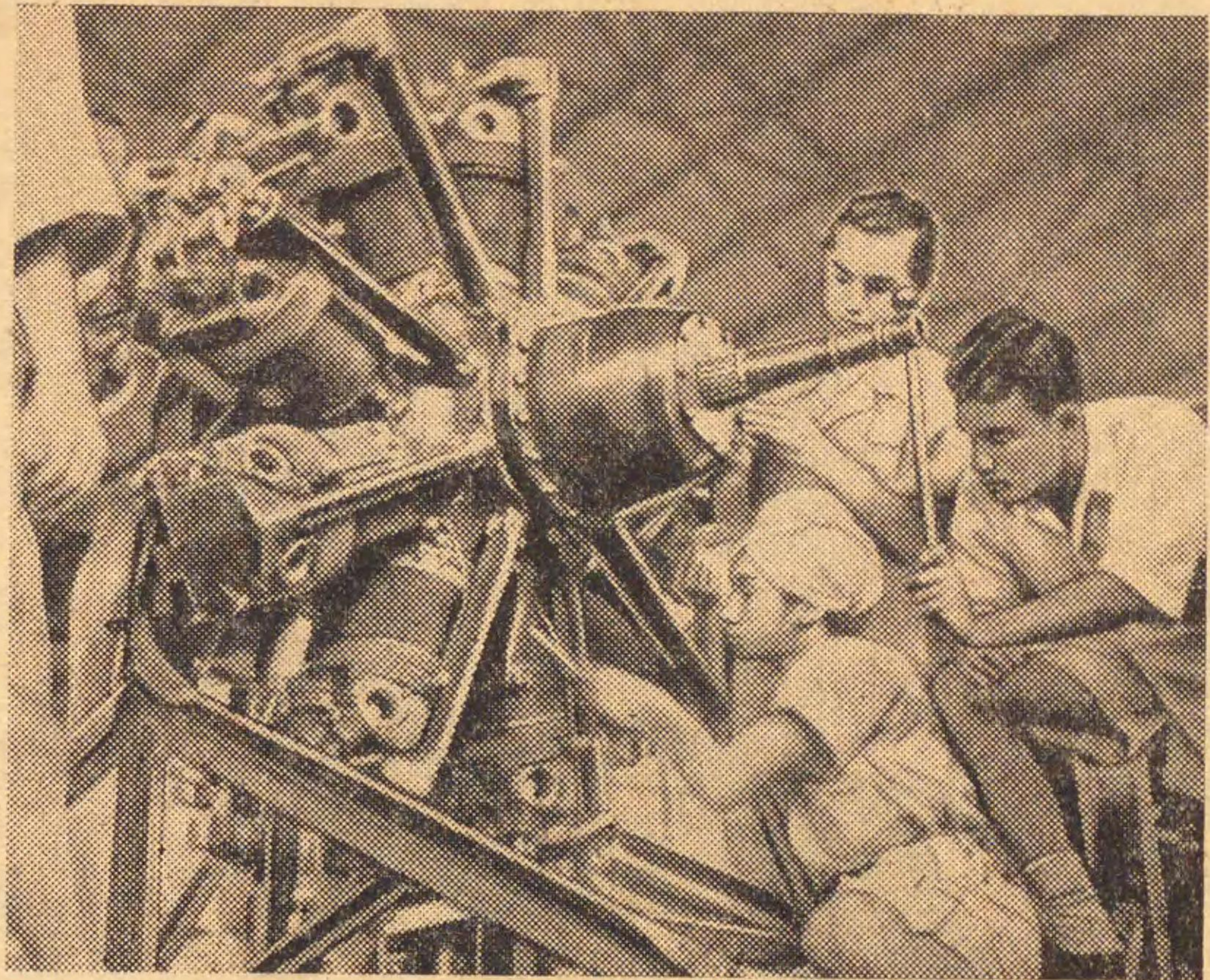
千、俘虜新編第五軍長孫殿英以下約七千六百、主なる鹵獲品各種火

驚は戦爆連合で雲南驛西飛行場に集結中の米空軍を奇襲攻撃、その

施設の爆碎及炎上二ヶ所、わが方自爆、未歸還各一機、●アラフラ

海アル島を出発したわが輸送船は西部ニューギニア南岸に向け航行中敵ノースアメリカンA四〇機四機の來襲をうけたが二機を撃墜●平生飢三郎氏樞密顧問官に任ず

長葉陸軍上將は宮中に參内、天皇陛下に謁見仰せつけられ畏くも御握手を賜ふ。●訪日の諸民誼外交部長は空路歸國。●新フィンランド公使として中村豊一氏起用。



昭南市の工業學校で本日日本の技術に熱心な研究するイラムの生

●新駐華大使は谷正之前外相に決定。●第一回行政監察官として鈴木國務相勅命せらる。●大東亞相クチンを視察。●軍事視察のため來朝の中華民國國民政府陸軍部々

四月廿九日

●皇國の興亡を賭する悽愴なる連續決戦下に聖壽萬歳を壽ぎ奉る天皇節觀兵式は本日大元帥陛下の親

臨を仰ぎ、いとも嚴肅に舉行。●第四十二回の御誕辰を迎へさせられ給ひ宮中參殿に天皇節祭を御親祭。●山西南部太行山脈方面全部落を堅固な要塞と化し百六師を中心とする四十軍の敗殘兵力二千が籠城し頑強なる抵抗を試みた河南省東姚集（臨淇東北方二〇キロ）の總攻撃は二十九日壯烈なる拂曉戦が敢行された、この總攻撃開始までには連日にわたる荒鷲爆撃によつて敵を敵陣地内に萎縮させつゝ用意周到なる包圍網を完成し皇軍の立體科學の粹を總動員して萬端の準備を整へての攻撃であり同日これを陥落、一方陵川南方二十五キロ山西省奪火鎮の二十七軍の主力に對する包圍殲滅戦を展開中のわが諸部隊も隨所に敵陣を突破、忽ち敵の重要據點奪火鎮を奪取。今期作戦を十八奉天行作戦と呼稱す。●ジャワ方面最高指揮官は「天皇節における恩典に關する件」を公布、この恩典に浴するものは全島で一萬人、比島方面にも軍罰減免令を發しこの恩典に浴するもの一五五名。●天皇節に當り光榮の文化勳章拜受者は東大名譽教授伊東忠太、同鈴木梅太郎、朝比奈泰彦、京都帝大教授湯川秀樹、徳富猪一郎、三宅雄二郎、東

京美術學校名譽教授和田英作の七氏。●近藤信竹中將海軍大將に任ぜらる。●日本航空部隊は我戰爆連合で敵據點零陵を猛襲、四ヶ所を炎上、軍事施設をはじめ飛行場所在の敵二機を爆破。●泰が佛印より失地を回復した泰佛印國境の要衝プラタボン（舊名バツタンバン）に帝國領事館開設、初代領事渡邊郁三郎氏。●天皇節のこの日、恩赦の概況が發表された。これは、昨年二月十八日の大東亞戰爭戦捷第一次祝賀に當り、渙發あらせられたる恩赦の御沙汰に基づき、司法當局が爾來恐懼奉行し來れるものの集計である。すなはち價格等統制令第二條に違反した經濟事犯八千餘人、選舉違反七千餘人、革新運動等の政治犯百餘人等計一萬六千名に垂んとする多數に及ぶ。かくも聖恩の浩きを奉拜、感激心魂に徹する。●敵第廿七軍最後の牙城大集火鎮は精銳部隊の猛攻によりその複郭陣地を奪取。●二十三日から開始されたチュニジア西部戦線のアンダーソン・イギリス第一軍を中心とする大攻勢は非常な激戦を展開し、チュニジア樞軸軍の運命を左右する重大決戦とみられたが樞軸軍は敵を撃退したためイギリス第一軍は老大な

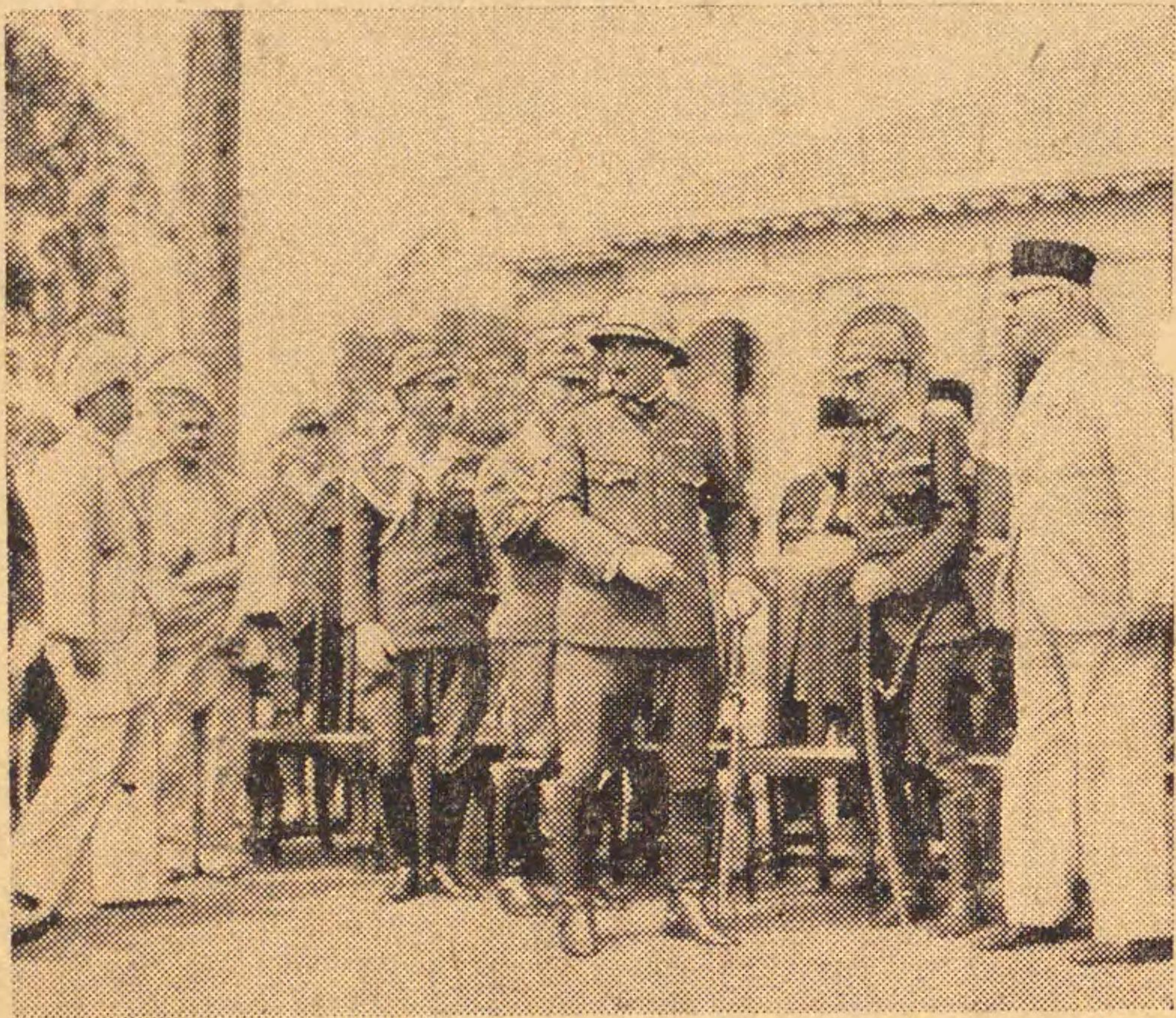
損失を蒙り二十六日午後以來ほとんど戦闘を中止した。●英艦隊に編入のノルウェー驅逐艦エスクデール號は樞軸軍により撃沈さる。●ラヴァル佛政府主席は獨總統大本營にリツベントロツプ獨外相、バスチアニーニ伊外務次官同席のもとに會談、三國首腦は獨伊兩國と佛間の各種問題に關し完全なる諒解をなし新歐洲再建へ佛協力。●米最新鋭快速主力艦二隻が第三次ソロモン海々戦に参加した旨發表。●クバン河口戦線のソ聯軍は反撃に出で北阿戦線メジエス・エル・パブ地區において樞軸軍は二回に亘り反撃し英第一軍は餘儀なく後退。

四月卅日

●帝國潜水艦は南西太平洋方面において一萬二千トン級輸送船一隻撃沈。●大集火鎮占領。●十八年度物資、交通兩動員計畫を決定、輸送力を基礎とし物資供給を確保し戦力増強へ總力を集約するがその計畫目標は、戰爭經濟の機動性に着目して情勢即應の臨機措置を講ず、國家總力を鐵鋼、石炭、輕金屬、造船、航空機等の超重點物資の劃期的増産に集約。戰時國民生活の確保に格段の注意を拂ひ

このため萬全の調整措置を實施。●公債八億圓發行。●修武（新郷西方卅キロ）西南方において修武縣偽政府軍主力に對し攻撃を加へこれを潰滅、敵屍一〇〇、捕虜

三十日威寧東南および蒲圻東北地區で敵第十五枝隊約二百を撃破、敵死體、捕虜、歸順など三十二、鹵獲小銃二十四その他。●丁株大北電信會社が明治初年以來保有の



南方方面陸軍最高指揮官寺内大將及びマスビラトのサタル代表と會見の光景

一二八。●わが武漢周邊の陸軍部隊は洞庭湖北岸に大殲滅戦を展開しつゝ綽々たる餘裕をもつて周邊に蠢動する敵を制壓してゐるが、

長崎における海底電線陸上權は本日を以て消滅しわが通信の自主權を完成。●米嶺山労働組合所屬全労働者は組合長ジョン・ルイスの

指令に基づき卅日夜よりつひに一齊總罷業を執行するにいたつたといはれる、現在罷業爭議はベンシルヴァニア、ケンタツキー、アラバマ、西ヴァージニアの四州にまたがり參加坑夫は軟炭四十五萬、瀝青炭十萬、無煙炭八萬三千を合せて總數六十三萬を突破するものと見られてゐるが、これに對しルーズヴェルトも遂に計畫通り強權を發動、軍隊の協力下に罷業嶺山の接收を斷行するにいたつた。

五月一日

●帝國海軍潜水艦は南西太平洋方面に於て一萬二千トン級輸送船一隻を撃沈。●冀西八路軍の華北赤化の牙城たる京漢線西側唐縣、曲陽、行唐、靈壽、平山、獲鹿の諸縣の敵の徹底的覆滅を期しわが精銳部隊は本日早くも唐縣四方の軍城方を占領、敵の西退路を遮斷して敵二萬を包圍し敵司令部所在地張合庄、市家庄を制壓、同日附近の要地柏江（壽光東北十二キロ）、北清醒（唐縣東北廿八キロ）、南旺、北大悲、中筒立、溝城軍城等を占領。●山東半島に残存する蔣共軍を連日掃蕩中のわが討伐隊ならびに治安警備隊は四月廿日以後

後敵屍一三八、捕虜三五、その他外敵の鹵獲品を得。●八機編隊でモンゴン來襲の敵爆撃機を邀撃一機を撃墜。●南方各地戦跡並に建設視察中の青木大東亞相は一日パレンバンに到着各戦跡及び現地視察をなす。●阿南惟幾、今村均兩將軍大將に進級。土肥原賢二大將東部軍司令官に後任陸軍航空總監に安田武雄中將補せらる。●佛印大使府出張所を廣州に開設、主任として河野達一領事就任。●反樞軸軍は四月十六日樞軸軍陣地に總攻撃を開始して以來三十日まで戦車二百九十四臺、装甲車二百一十一臺、大砲六十四門、飛行機五十三機を喪失したほか捕虜千七百名を出した。

五月二日

●冀西軍區覆滅中のわが軍は二日大領午(完縣西北十五キロ)に冀中軍區三百と交戦、これを潰走せしめ大岸(唐縣北方二十キロ)南方に敵四百を捕提、猛攻を加へ唐縣北方石赤に突入、一方東方より進撃の部隊は北清醒附近に有力なる敵匪團と激戦を交ふ。●敵冀西軍共產匪に電撃的奇襲を行つた皇軍は隣りに太行の峻嶺を越えて靈壽北方敵陣を席卷した。●南部



景光いしは賑の街のワヤジ

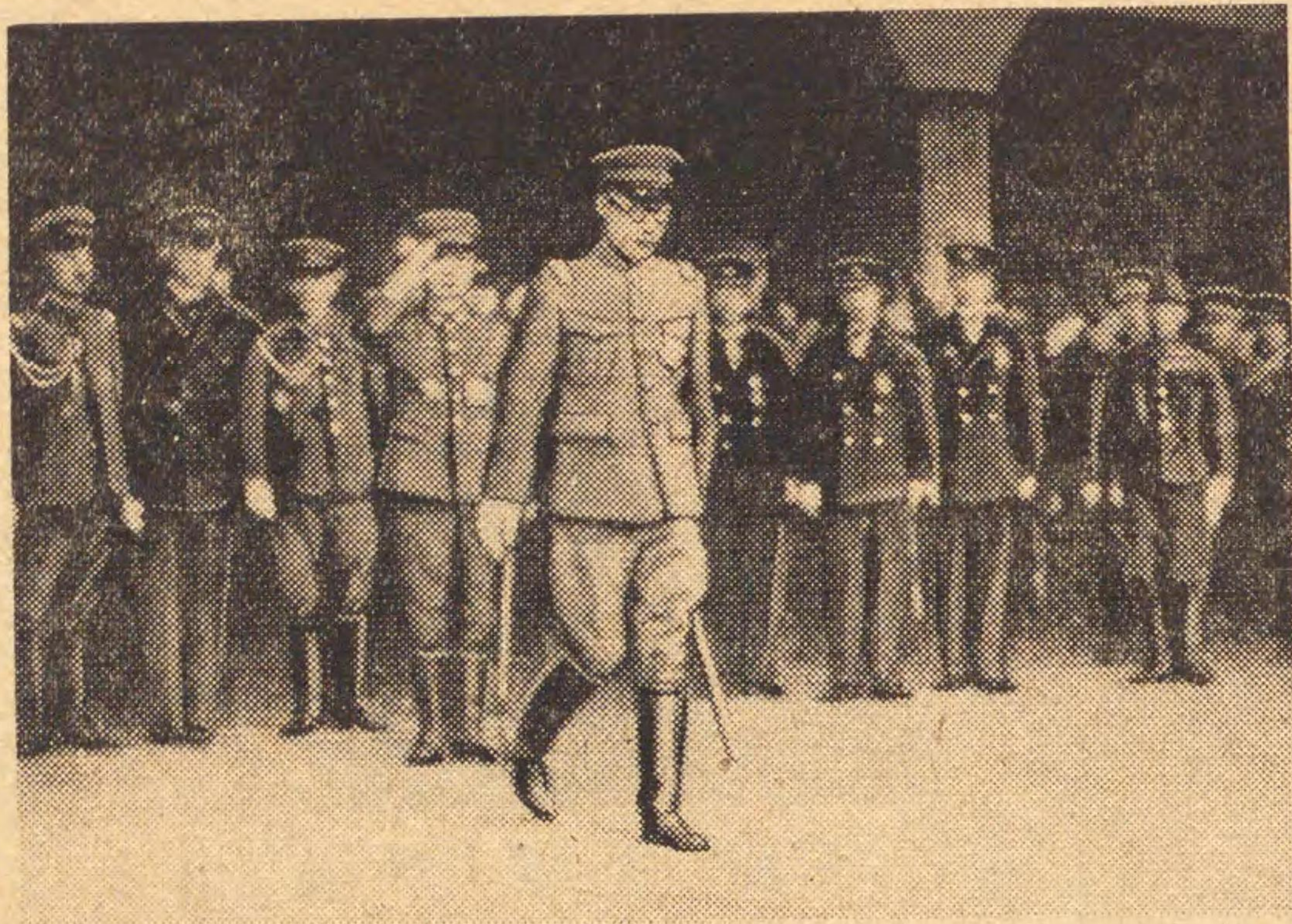
太行前線奪火鎖を攻略した部隊は二日正午陵川東方卅二キロ東峽附近で敵一個團を捕提し、捕虜二百七十二、多數の鹵獲品を得、多數の幹部が含まれてゐる、更に夕刻瓦窩灣(陵川南方卅キロ)周邊

でも一個團を殲滅。●わが偵討隊は山東半島中部萊陽西南地區に蟠居する膠東軍區第五旅第三團約七百を包圍猛攻。●帝國海軍潜水艦は南西太平洋方面に於て八千トン級貨物船一隻撃沈。●畑總司令

官は四月三十日以來、鎮江、揚州方面を視察して本日歸寧。●四月上旬より新たに江北地區に清郷工作を擴大するなど赫々たる戦績を挙げつゝある揚子江下流陸軍部隊は一方において占據地區内の敵に對しても積極的討伐を敢行し四月中においても左の如く大なる綜合戦果は、交戦回数二百五十、交戦敵兵力四萬六千、重慶軍戦死三千六百三十七、俘虜歸順三千六百六十、鹵獲品迫撃砲百二十七、重機五十二、各種彈藥十四萬二千、洋砲八十七以上によつて見るに歸順ならびに俘虜の増加は特に注目すべきもので鹵獲武器の減少とも敵情の一端を物語るのである。●帝國海軍航空隊は二日北濠の敵策源地ポート・ダーウインを強襲防禦砲と四十數機の敵戦闘機の邀撃を排して燃料、彈藥庫等敵軍事施設を爆撃五ヶ所を炎上せしめ、更に飛行場を爆撃、敵機二十一機を撃墜したが我方の損害なし。●

五月三日

●滿洲國皇帝陛下には安東方面御巡察仰出され本日新京御發安東に向はせらる。●華北の屋根と稱せられる山西、河北、河南省境の山岳地帯の蔣系軍討伐に展開された十八春太行作戦は去月二十日開始以來臨淇盆地に最後の包圍殲滅戦を展開するまで僅か半月で敵



下陸帝皇國洲滿ふ給せら上に途の祭祝御發出御驛京新

屍捕虜一萬五千と新編第五軍長孫殿英以下の集團投降といふ輝く戦果を収めて終結した、かくて蒋介石の豪語せる華北の輪番出撃基地

砲六。●敵冀中分區軍を包圍壓迫これをさらに切斷して各個撃滅しつゝあるわが軍は、三日以來さらに戦果を擴大、拂曉定縣北側附近

はことごとく襲滅し四月廿日から五月三十日までの戦果は、敵遺棄死體五、七五七、俘虜九、六八三、鹵獲兵器小銃四、八七一、輕機二九四、重機四〇、迫撃砲一六、山

東西南三方面より敵を壓迫、四散せる敵陣を徹底撃滅し二十一日から李明揚部隊および新四軍の一部に痛撃を與へた。戦果敵戦死千五百、俘虜千七百八十、重機機十六

●波將校の墓發掘の結果
ポーランド將校一萬人虐殺事件調査委員は四月廿八日から卅日迄スモレンスク近郊カチン森の現場でポーランド將校の發掘死體につき慎重調査したが、同委員會は五月三日右に關し左のごとく發表した。『本委員會はカチン森におけるポーランド將校の共同墓地を調査七ヶ所を發掘し、死體四千九百八十二を解剖して三日間に亘り徹底的な調査を擧げた、この發掘死體のうち七割の氏名は判明したが死因はすべて後頭部の銃彈貫通によるものである、なほ死體ともに見られた日記、新聞などによつて銃殺ならびに埋葬が一昨々年三月ないし四月ごろに行はれたことが確認された。』

●滿洲國皇帝陛下には四日午前九時御泊所を御發安東神社、表忠碑に御參拜の後安東省公署に御臨、曹省長の省政一般について聞召され、鎮江山東天閣に御成りあらせられ、南滿の新工業地帯として飛躍的發展を遂げつゝある同地一帯を具に御賞覽あらせられた。●わが精銳諸部隊は西隴海線湯山東南方二十五キロ附近において北上中の蔣系第九十三軍李仙州麾下の一部約二千を捕提、猛襲を加へ三、四の兩日の戦闘において左の戦果をあげ目下戦果擴大中である。敵遺棄死體五五二、捕虜四八、鹵獲品迫撃砲四、重機一、同彈藥三、二五〇、小銃一九六、同彈藥一、五〇〇、銃劍四三、手榴彈四五〇、地雷一〇〇。●決戦下國民皆武の

五月四日

中央祭典、大日本武徳會主催昭和十八年武徳祭大演武會の第一日は、長くも梨本總裁宮殿下の豪臨を仰ぎ京都平安神宮神苑武徳殿を中心に、四日雄渾豪壯の幕を切つて落した、この日午前八時まづ柔、劍、銃、弓、射撃の五武道の各府縣選抜出場選手二百五十名ならびに關係役員が平安神宮應天門前に集結、神前に参式し武徳祭を厳修



漁村の主婦のお手傳

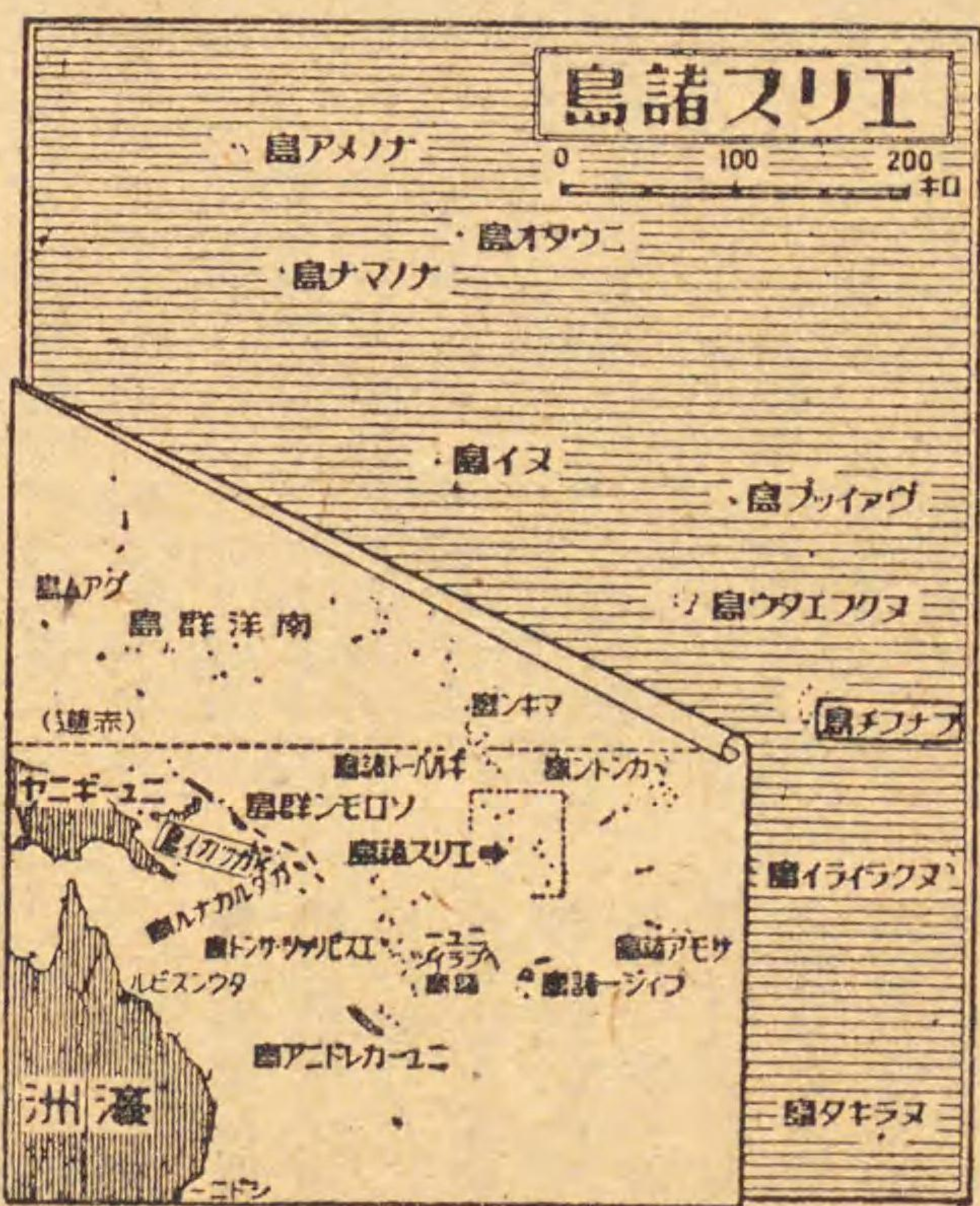
を起用。●さる一日ラングーン上空に飛來せるコンソリデーテッドB24型に勇猛果敢な體當りを決行撃墜した渡邊美好軍曹(熊本縣阿蘇郡長陽村)に對し四日〇〇部隊長から賞詞が授與された。●膠着状態を傳へられてゐたチュニジア戦局は數日來アングダーソン麾下英第一軍左翼がマツール方面において若干の前進を遂げたのに呼應し、チュニジア橋頭堡南側地区のモントゴメリー麾下英第八軍も四日朝猛烈な砲撃とともにいよいよ最後の攻撃を開始、戦局は俄然全線にわたつて進捗を示すにいたつた、獨軍は軍事施設を破壊の上マツールを撤退。●クバン地区の獨軍はノヴォロシースク東北のクリムスカヤを撤退。●獨長距離砲兵隊はレーニングラードのキトロフ軍需工場を砲撃致命的損害をあたふ。四月中に赤機は東部戦線で千八十二機を喪失、又四月中に反樞軸軍の獨上空で喪失機は三六六、チュニジア戦線で一九五機。●濠洲の金屬鑛業労働者三萬以上

●宮中御恒例尙武の御催し、陸軍

五月五日

は四日一齊に罷業を執行した、その理由は今年のアンザック・デーがちやうど日曜日に當り餘分の休日と與へられなかつたためであるが濠洲では近來にない大規模な罷業である。

●宮中御恒例尙武の御催し、陸軍

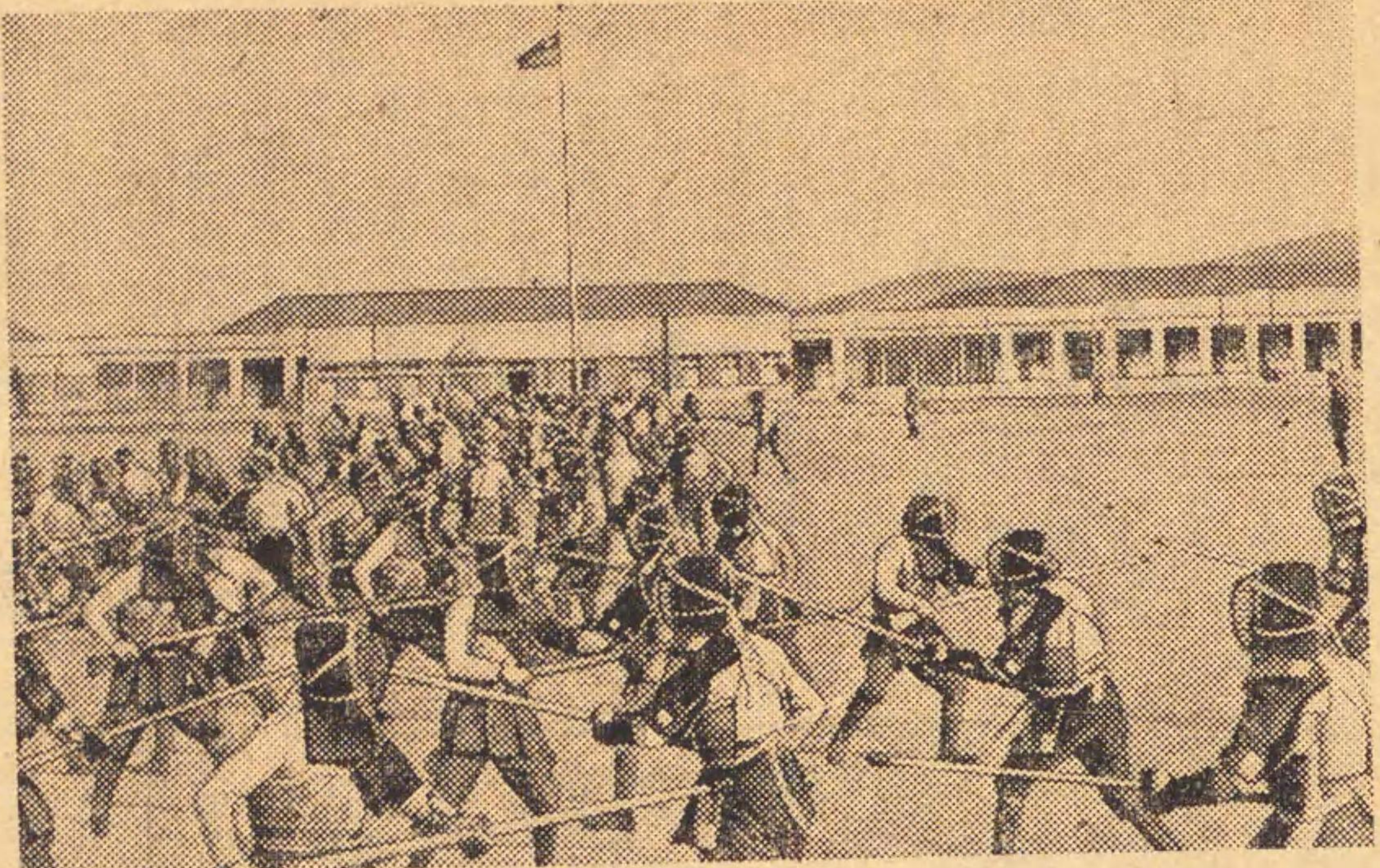


御説明、久保田鴨綠江水電社長の發電概況御説明などを御聴取あらせられて午後零時五分水電發電所御着、發電所内部を詳細に御視察の上、同七時三十分御歸還あらせらる。●江南の戦野に再び進撃を開始した地上部隊に呼應して陸の荒鷲は沙口(湖南省華容西南十八キロ)附近で頑強に抵抗する敵約五百に熾烈な銃爆撃を浴びせてこれを撃滅。●武漢周辺の掃蕩のわが部隊は四、五日徳安北方の黄梅南方で新四軍を撃破遺棄死體六、俘虜二一。●東條首相兼陸相は比島の軍狀並に軍政状況を視察する

將校の天覽馬術は端午の節句の五日午後後とも天皇、皇后兩陛下の臨御を仰ぎ奉り新緑萌ゆる宮城内舊本丸馬場で舉行され、杉山元大將以下將官、佐、尉官の出場者百五十八名によつて決戦の春を彩る陸軍馬術の精華が兩陛下の御前に展開された。●滿洲國皇帝陛下には車中小磯朝鮮總督の朝鮮事狀

と共にバルガス行政長官と隔意なき懇談を遂げるため三日東京を出發五日マニラに到着した。●チュニジア戦線の樞軸空軍はしきりに敵後方の兵站線の攻撃に活躍、低空爆撃をもつて有力な自動車部隊および戦車隊を攻撃し、一方重爆撃機隊は五日夜アルゼリア沿岸の港灣施設を爆撃。●獨潜水艦は北

部大西洋で敵輸送船團を襲ひ十六隻十萬二千トンを撃沈。●樞軸軍爆撃機隊はポーヌの港灣施設を反復爆撃。●チュニジアの反樞軸



銃劍の術の猛訓練

●山西、河南省境附近に作戦中のわが軍は引續き蔣系第廿四集團軍の殘敵を掃蕩するとともに六日より更に朱徳、彭徳懷共産第十

軍は米軍を主力として現在三方面よりビゼルトに向ひ進撃。

五月六日

第十一旅を撃破して固縣に突入。京漢線北段方面よりの南下部隊は山西、河北省境接合點を突破して敵據點偏城鎮に肉薄。●陸鷲南縣西北方十五キロの小子湖、六

八集團司令部及劉伯承集團約一萬三千に對し京漢線順徳彭徳間の西側地區南部太行山派を舞臺として涉縣を中心として遼縣武鄉襄垣、潞城を連ねる線に包圍攻撃を開始し、敵牙城麻田鎮周邊の新編第一旅を殲滅、夜半黎城を奪取。武鄉からの進撃部隊は涉縣北方卅キロに迫り新編第五旅の一部を殲滅又林縣より進撃の精銳は涉縣北方五指山の新編

湖山方面の敵有力部隊を猛爆してこれを撃退、地上部隊は殘敵を撃破し又南大膳附近でわが地上部隊と交戦の敵大部隊に機銃掃射を浴

珍らしい空中捕虜

五月六日午後二時廿分ごろラングーン上空を愛機単に搭乗して哨戒中の行元平夫中尉(愛媛縣周桑郡丹原町)はラングーン河口北方から高度七千五百メートルで北上中の敵双發雙胴戰機ロッキヒードP38を發見、直ちに襲ひかかり真正面から一撃を加へると敵は右に左に急旋回して遁走せんとするが、行元中尉はどこまでも追撃をゆるめずびつたり敵の後方について熾烈なる攻撃を加へた、闘志を失つた敵は機上でさつと兩手をあげて打振り行元中尉を振りかへり「降参々々」といふ恰好を示した。中尉機がぐつと接近すると敵はラ

びせて大打撃を與へた後、黄猫咀南方で約一千の敵を猛爆し同地並に南縣附近から遁走中の敵を滿載の百十數隻を撃破。●山西、察哈爾河北三省々境附近に作戦中のわが

ングーンの方角を指して「日本航空基地に行く」と合圖するので中尉は拳銃を向けて「早くわが基地の方角へ行け」と示すと敵は大きくうなづいた。敵は時々中尉の方を振りかへつてニコニコと愛想笑ひしながら飛行してゐたが、最初に浴びた中尉機の弾で發動機に故障を起してゐたためラングーン近くのナティンゴーンに不時着した敵機は發火したが、操縦士は飛出し低空を旋回する行元中尉に「私は大丈夫です」と手を振つて合圖した、中尉は午後三時半無事飛行場に着陸、直ちに敵操縦士を捕虜としたが、この「空中捕虜」はドナルド・エム・ハンブレイといふ在印米空軍の操縦士である。

約二千五百、主なる鹵獲品各種火砲十一門、機銃約百五十、小銃約三千、わが方の損害戦死百六十名 ●皇軍はマユ山脈背後の西側で哨戒の英偵察隊と交戦。●東條首相

沁源ならびに岳陽周邊に陳賡の率
ゐる獨立第一師(太岳縱隊)約三
千を攻撃中の太岳山脈作戦部隊は
八日拂曉早くも沁源周邊において
敵主力を完全に包圍し山西剿共軍

入、引續き北方より突入した印
南、酒井、石井の諸部隊と協力、
八日正午完全にこれを占領した。
●東條首相兼陸相は七日マニラよ
り歸國の途、台北着、長谷川總督



賓貴驛阪大は眞寫、相首條東たし着に阪大後午日八月五
相首條東るり借を火に官司令軍中宮後のへ迎出てに室

と協力して刻々包圍鐵環を壓縮し
つゝ猛攻撃を加へてゐる。●わが
大津部隊の先鋒部隊は八日早朝
第百廿九師の本據涉縣の一角に突

安藤軍司令官その他軍官民多數の
出迎へをうけてたゞちに台灣神社
護國神社に参拜したのち總督府に
赴き長谷川總督ならびに安藤軍司

令官らと約五十分間懇談し、一た
ん草山の宿舎に入り、同夜は總督
官邸における總督主催の晩餐會に
臨んだ。斯くて八日午後福岡に無
事歸還した東條首相は佐藤陸軍省
軍務局長、赤松、鹿岡、服部各祕
書官らを帶同、冷徹しかも悠揚た
るいつもの表情にこの日は特別柔
和な満足の色を浮べ西部軍福島高
級參謀と有蘭中佐ら軍官民代表多
數出迎へのうちすこぶる上機嫌で
あつた、かくてさきの中華民國、
滿洲國について今回の比島訪問の
三度目の力強い首相談を福岡で發
表し少憩後、福岡發大阪に立寄り
甲陽國播半旅館に一泊して翌日大
阪發歸京した。●日本銀行では蒙
疆銀行の健全なる發展と對外爲替
決濟の圓滑化に資するため今回同
行にたいし一億圓の信用を供與す
ることに決定、八日午前十一時日
銀本店において結城日銀總裁、宗
像蒙疆銀行總裁との間に正式調印
を了し同時に藏相談、大東亞次官
談、日銀總裁談をそれらに發表し
た、今回の蒙疆銀行にたいする信
用供與は去る昭和十七年一月より
實施した日銀の同行にたいする手
形貸附取引による四百六十五萬圓
を一躍五千萬圓の限度まで引上る
とともに新規に五千萬圓の信用を

供與、併せて一億圓の信用供與を
設定することになつたもので、期
限は五ヶ年であり、蒙疆銀行は期
限内といへども隨時借入金を返濟
し得ることとし、右期間はさらに
兩行協議の上延長し得ることにな
つてゐる。●ビルマ方面陸軍部隊
は緬印國境に近きビルマ西方の要
衝ブチドンに陣地を構築せる英軍
に對し四月末よりマユ河左右兩岸
から猛攻を開始し激戦の後、去る
八日十九時つひに頑強なる敵の抵
抗を排除し同地を占領した、●蒙
疆地區における皇軍の四月中綜合
戦果は、交戦回数一〇〇、交戦敵
兵力一三、一八三、敵遺棄死體四
四七、捕虜一〇五、鹵獲品小銃六
〇、同彈藥一、八四〇、拳銃一四、
同彈藥三一、手榴彈一七〇、軍馬
六九、覆滅せる敵諸施設一四五。
●新ビルマの國體、政體、國旗、
國歌等國家構成の諸要件を決する
ビルマ獨立準備委員會は八日ラン
グーンで嚴かに歴史的な發會式を
あげた、この委員會は河邊最高指
揮官からバーモ長官を委員長とし
て結成を命ぜられたのである。

五月九日

●涉縣周邊掃蕩戦のわが部隊は秋
樹垣(涉縣西北方十五キロ)から

水井村の省境の邊で遁走する敵を
掃蕩、北進した部隊は河南店附近
で、また山西剿共軍は涉縣西北の
王壘、赤崖附近で敵根據地を掃蕩
省境から南進せる部隊は寒家背で
敵遺棄死體七十四の戦果をあげ、
更に宇庄附近の掃蕩を續行。●洞
庭湖北岸に作戦中のわが軍は九日
正午敵第六十七軍の本據肖家灣を
占領、第六十七軍長余念慈ほか首
腦部を捕虜とした。●現地軍では
去る四月廿日より冀西軍區の第四
分區に開始された敵司令部覆滅作
戦および一日より電撃奇襲の火蓋
を切つた同軍區第三軍分區擊滅作
戦を併せ「冀西作戦」と呼稱する
●九日朝來敵七十三軍の十五師、
七十七師、暫編五師、百六十一師
の四個師を安郷、南縣以南地帯白
埠口、三仙湖市、丁家集、肖家灣
を結ぶ圈内に完全に包圍し、これ
に熾烈極まる銃砲火をあげせ、空
より呼應する航空部隊は巨彈の雨
をあげせあるひは舟艇突進の精銳
部隊は隨所に敵を捕捉殲滅しつゝ
あり、かくて包圍網は次第に壓縮
され今や敵四個師刺滅の運命は刻
々迫りつゝある、この猛攻撃にお
いて撃沈せる敵船舶百トン級三隻
撃破炎上せるもの七十隻、大中破
七十隻である。●安郷占領後敵

を追つて南下したわが精銳諸部隊
は九日十二時には安郷南方二十四
キロの肖家灣に突入、水陸兩方面
から算を亂して退却する第七十七
師、第六十一師の一部敵約二
千はみるゝ殲滅され、牙城南縣
に突入した。●梅田湖附近の敵堅
陣を突破した〇〇部隊吉松部隊は
一舉に荷華市を攻略し、さらに南
下して九日未明以來番咀(南縣西
南十キロ)に據る敵八百と交戦壯
烈なる肉薄戦の後これを潰滅し、
南方に向つて猛攻中のわが部隊に
呼應して九都大河を南下したわが
舟艇機動部隊は九日十六時敵百六
十一師の主力がすでに遁走した南
縣城に無血入城した。●安郷、南縣
以南のデルタ地帯に展開されたわ
が包圍殲滅戦の陰に今次作戦の異
色ともいふべき洞庭湖覆面突進部
隊があり、南下部隊にひそかに呼
應して遠く百六十餘キロの水路を
隱密に迂回し、洞庭湖の北岸より
九日朝突如上陸、陸の包圍圈に代
り二重殲滅鐵環を縮めて多大の戦
果を擧げた。●涉縣盆地を中心に
半徑十五キロに包圍陣を縮めた共
産第十八集團軍司令部および劉伯
承集團軍約一萬の殲滅掃蕩戦は重
圍を脱出せんとする敵に對しわが
諸部隊の猛攻はますます峻烈を極

め、潰亂の敵主力は全く四分五裂
の状態に陥り、省境一帯の山岳を
二十、三十の小集團となつて逃げ
廻り、吳家峽、東陽關、後賈嶺、
魏家灣、杜家窯、大村口、黃煙洞
上麻口、後庄、姚門口、虎山、前
柳家寨に進出してわが精銳の最後
の包圍圈壓縮に俄然戦局は急進展
をみせた。●香港占領地總督部
は目下占領地管區内の經濟情勢に
即應し現行通貨の統制に乗出すこ
とになり、總督令を以て通貨統制
規則を公布、現在流通をみてゐる
香港ドルの使用を禁止し香港の通
貨は軍票一色に統一されることに
なつた。●十八春太行作戦は南部
太行地區に指揮系統を失ひ支離
滅裂となつて辛くも敗走する第二
十四集團軍の殘敵を求めて戦果を
擴大してゐるが、第四十軍長馬法
吾、山西、河南省境で陸鷲にの爆
撃のため爆死確認に意氣軒昂たる
わが精銳部隊は八、九の兩日に捕
虜百三十九、敵遺棄死體百八十七
その他鹵獲品多數の戦果をあげ完
膚なきまでに第二十四集團軍を蹂
躪して九日夜八師の二十二、二十
三、二十四の三旅團をはじめ四十
軍の四十六挺進第隊などの敵大
部隊を包圍、敵遺棄死體五百三十
八。●また一方山西南部の沁河河

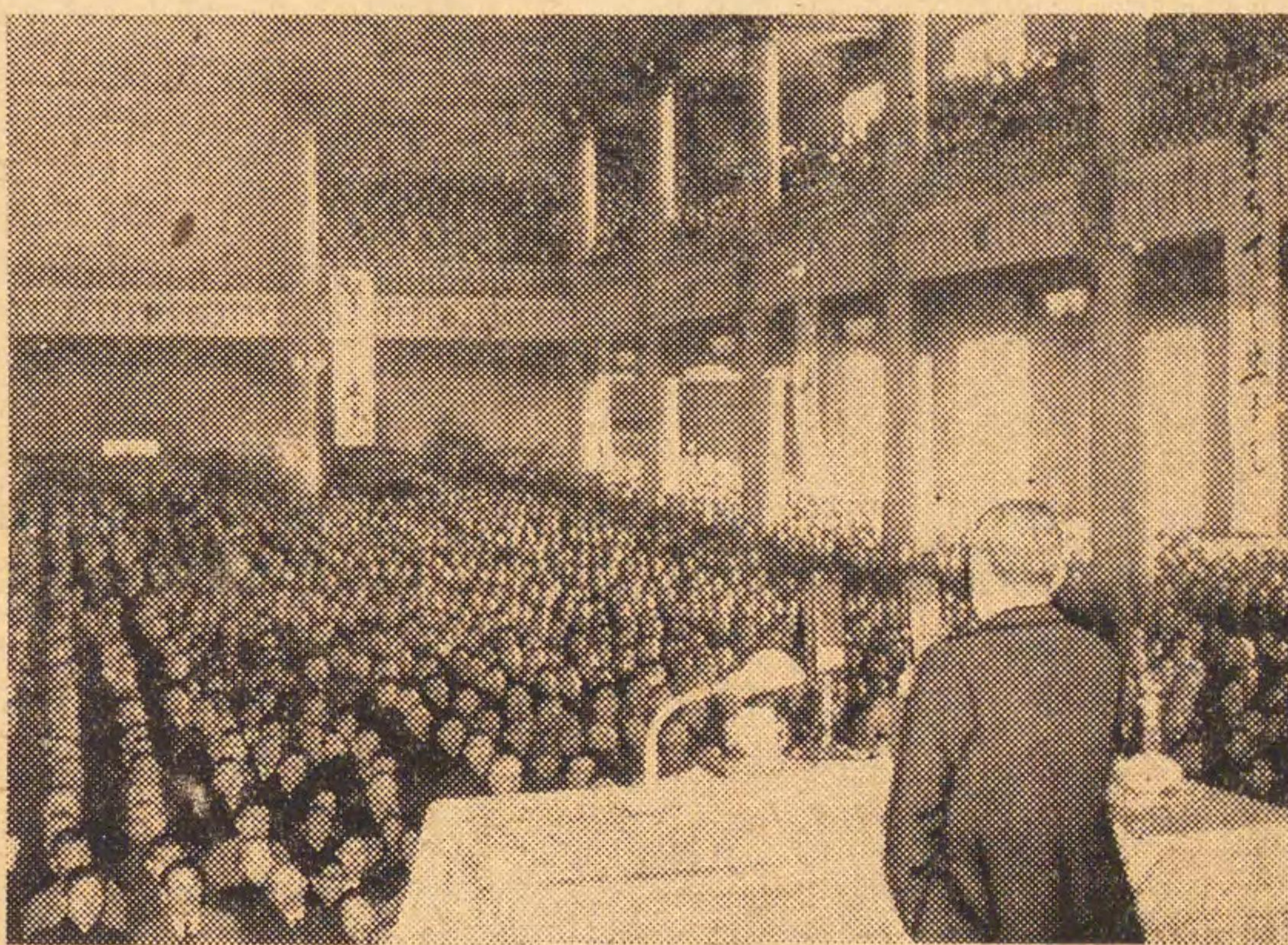
谷の狼賽(潞安西北方八十キロ)
附近を中心に蟠踞する陳賡麾下の
太岳縱隊(獨立第一師)の三千に
對し四月三十日夜半から一齊に行
動を開始した皇軍精銳諸部隊は、
八日横水村(潞安西方五十キロ)
で敵を潰滅、北進部隊と連繫して
狼寨を一氣にたゞきつゝ附近一
帯の敵據點を覆滅掃蕩した、この
作戦に協力せる山西剿共軍は敵の
偽縣政府の所在地たる冀化村(狼
寨北方十キロ)を覆滅かくて太岳
縱隊の根據地は完膚なきまでに粉
砕され、輝く戦果に勇躍奮闘する
わが精銳諸部隊の戦意はいよゝゝ
旺盛に、二旬にわたる難險から難
險の行軍突破の疲れも見せず軒昂
たる意氣は太行山系の全線を壓倒
してゐる。●逞しき氣魄と健康と
をくろがねの肢體に展示する學國
的大體操祭典第九回日本體操大會
は九日明治神宮外苑競技場の中央
大會を初め、全國一千四十會場に
二百三十萬餘人を動員して一齊に
開催され健康日本の威容を遺憾な
く發揮し強兵健民への演練を展
開した。●東部戦線ウエルキエ・
ルキ地區の獨ソ兩軍は八日夜大規
模の遭遇戦が勃發、獨軍の猛反撃
により大損害を被つて撃退したが
ソ聯空軍は九日四十一機を喪失。

●チュニジャ戦線ビゼルト南部地区では樞軸軍は優勢なる敵の攻撃を阻止してゐるが、チュニス市内の樞軸軍は同地東南陣地へ撤退したが樞軸軍はチュニジャ沿岸で敵廿七機を撃墜。伊軍も八日ポーン岬一帯の半島に撤退した。

五月十日

●日本航空部隊はミルン湾を爆撃
●去る五日敵第六戦区司令官孫連仲麾下第廿九集團軍の包圍殲滅をめざして一擧洞庭湖北岸地帯を席巻したわが精銳部隊は九、十の兩日にわたり藕池口、九都兩運河間に無數に放射された水路網地帯に第七十四主力四萬を完膚なきまでに壊滅。●畏き邊りでは十日新制官立師範學校發足後初の校長會議に參集した岡部文相以下菊池文部次官、續國民教育局長はじめ文部省關係局長ら十二名ならびに樺太、朝鮮、臺灣、滿洲を含む全國師範學課長六十四名に拜謁を仰付けられ、會議は午後文部省で開會、文相は皇國民の眞姿の認識體得科學教育の振作を強調した。
●疾風のごとき進撃により晋冀豫赤色邊區軍區諸要衝は悉くわが軍に掌握され、こゝに今次十八春太行作戦第二期作戦の主眼目たる敵

軍政部の指揮系統の破砕はもちろぬ敵諸施設にも大なる損害を與へ清漳河西岸一帯に各種工場は再起不能に陥り、わが軍によりて撃破粉砕された敵側軍事施設の主なる



大阪中央公會堂に於ける「撃ち止む」大講演會の盛況

ものは兵器廠五、兵器修理廠三、兵器庫二、彈藥廠四、手榴彈製造工場五、糧秣廠四、製鐵工場二、製藥工場二、紡績工場三、製紙工

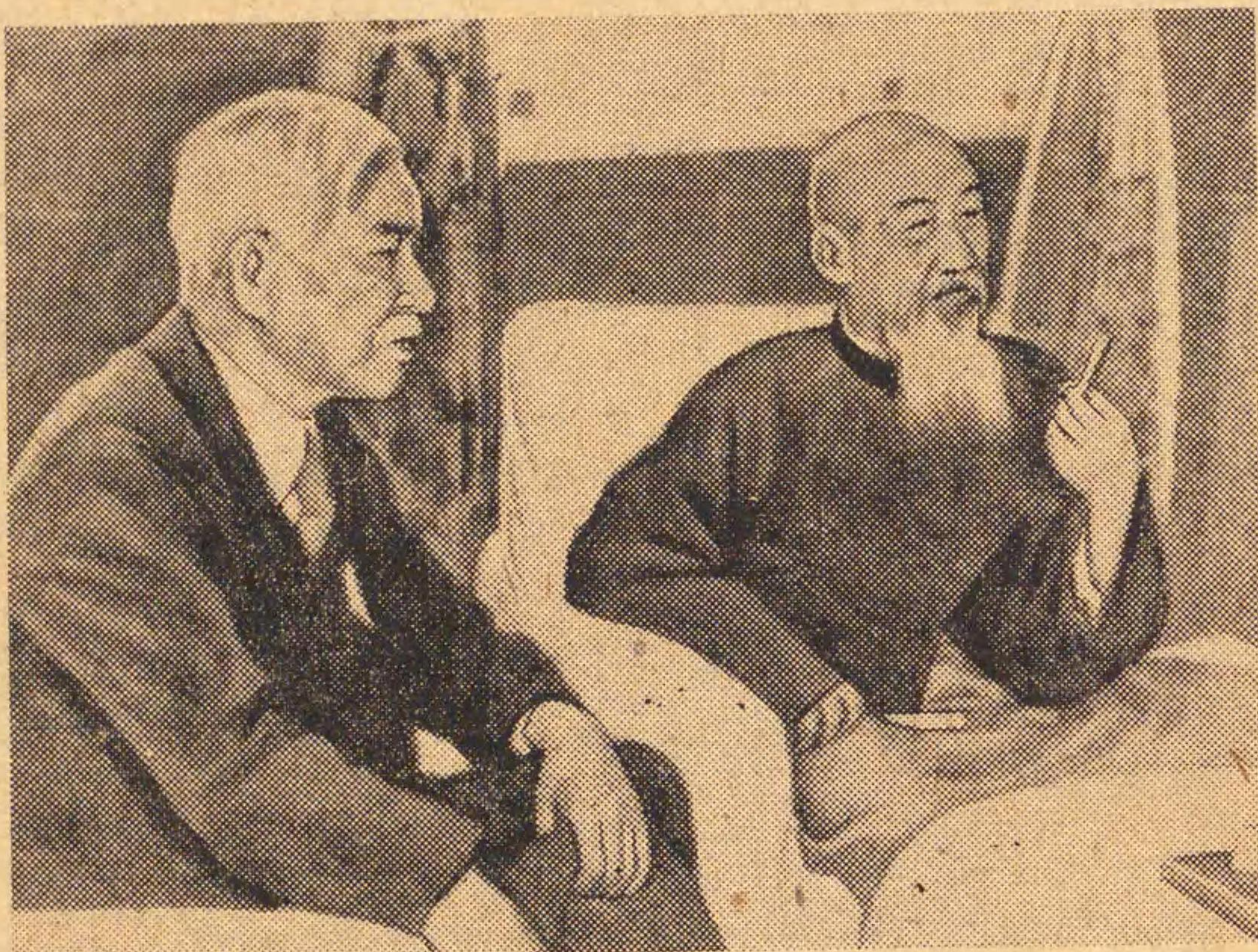
場二、被服廠四。●青木大東亞相マニラ方面視察。●獨空軍はクバン河口地區の防禦戰に不斷に參加し、テムリュウク水域でソ聯快速艇多數を撃沈。●クバン河口地區

の赤軍は新銳戰車部隊を以てノヴォロシースク港東北地方地區で激撃する獨軍との間に激戰を展開、同地區において四月二十九日から五月十日にいたる期間にドイツ地上部隊は赤軍戰車百五十九臺を撃破、鹵獲乃至戰鬪不能とした、バレント海水域においてドイツ爆撃機は三千トン級輸送船一隻を撃沈した、タマン半島戰總の膠着に

焦慮した赤軍は約卅隻の舟艇にて上陸を企圖したが獨空軍により全部撃沈され、他方東部戦線全域の空中戦はいよゝゝ熾烈の度を加へ獨軍は五月二日から八日迄に赤機四百七十四機を撃墜し獨側は卅六機を喪失。●チュニジャ戦線の獨空軍は貨車六十を爆撃、アルゼリヤのボニス港で敵船二隻、北阿沿岸で三隻を撃沈。●國民政府の通貨政策は軍票の新規發行停止ともに着々儲備券による通貨統一を完成したが、舊法幣を和平地區より完全に拂拭したのちも米ドル、英ポンド紙幣及び香港ドル紙幣などの闇取引が一部に行はれてゐる實情に鑑み國府財政部では十日附をもつて財政部佈告を發した。●廣東にて傍受した本日のロンドン放送によれば英印軍のアラカン地區ブチドン撤退につきロンドンの消息筋では次の如く敗戦の理由をあげてゐる。第一はブチドン地區は地形上防備が極めて困難である、第二は英印軍はアラカン地區作戦の當初獲得したラチドン前方の要衝モンドウやコラドンの陣地を強化する餘裕がなかつた、このため英印軍は日本軍の反撃しないうちにラチドンを確保しておくことが出来なかつた、また日本軍の

兵站線を遮断する戰略地點を占領し得なかつたものである、第三は日本軍は得意のジャングル戦によつて防備軍の作戦の裏をかいた、即ち日本軍は數多の小部隊に分れて側面より英印軍の不意を衝き、獲得した陣地は直ちに強化し、次々とこれを要塞化し前進地點には速かに兵力を増強しブチドン、モンドウ間の道路を側面から脅威して英印軍の退却を餘儀なくした、第四は英印軍は次のごとく不利な地位にあつた、即ちまづ英印軍は小部隊に分裂、それぞれ連絡をたれたれ、ジャングルの中に二週間もひそんでゐたため携帯の糧食だけで戦ふことが不可能であつた、次に日本軍は輕食、簡素な糧食でやつてゆけるが英軍の糧食は罐詰類のかさばつたものである、また英印軍は戦傷者なかんづくマラリヤによつて多數の古參兵を喪失し、しかも經驗ある老成なる日本軍と戦はねばならなかつた、第五はアラカン地區は世界で最も瘴癘の地の一つでマラリヤの猖獗地である英印軍が進軍中この病氣の蔓延を阻止することは困難であつた。

●イタリア潜水艦はジブラタル海峡を潜航、ケープタウン港外數十里の海上まで遠征して反樞軸軍の



五月十一日午後十二時五分福岡に着し少慰する氏王。(左)氏郎次菊島高と(右)氏唐揖王員委務政北華年多は。たし瘁盡に設建支北てしと長會員委務政北華年多は

下してハマメに到着、ポーン岬は完全に遮断された模様であるが樞軸軍は同岬を死守して最後の抵抗をなしつつある。●反樞軸空軍は最近ライトニング戰鬪機隊の護衛

をうけた「空の要塞」あるひはリベリターなどの大型爆撃機をもつてシチリア島を爆撃、樞軸戰鬪機隊の餌食となつてゐるが、最近
●中支那方面のわが部隊は洞庭湖畔の重慶軍約七萬に對し進攻作戦實施中のところ五月五日より十一日まで敵遺棄死體一三、一〇〇、俘虜約一、三〇〇、各種大砲一三門、重輕機一四五挺、小銃一、四五八、わが方の損害は戦死一六八名なりと夏季進攻作戦開始一週間の戦果を發表。●十八春太行作戦に後方擾亂の敵に對し九日から十一日まで聞喜東南十五キロ附近で蔣系賈真市匪および華北遊撃隊の四百を撃破。●日本航空部隊は濠洲北部を爆撃し、さらに濠洲北岸沖合で反樞軸護送船團を攻撃。●皇軍はニューギニア敵陣へ猛攻を開始して山岳地帯で激戰が展開濠洲軍は狼狽して潰走したが西南太平洋樞軸軍司令部はニューギニヤ方面の戰鬪再開につき次のやうに發表。『〇〇南方においては前哨地上部隊間に激烈な戰鬪が展開中で濠洲軍部隊は十一日重圍に陥つたが辛うじて日本軍の包圍環を脱した』さらにロイター特派員は『日本軍は〇〇南方の反樞軸陣地にひそかに接近して攻撃を加へ目下さらに前線に新銳部隊を繰出し山岳地帯に激戰を展開してをり

五月十一日

戦況は刻々變化してゐる」と報じてゐる。●帝國海軍航空部隊は十一日ニューギニアのメラウケの敵軍事施設を猛爆十ヶ所以上に大火花を起し大損害をあたへ敵施設の擴充、増強に先だつて連爆しニューギニア戦線に於ける敵の態勢破砕に多大の効果を収む。●前華北政務委員會委員長王揖唐氏は在任中に於ける帝國の援助に對し謝意を表するため國民政府委員として十一日來朝、わが首脳と會見、日華提携につき隔意なき意見の交換を行ふ。●帝國政府は昨十一日開會の閣議において朝鮮同胞及び臺灣同胞につき海軍特別志願兵たるべきものの豫備訓練は昭和十八年度中に之を開始し得る如く準備を進むることに決定した。●東部戦線南部地區における獨ソ空軍の活動はますます熾烈となり獨空軍は十、十一兩日ロストフ、バタイスク地區に集中爆撃を行つたがソ聯側情報も鐵道、車輛などの甚大な損害が認められてゐる、一方ソ聯空軍はドイツの後方兵站線、ことにウクライナに對し爆撃を加へた、ソ聯空軍はタマン半島の獨據點を覆滅せんと攻撃を加へてゐるが、獨軍は犠牲を顧みず同半島を死守し、このコーカス橋頭堡を確保せ

んとしてゐる。●十一日夜チャルはルーズヴェルトと會談の爲にワシントンに到着直ちに會談を遂げ、同道の英軍の代表米軍參謀總長マーンシャル並に軍事顧問リーイと協議を開始したがワシントン會談につきUPロンドン電報はつぎの觀測を傳へてゐる。一、ヨーロッパ上陸作戦の時と所。一、反極軸陣營の諸困難を解決するためスターリン議長を交へ三國會談をとげるための地均し工作。一、空軍その他兵員、器材を太平洋と歐洲戦線とに配分するため「カサブランカ方式」に多少修正を加へること。

五月十二日

●わが荒鷲部隊の精銳は十二日折柄の快晴を利し大編隊をもつて長驅徳山市（常德東南十二キロ）上空に殺到し熾烈極まる對空砲火を冒して敵第二十九集團軍司令部ならびに無電臺に巨彈の雨を浴びせこれを木端微塵に爆砕、さらに機翼を轉じて常德を奇襲、市内、兵器廠、火藥庫、軍需倉庫など敵重要軍事施設を風潰しに猛爆、徹底的に破壊炎上せしめ全機悠々歸還した。●敵米はアラスカからアリユンションの島傳ひに逐次兵力を

増強推進しわが方の嚴然たる守りのあるアツツ、キスカ兩島方面を奪還せんと企圖してゐるが、十二日有力な敵部隊は濃霧に乘じ熾烈



な艦砲射撃と爆撃機の掩護下にアツツ島に上陸を開始しこれに對し同島守備のわが精銳は寡兵よくこれを邀撃して彼我濃霧の中に激戦を展開中である。●山東半島に蠢

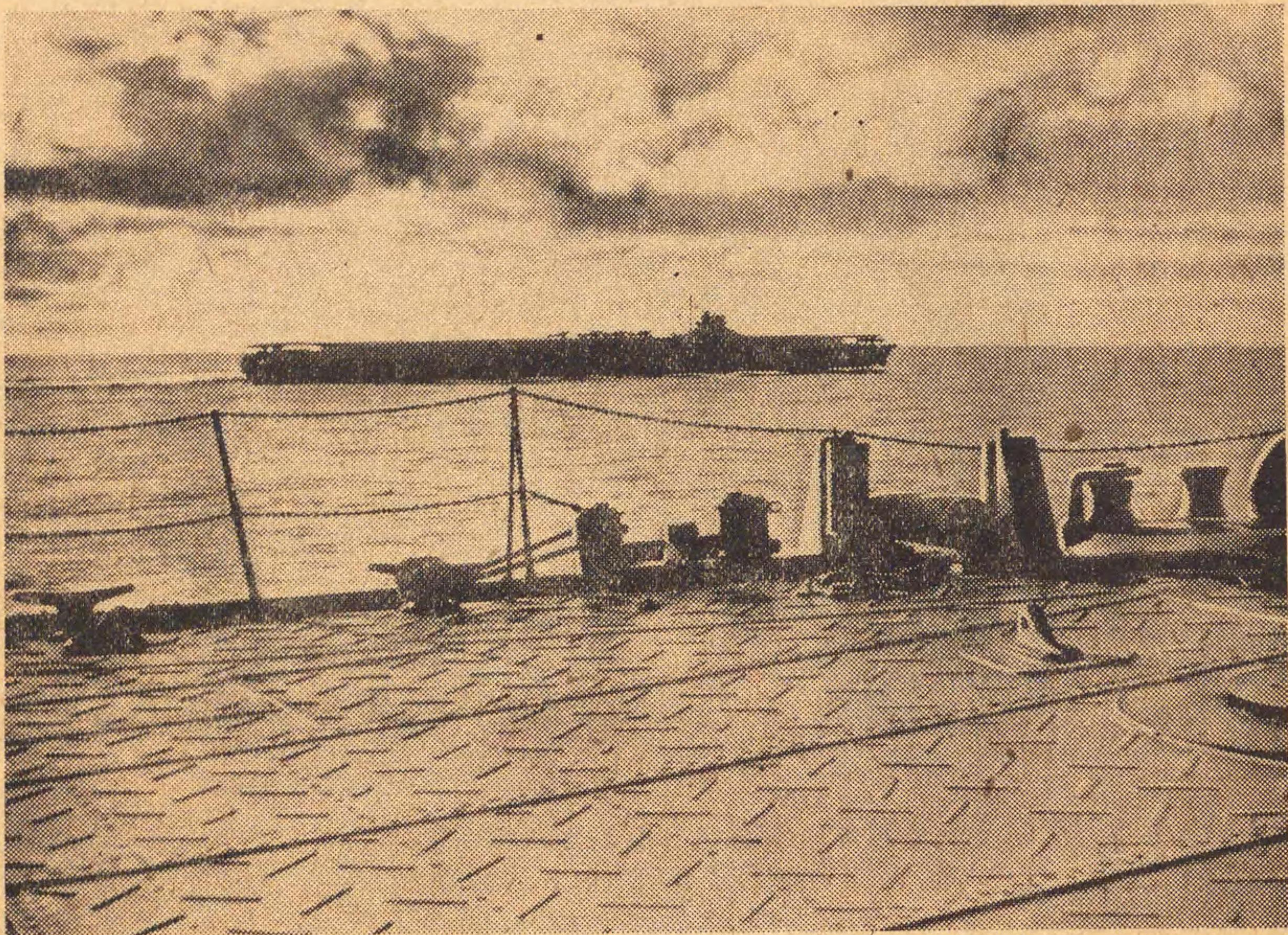
動する蔣共兩軍を掃蕩中のわが精銳部隊四月中の綜合戰果は次の通りである。交戦回数二八、交戦敵匪數三、一九九、敵遺棄死體三六七、捕虜二二八、鹵獲品、擲彈筒一、輕機一、小銃二六九。●太行作戦後方擾亂の敵に對し十二日南偏城（汾陽西方十六キロ）で蔣系雜軍五百を撃ち、周村鎮（澤州西北十五キロ）で共産軍を殲滅。●冀政會では學國的政治力の一段の強化を計るべく會内機構の改革を斷行、新機構に基づく陣容の刷新強化について阿部總裁は十二日最後の銓衡を終り總務會長に前田米藏氏、代議士會長に小泉又次郎氏に決定。●北氷洋海岸においてドイツ空軍部隊は三千トン級商船一隻を撃沈、快速艇一隻を炎上せしめた。●十二日夜英空軍部隊はドイツ西部地帯に爆撃を加へ市民に死者傷者を出し殊にドイツブルグ市では爆弾および焼夷彈による被害が相當大であつた、現在までに判明せるところで右空襲において敵の四發爆撃機三十三機が撃墜された

五月十三日

●湖北前線のわが部隊は昨夜行動を開始して數ヶ所より揚子江を渡河、奇襲上陸を敢行して觀音寺西

艦母空航が我つ立で出へ上洋戦決

影撮員班道報軍海島牧
號二三第濟可許省軍海



我が守備隊奮戦

アツツ島東岸上陸米軍撃滅

米軍はアリユンション列島のアツツ島及びキスカ島を奪還せんと企圖し五月十二日アツツ島に上陸を開始したが、わが軍は寡兵よく之を反撃し優勢な敵に對し甚大なる打撃を與へ、殊に東岸に於ては十二日わが果敢なる逆襲により敵の上陸部隊を撃滅した。

五月廿四日午後四時大本營より【一】帝國海軍航空部隊は五月廿三日アツツ島附近に於て敵巡洋艦一隻を撃破、驅逐艦一隻を撃沈、他の一隻に火災を生ぜしめた。我方損害なし。【二】帝國海軍潜水部隊は五月十二日以後アリユンション方面に行動中の敵艦艇攻撃を續行、廿四日までに敵戰艦一隻、巡洋艦一隻を大破し、艦型未詳のもの二隻を中破せしめたと發表した。

尙ほ大破の戰艦、巡洋艦各一隻は濃霧のため確認は出來なかつたが、潜水部隊の攻撃により撃沈してゐることはほぼ確實と見られてゐる。決戦段階に突入せる戦局に於てアツツ島方面に奮戦しつゝある陸海將兵の溢るゝ攻撃精神とその沈着を學びとり國民今こそ奮起すべき秋である。

齊を奪取、十三日拂曉敵第五十五師の本據枝江を占領、更に茶源寺方面に進攻。●陸鷺は戦爆連合で十三日常徳を襲撃、市内軍事施設

三日夕大舉して湖南省の要衝津市、澧縣を奇襲、わが進攻を恐れ防備に狂奔中の敵を猛爆軍事施設を悉く覆滅した。●西南太平洋ル



江の南の野を席巻する皇軍精銳部隊(江の南戦線) 中村毎日新聞特派員攝

隊はポート・モレスビーの米英軍基地を爆撃。●八日敵がマユ山脈東側の重要據點と特んだブチドンを一舉に攻略した精銳部隊は引

一、カンスワ號およびニュージールランドのボルヴェット艦モア號であることか判明したとのみ發表。●米新空母コレヒドールが太平洋岸のヘンリー・カイザー造船所で進水。●西南太平洋反樞軸軍司令官マックアーサーと同艦隊司令官ハイゼーは過般來西南太平洋反樞軸陸海軍の協議をとげ十三日終つた。●五月十三日夜クバン地区ノヴォロシースク東北方の赤軍は獨軍と交戦中危機に陥つた。●反樞軸空軍は十三日大型爆撃機の編隊をもつてナポリ、レギオ、カリアリ、メツシナ、オーガスタの各地を空襲、特にサルジニア島のカリアリでは二回にわたる攻撃を受け損害は甚大であつたが、來襲機のうち七機は地上砲火により他の七機は空中戦で撃墜された。

五月十四日

●中支軍は五月上旬江南に對して進攻を開始し洞庭湖畔に敵四個師を撃滅し引續き澧縣津市北方地區に新なる敵五個師を包圍。●江南の山野に敵第十集團軍撃滅作戦を展開中の地上精銳部隊に呼應しわが荒鷺部隊は、十三日折から悪天候を衝いて○○基地を出動、孟稽寺附近の峻嶮に據りわが地上進

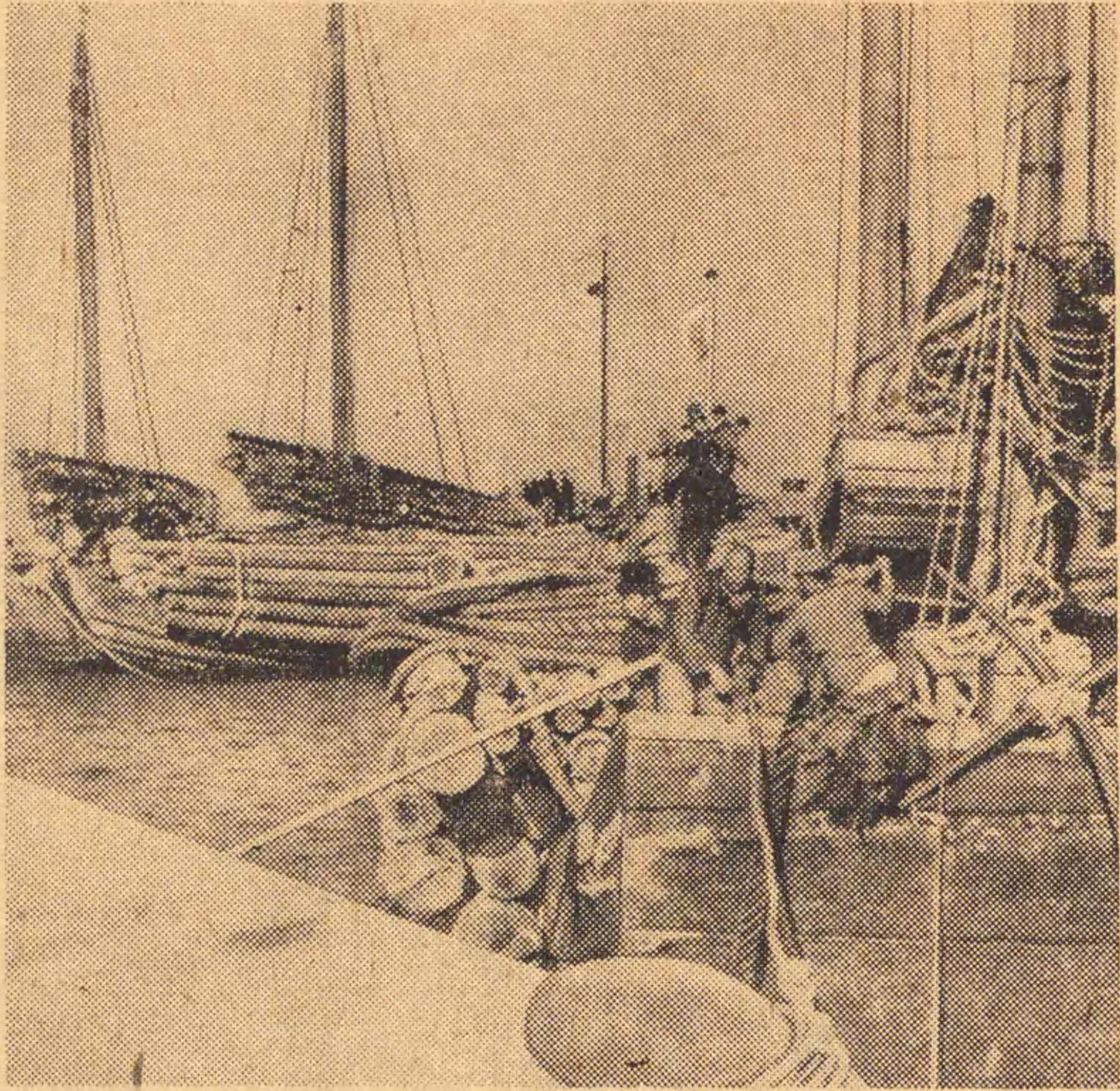
を徹底的に爆碎し又徳山市を爆撃燃料倉庫を爆破炎上せしめて全機無事歸還。●十二日敵第六戰區の牙城常徳、徳山を猛襲し赫々たる戦果を収めたわが陸鷺は引續き十

ツセル島附近で日米大空中戦が行はれ、敵グラマン戦闘機三十四機P 38一機、P 39三機、計三十八機を一舉に撃墜し、わが方も二機の自爆機を出した。●日本航空部

て總兵力は少くとも二十五師團五十萬に上るものと見られる。●米國は四月七日のフロリダ島沖海戦の損害の一部を發表して米國駆逐艦アアロンウオード、米國タンカ

氏は十四日午前十時宮中に参内、天皇陛下に謁見仰付けられ恭しく來朝の御挨拶を言上、これよりさき午前九時十分東條兼攝陸相を訪問、正午には秦參謀次長の招宴に出席、午後は賀屋藏相、安藤内相鈴木企畫院總裁、津島北支開發總裁、結城日銀總裁をそれぞれ歴訪した。●伊海空軍は開戦以來地中海水域で反樞軸潜水艦九十五隻を撃沈。●英有力艦隊は十四日朝ンチリア海峡の伊要塞島パンテレリア島に對して英艦隊最初の砲撃を加へた。●西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊がポート・モレスビーを初めニューギニア島の反樞軸軍基地に對し猛烈極まる爆撃を敢行したと敵側發表。十四日の爆撃はその範圍が頗る廣範圍にわたつた點及びその爆撃が極めて猛烈だつた點、近來稀な大爆撃だつたことを認めてゐるが、例により反樞軸側の損害は發表してゐない。

●わが軍はさきに西隴海線陽山東南方地區において將系九十二軍殲滅作戦を敢行赫々の大戦果を収めたが、緑川、佐々木、田村、菱山海野各討伐隊はさらに同方面の徹



戦時輸送協力に力した滿洲材運搬船の真実。戦時輸送協力に力した滿洲材運搬船の真実。

らびにこれに一體協力する中國側武装團體の四月中匪掃蕩綜合戦果は、交戦回数三八、敵交戦兵力五、五〇三、覆滅施設一九、別決回数八〇五、遺棄死體四二九、俘

虜一七四、鹵獲品多数。●敵第二十九集團軍四個師を洞庭湖湖畔に撃滅した中支軍精銳部隊は、十二日突如新行動を開始洞庭湖方面より北上する○○精銳兩部隊と揚子江方面より南下する新鋭兵團の水も漏さぬ協力作戦により十四日正午すでに澧縣北側地區に西齊(公安西方四十キロ)孟稽寺(澧縣東北十三キロ)大扁湖(公安北方二十キロ)を結ぶ大包围網を完成、頑強に抵抗する敵第四十三、第一百十八、第一百廿一の三ヶ師と激戦を交へてその約二千を壊滅せしめ十四日拂曉遂に孟稽寺を占領さらに北進中である。●現地軍ではさる五月敢行された敵第二十九集團軍殲滅戦および引つづき展開されたつある今次澧縣および津市北方地區の敵第十集團軍殲滅作戦を併せて「夏季進攻作戦」と呼稱する。●荒鷺は大舉ニューギニアのオロ灣を爆撃、邀撃する反樞軸空軍戦闘機隊と熾烈な空中戦が展開されミロン灣を猛爆。●海鷺はガダルカナル島敵の軍事施設を攻撃し十ヶ所に以上大火災を起し甚大なる損害を與ふ。●國民政府委員王揖唐

五月十五日

●東久通宮盛厚王殿下と照宮成子内親王殿下と御婚儀勅許の旨宮内省發表。●洞庭湖畔作戦より十二日鋒を轉じて北進を開始した最右翼部隊は新編二十三師を隨所に撃



を品糧食に民島が士勇の隊戦陸軍海國帝の闘奮に戦前方南
くよに士兵本日な切親は達供子、でろことるゐてへ與ち頗
。るゐでん喜に常非てしと々嬉み園をんさ隊兵きつな

破し中央部隊は十三日孟溪寺を攻
略、附近の敵四十三師、百十八師
百二十一師約二千を包圍して十四
日拂曉これを完全に殲滅し、十五
日未明來楊林市、新河市の線に進
出した左翼部隊は太平洋に沿ふて
一路北進を續けて東港附近の敵陣
を突破。●敵第十集團軍の中樞據
點公安（石首西北方六十キロ）は

十五日未明わが北、東、南の三方
面よりする猛攻撃によりついに陥
落、頑敵數百を捕捉殲滅した。●
澧縣以東地區の敵第十集團軍の主力
を包圍したわが軍は、十四日以来
包圍圈内の敵約三萬に熾烈なる砲
火を浴びせて漸次殲滅しつゝある
が狼狽した敵は早くも湖北の要衝
公安縣城を捨て、楊林市、新河市

の各軍事據點を放棄して雪崩を打
つて西方に潰走せんとしてゐる
が、十五日西齊北方地區における
わが南下、北上兩部隊の握手によ
り完全に退路を遮断され、逃げ場
を失つて隨所に殲滅されつゝあり
敵第十集團軍の運命はもはや風前の
灯にひとしく、いまやわが包圍殲
滅戦は最高潮に達した。●日本放

送協會は十五日午前東京丸ノ内工
業俱樂部で第十七回總會を開き、
會長に下村宏氏を擁し臨席の天羽
情報局總裁は就任以來の第一聲を
放ちラジオの威力と海外放送の重
要性につき演説。●タンジールよ
りの情報によればアルジェーの佛
北阿傀儡政權はチュニジアを同政
權の管轄下に置き保護國となす旨
公表、同時にチュニジア在住の全
佛人は即時軍事動員された、また
チュニジア國王アーメッド・ベイ
殿下はチュニス郊外で佛軍の保護
を受けてゐたが、今回佛北阿傀儡
政權主席ジローによつて奪位され
同殿下の甥に當るモハメッド・エ
ル・アミンを即位せしめたと傳へ
られる、またアルジェー來電によ
ればチュニジア軍法會議は十五日
缺席裁判によりチュニジア總督エ
ステヴァ提督ならびにクリスチヤ
ン・ド・ジョン・エー氏らを含むヴ
イシー派高官五名に對し「樞軸と
協力した」廉により死刑を宣告し
た。●四月十六日東京發南方地域
視察中の青木大東亞相は約一ヶ月
にわたりくまなく南方諸地方を巡
歴して十五日歸京。

大東亞戦争日誌（昭和十八年一月
一日より五月十五日まで）終。

アッツ島にて最後の肉弾突撃

敵二萬を邀撃し全員玉碎 傷病者は自決し通信杜絶

大本營にては五月卅日十七時次の如く發表し
た。一、アッツ島守備部隊は五月十二日以来極
めて困難なる状況下に寡兵克く優勢なる敵に對
し、血戰繼續中のところ五月廿九日夜敵主力部
隊に對し最後の鐵槌を下し、皇軍の神髓を發揮
せんと決意し、全力を擧げて壯烈なる攻撃を敢
行せり、爾後通信全く杜絶、全員玉碎せるもの
と認む、傷病者にして攻撃に参加し得ざるもの
はこれに先立ちことごとく自決せり、わが守備
部隊は二千數百名にして部隊長は陸軍大佐山崎
保代なり、敵は特殊優秀裝備の約二萬にして、
五月廿八日までに與へたる損害六千を下らず
▲二、キスカ島はこれを確保しあり。

皇軍の傳統的精神と

日本武士の名譽を保持

アッツ島の皇軍部隊は、敵と血戰二旬、遂に
守備隊は悉く玉碎した、その壯烈なる最後は眞
に鬼神をも哭かしむるものがあり、皇軍の神髓
を發揮して餘すところがない。僅か二千數百の
寡兵をもつて二萬と號する大敵とわたりあひ、
あらゆる惡條件のもとに半月にわたつて健闘を
つづけた勇士達は玉碎のほかに途なきを確認
し、後顧の憂ひなきにいたつて、敵主力と最後
の一戦を行ひ、そこから一同天に昇つたのであ
る。國民よ、勇士達の雄叫びは聞えるか。
皇軍の傳統的精神と日本武士の名譽とは、か
くのごとくアッツ島のわが守備隊によつて完全
に維持された、銃後のわれらはこの護國の精神
に何をもつて報ひるべきであるか、地にひれ伏
してその勞苦を謝すべきか。否、それは後のこ
とである。

われらは今起つて鬨の聲を擧げねばならな
い。二千數百の背後に一億の大民族の控へてゐ
ることを敵に誇示しなければならぬ。勇士に
報ひる途はそれのみである。

歴戦の山崎部隊長

わがアッツ島守備の部隊長山崎保代大佐は士
官學校卒業後大正六年戸山學校を卒業、同九年
にハバロフスクの戰闘に参加して、はじめて戰
功を樹てたのち同十三年歩兵第十五聯隊中隊長
となり、昭和三年の濟南事變にも從軍して戰闘
に参加した。

昭和五年群馬縣沼田中學校服務、同七年利根
農業學校服務の軍事教官として子弟の訓育に
あたり、支那事變勃發後は同十四年現地部隊
司令部附として勤務し、同十五年ひきつゝき
戰地部隊長として武勳を樹て、アッツ島守備
の部隊長となり、今日におよんだ。本籍は山
梨縣南都留郡未生村、上野義一附籍、三男二
女がある。

果戦合綜の軍海國帝の來以戦開

飛行機	拿捕艦船	潜水艦	魚雷艇	特務艦	驅逐艦	巡洋艦	乙級	甲級	航空母艦 (含水母)	戰艦		擊沈		大破		計	
										米	英	米	英	米	英		
擊破 一六〇七機	米特務艦一、米砲艦一、英掃海艇二、英蘭魚雷艇各一、蘭小艦艇二、合計九隻	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	二二八掃海艇	六二掃海艇	一艦型未詳	五	二八	二二	二二	二二	二二
計 四八二六機	▲船舶五〇三隻 (二二〇、〇〇〇噸)																

(るよに表發營本大) 在現末月五年八十和昭

陸鷲チツタゴンを急襲

加藤軍神の命日に贈る大戦果



プチドン、モンドウ一帯を制壓し、インドへの戦略態勢を主動下に収めた我軍は加藤軍神がベンガルの海に華と散つた命日なる五月廿二日、陸軍航空部隊をもつてインドの敵前衛基地チツタゴン飛行場を急襲、集結中の敵機のほとんど全部を撃滅する

戦果をあげた、すなはちわが戦連合の航空部隊はアラカン山脈上を突破、午前九時四十分敵の虚を衝いてチツタゴン飛行場に進入すれば数日前からカルカッタ方面より同飛行場に集結中であつた卅數機にのぼる敵機は周章狼狽へ來つて飛上るP40など、瞬時に空中戦を展開、また大型五機を含む地上にある敵機十五機を撃破し、地上敵機の殆ど全部であつた卅四機を撃滅した。

軍神最後の姿

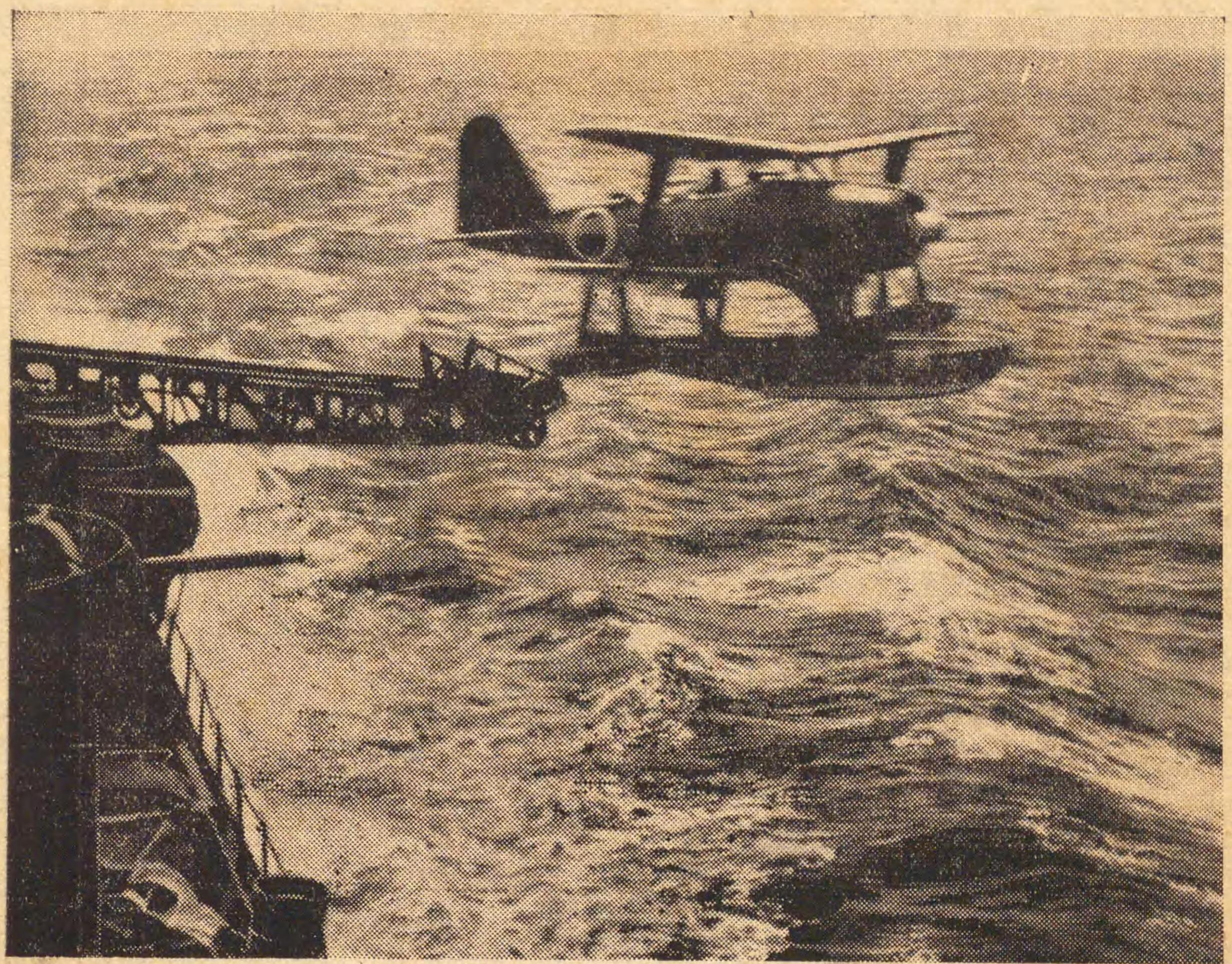
軍身加藤少將逝いて一年、軍神の魂は今なほわれらの血の中に生きてゐる。この寫眞は舊部下ビルマ派遣下村俊治中尉の撮影した加藤部隊最後の姿である。
戦死の日、敵機襲撃がアキヤブ飛行場に來襲の情報を新飛行場にあつて聞いた加藤部隊長は病後の身をいとほず愛機「隼」に飛び乗り群る敵機群に突込んで行つた。寫眞は離陸直前敵機來襲の情報を聞く加藤部隊長(ジャンパー服)と愛機「隼」(陸軍航空本部提供)

十五大海戦

昭和十六年十二月八日大東亞戦争開戦以來昭和十八年五月末までの主な海戦は左の如くである。

- ハワイ海戦(一六・二二・八) 撃沈(戦艦五、巡洋艦一、給油船一)
- ▲ 撃破(戦艦四、巡洋艦六、驅逐艦二)
- 飛行機撃破四百六十四機
- マレー沖海戦(一六・二二・〇)
- 撃沈(戦艦二、驅逐艦二)
- ジャワ沖海戦(一七・二・四) 撃沈(巡洋艦三) ▲ 撃破(巡洋艦三)
- パリ島沖海戦(一七・二・〇) 撃沈(驅逐艦四) ▲ 撃破(巡洋艦二、驅逐艦二)
- スラバヤ沖、バタヴィヤ沖海戦(一七・二・一七) 撃沈(巡洋艦六、驅逐艦八、潜水艦七、砲艦一、掃海艇一)
- 珊瑚海海戦(一七・五・六) 撃沈(戦艦一、空母二、巡洋艦一、驅逐艦一) ▲ 撃破(戦艦二、巡洋艦一)
- 第一次ソロモン海戦(一七・八・七) 撃沈(巡洋艦十三、驅逐艦九、潜水艦三、輸送船十) ▲ 撃破(巡洋艦一、驅逐艦二、輸送船一)
- ▲ 飛行機撃破五十八機
- 第二次ソロモン海戦(一七・八・二四) 撃破(空母二、戰艦一)
- 南太平洋海戦(一七・一〇・二六)
- 撃沈(空母四、戰艦一、艦型不詳一) ▲ 撃破(戰艦一、巡洋艦三、驅逐艦一)
- 第三次ソロモン海戦(一七・一・二二)
- 撃沈(戰艦二、驅逐艦二、巡洋艦十一、驅逐艦三乃至四) ▲ 撃破(戰艦一、巡洋艦三、驅逐艦六乃至七、輸送船三) ▲ 飛行機撃破七十三機
- ルンガ沖海戦(一七・一・三〇) 撃沈(戰艦一、巡洋艦一、驅逐艦二) ▲ 撃破(驅逐艦二)
- レンネル島沖海戦(一八・一・二九) 撃沈(戰艦二、巡洋艦三) ▲ 撃破(戰艦一、巡洋艦一)
- 飛行機撃破三機
- イサベル島沖海戦(一八・二・一七) 撃沈(巡洋艦二、驅逐艦一、魚雷艇十) ▲ 飛行機撃破八十六機
- フロリダ島沖海戦(一八・四・七) 撃沈(巡洋艦一、驅逐艦一、輸送船十) ▲ 撃破(輸送船三) ▲ 飛行機撃破卅七機
- アツツ島沖海戦(一八・五・二二) 撃破(戰艦一、巡洋艦一、艦型未詳のもの二)。

海戦史上未曾有の大戦果



敵艦船九八九隻撃沈破 屠る敵機四八二六機

帝國大本營にては第卅八回海軍記念日の前日五月廿六日次の如く新戦果を発表した。【一】帝國海軍部隊が五月五日以後同廿四日までに撃沈せる敵船舶は潜水艦によるもの油槽船二隻(三萬噸)。貨物船六隻(五萬七千噸)。運送船一隻(二萬五千噸)。飛行機によるもの運送船四隻(九千四百噸)。計十三隻(十一萬一千四百噸)。【二】帝國海軍部隊は四月一日より五月廿日までに敵潜水艦十七隻を撃沈した。

世界青史に冠絶

開戦以來一年有半にして帝國海軍は緒戦のハワイ海戦の凱歌以來歴戦完勝の榮光に輝き今回の未発表の潜水艦十七隻撃沈、船舶十三隻撃沈の戦果を加算し、艦艇五百五隻撃沈破、船舶四百八十四隻撃沈破、同五百三隻拿捕、飛行機四千八百廿六機撃破する世界戦史未曾有の武功を樹立した、その武威は今なほ嚴然として北はアリューシャン、南はソロモン群島ならびにニューギニアにわたり廣大なる太平洋とインド洋を制壓してゐるのだ、これこそ世界青史に絶する戦勝といふべくその作戦の豪壯雄大にしてわが大東亞共榮國を確保せしめてゐるのは力強き極みである。寫眞は艦上を離れて素敵の壯途に就くわが水上機。海軍省許可濟第三二號。

大東亞戰爭記録畫報續篇(終)

大東亞戰爭回顧録

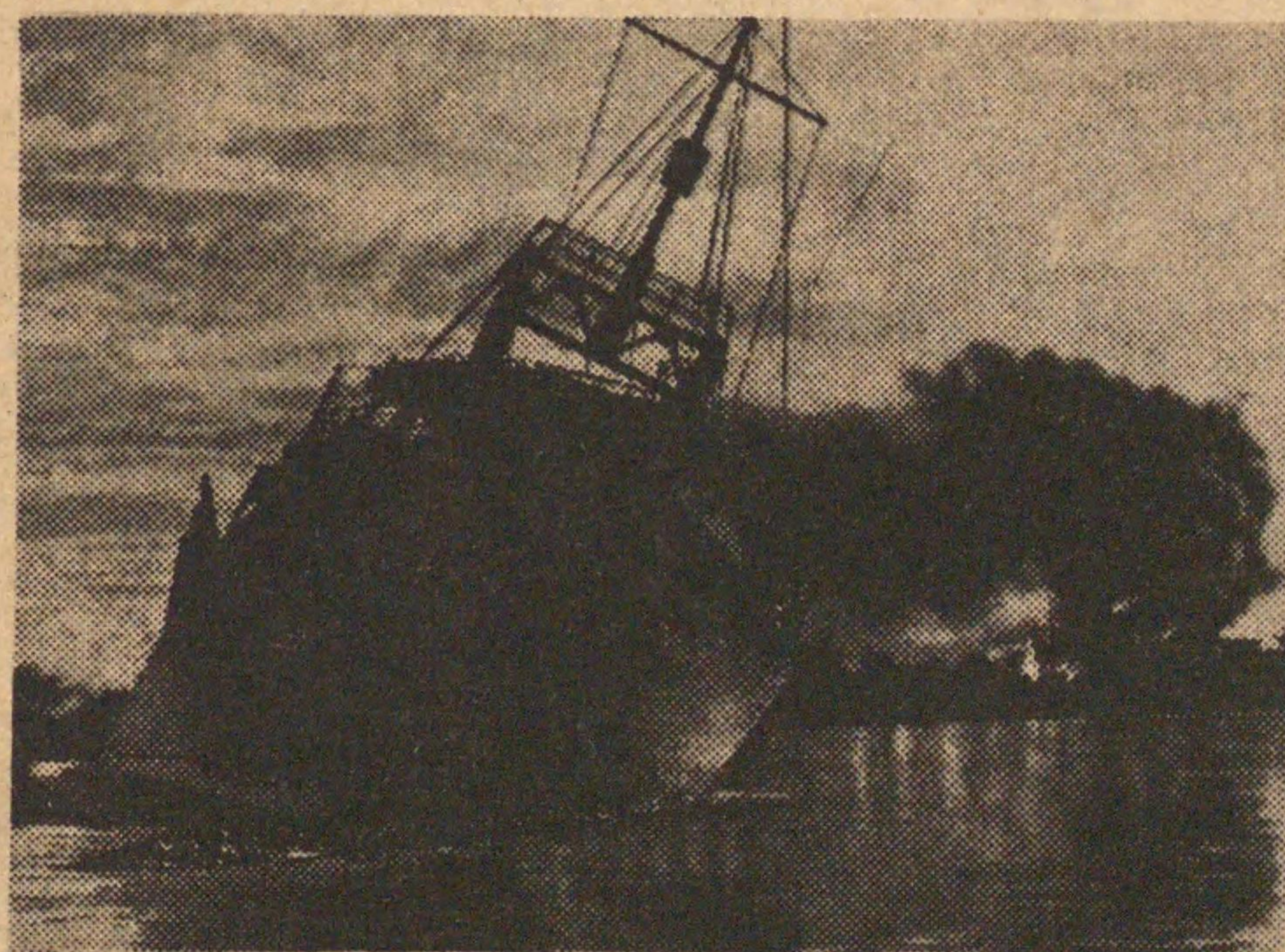
- 昭和十六年十二月
- 八日 米英に對し宣戰布告の大詔發、大東亞戰爭勃發。▲わが海軍航空部隊ハワイ眞珠港を奇襲、米太平洋艦隊全滅。▲皇軍香港攻撃開始。
 - ▲マレー半島へ奇襲上陸。
 - 十日 マレー沖海戦で英艦隊ブリン・ス・オブ・ウエリス及レバルス撃沈、英東洋艦隊主力全滅。▲比島アパリ、ガイガン及グナム島へ皇軍上陸。
 - 十二日 グナム島占領。▲九龍占領。
 - ▲ルソン島レガスに皇軍上陸。
 - 十七日 皇軍香港島へ敵前上陸。
 - 十九日 ベナン島攻略。▲香港ビクトリアビーク占領。
 - 廿三日 ウエーキ島完全占領。
 - 廿五日 香港の英軍無條件降伏▲ボルネオ首都クチン占領。
- 昭和十七年一月
- 二日 比島首都マニラ完全占領。▲パタアン半島要塞攻撃開始。
 - 六日 マレーの要衝カンバル占領。
 - 八日 我潜水艦米水上機母艦ラングレイ撃沈。▲マレー西海岸の要衝シジョン・マリム占領。
 - 十二日 米空母レキシントン撃沈。
 - 十五日 マレー半島のマラッカ占領。
 - 廿三日 皇軍部隊ラポール及びカビエンダに敵前上陸。
 - 廿四日 ボルネオのクワオ占領。
 - 卅一日 ビルマのモルメン、マレーのジョホール・バハリ、ボルネオのタナゴト占領。
- 二月
- 三日 海鷲ストラバヤ初機撃、敵機八十五機を撃破。
 - 十日 新嘉坡テンガ飛行場占領。
 - 十三日 シンガポール市總攻撃開始。
 - 十五日 英軍無條件降服シンガポール陥落。
 - 廿日 パリ島東方にて敵艦七隻撃沈破。▲チモール島に敵前上陸。
 - 廿四日 大島島へ來襲の敵巡二隻、驅逐艦一隻大破撃退。
- 三月
- 二日 陸軍部隊ジャワ島に強行上陸。▲海軍部隊インド洋上で米巡マープルヘッド撃沈。
 - 五日 ジャワ島バイテンゾル占領。
 - 六日 特殊潜航艇によりハワイ眞珠港強襲九軍神の偉功發表。
 - 八日 ジャワ島敵軍無條件降服。▲ビルマの首都ラングーン占領。
 - 廿三日 皇軍アンダマン島ボート・ブレアに上陸。
 - 卅一日 インド洋上クリスマス島占領。▲ニューギニア北半を占領。
- 四月
- 三日 パタアン半島總攻撃開始。
 - 五日 海軍部隊コロムボを強襲。
 - 九日 英空母ハミズ撃沈。
 - 十一日 比島パタアン半島完全攻略。
 - 十八日 京濱地方、名古屋、神戸襲撃の米機を撃退。
 - 廿九日 ビルマのラシオ占領。
- 五月
- 一日 ビルマのマンガレー占領。
 - 七日 コレヒドール島要塞攻略。
 - 八日 珊瑚海海戦で大勝利を博す。
 - 十三日 印緬國境カレワで敵二萬撃滅
 - 卅一日 我が特殊潜航艇濠洲シドニー港とマダガスカル島デイエゴ・スワ
- 六月
- 七日 アリニューシヤン列島のキスカ島占領、翌八日アツツ島占領。
 - 十五日 大陸の精銳部隊官山占領。
 - 十八日 重慶軍浙西突擊隊第三大隊長 秦克武中佐部下と共に歸順。
 - 廿四日 わが中支軍麗水縣城及び同地飛行場占領。
- 七月
- 二日 わが海軍陸戰隊インド洋ニニバル群島占領發表。
 - 十日 浙江作戦部隊青田占領、翌十一日温州占領。
 - 廿九日 重慶空軍の根據地桂林急襲大戦果を擧ぐ。
- 八月
- 三日 浙西作戦部隊松陽占領。
 - 七日 第一次ソロモン海戦、敵艦船四十隻を撃沈破(七日十四日)。
 - 廿四日 海軍部隊は米増援艦隊をソロモン群島洋上に捕捉し敵艦船多數撃沈破の赫たる戦果を収む(第二次ソロモン海戦)。
- 九月
- 十日 わが潜水艦アフリカのモザンビーク沖で一萬噸級英艦を撃沈。
 - 廿二日 平沼、有田、永井三氏の南京訪問特派使節南京着。
 - 三十日 比島作戦に従軍活躍した高砂族に賞詞授與。
- 十月
- 九日 シドニー港攻撃の特別隊四勇士の遺骨鎌倉丸にて横濱港に歸還。
 - 十五日 天皇皇后陛下下榻國神社臨時大祭に御親拜。
 - 廿五日 南太平洋海戦に於て帝國海軍
- 部隊大戦果を擧ぐ。
- 十一月
- 六日 山西省方面作戦部隊の大戦果發表。▲秦國大洪水に付五百萬圓に相當する見舞品を送る。
 - 十日 支那方面艦隊司令長官に吉田善吾大將親補せらる。
 - 十四日 第三次ソロモン海戦に於ける大戦果發表。
 - 三十日 帝國水雷戦隊は夜間ガダルカナル島ルンガ沖の敵有力部隊を強襲し大戦果を擧ぐ(ルンガ沖夜戦)。
- 十二月
- 五日 大東亞戰爭一周年記念行事本日より七日まで開催。
 - 九日 馬來をマライ、パタビヤをジャカルタと改稱する旨情報局發表。
 - 二十日 國民政府主席汪精衛氏來訪。
 - 廿二日 膠東作戦に於ける大戦果發表
 - 廿五日 大島島所在部隊は來襲の敵機十機を撃破。
 - 卅一日 ニューギニア方面帝國航空部隊は同島のメラウケを攻撃し敵航空基地を破壊し其使用を不可能ならしむ。▲昭和十七年度北支軍の綜合戦果發表

大東亞戰爭記録畫報續篇
昭和十六年六月十五日印刷 定價 三圓五拾錢
昭和十七年六月二十日發行 含特別行爲稅
大阪市南區上本町二丁目六番地
發行所 大阪出版社
編輯兼 英文大坂毎日學習編輯局
發行人 代表者 島屋政一
出文協承認 ア四七〇六〇七號
會員番號 一〇五〇二二番
配給元 日本出版配給株式會社
電話 大坂 七二二

英大文阪每日學習號編輯局編

每日新語辭典

本書にはオーソリチー、基本産業、サスペンス、公益優先、リンク制、ロードショウ、紙の弾丸、コンツウエルン、ラビリンス、資金凍結、フンク聲明、ヘゲモニー、科學する心、ユートピア、海洋發電、オンパレード、國土計畫、インフレスケール、廣義國防、コンクール、全體主義、民主主義、スボークスマン、コンミュニケ、七つの海、イデオロギー、三民主義、リンク、テロリスト、高大教、カード階級、Uボート、デザント隊、ジオニズム、物動計畫、集團保障、アークード、サボタージユ、廣域經濟、五馬聯盟、新民主主義、ヴァラエテイ、オプザーヴァー、銀幕越境、求償協定、圓ブロック、徳政、高踏的ステートメント、第五列、第六部隊、多角的經營、人的統制、アデプロ、インタービュ、職能代表、鎮靜政策、アングルサム、帷幄上奏規格統一、機甲本部、空中魚雷、九・一八價格、クレヂット、興亞政治、コントロール、經濟ブロック中央集團、國民徵用、ドクトリン、ミュンヘン協定、ラテンアメリカ、シヨック、パツション、ミリオコント等現代流行の新語三千餘に懇切明快な解説を附し、又本辭典の特徴として外來語は皆その語源を示したれば英語の單語を學ぶ上にも眞に好個の参考書である。



マニラ港外に殘骸を晒す敵艦

B列7號判四百頁
縱四寸二分横三寸
洋裝本綴堅牢函入
定價一圓五十錢
送料十二錢

番五七六九} 南話電
番六七八九} ⑩
番六〇五〇三 阪大替振

社版出阪大 區南市阪大 目丁二町本上 所行發

GB541-156
1200403989976

集約済

GB541
156

×
複写

大東亞戰爭記錄叢書全三冊帙入
昭和十八年六月十五日印刷
昭和十八年六月二十日發行
定價金九圓五拾錢

含特別行爲稅

大阪市南區上本町二丁目廿三番地

編輯兼

英文大阪每日學習號編輯局

發行人

代表者 島屋政一

大阪市南區上本町二丁目六番地

發行所 大阪出版社

會員番號一〇五〇二二番

電話南⑨ 九六七五番

九六七六番

振替大阪三〇五〇六番

東京市神田區淡路町二丁目九番地

配給元 日本出版配給株式會社